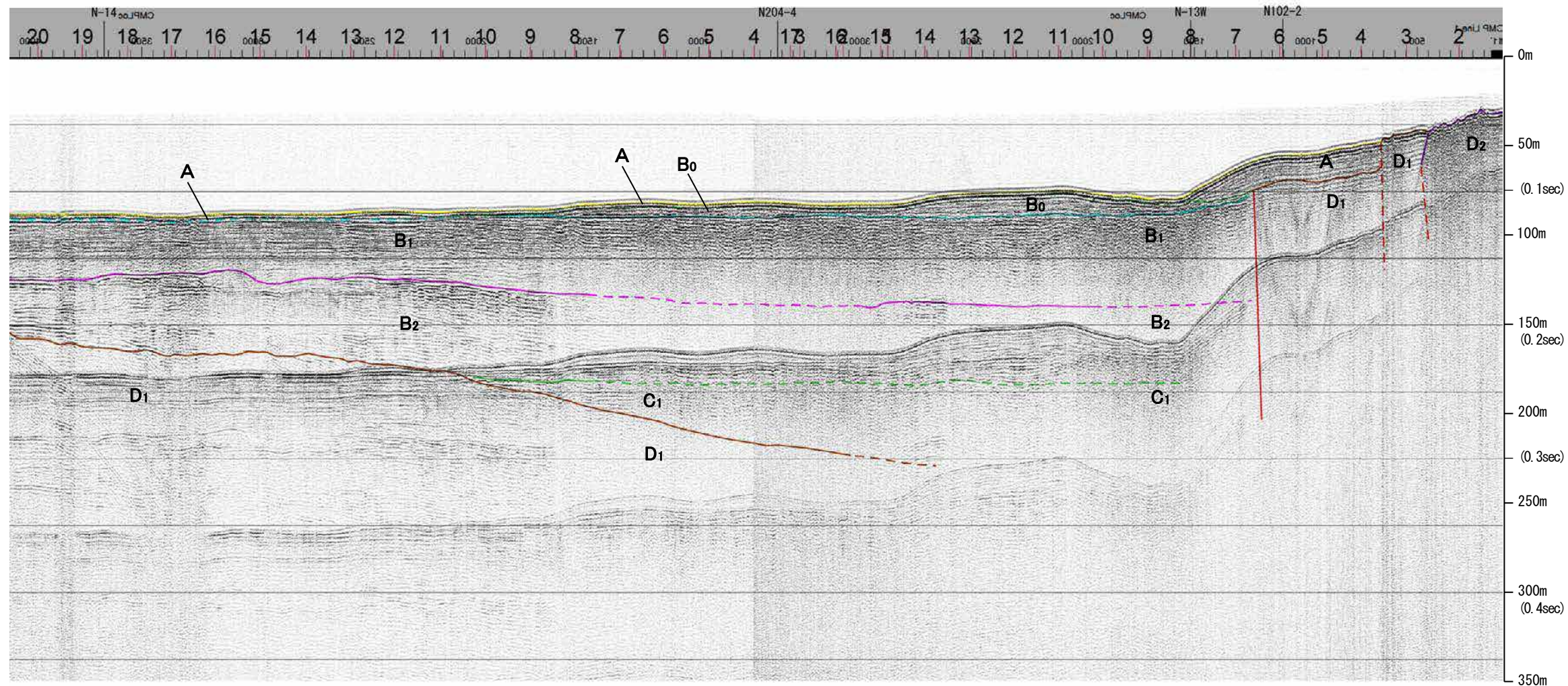


# 産総研ブーマー N26,N26-2

←NNW

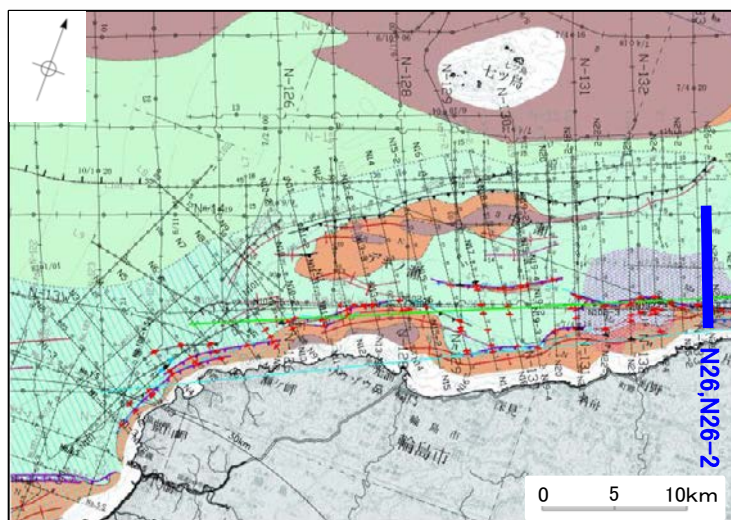
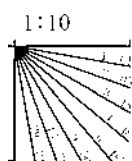
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

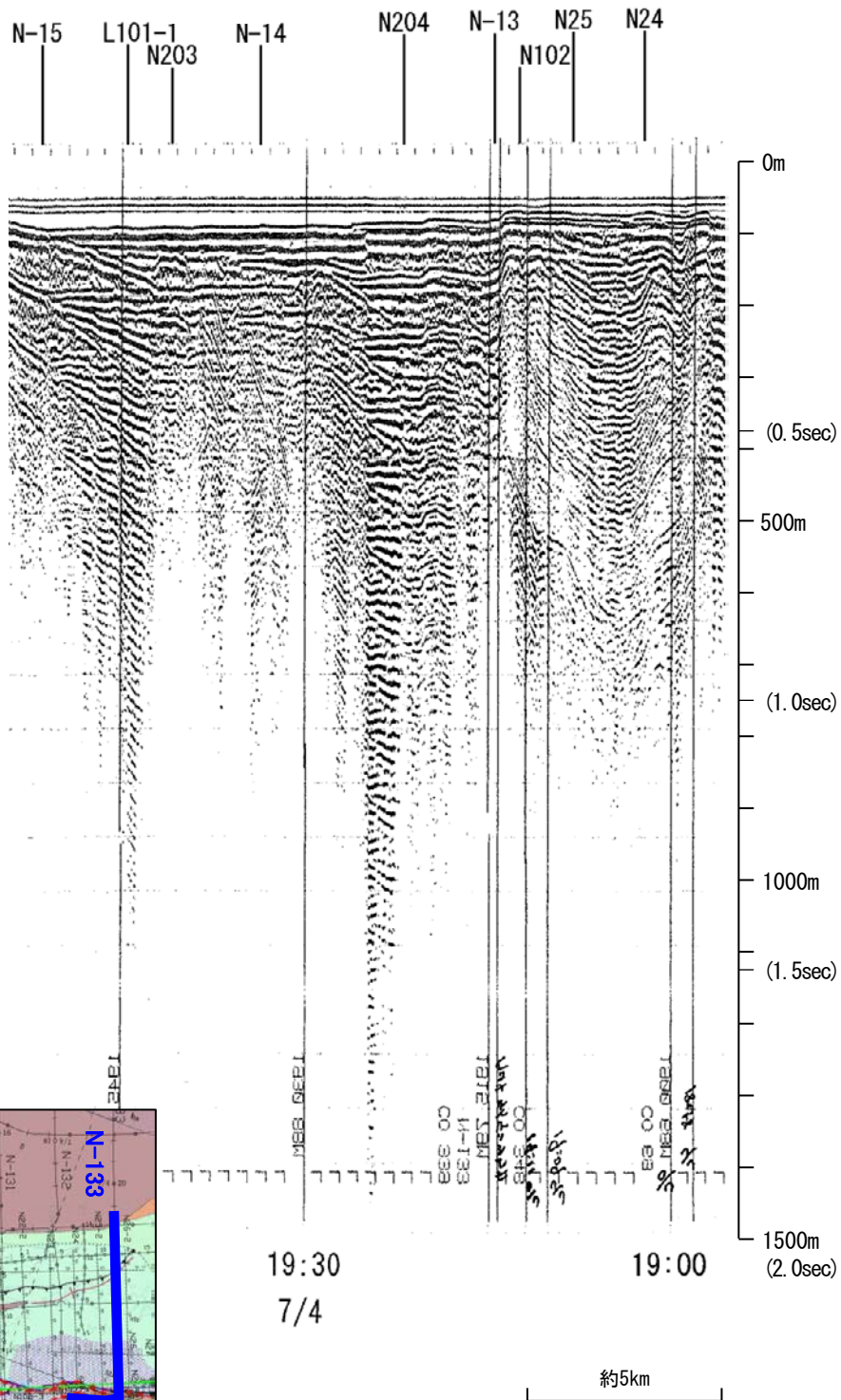


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

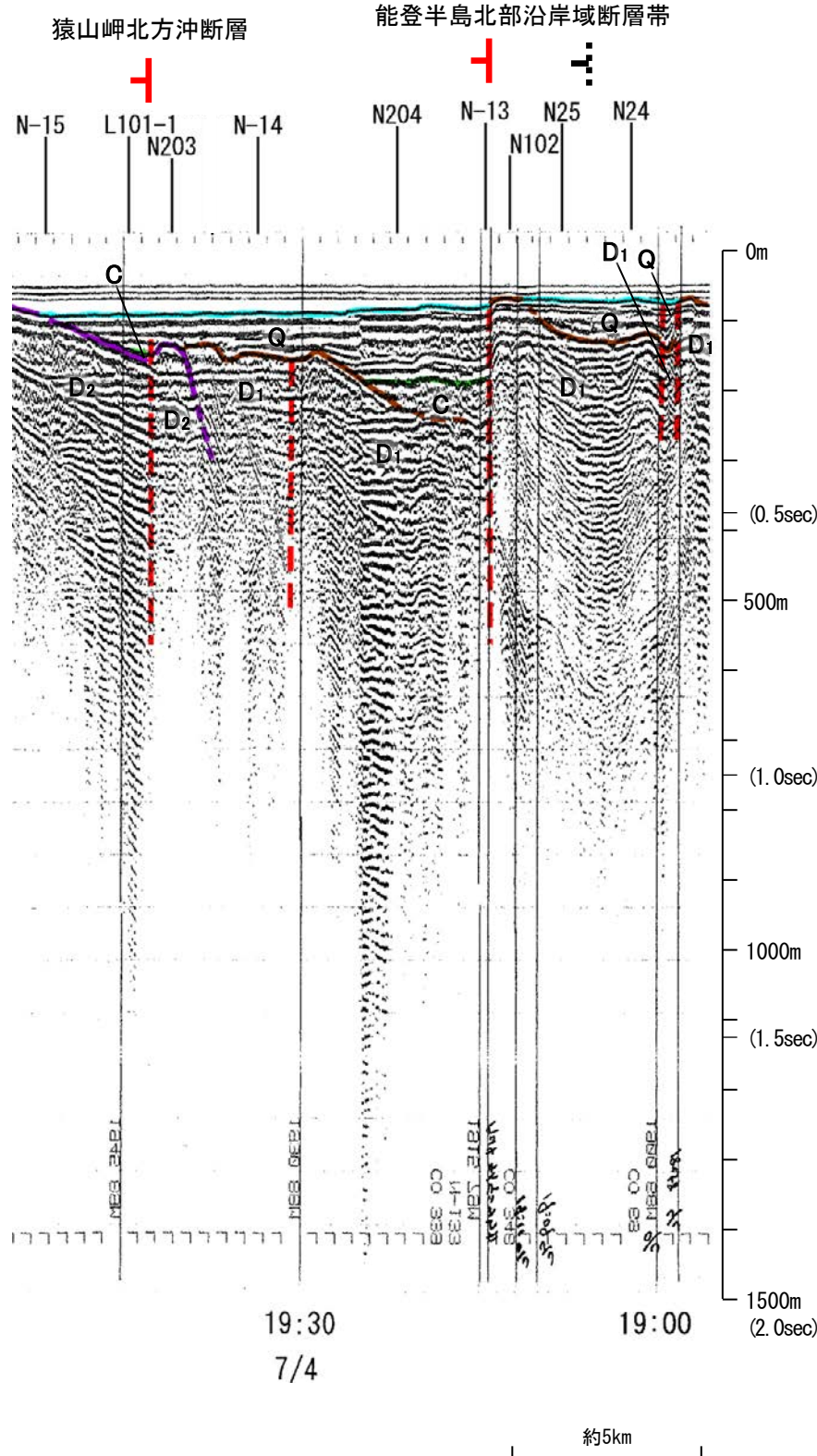


# 地質調査所エアガン N-133

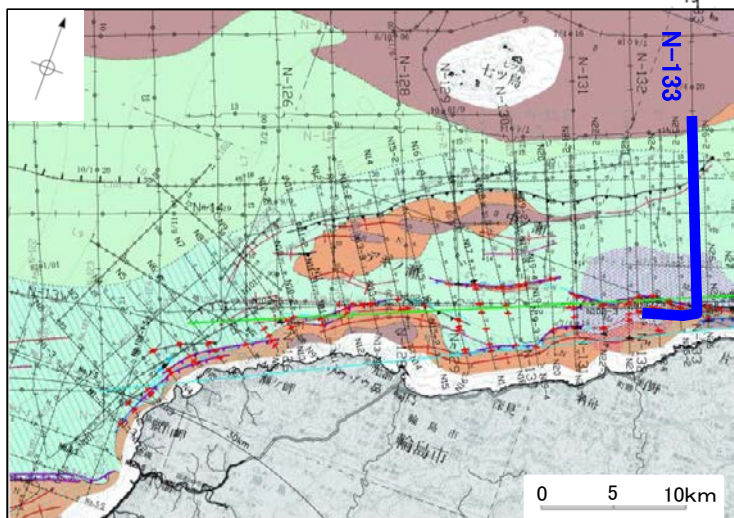
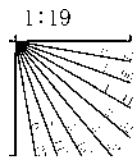
←NW SE→



←NW SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B <sub>1</sub> 層
	中期	B <sub>2</sub> 層
	前期	B <sub>3</sub> 層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

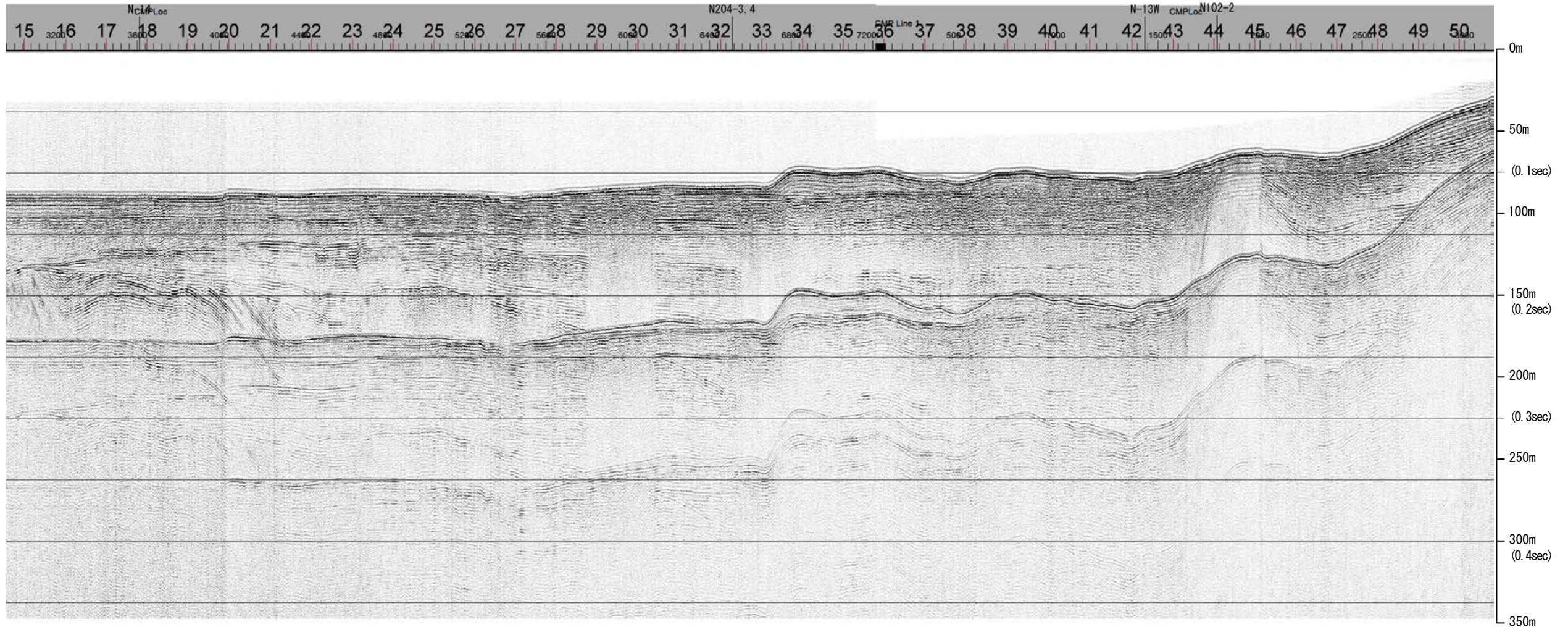




# 産総研ブーマー N25-2

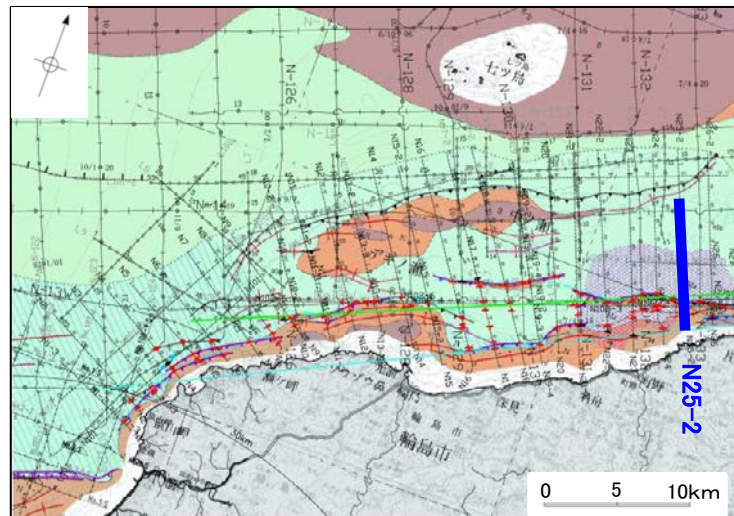
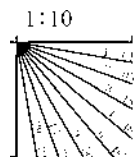
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	中期	B層	
前期	B層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



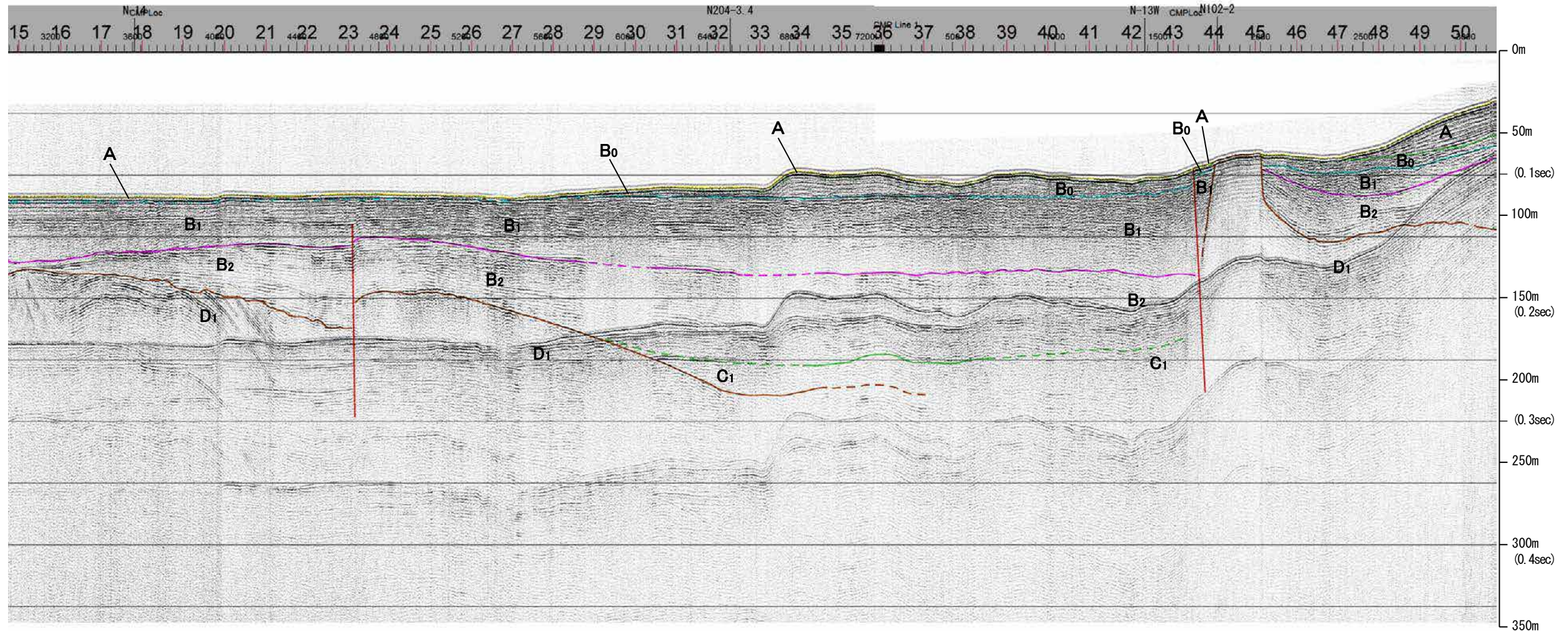


# 産総研ブーマー N25-2

←NNW

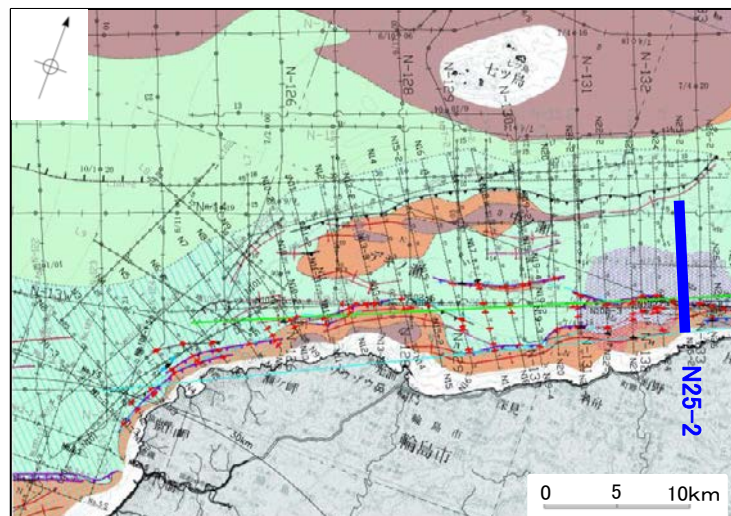
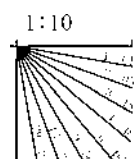
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
		B <sub>2</sub> 層	B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

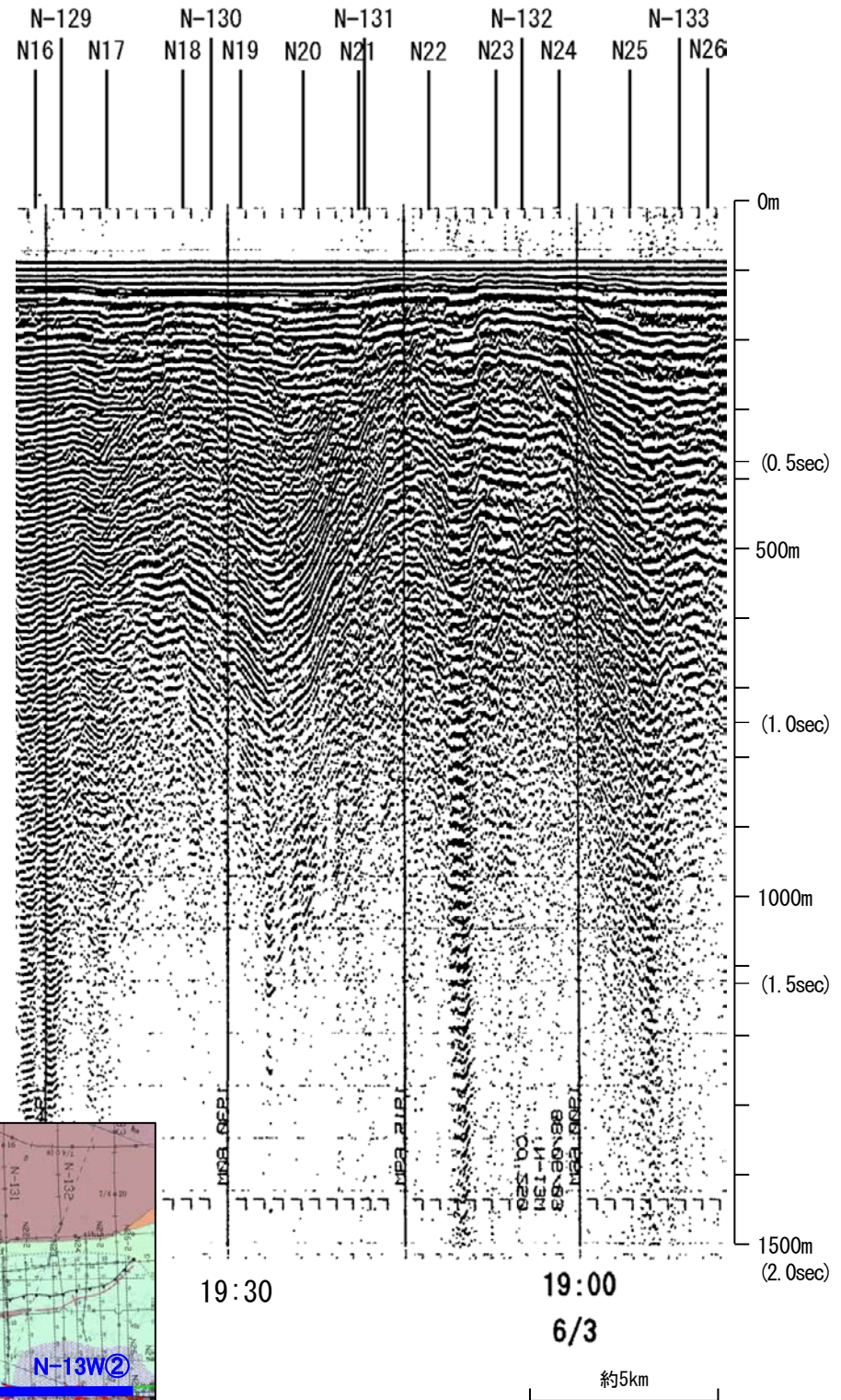


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



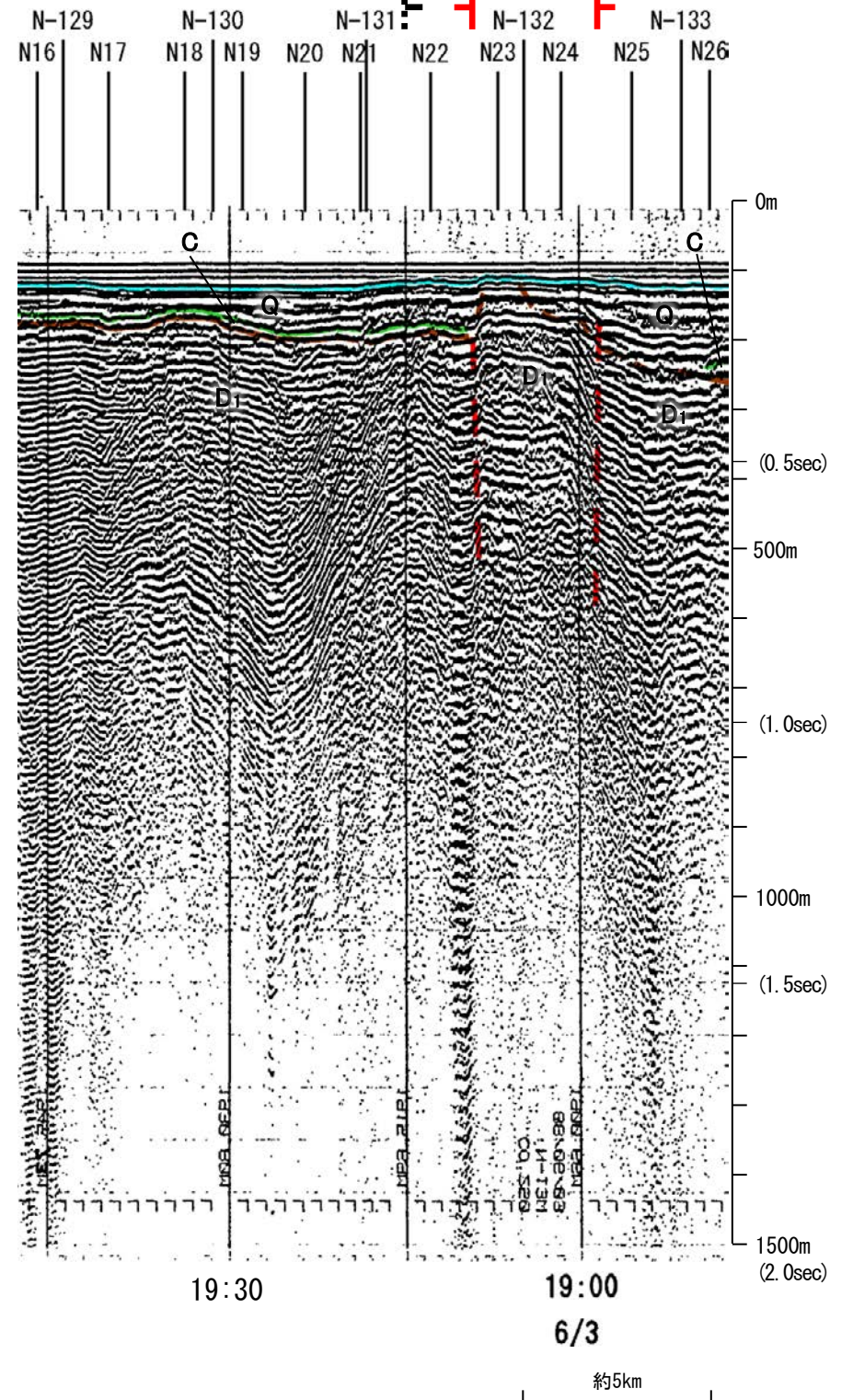
# 地質調査所エアガン N-13W②

←SW NE→

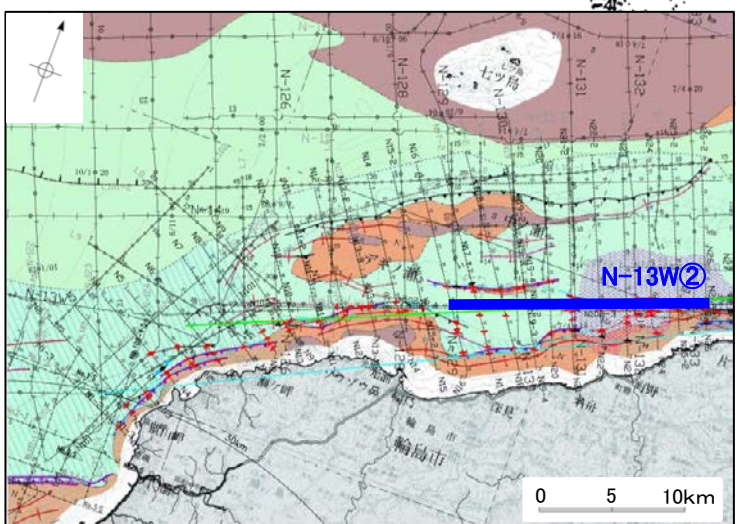
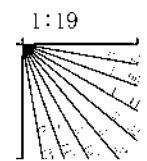


←SW NE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
	第三紀	鮮新世	D層
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
		先第三紀	D層



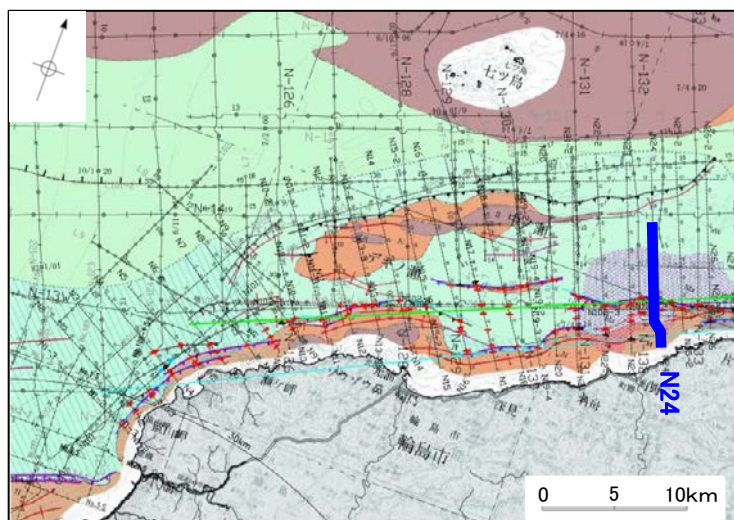
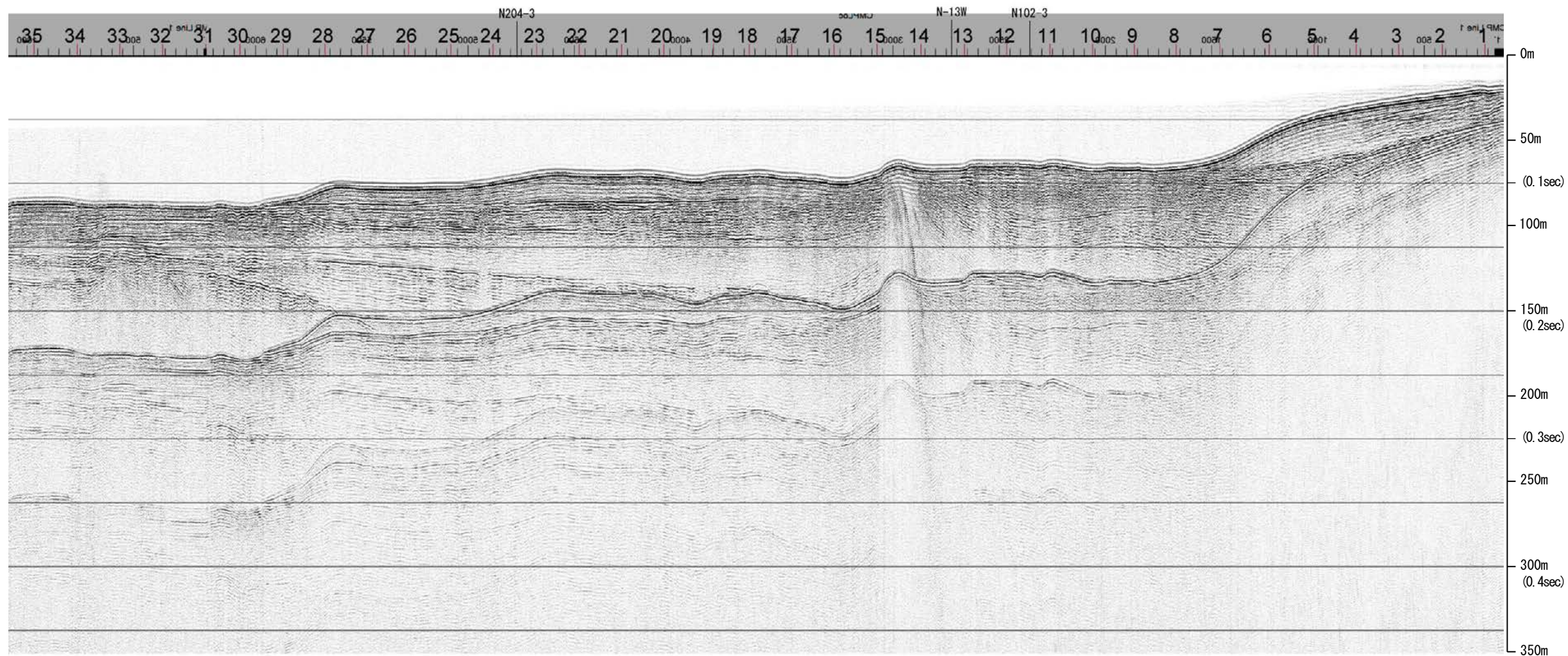
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N24

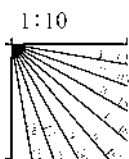
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



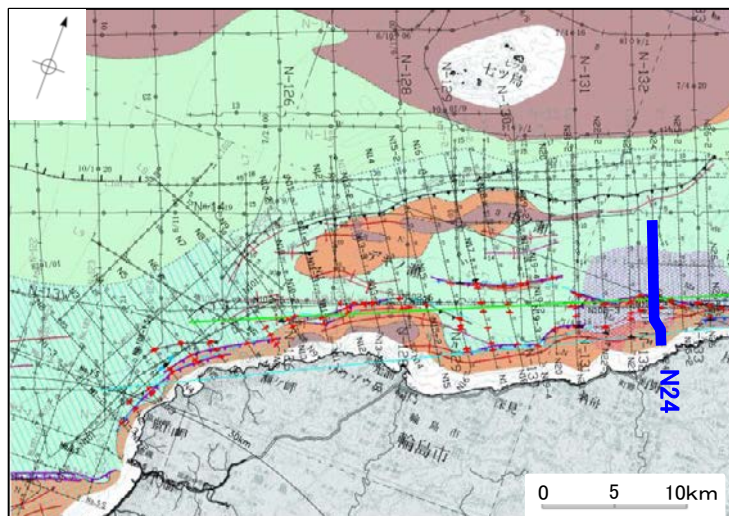
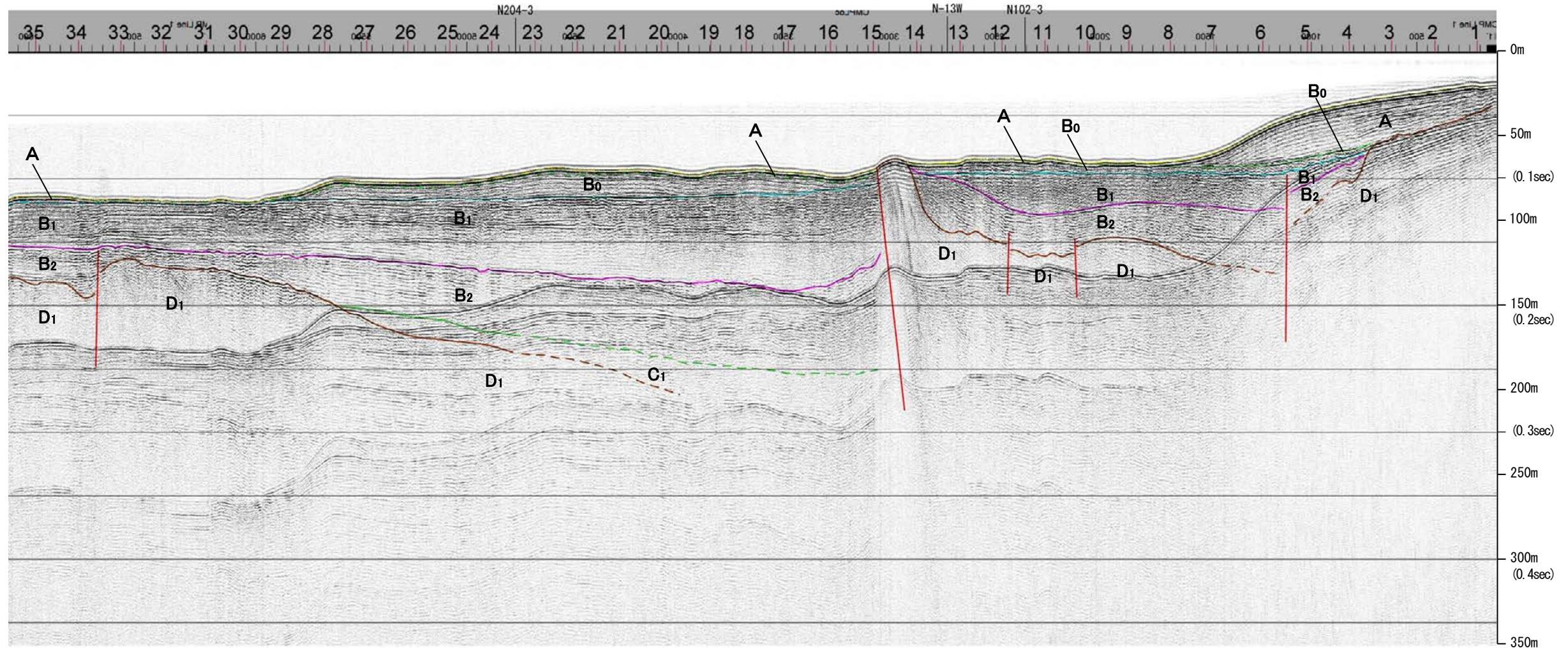


# 産総研ブーマー N24

←NNW

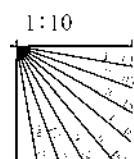
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B <sub>2</sub> 層	B <sub>2</sub> 層
前期	B <sub>3</sub> 層	B <sub>3</sub> 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 地質調査所エアガン N-132

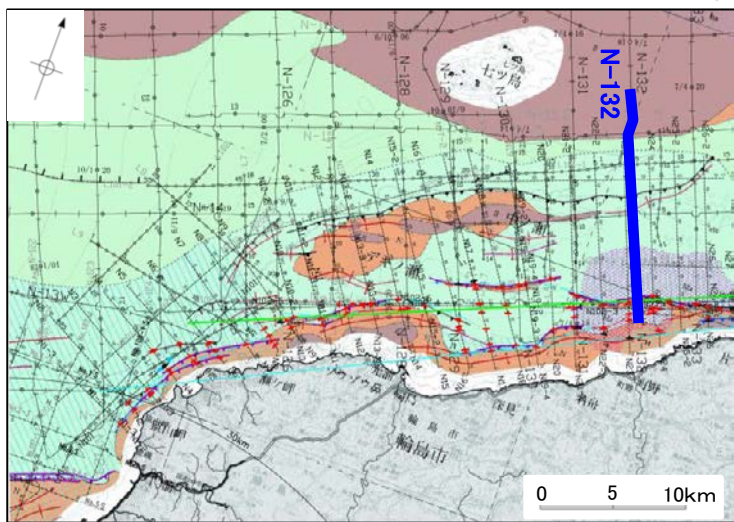
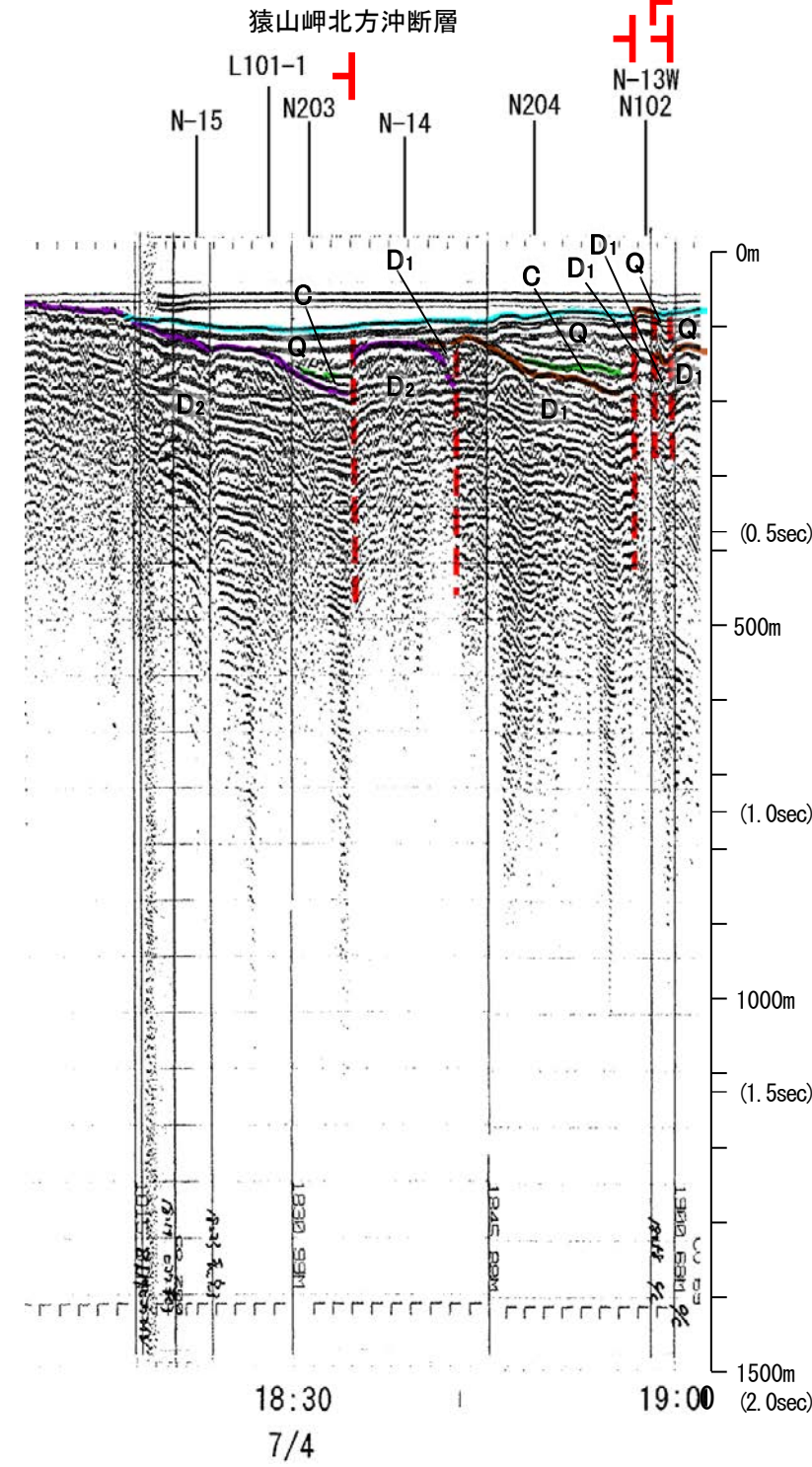
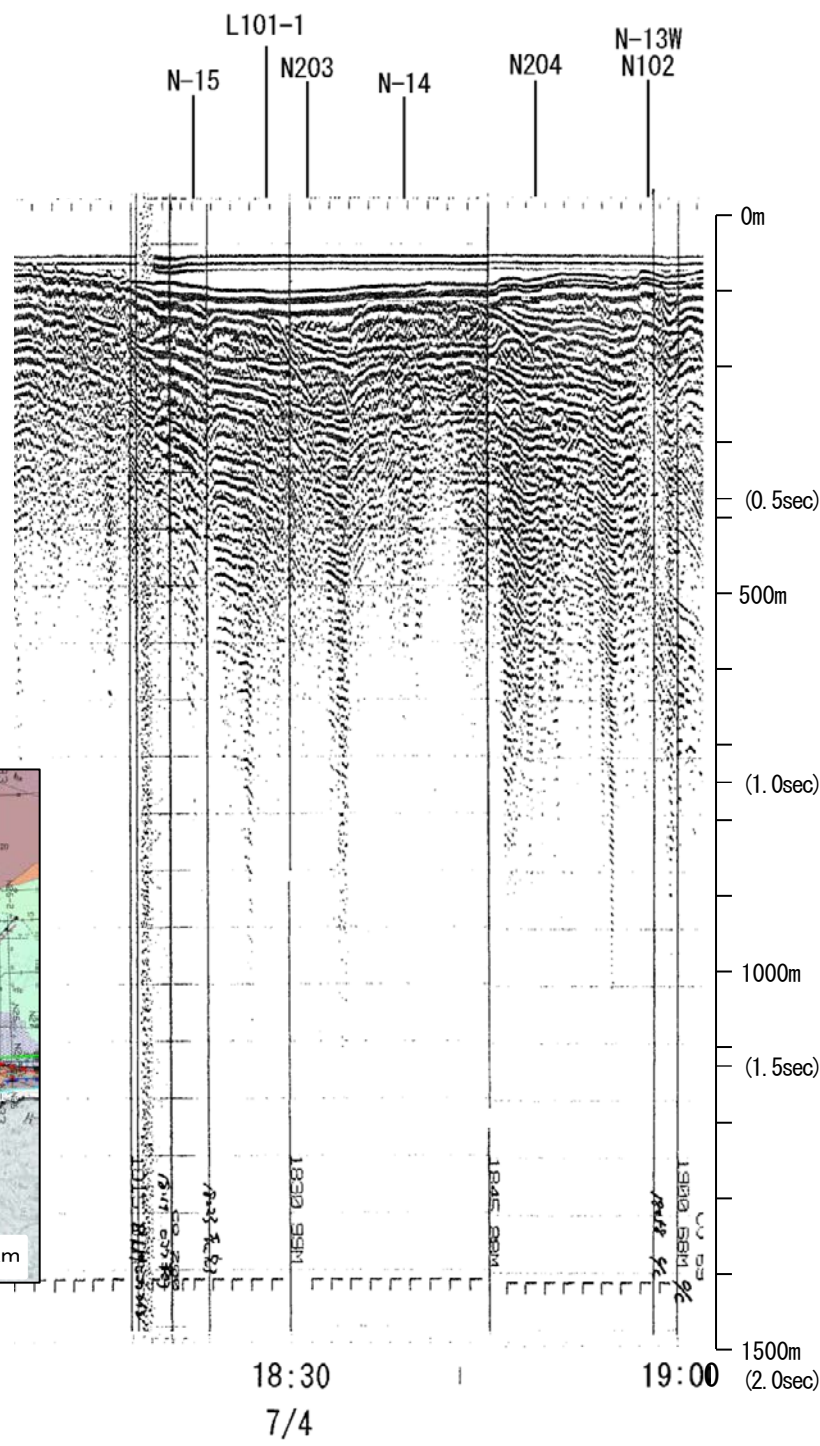
←NW

SE→

←NW

SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世 後期	Q層	B <sub>1</sub> 層
		中期	B層
	更新世 前期	C層	B層
		D層	C層
第三紀	鮮新世	C層	D層
古第三紀	中新世	D層	
先第三紀	D層		



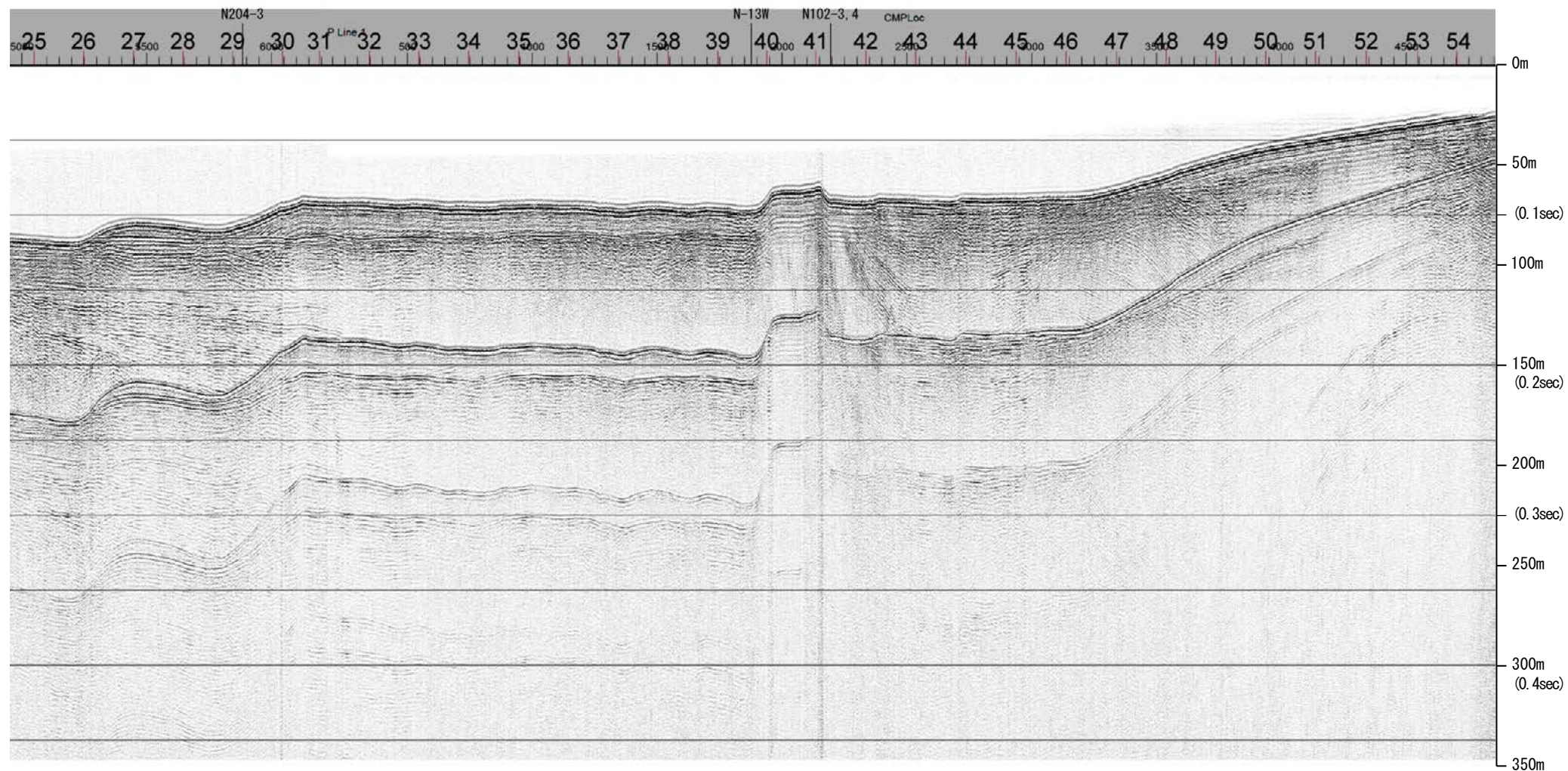
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N23

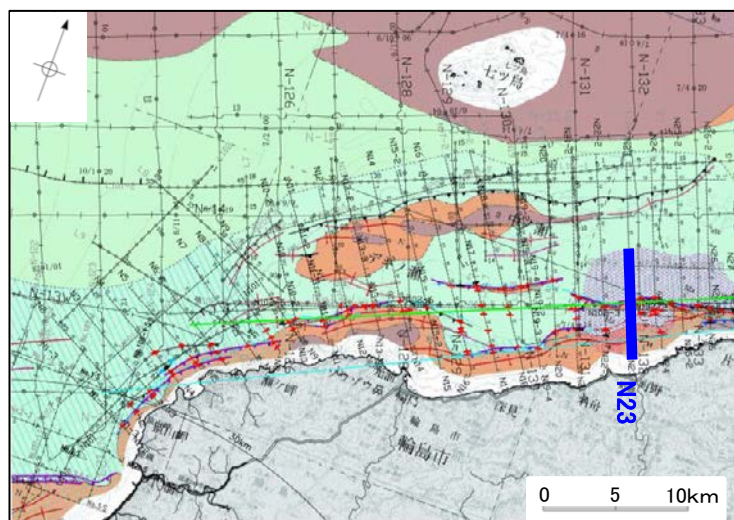
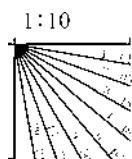
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
B層		B層	
前期	C層	C層	
	C層	C層	
鮮新世	D層	D層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



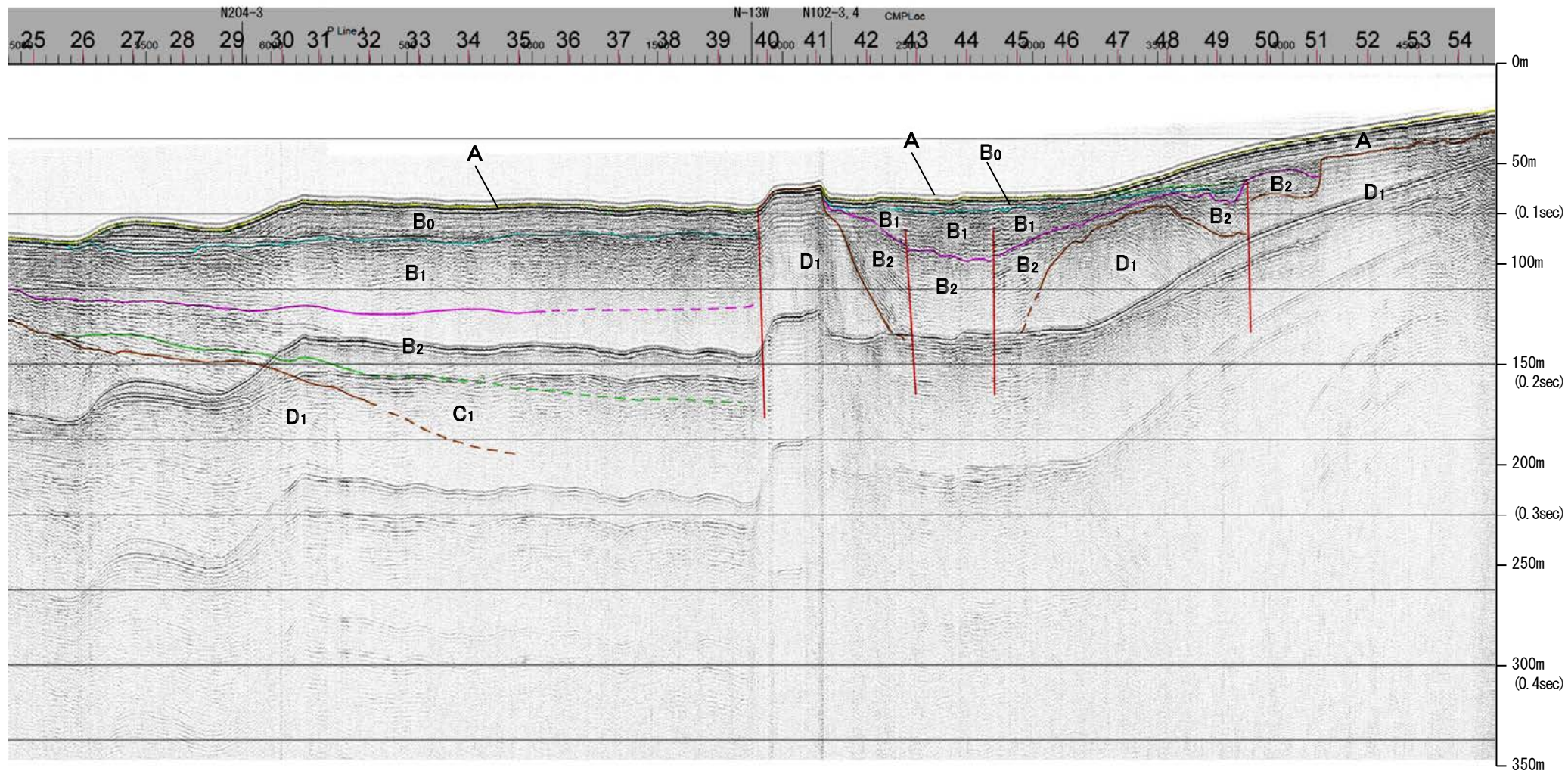


# 産総研ブーマー N23

←NNW

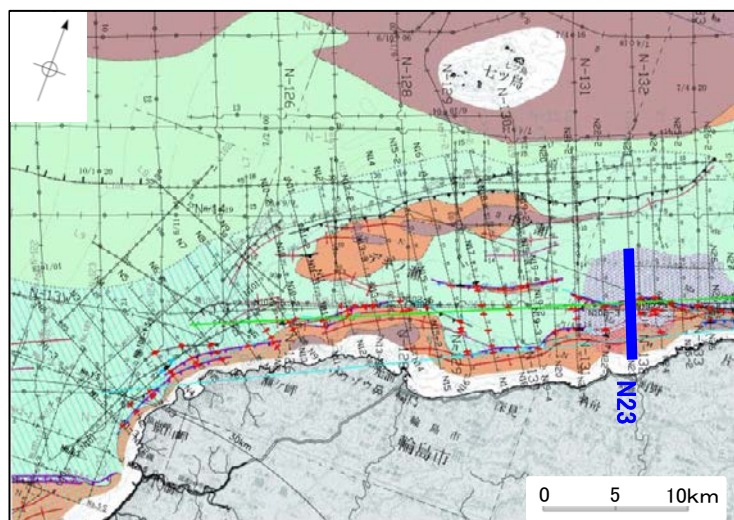
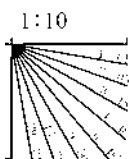
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
			D <sub>2</sub> 層
古第三紀			D層
先第三紀			



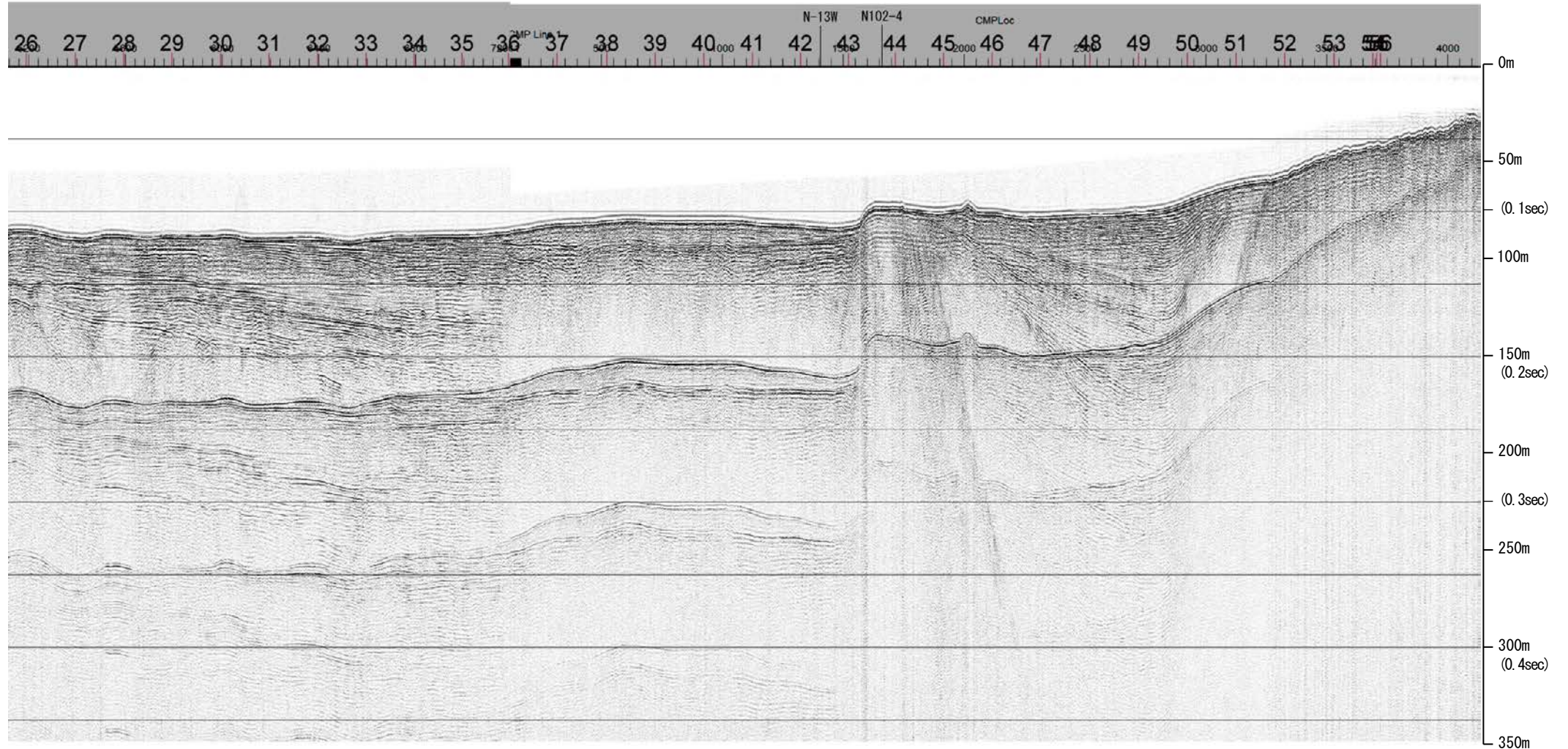
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N22-2

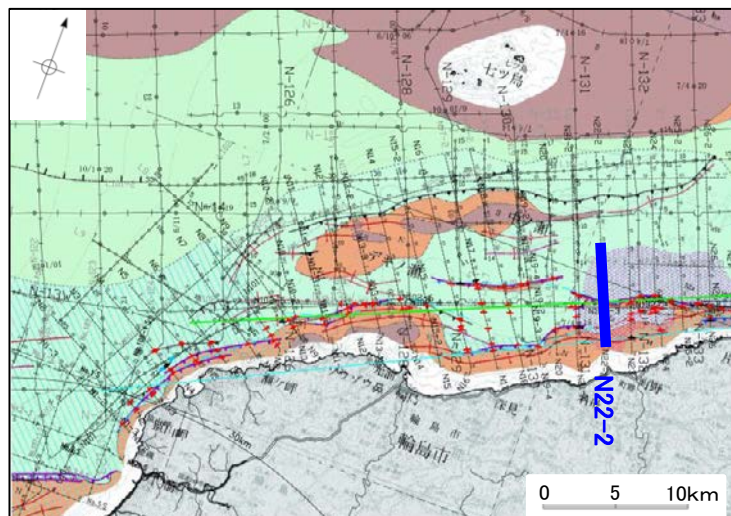
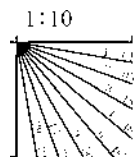
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



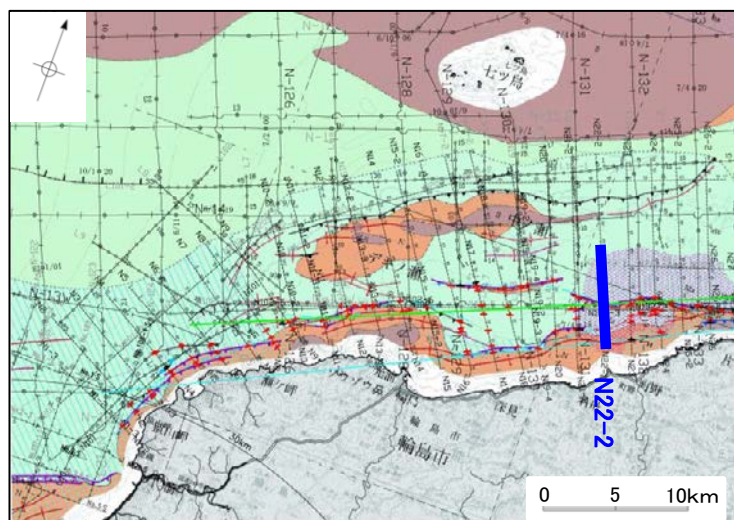
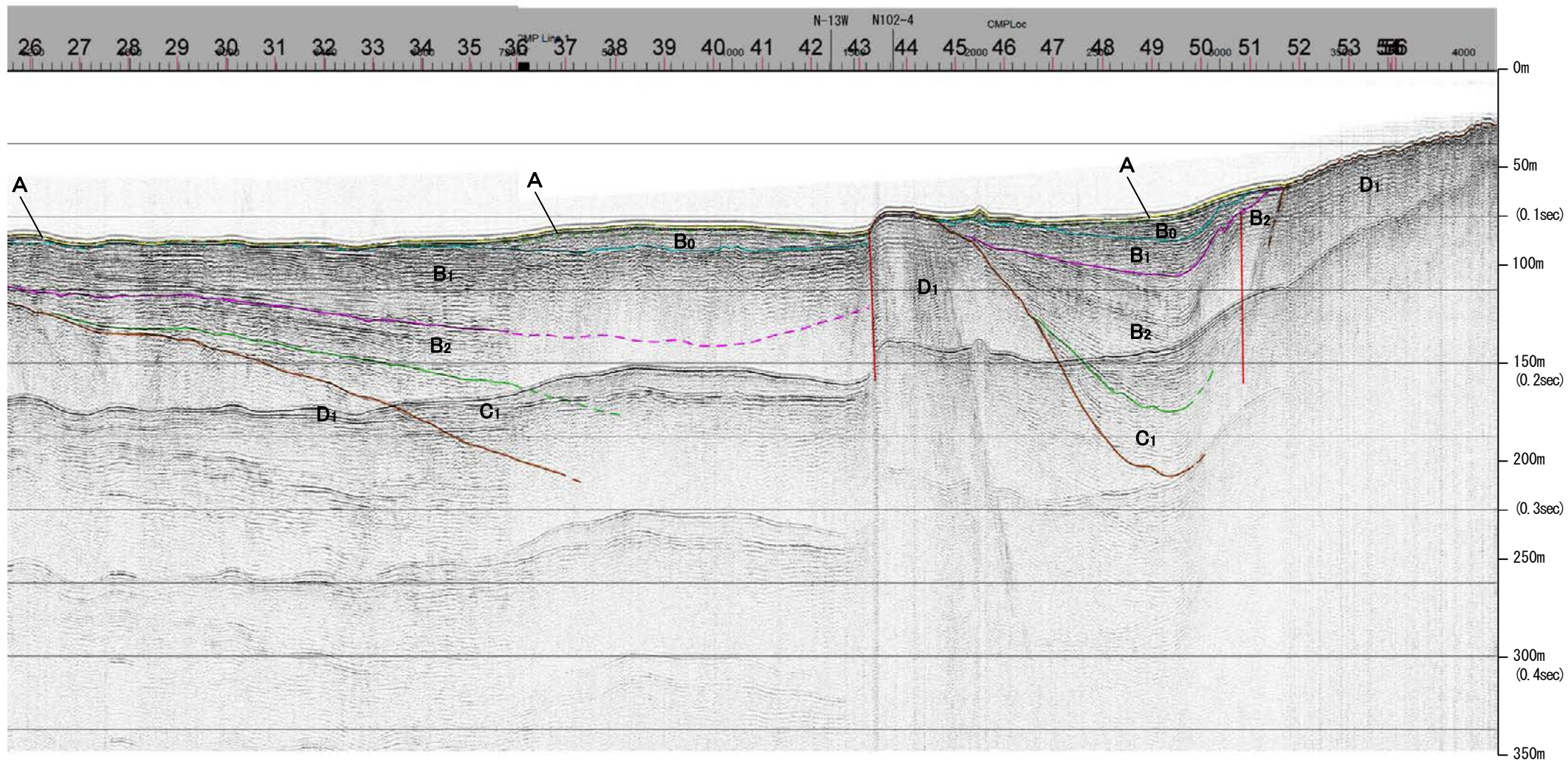


# 産総研ブーマー N22-2

←NNW

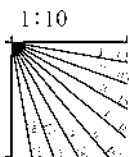
能登半島北部沿岸域断層帯

SSE→



約1km

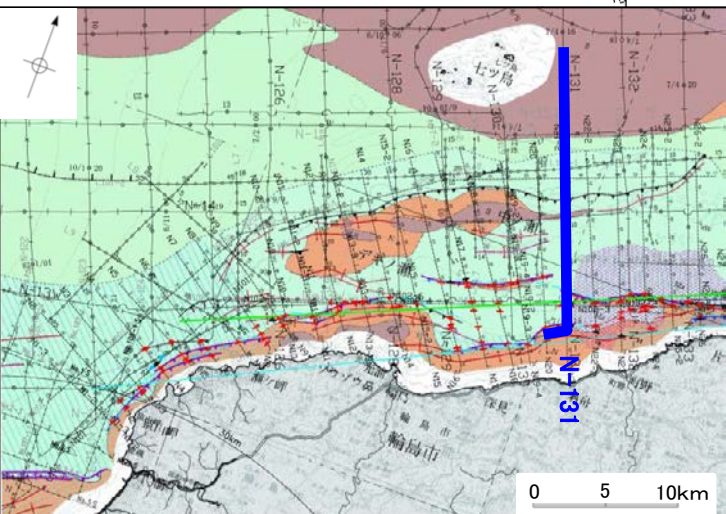
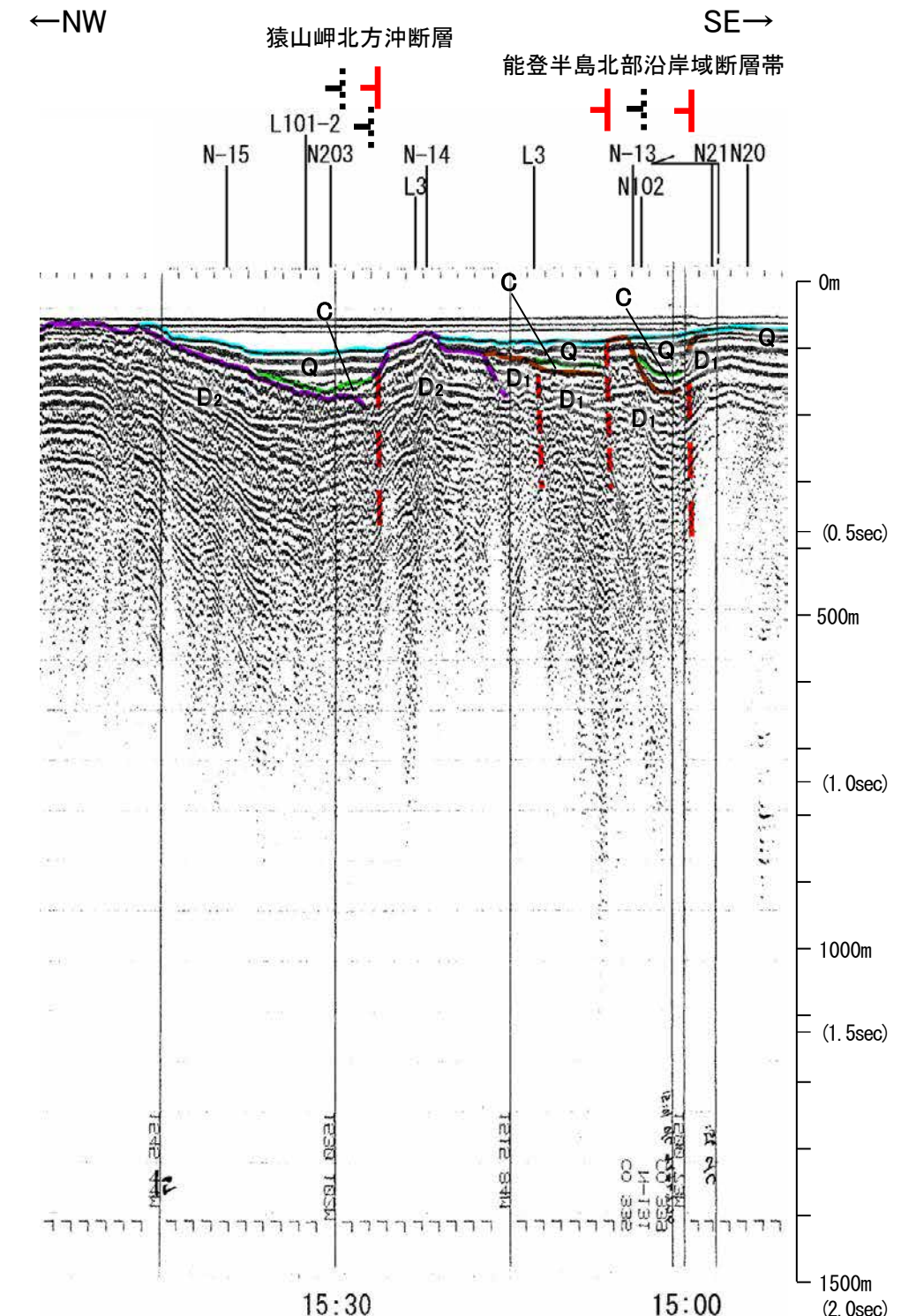
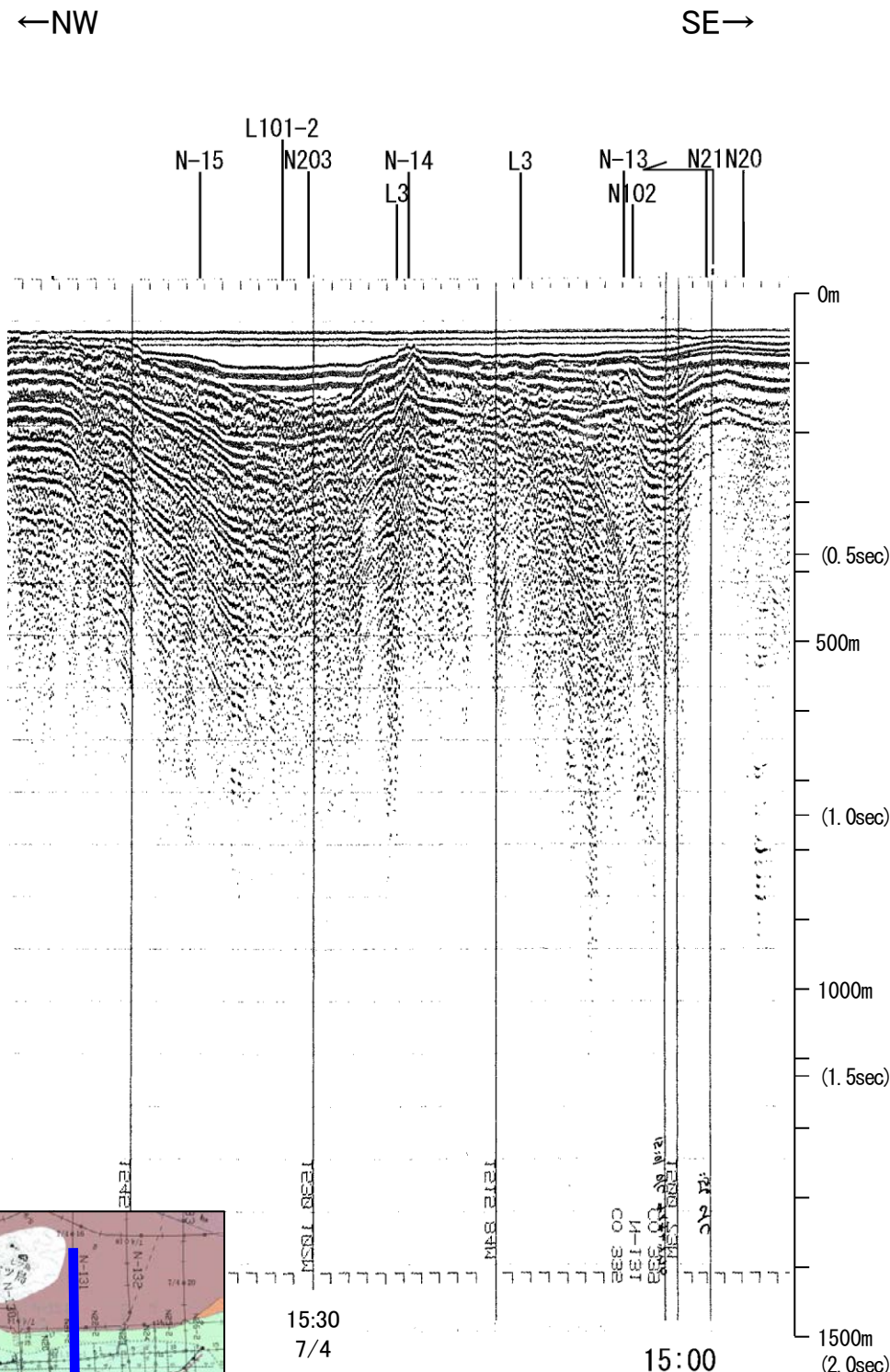
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B <sub>1</sub> 層
		B層	B層
		B <sub>2</sub> 層	B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

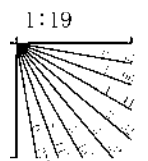


# 地質調査所エアガン N-131



15:30  
7/4

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B <sub>1</sub> 層
	更新世	B層
中期	B <sub>2</sub> 層	
	B <sub>3</sub> 層	
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



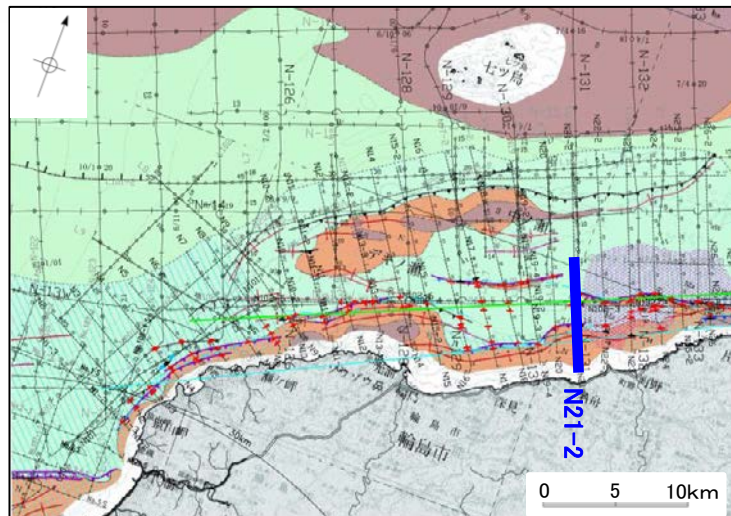
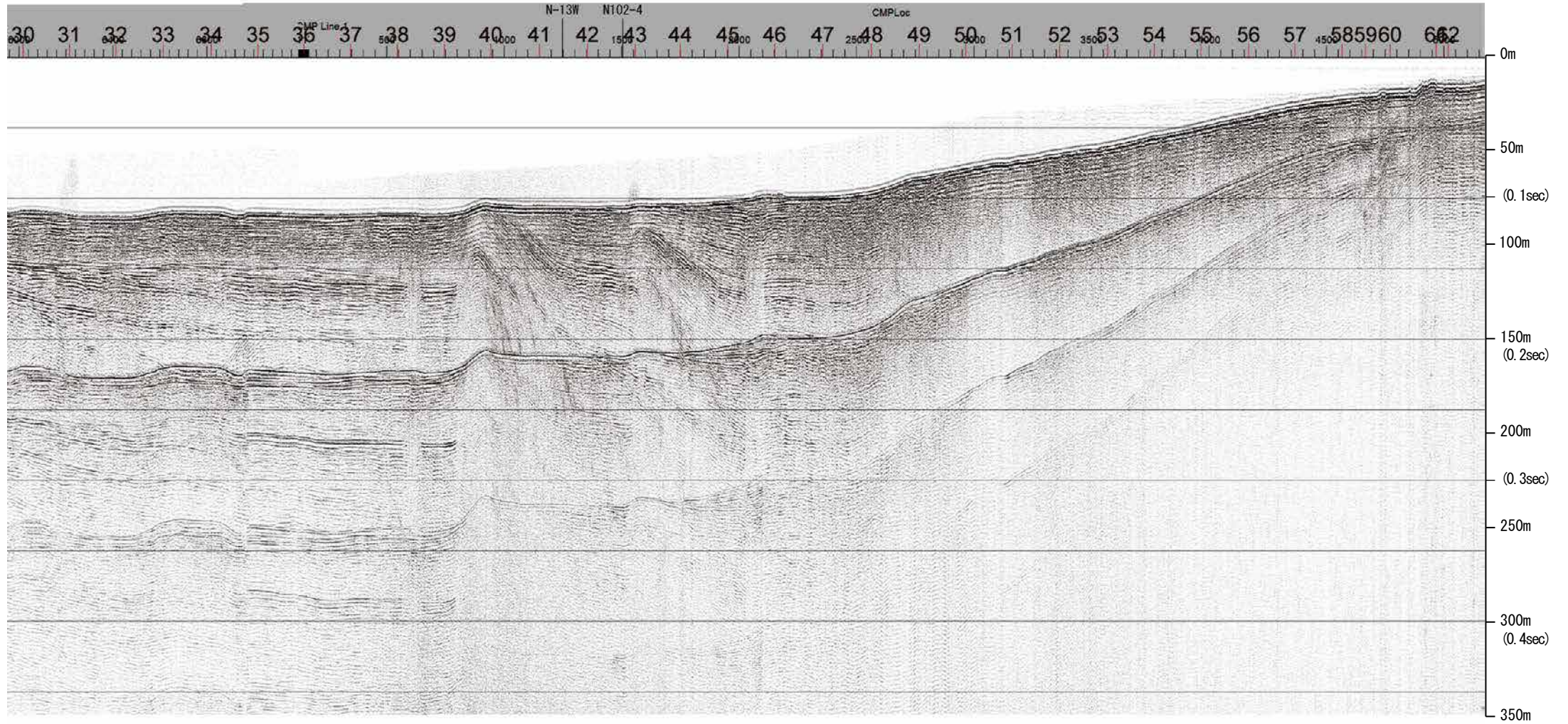
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N21-2

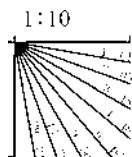
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



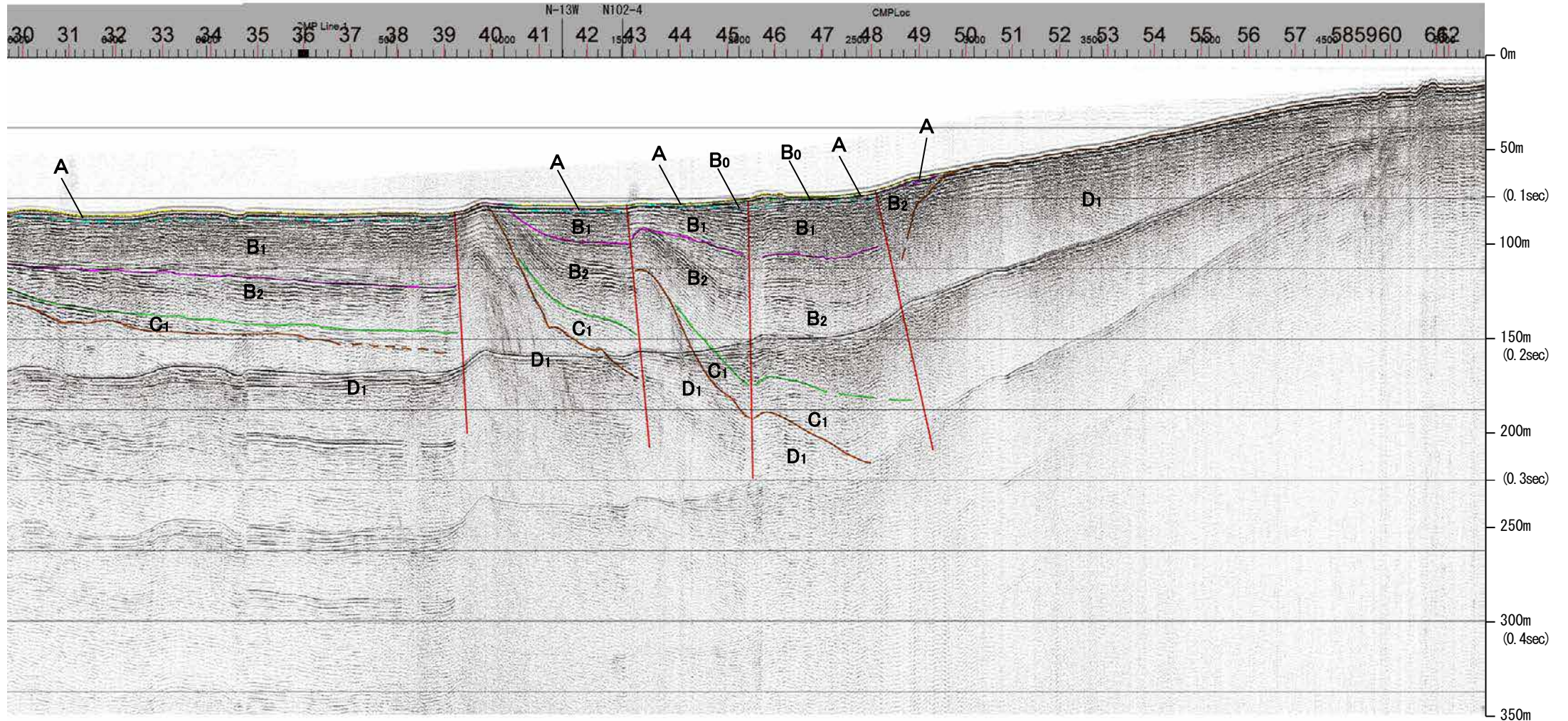
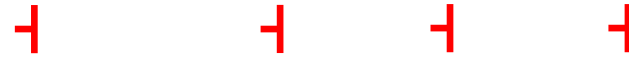


# 産総研ブーマー N21-2

←NNW

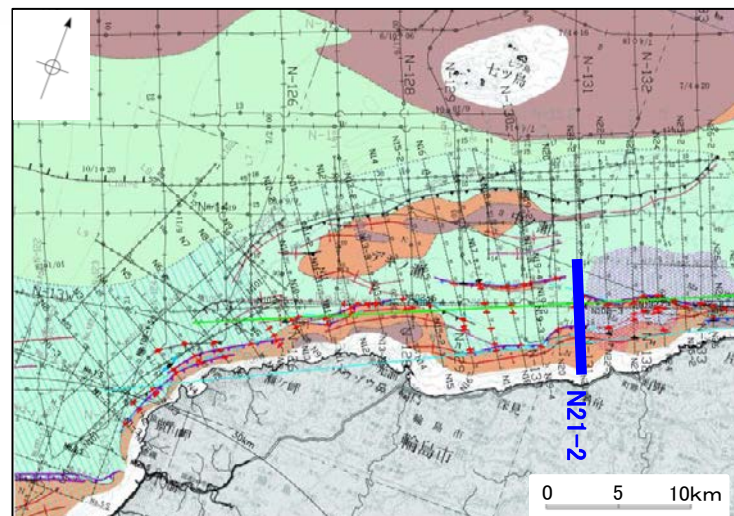
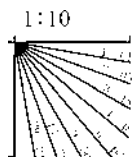
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B <sub>2</sub> 層	B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C <sub>1</sub> 層	C <sub>1</sub> 層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D <sub>1</sub> 層	D <sub>1</sub> 層
先第三紀		D <sub>2</sub> 層	D <sub>2</sub> 層



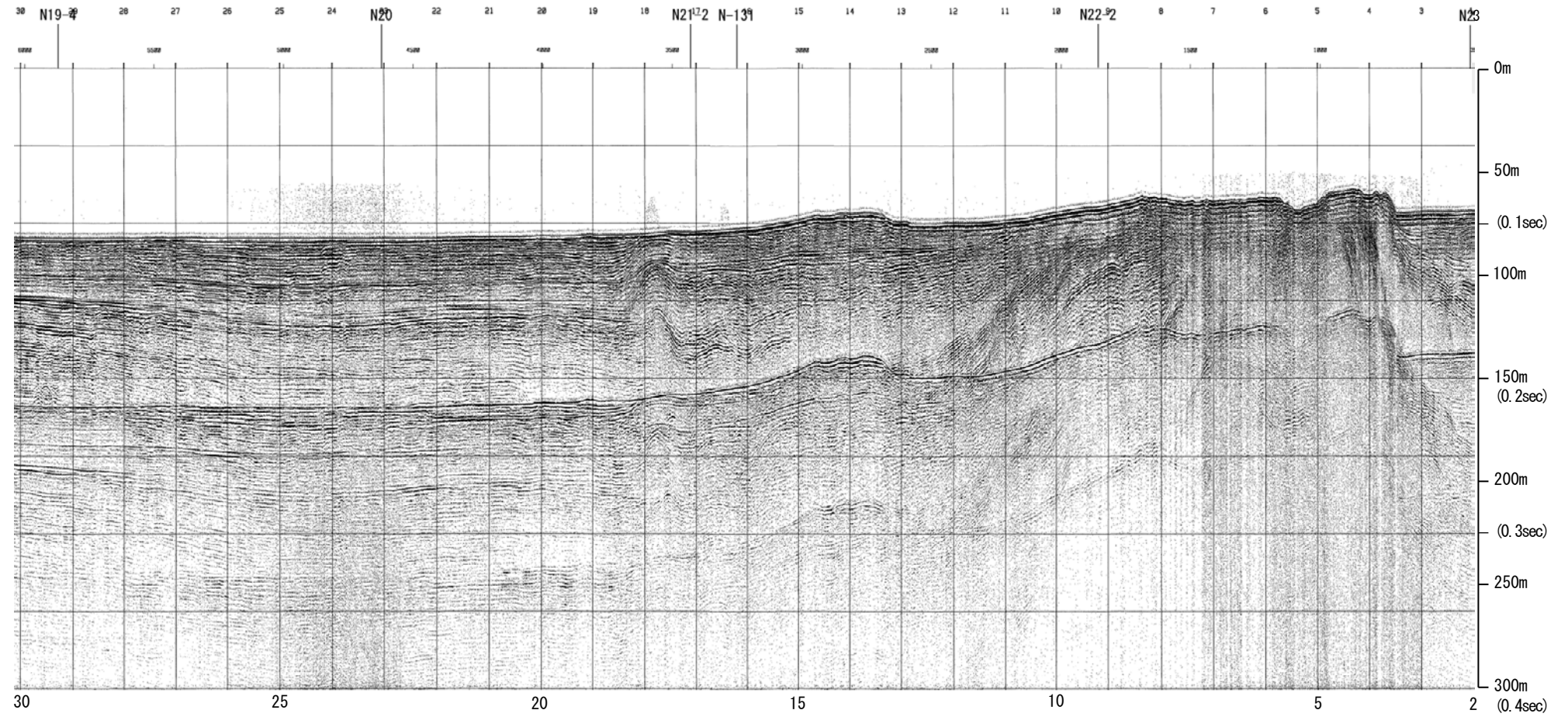
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N102-4

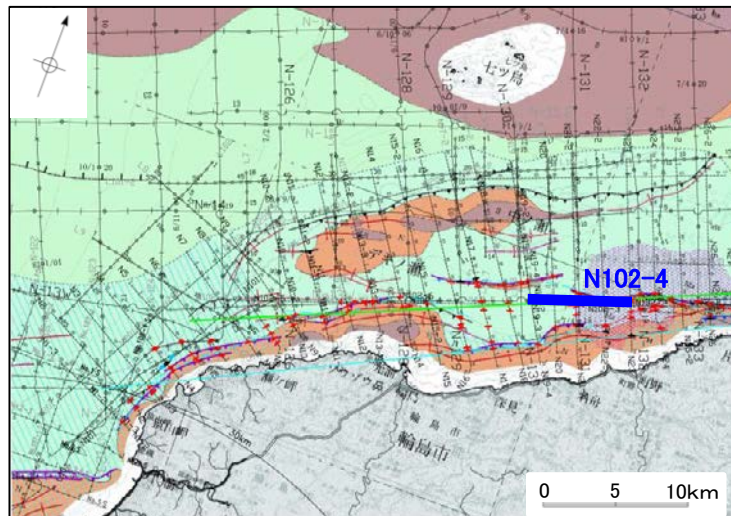
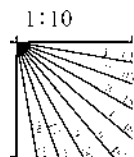
←WSW

ENE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



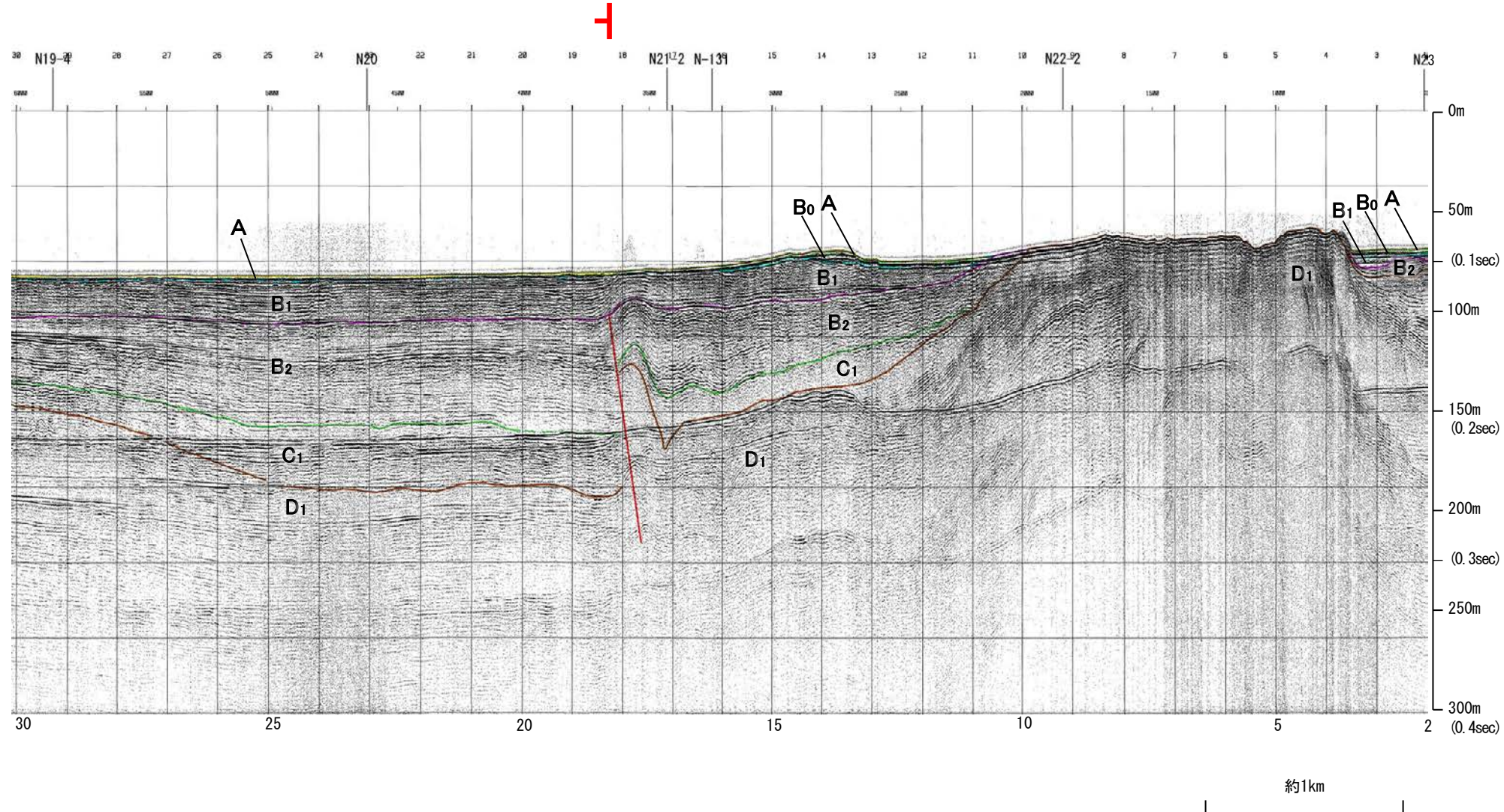


# 産総研ブーマー N102-4

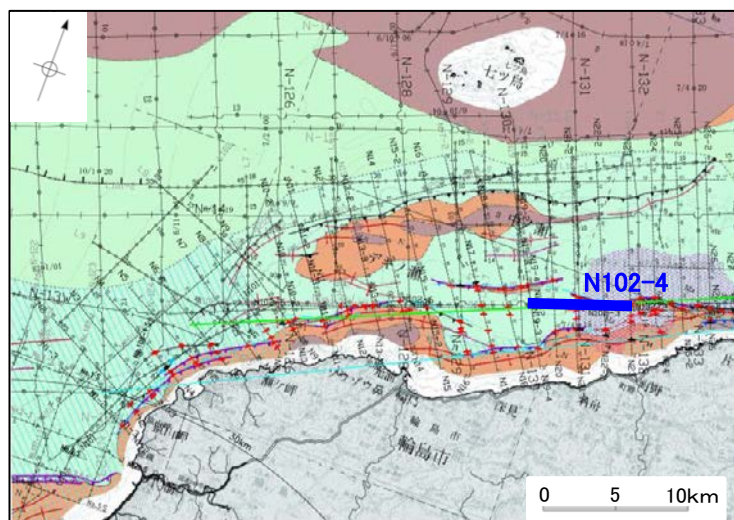
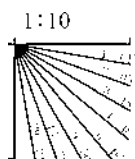
←WSW

ENE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
	中新世	D層	C <sub>2</sub> 層
			D <sub>1</sub> 層
古第三紀		D <sub>2</sub> 層	
先第三紀			D <sub>3</sub> 層



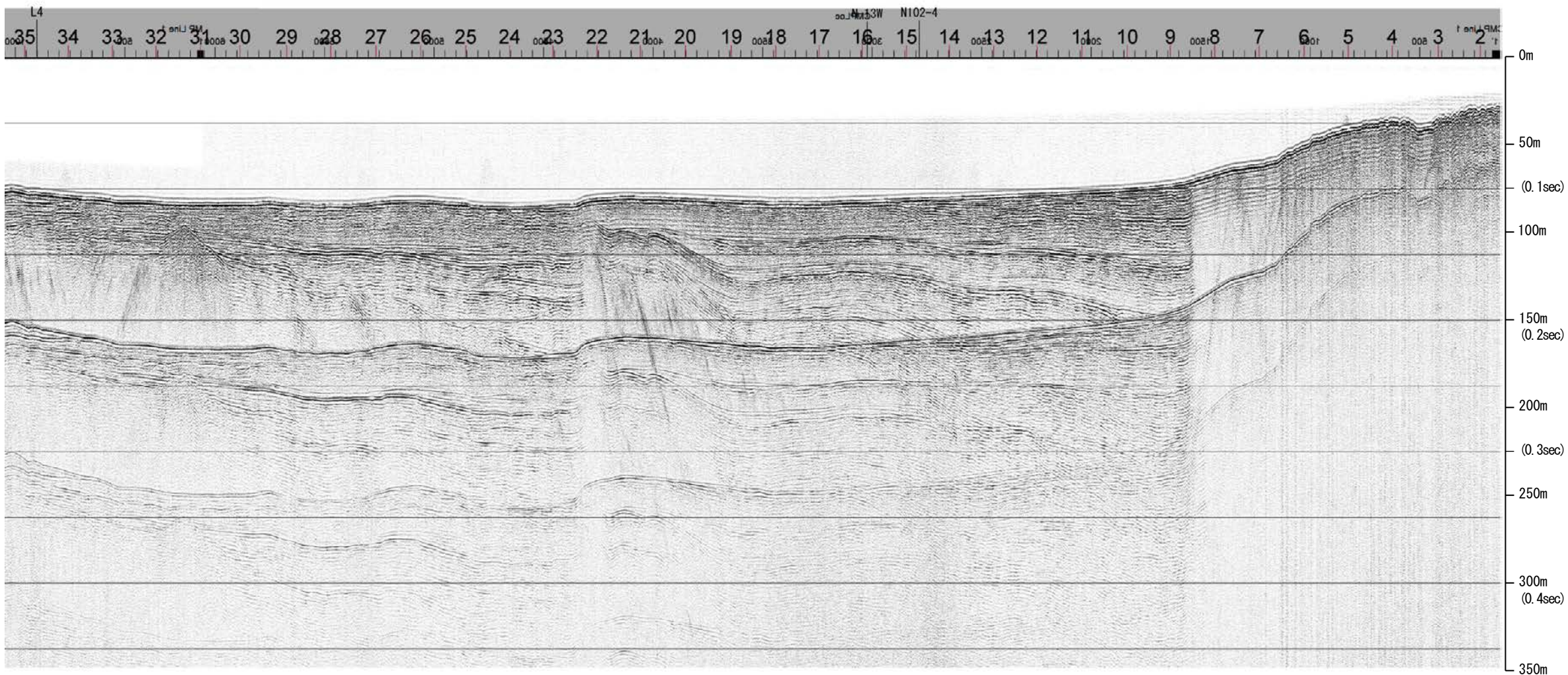
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N20

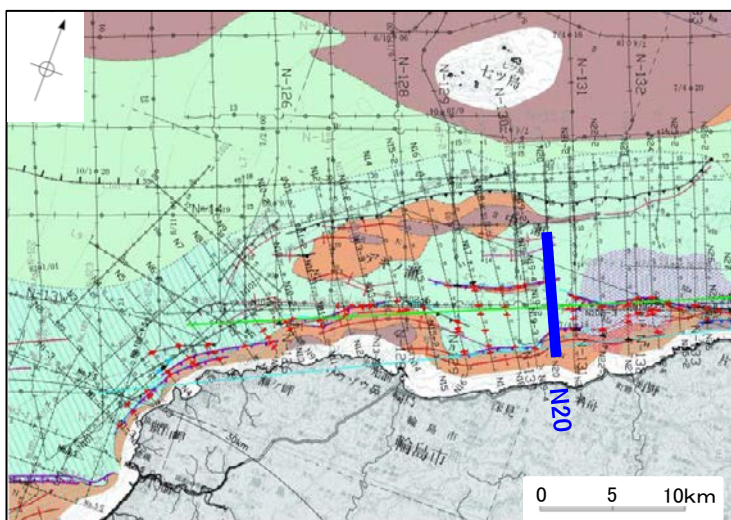
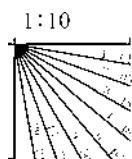
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	中期	B層	
B層			
前期	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



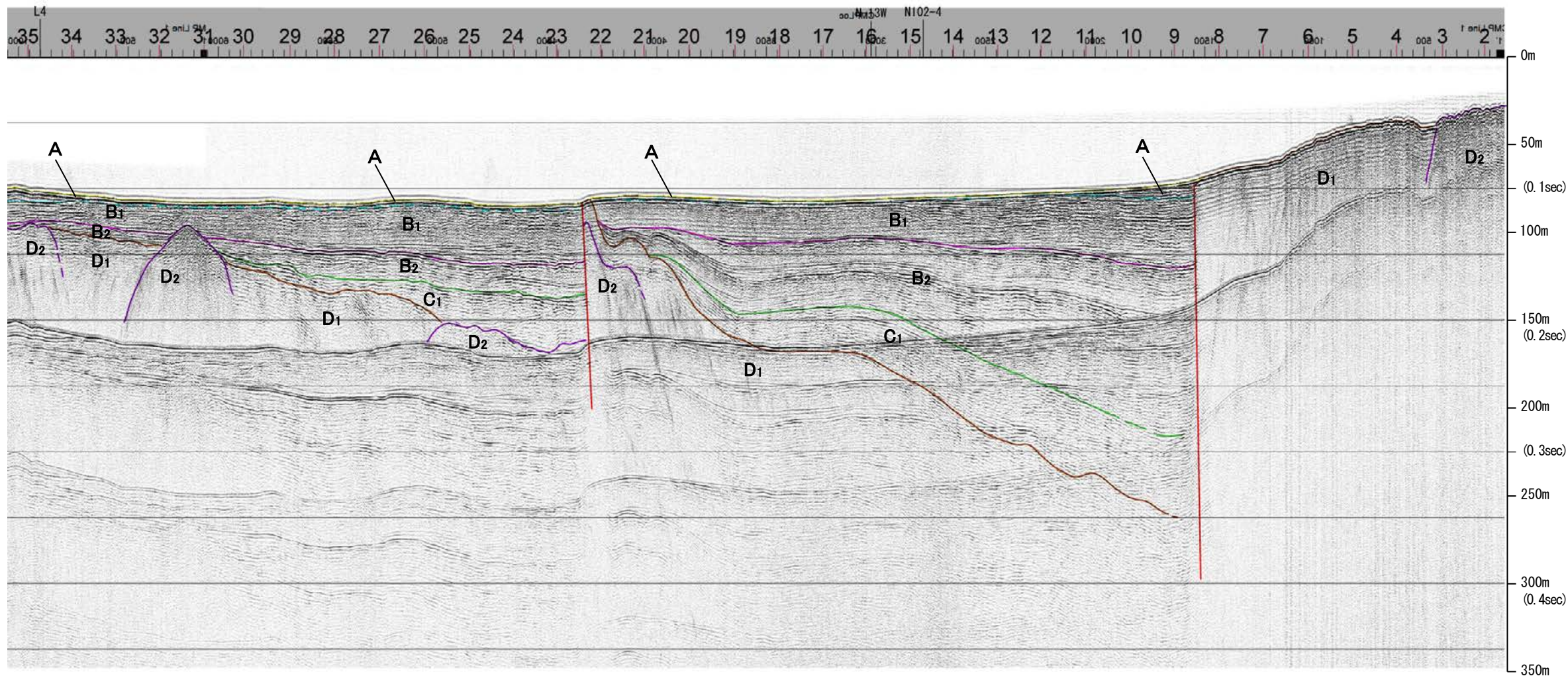


# 産総研ブーマー N20

←NNW

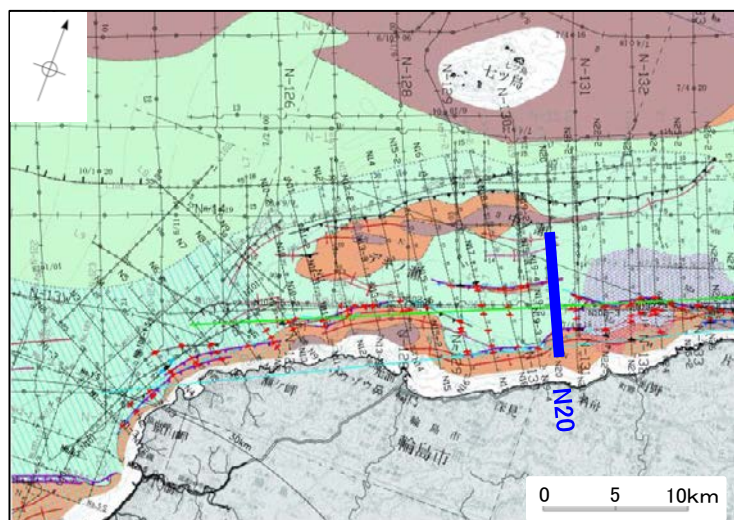
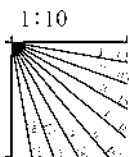
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
		C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



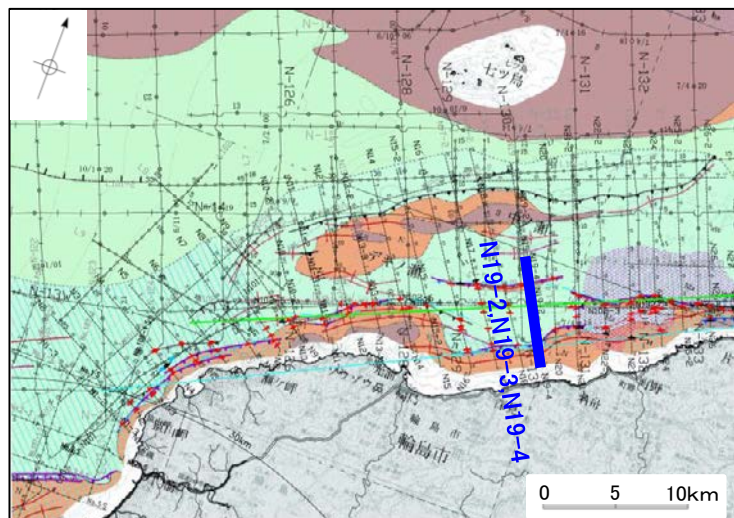
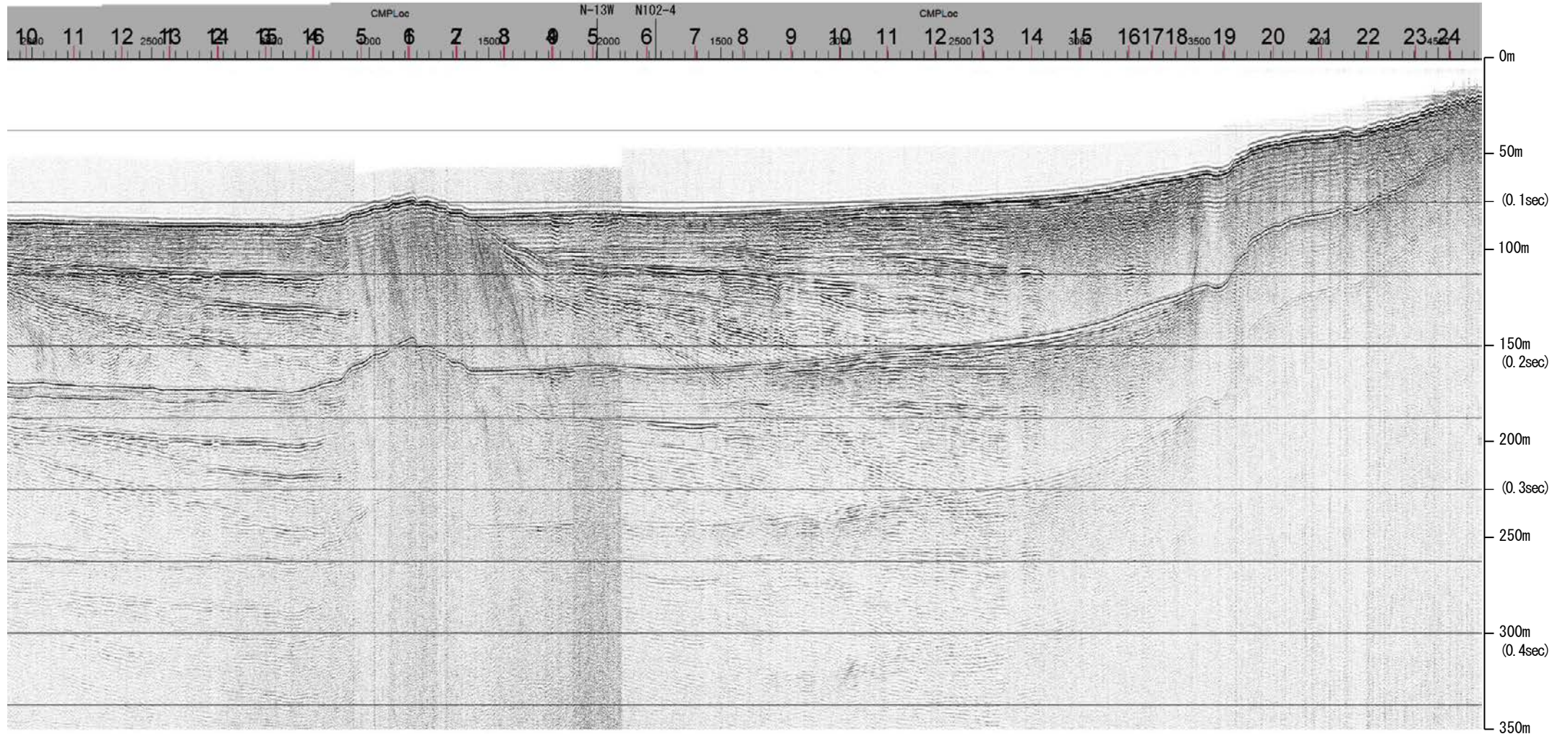
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N19-2,N19-3,N19-4

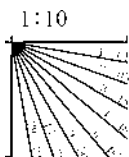
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B <sub>1</sub> 層
		B層	B <sub>2</sub> 層
前期	C層	B <sub>3</sub> 層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



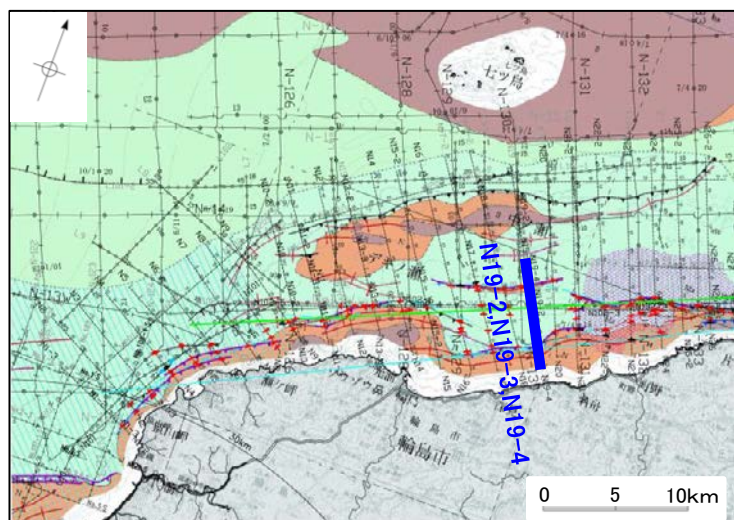
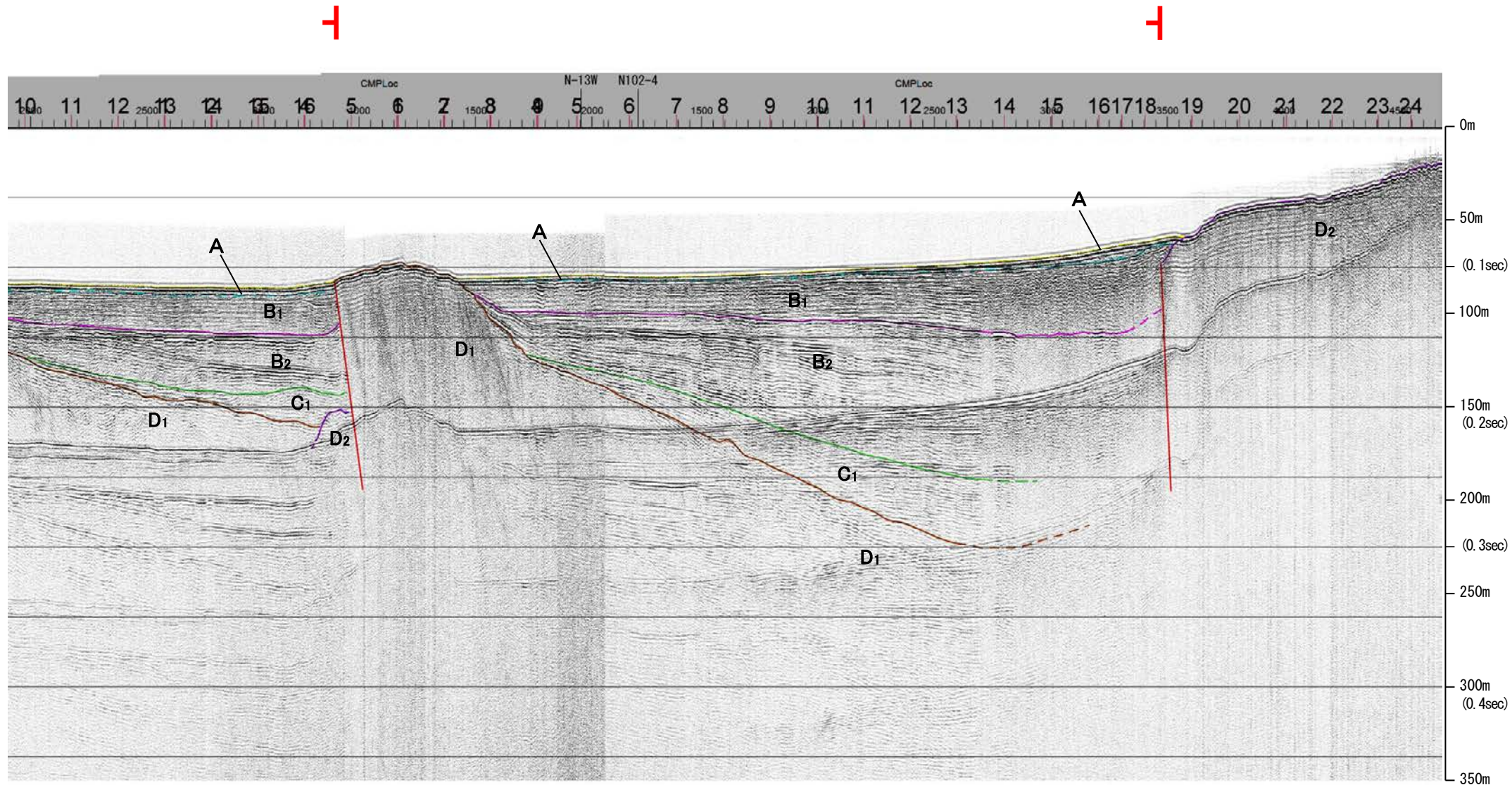


# 産総研ブーマー N19-2,N19-3,N19-4

←NNW

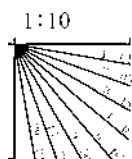
SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

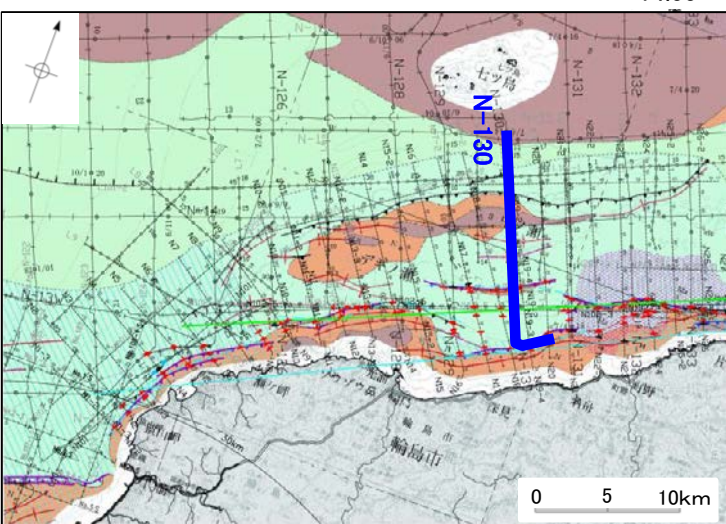
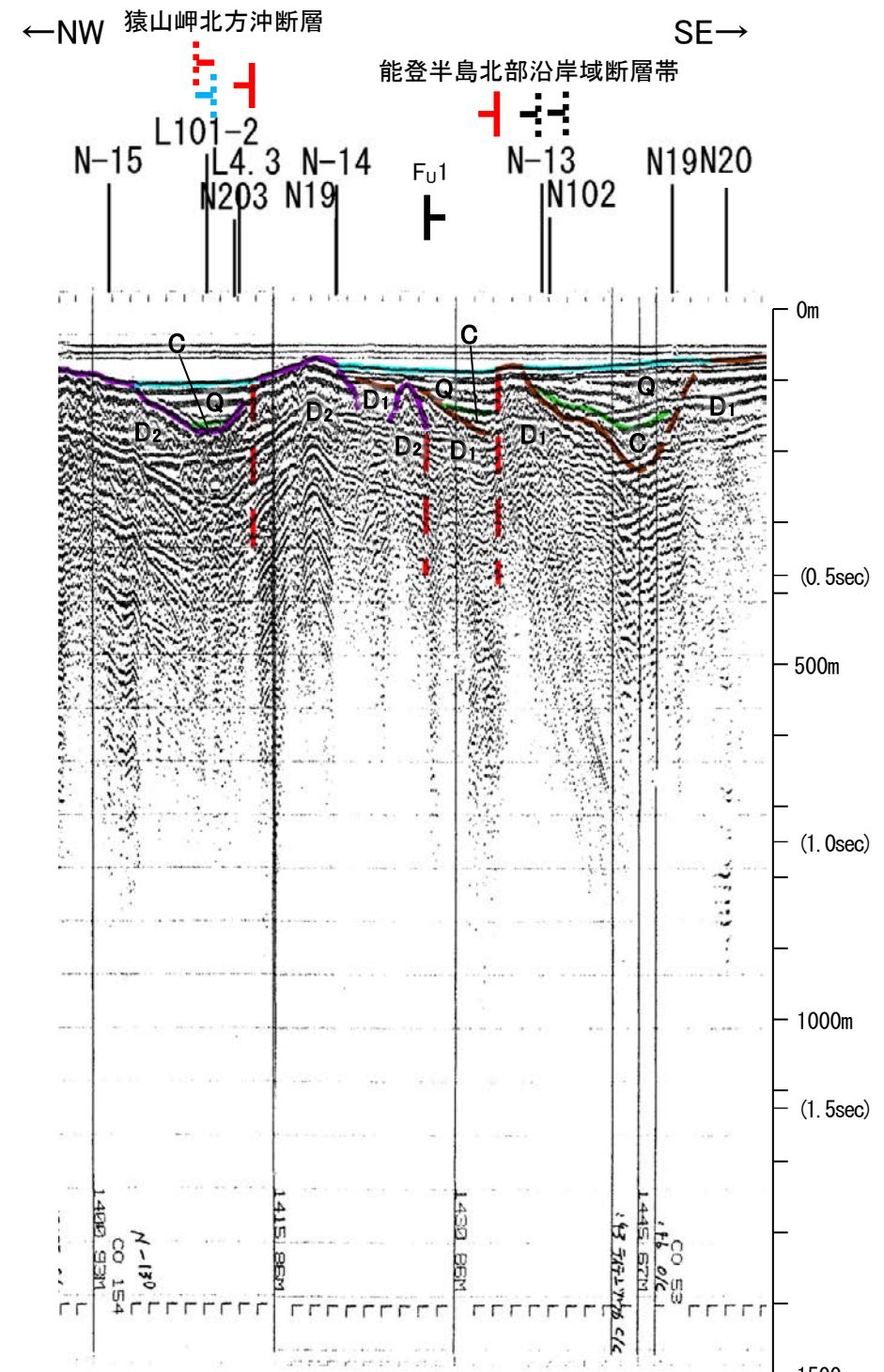
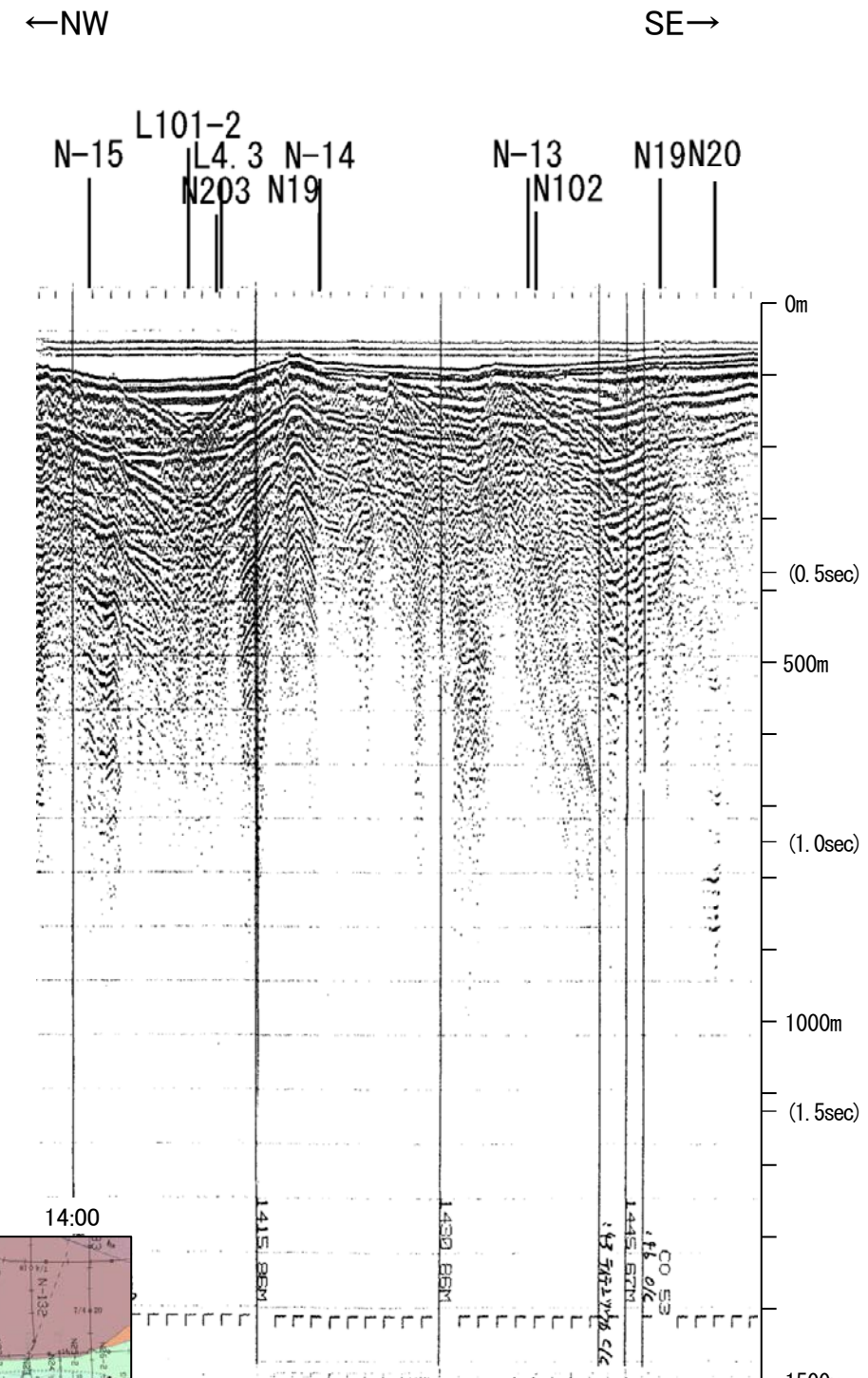
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B <sub>1</sub> 層
		B層	B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C <sub>1</sub> 層	
	C層	C <sub>2</sub> 層	
第三紀	鮮新世	D <sub>1</sub> 層	
	中新世	D <sub>2</sub> 層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 地質調査所エアガン N-130



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

14:30  
7/4  
約5km  
1:19

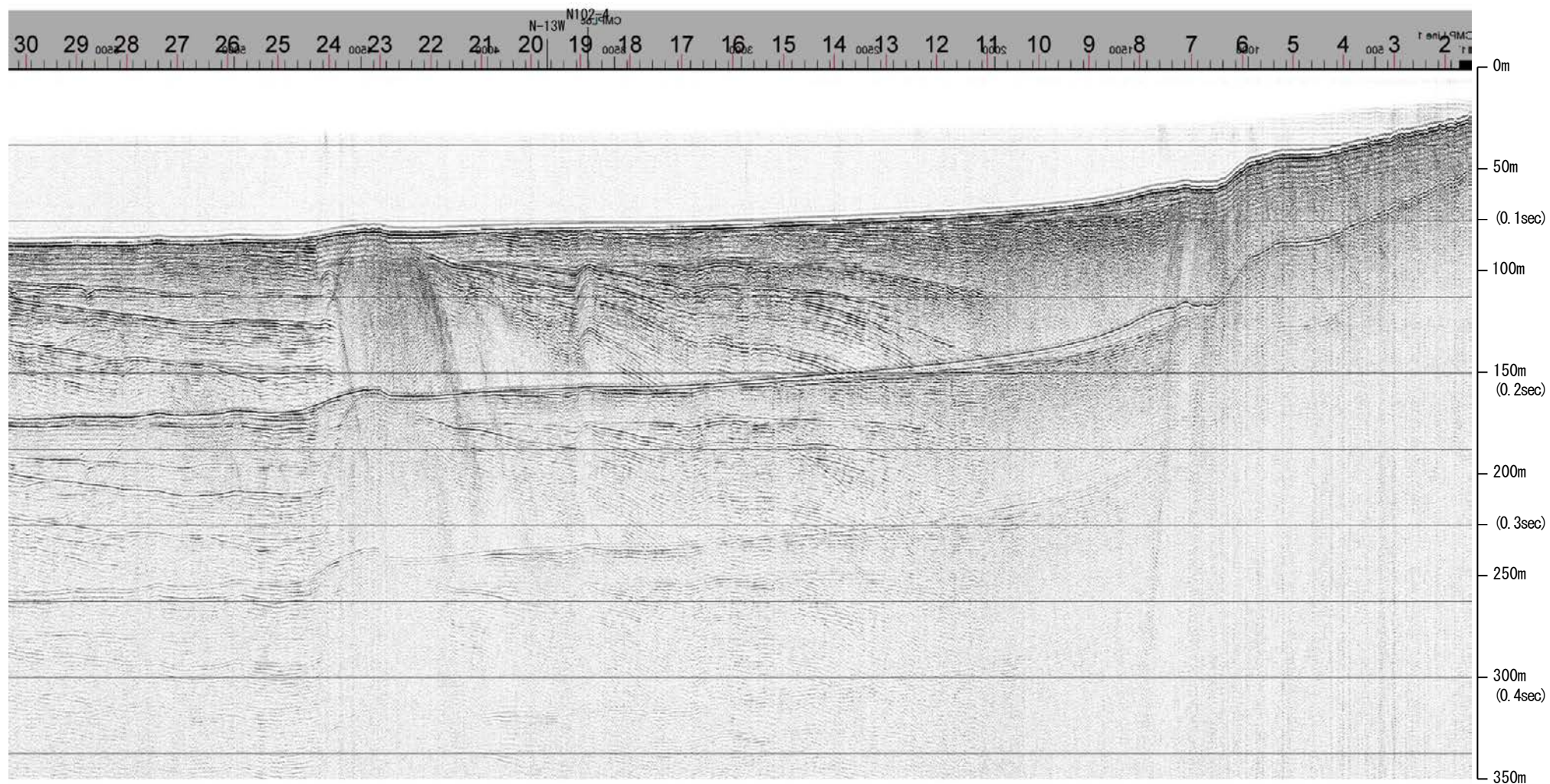
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N18

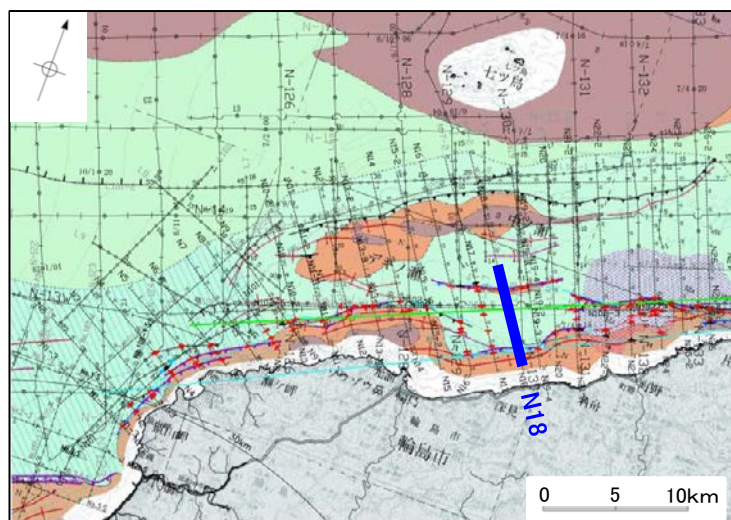
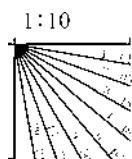
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



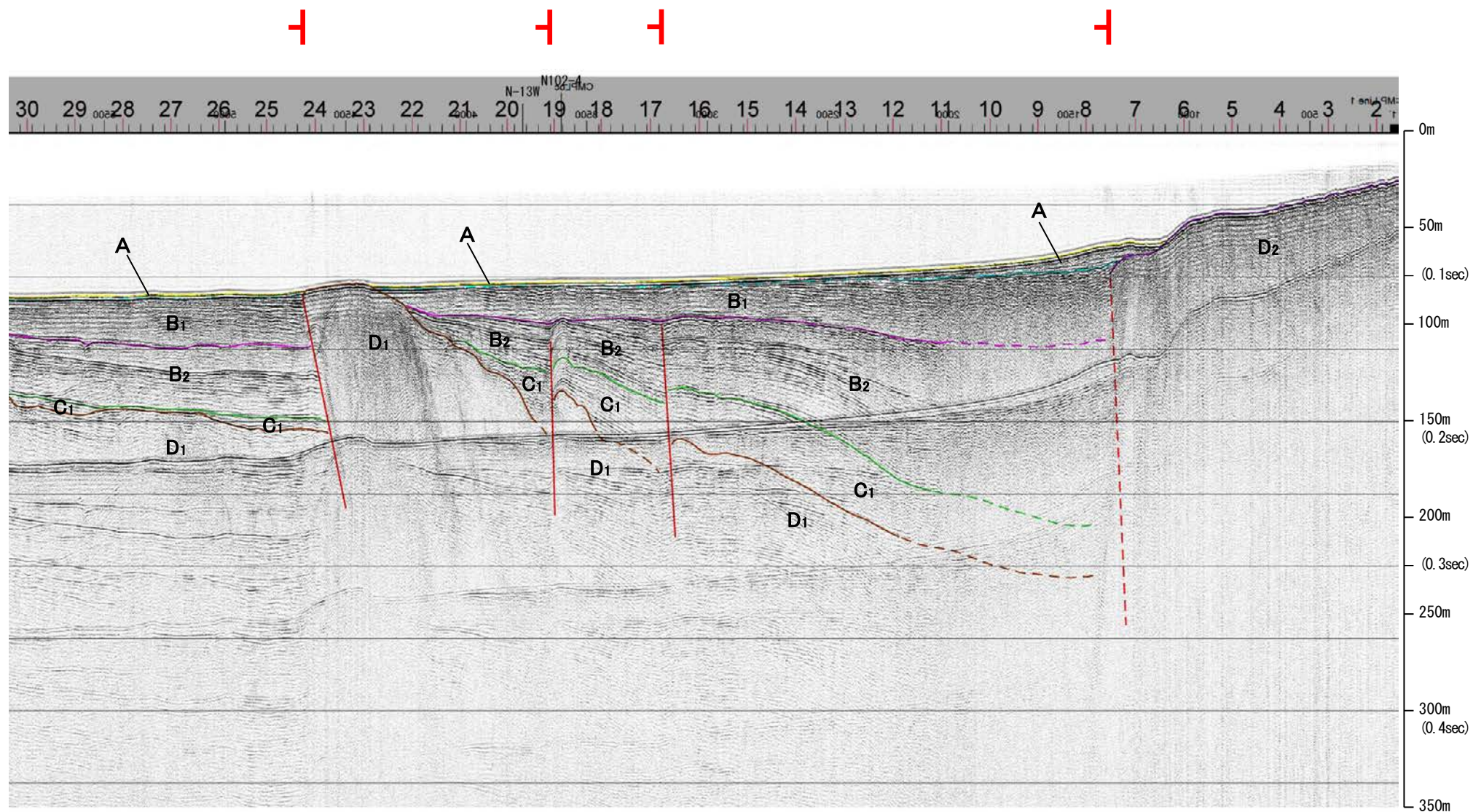


# 産総研ブーマー N18

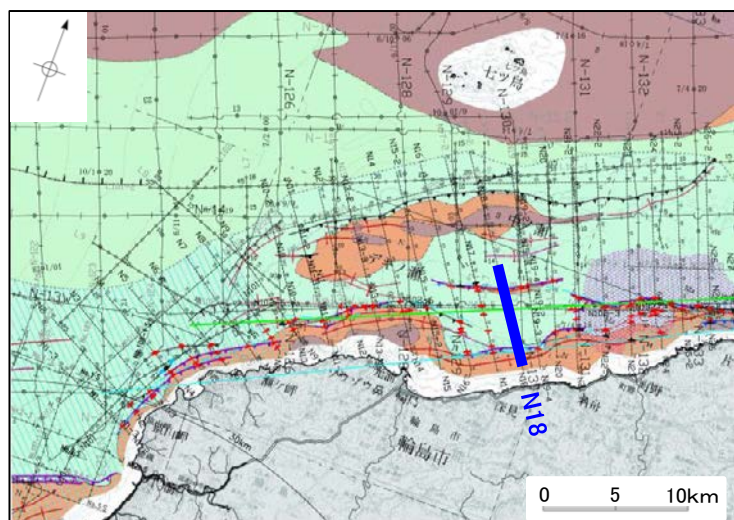
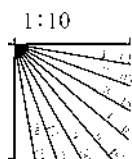
←NW

SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



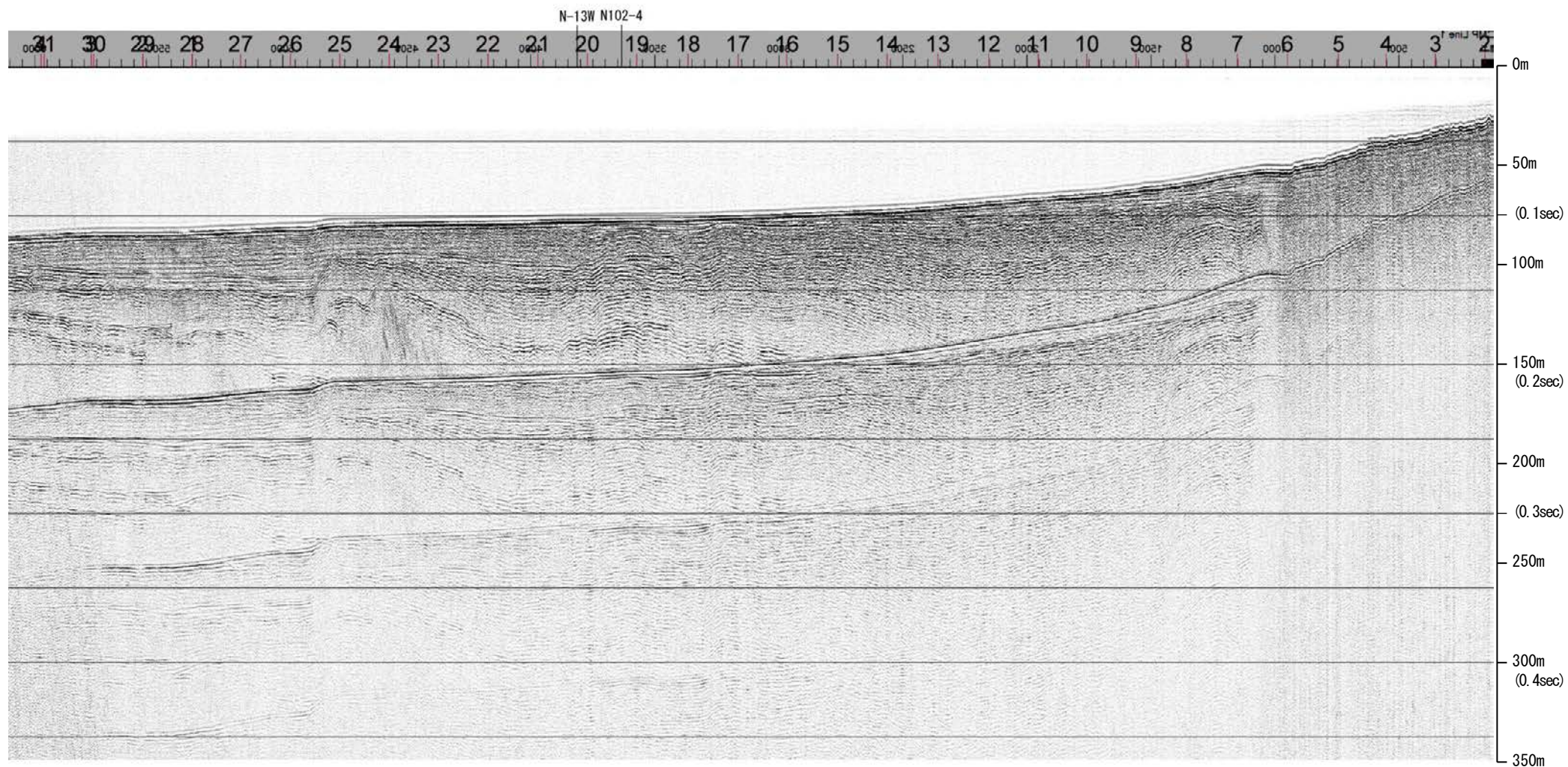
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N17

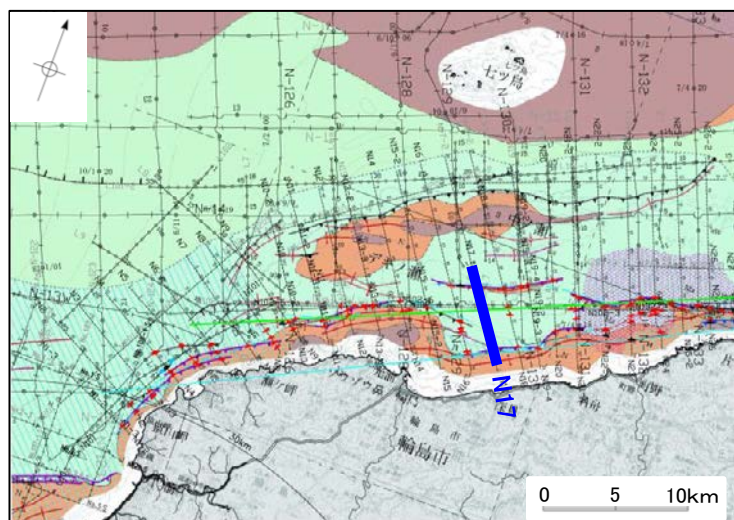
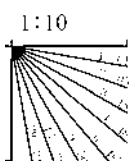
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
B層		B層	
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	





# 産総研ブーマー N17

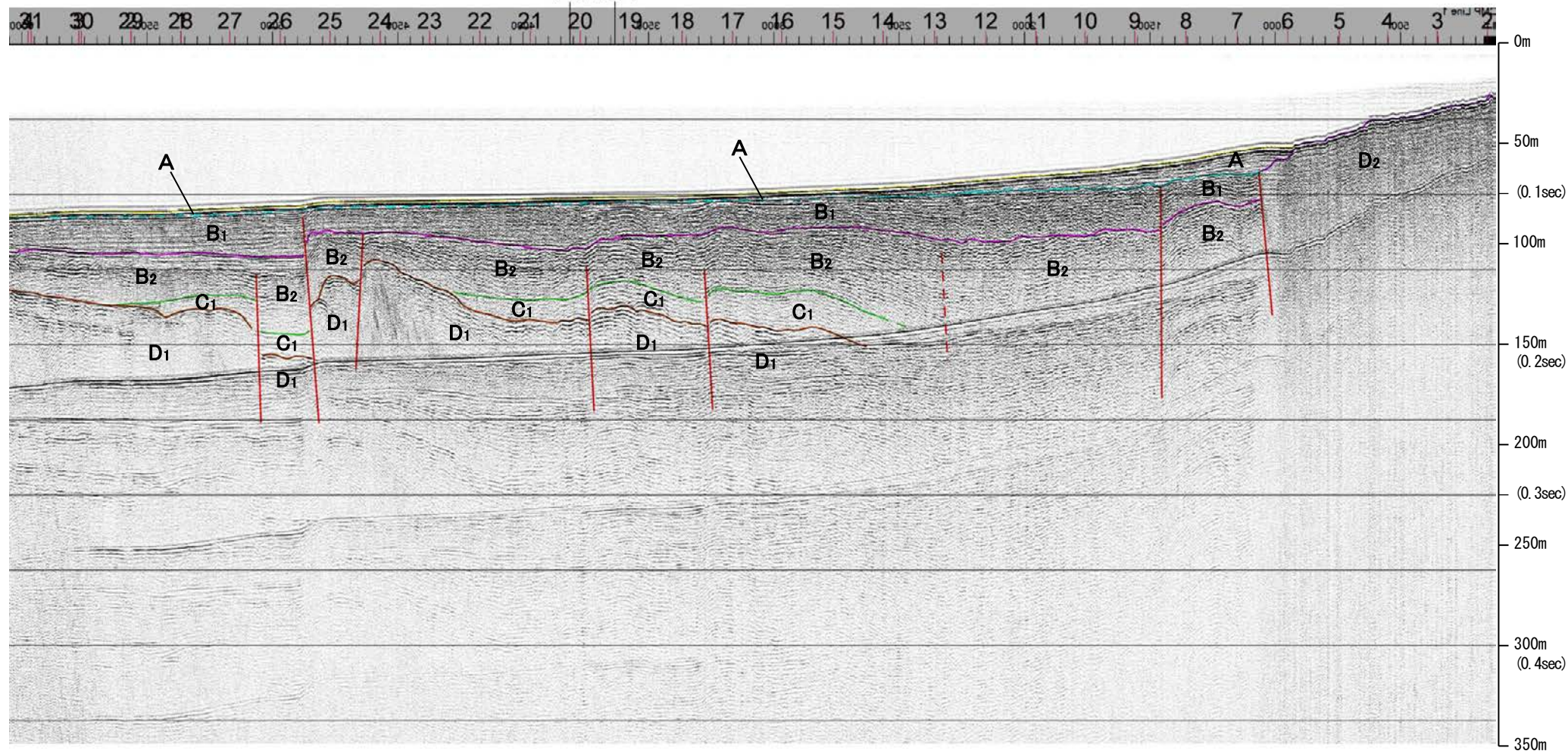
←NW

SE→

能登半島北部沿岸域断層帯

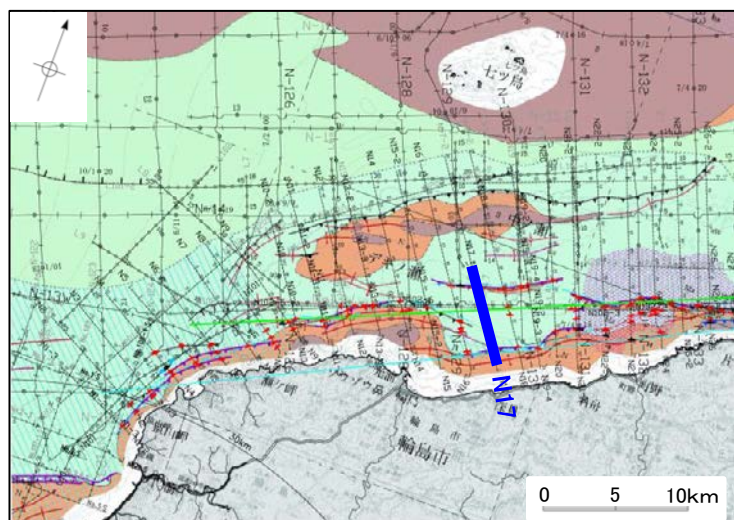
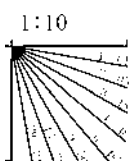


N-13W N102-4



約1km

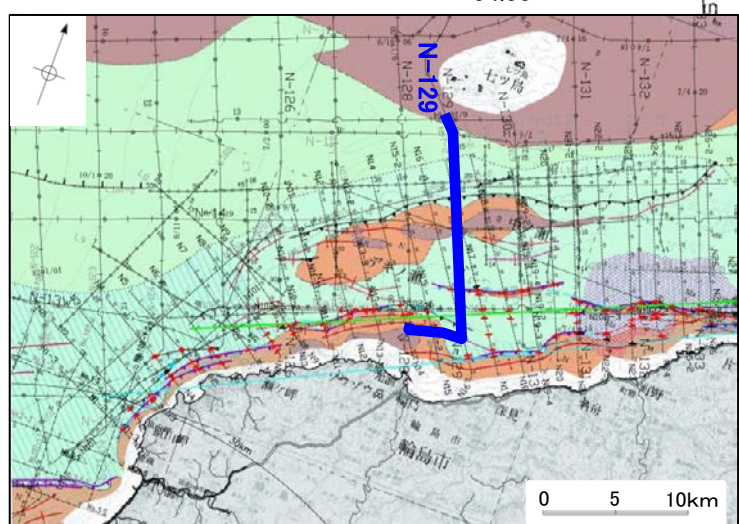
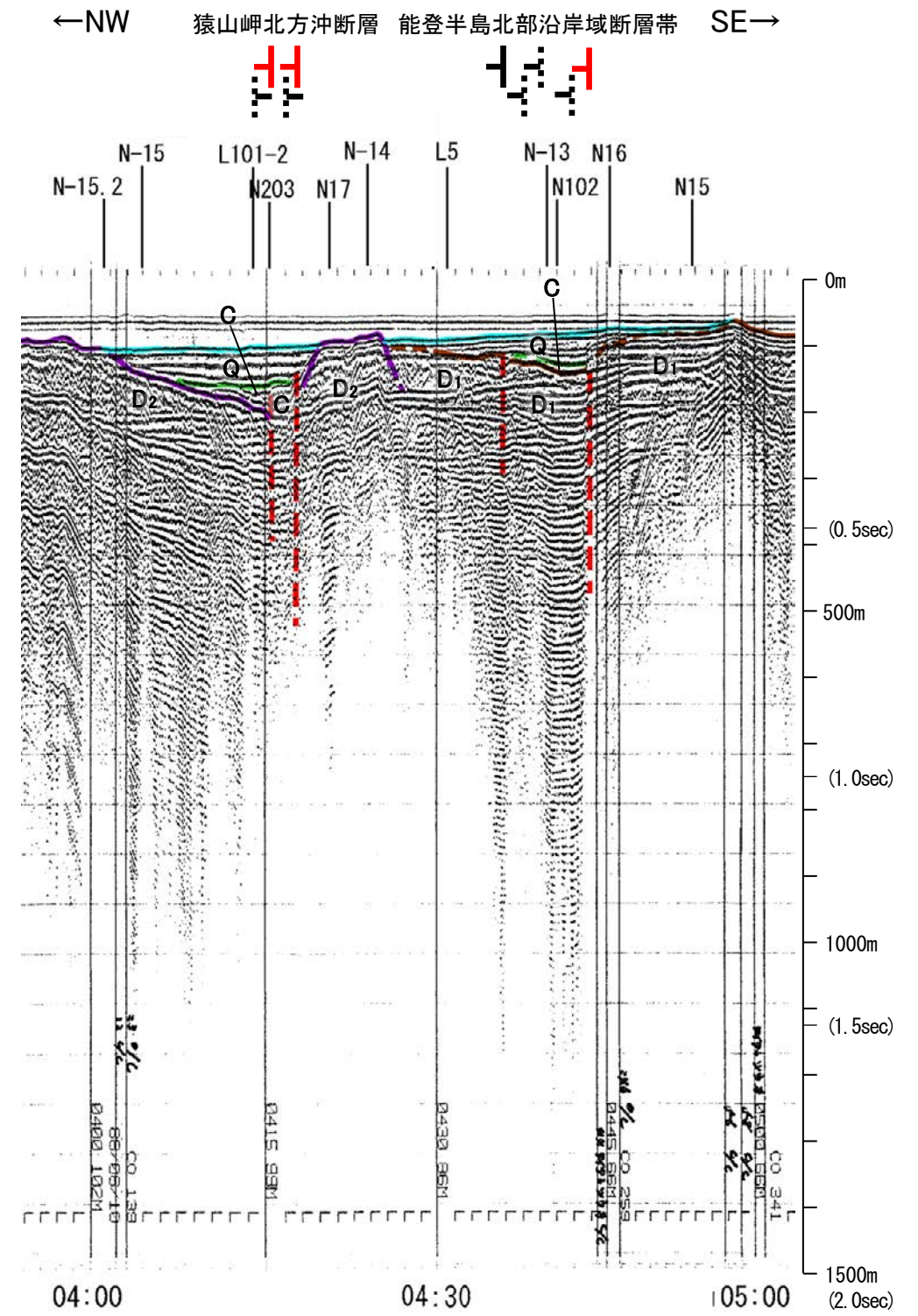
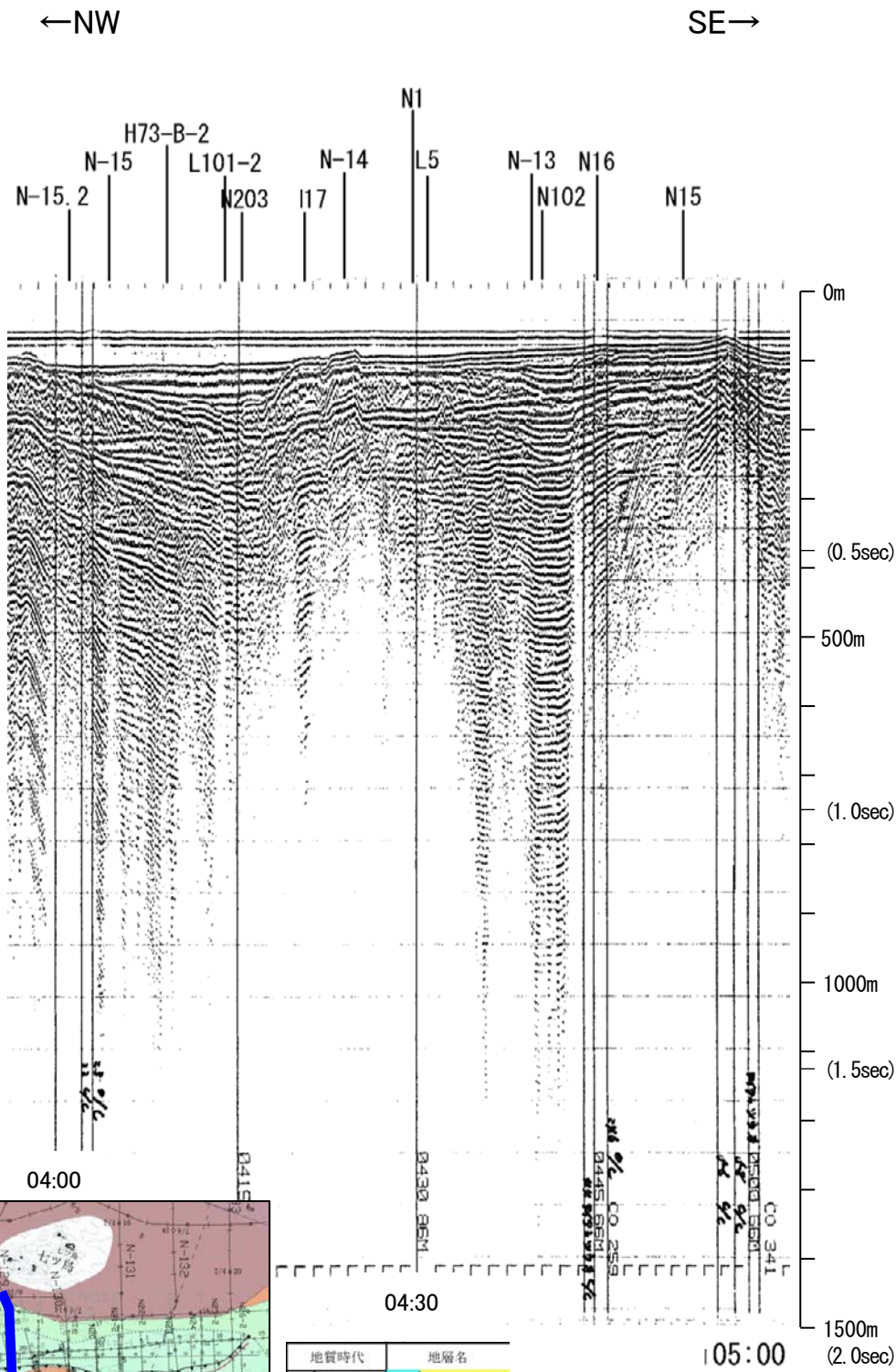
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



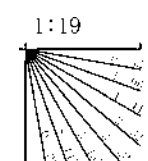
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 地質調査所エアガン N-129



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B <sub>1</sub> 層
		B <sub>2</sub> 層
	中期	B層
前期	C層	
	D層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



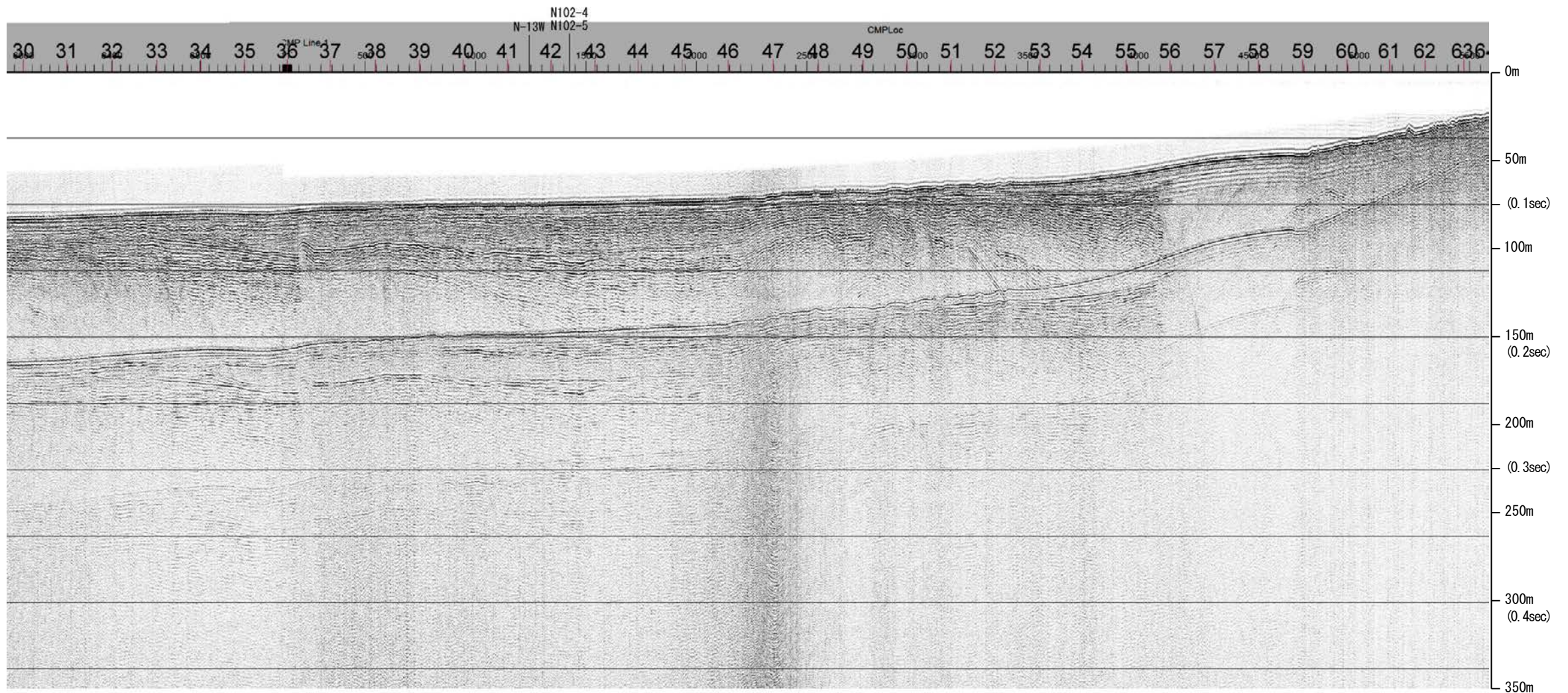
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N16

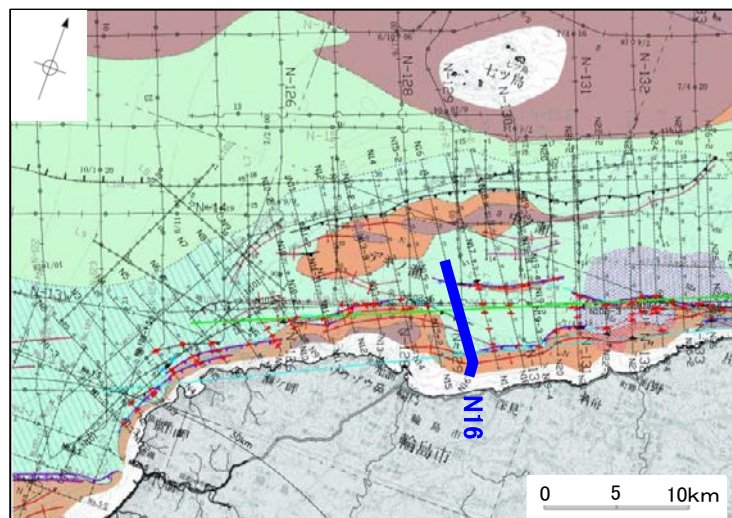
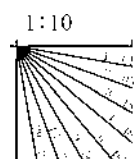
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



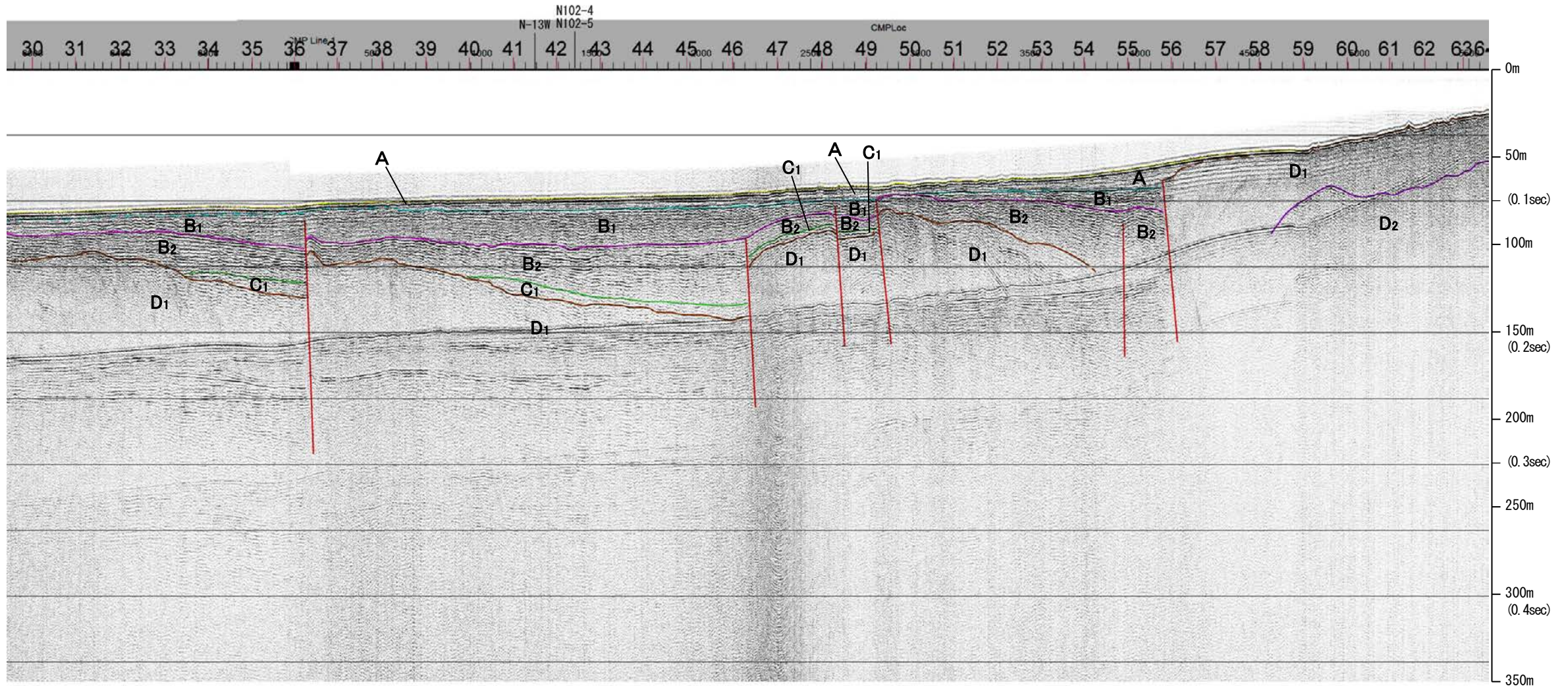


# 産総研ブーマー N16

←NW

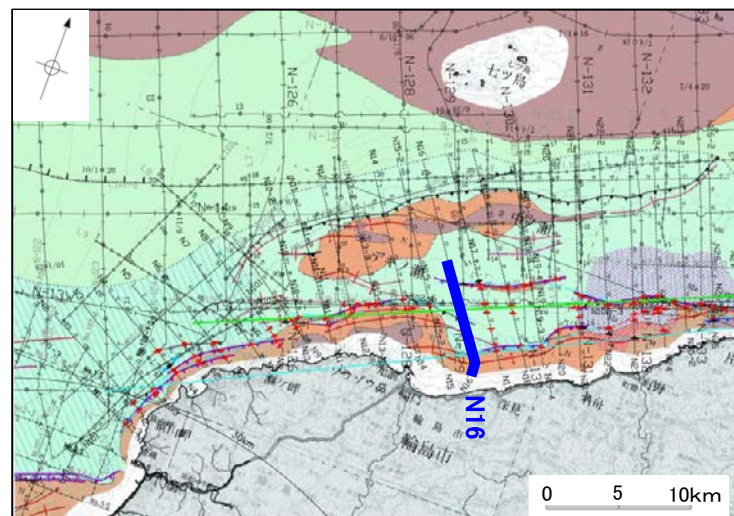
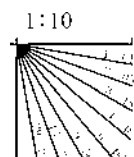
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



約1km

地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
		B層	B層	
	更新世	Q層	B <sub>1</sub> 層	
		中期	B層	B層
			B層	B層
前期	C層	C層		
第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀		D層	D層	
先第三紀		D層	D層	



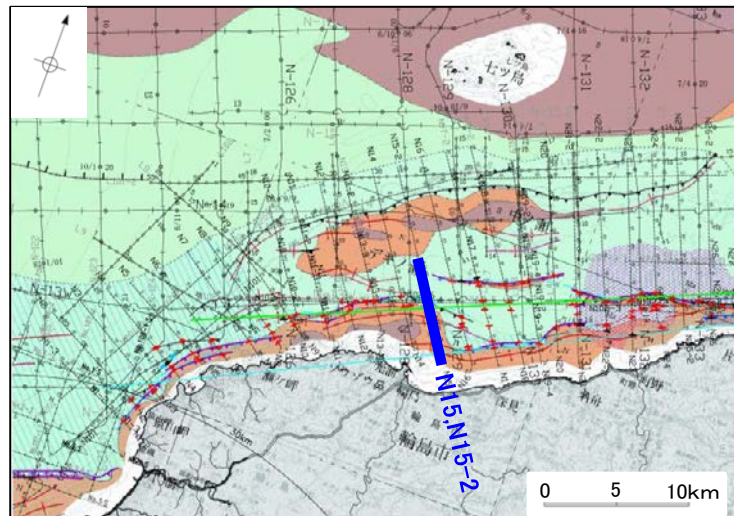
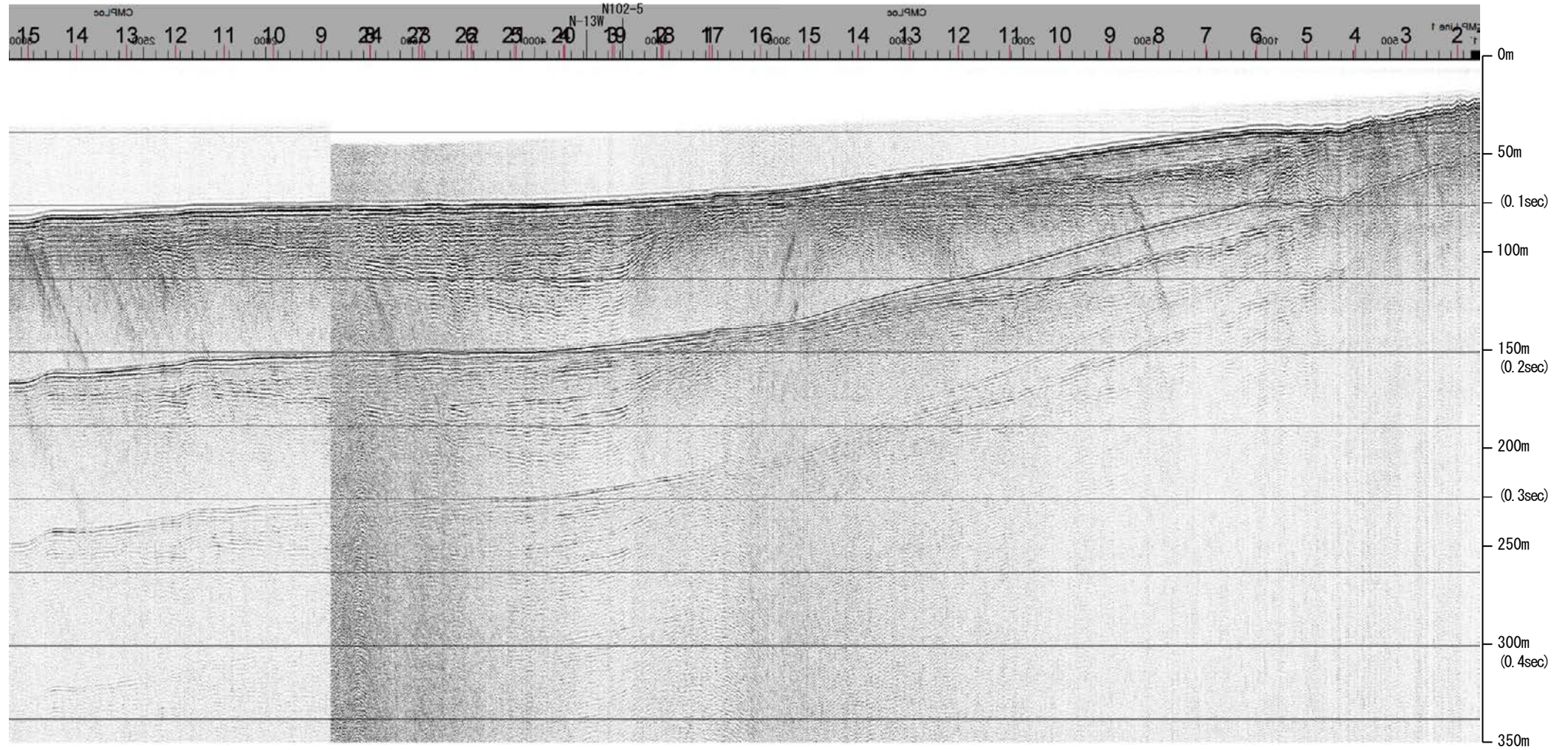
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N15,N15-2

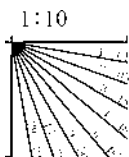
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
			D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀			D層



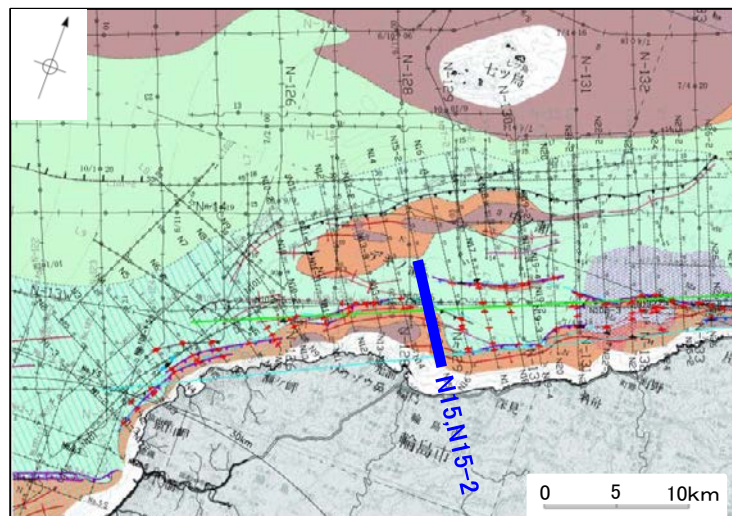
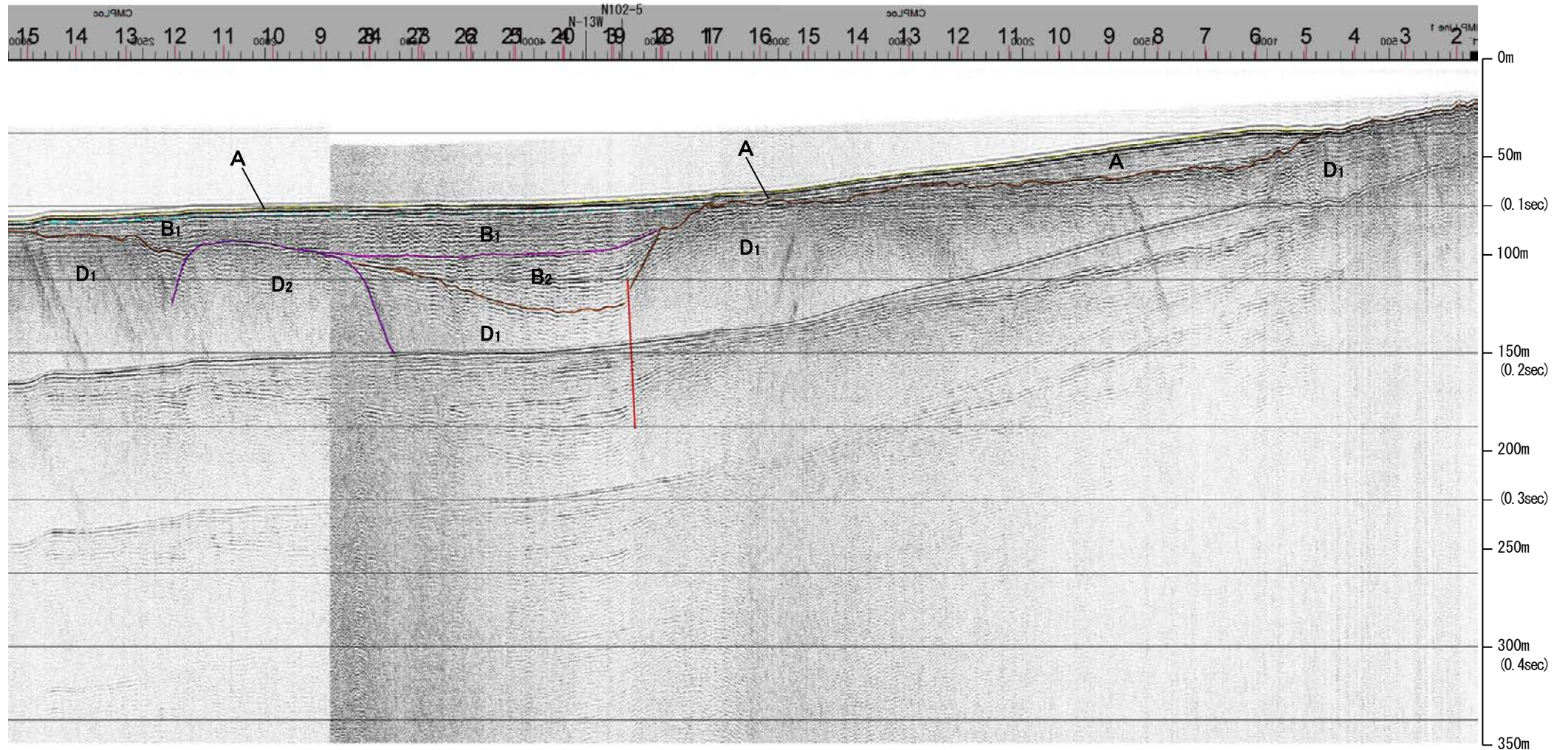


# 産総研ブーマー N15,N15-2

←NW

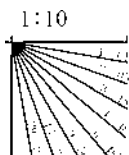
能登半島北部沿岸域断層帯

SE→



約1km

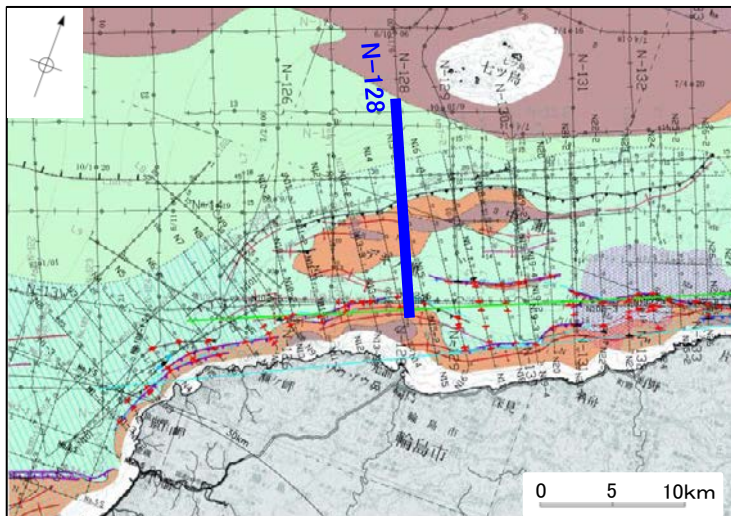
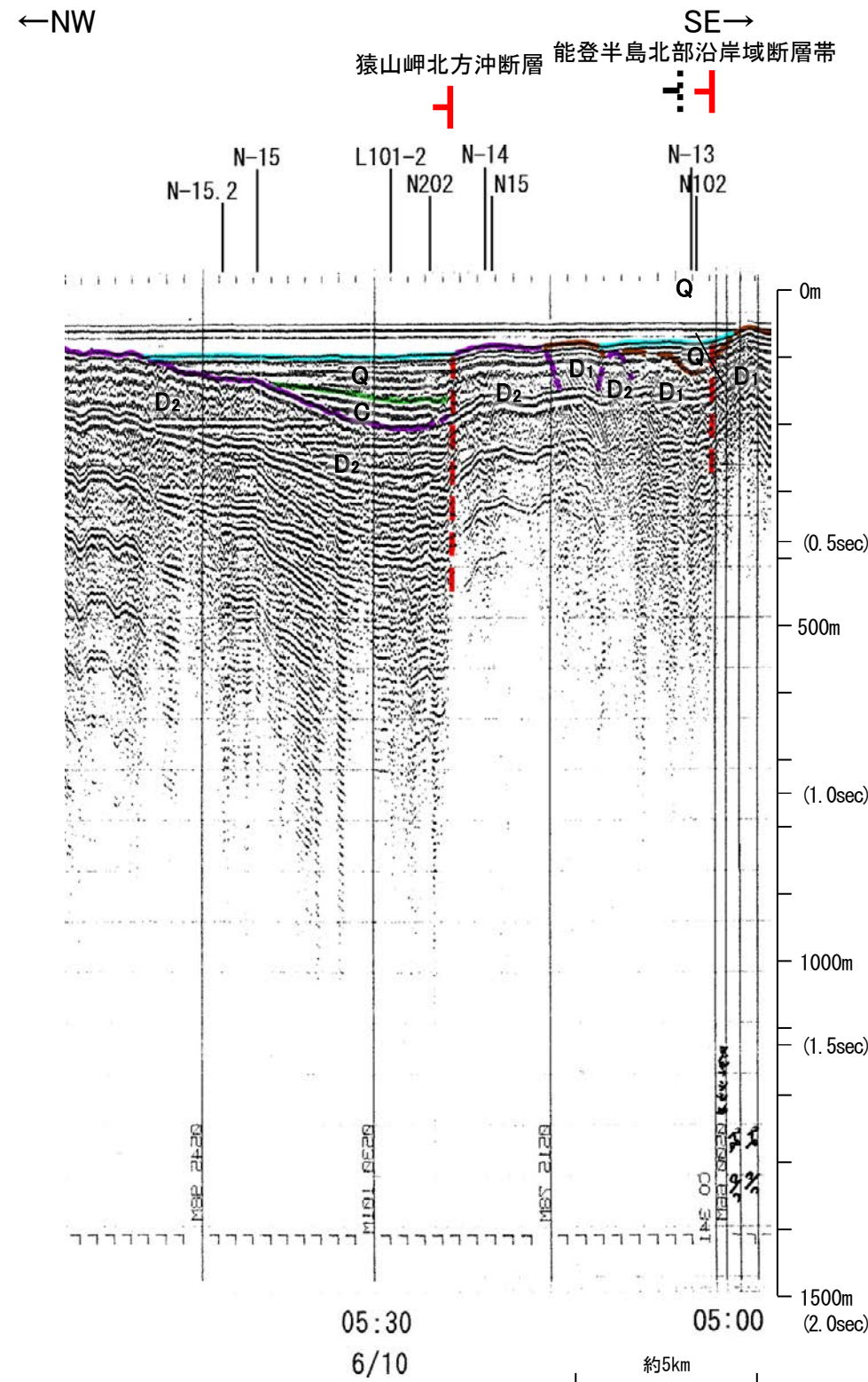
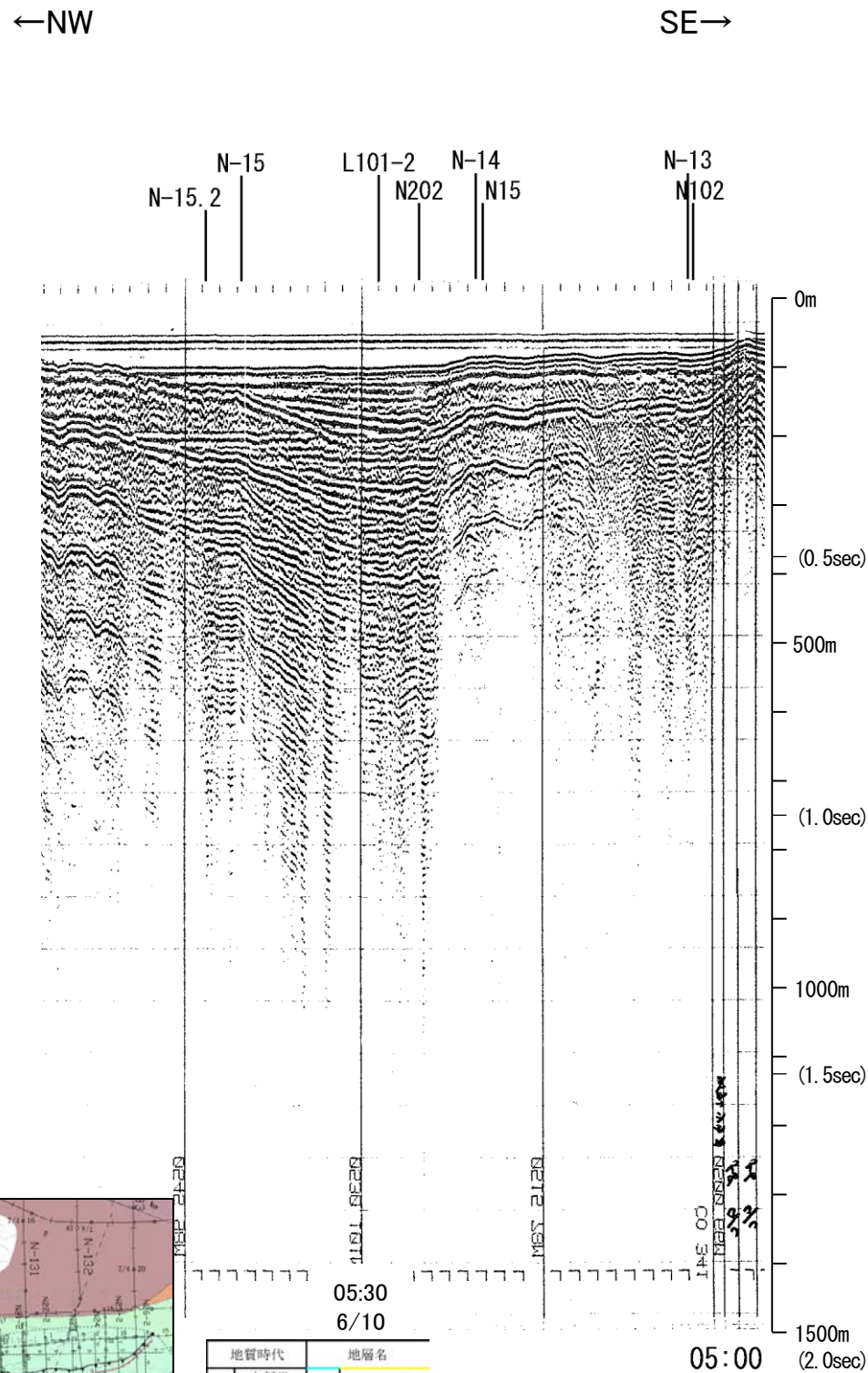
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
			B <sub>2</sub> 層
前期	C層		
新第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

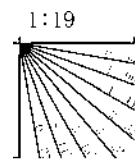


# 地質調査所エアガン N-128



05:30  
6/10

地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
		D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



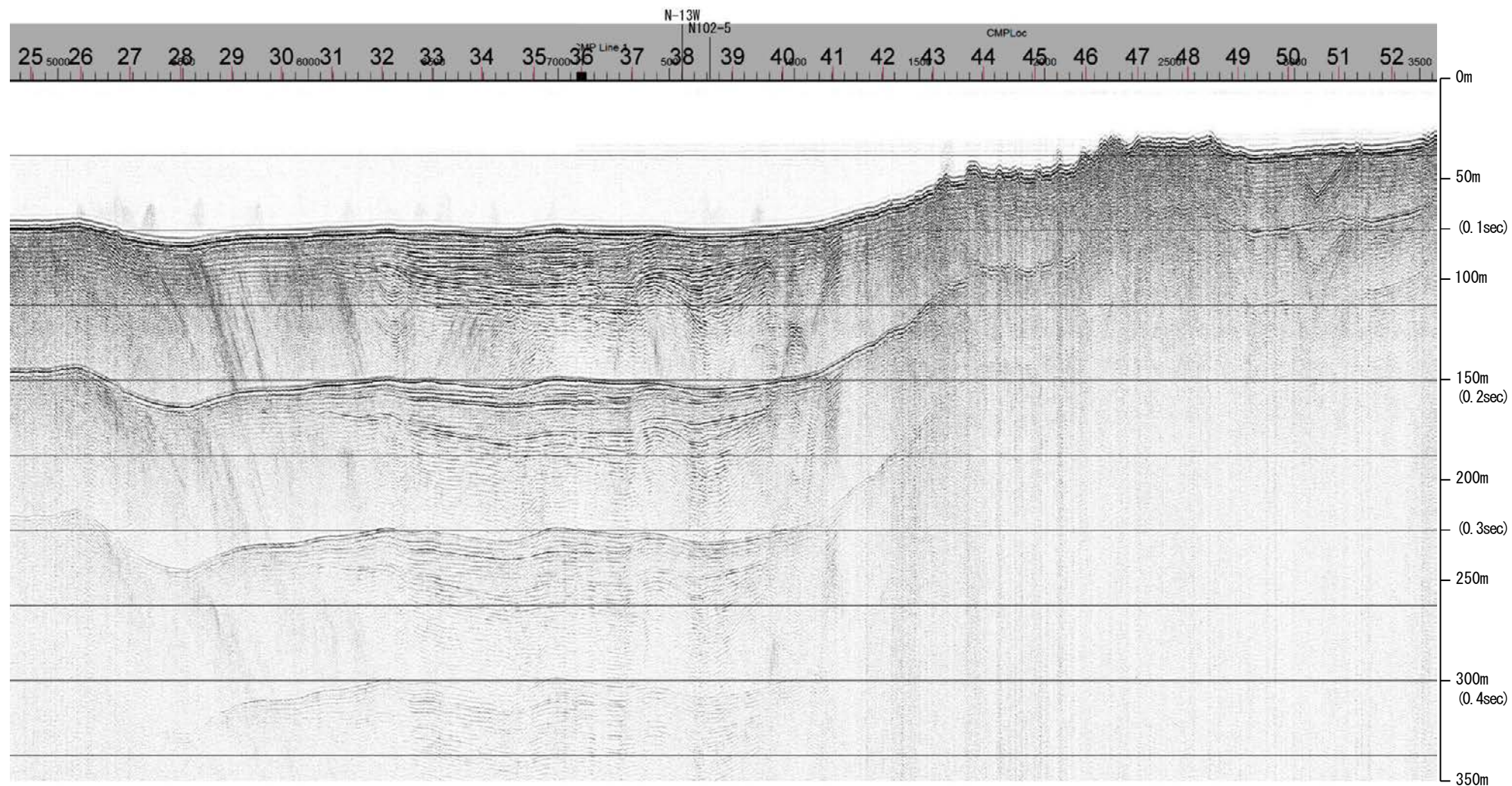
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N14

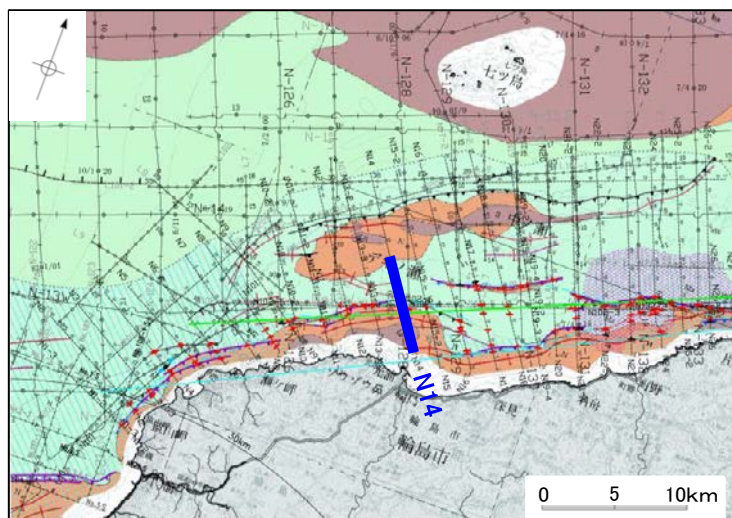
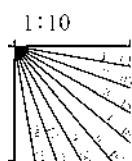
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
B層		B層	
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



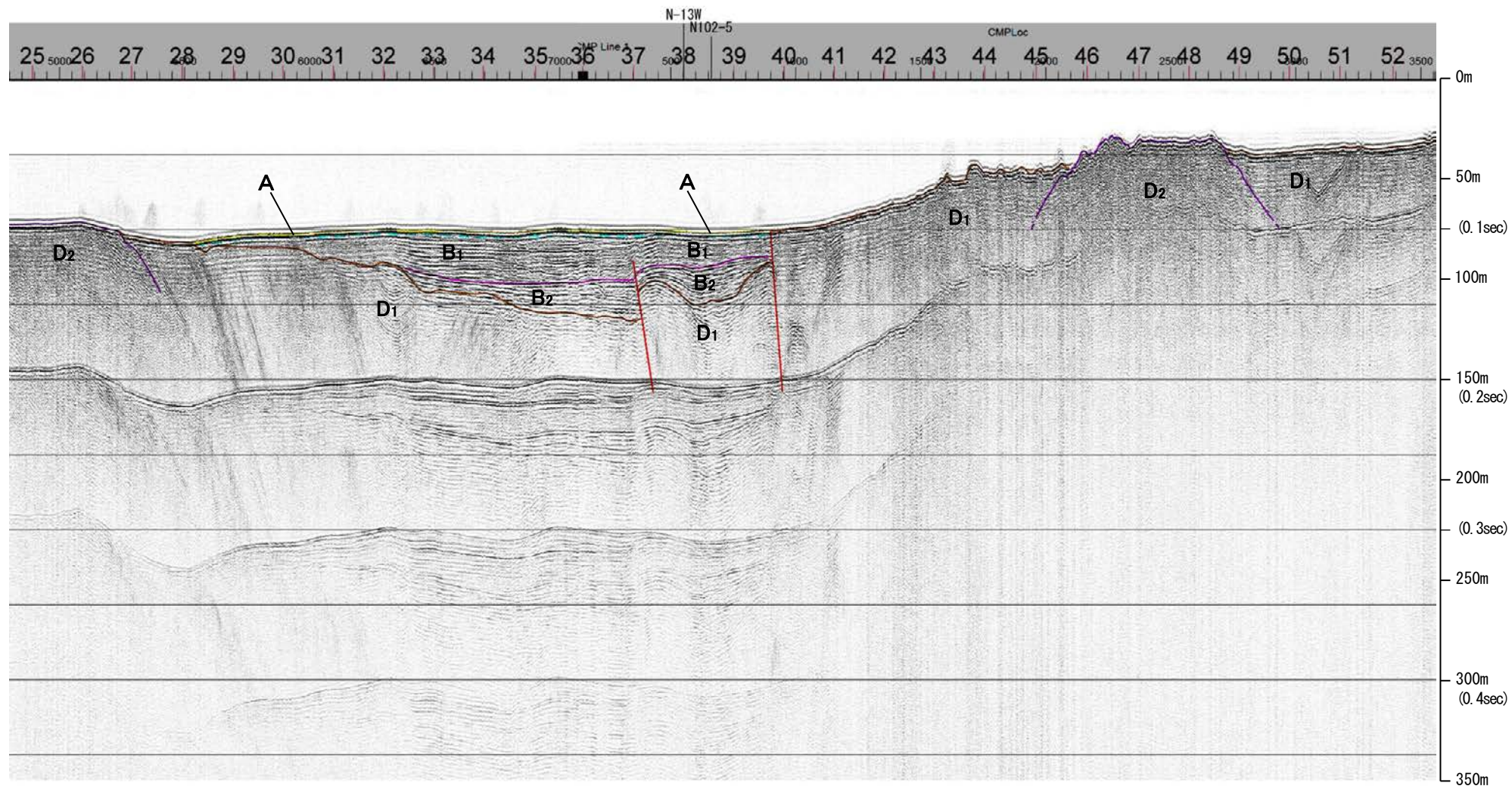


# 産総研ブーマー N14

←NW

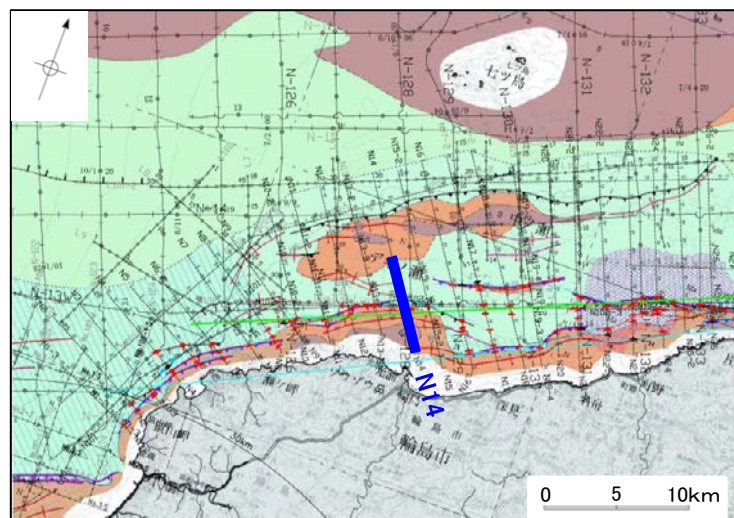
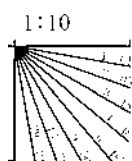
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B <sub>1</sub> 層
	更新世	中期	B層
			B層
	前期	C層	C層
新第三紀	鮮新世		D <sub>1</sub> 層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層



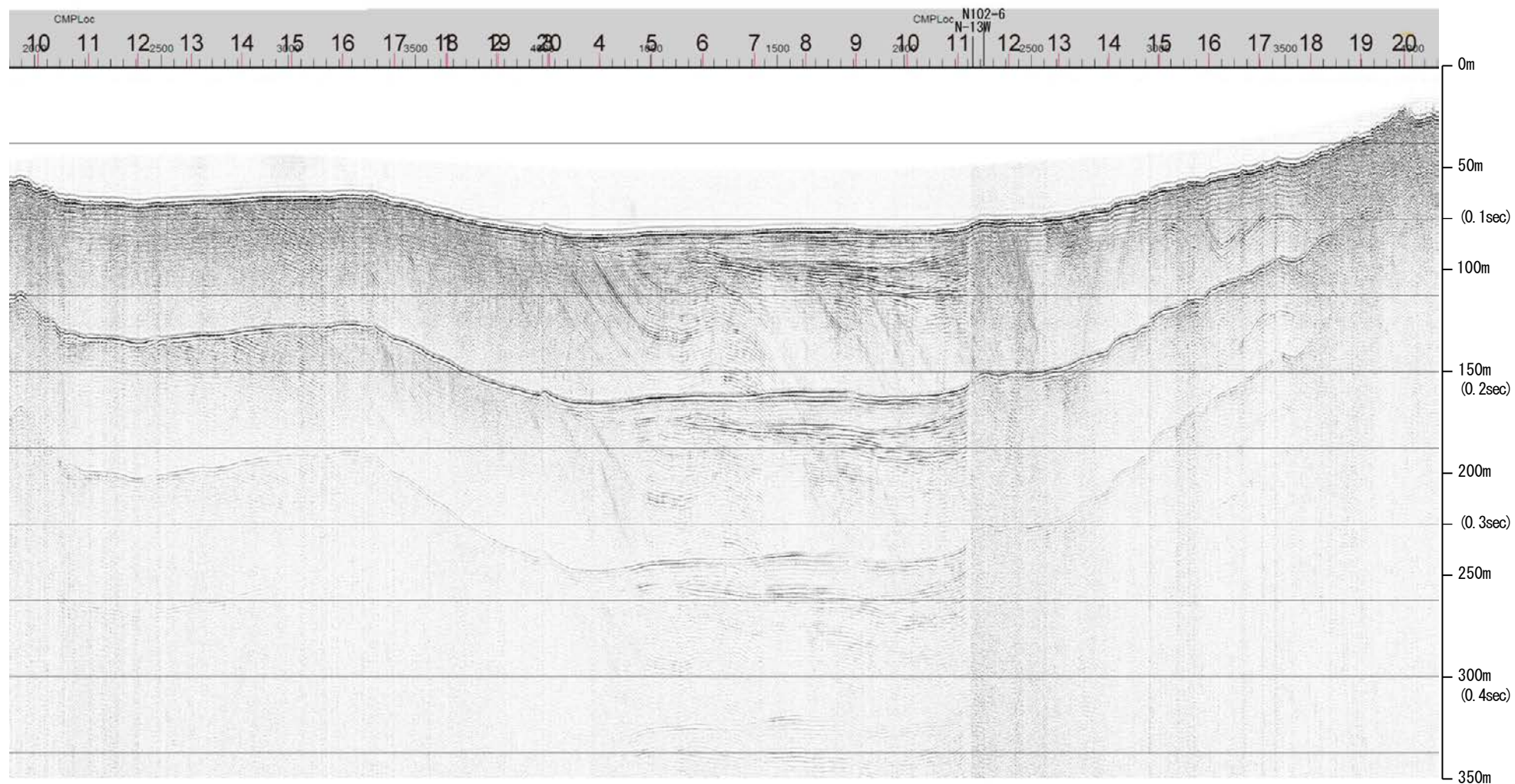
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N13-2,N13-3

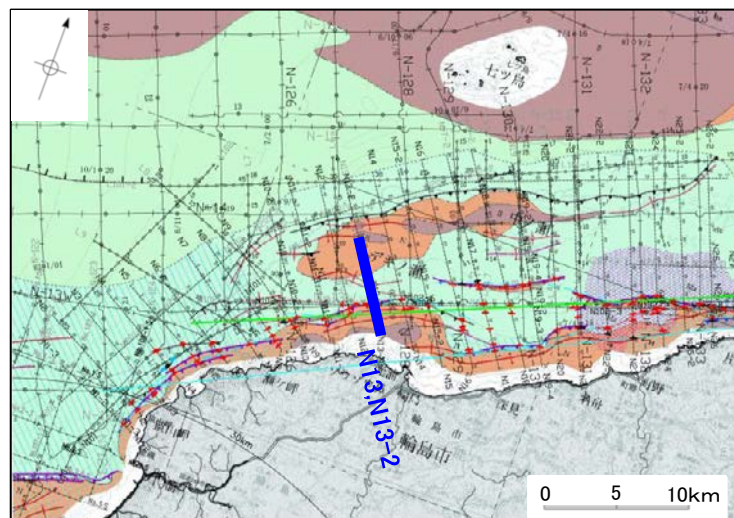
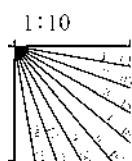
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



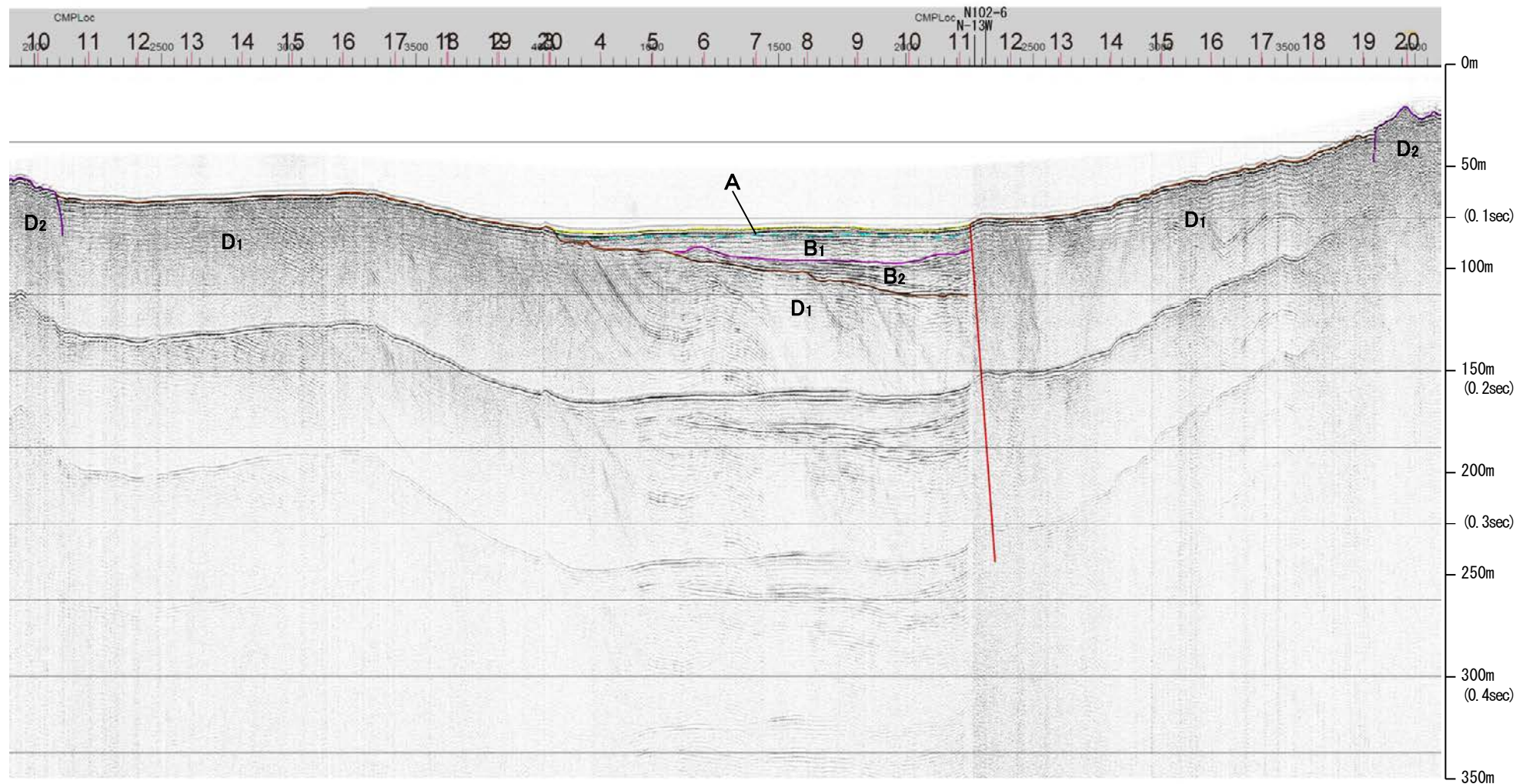


# 産総研ブーマー N13-2,N13-3

←NW

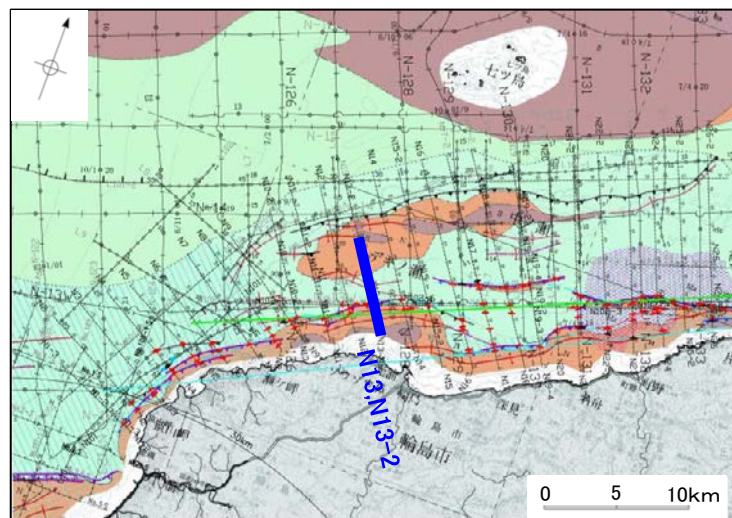
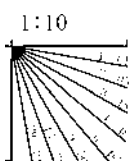
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



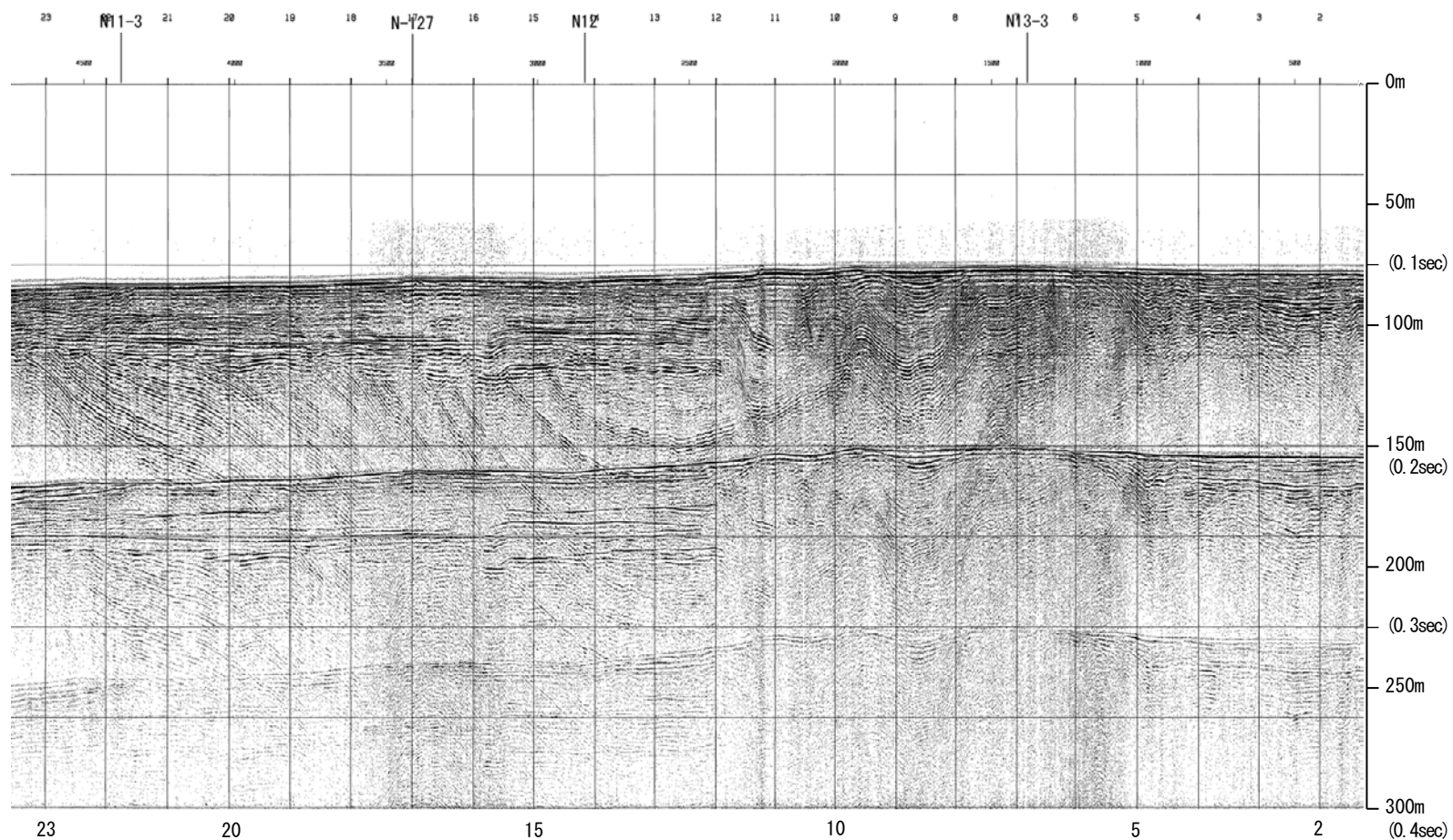
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N102-6

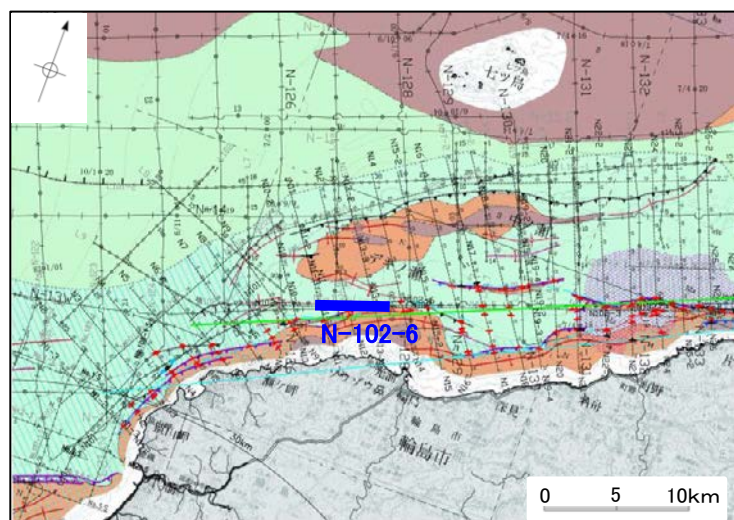
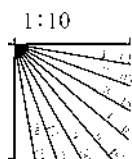
←WSW

ENE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

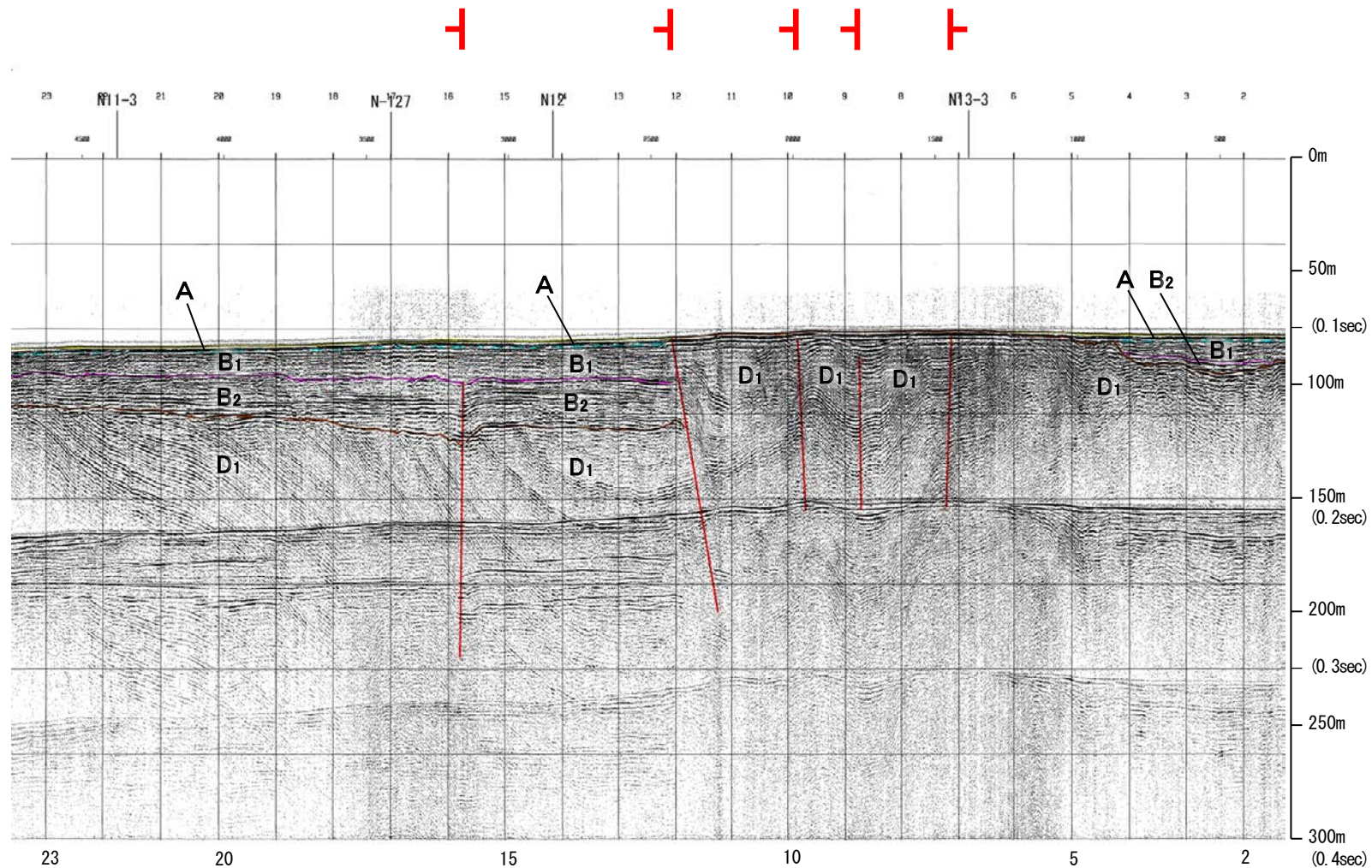


# 産総研ブーマー N102-6

←WSW

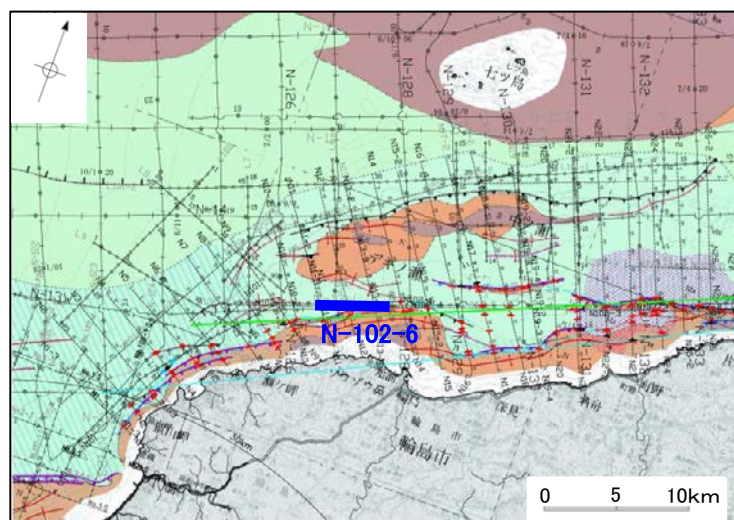
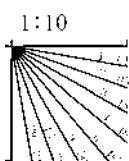
ENE→

能登半島北部沿岸域断層帯



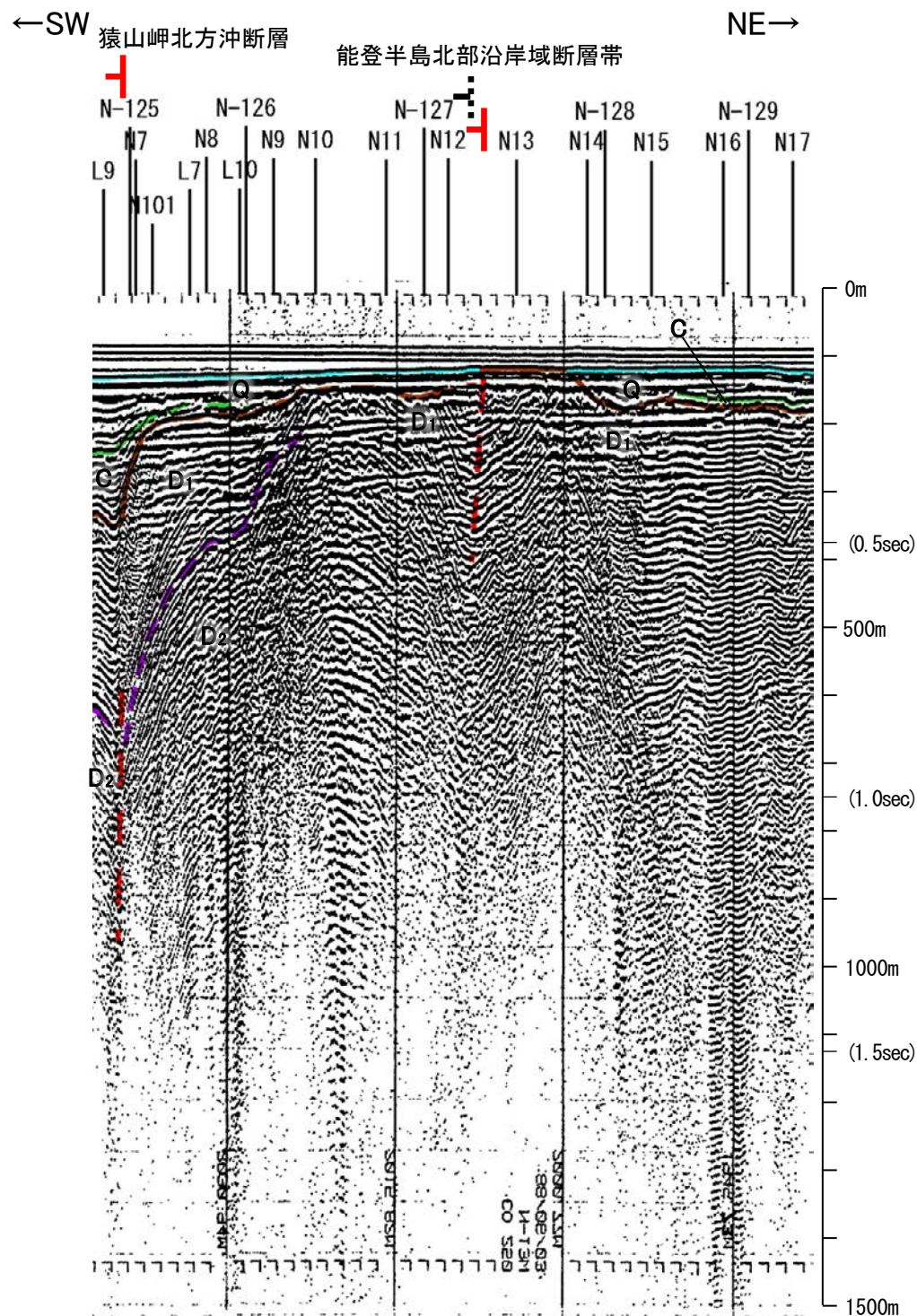
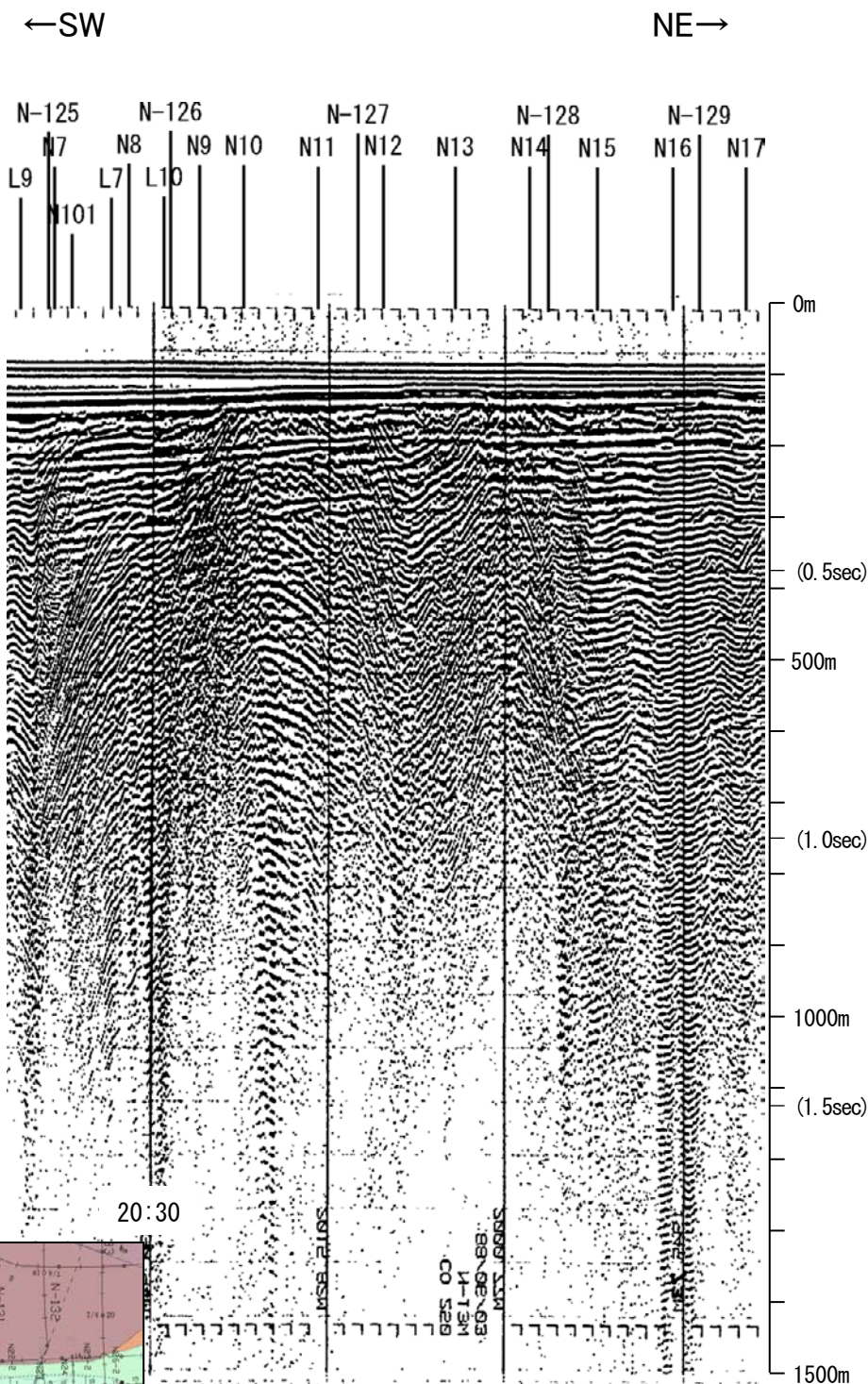
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
	古第三紀		D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層

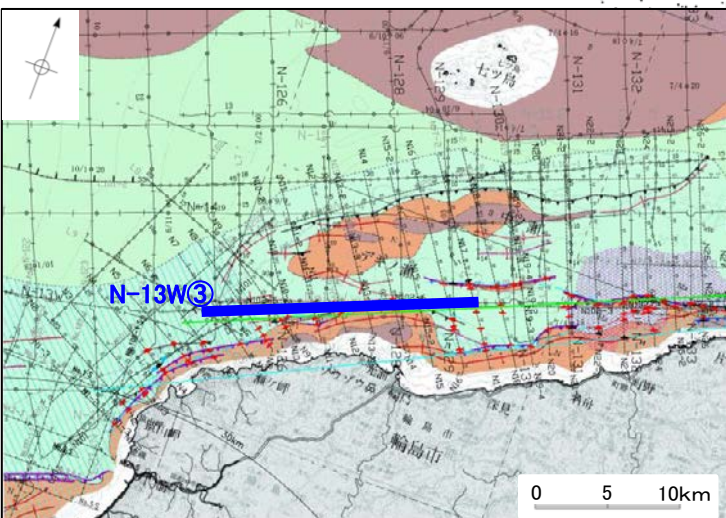
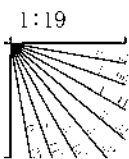




# 地質調査所エアガン N-13W③



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	Q層
中期	B層	
	B層	
前期	C層	
	C層	
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
	D層	
先第三紀	D層	



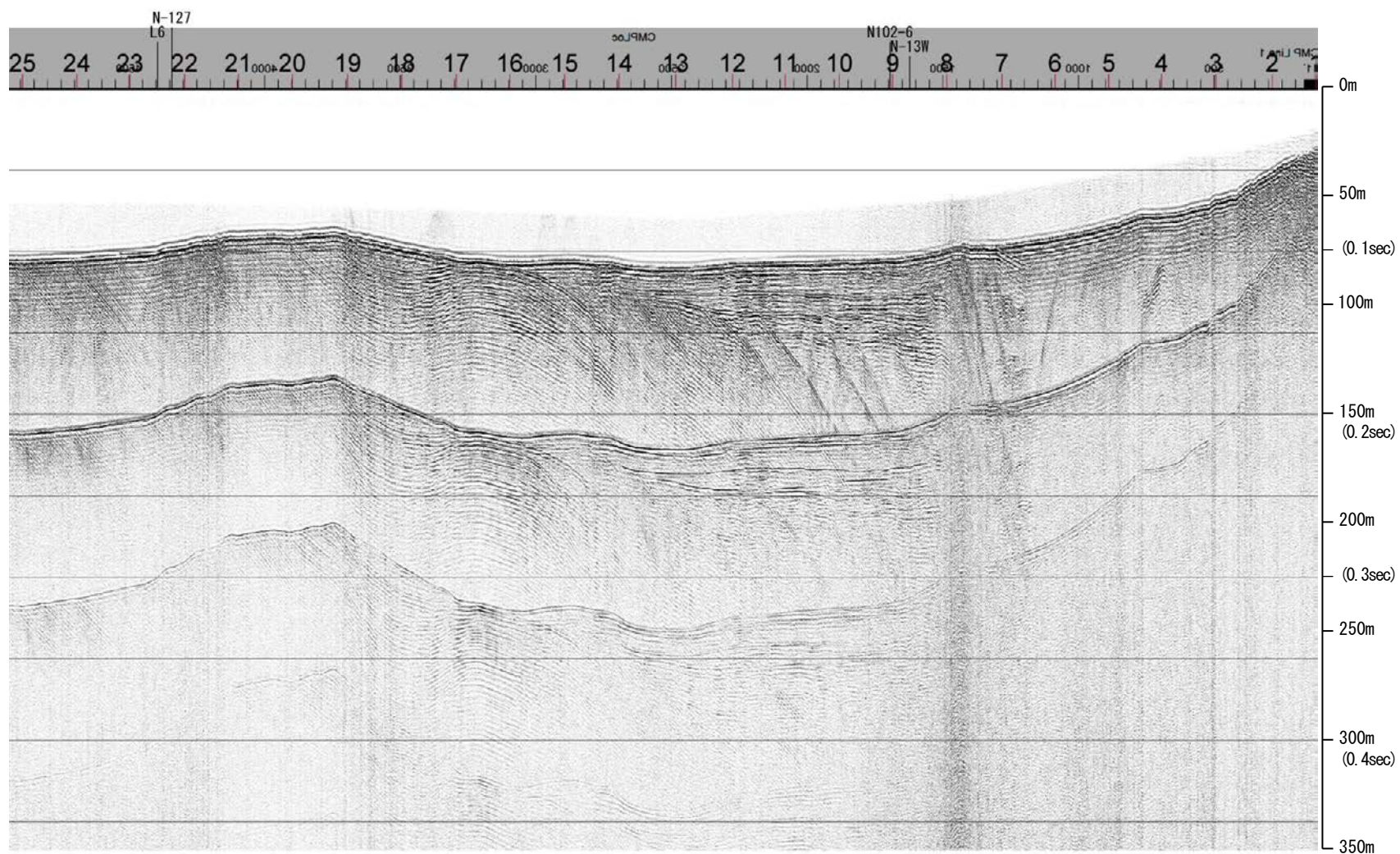
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N12

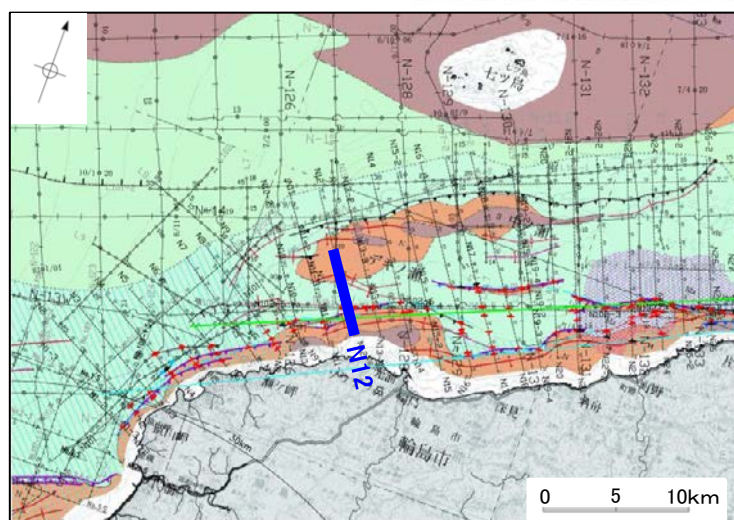
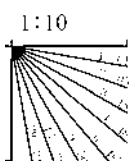
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



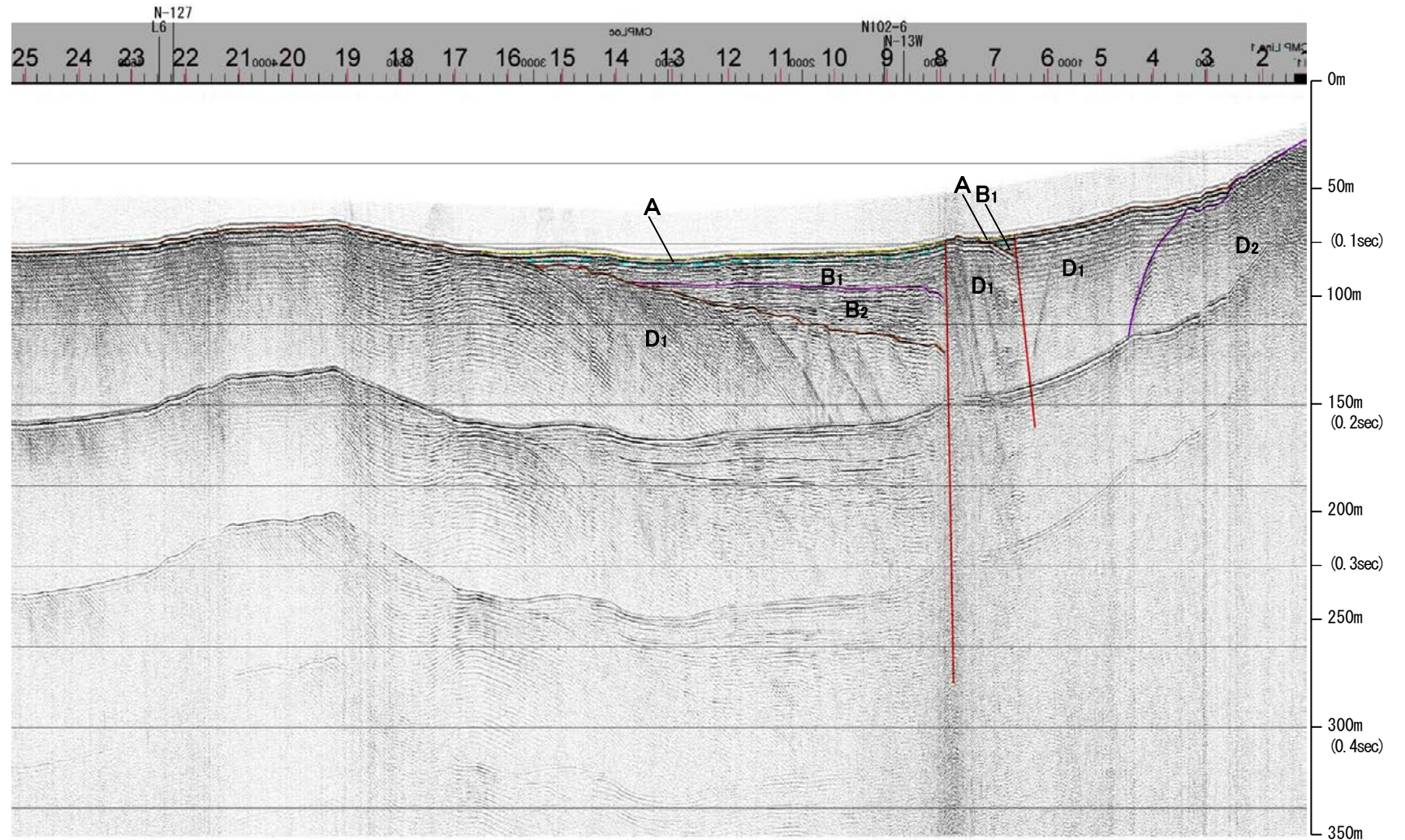


# 産総研ブーマー N12

←NW

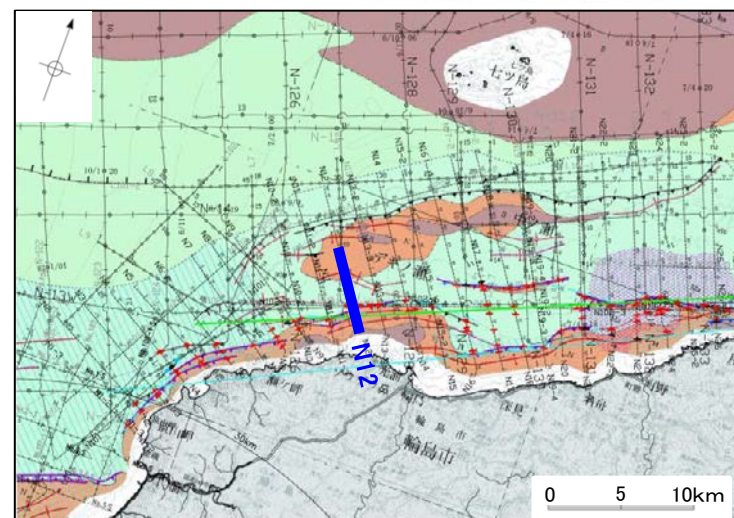
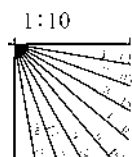
SE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
	古第三紀		D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D層



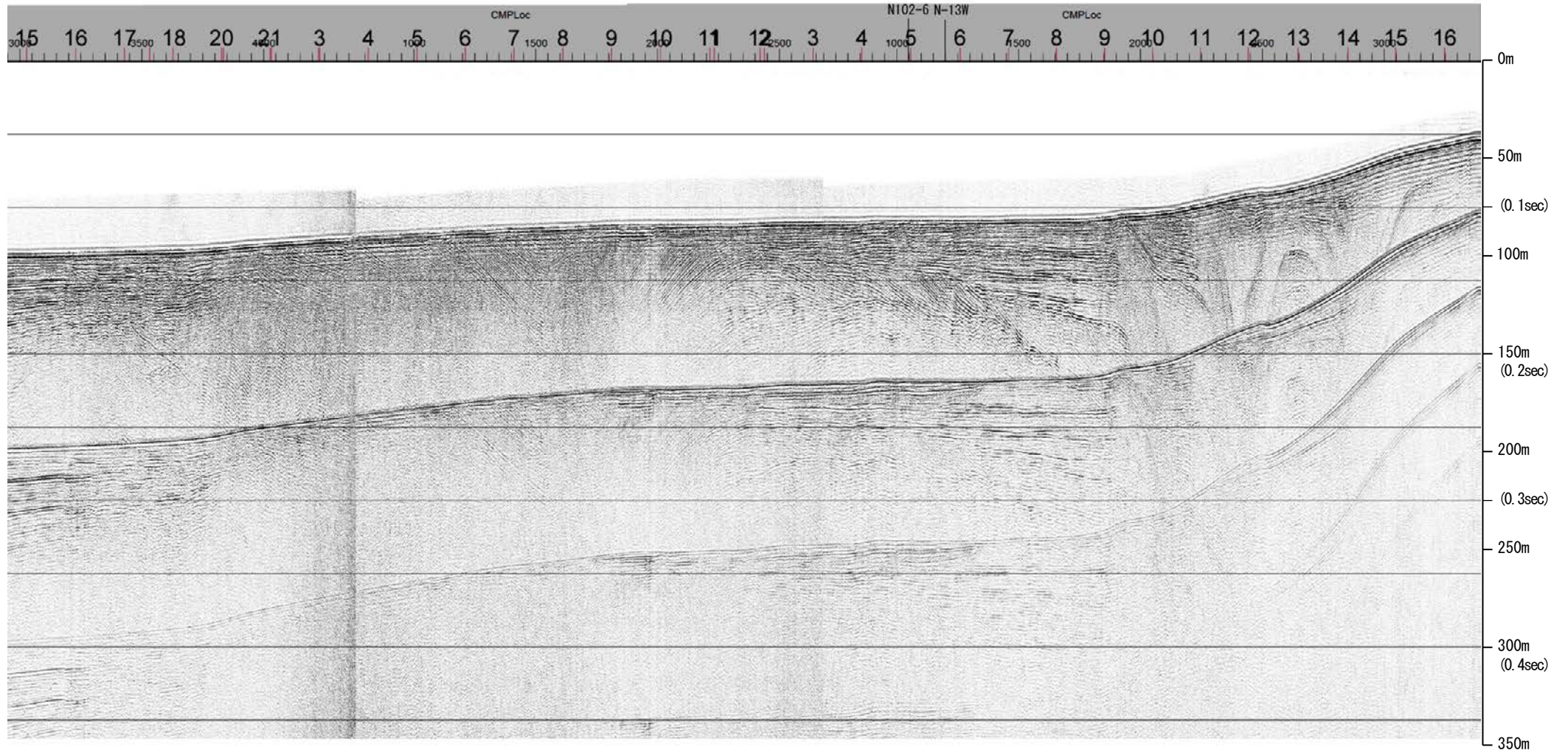
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



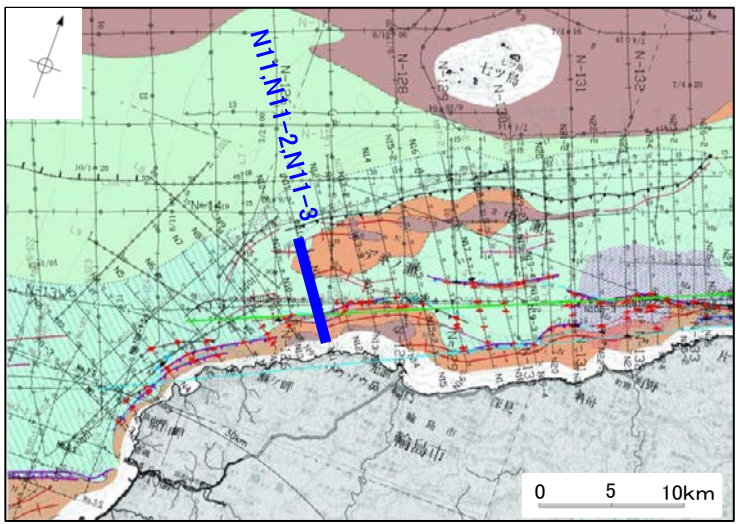
# 産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3

←NW

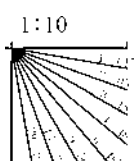
SE→



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	C層	C層
第三紀	鮮新世	C層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層





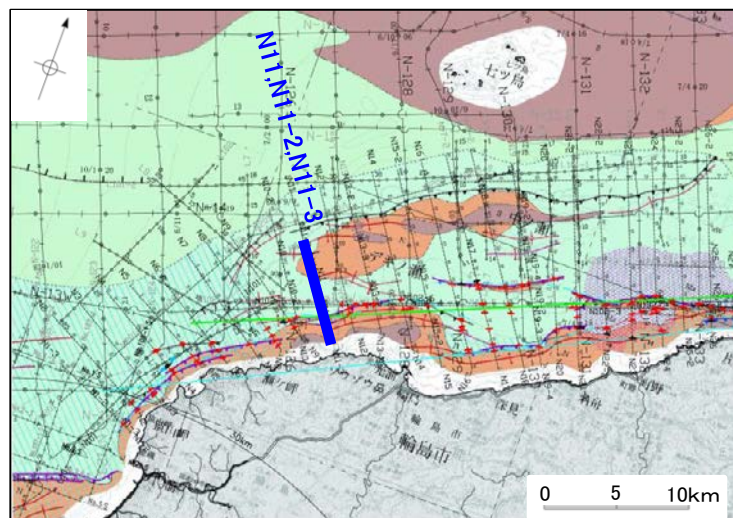
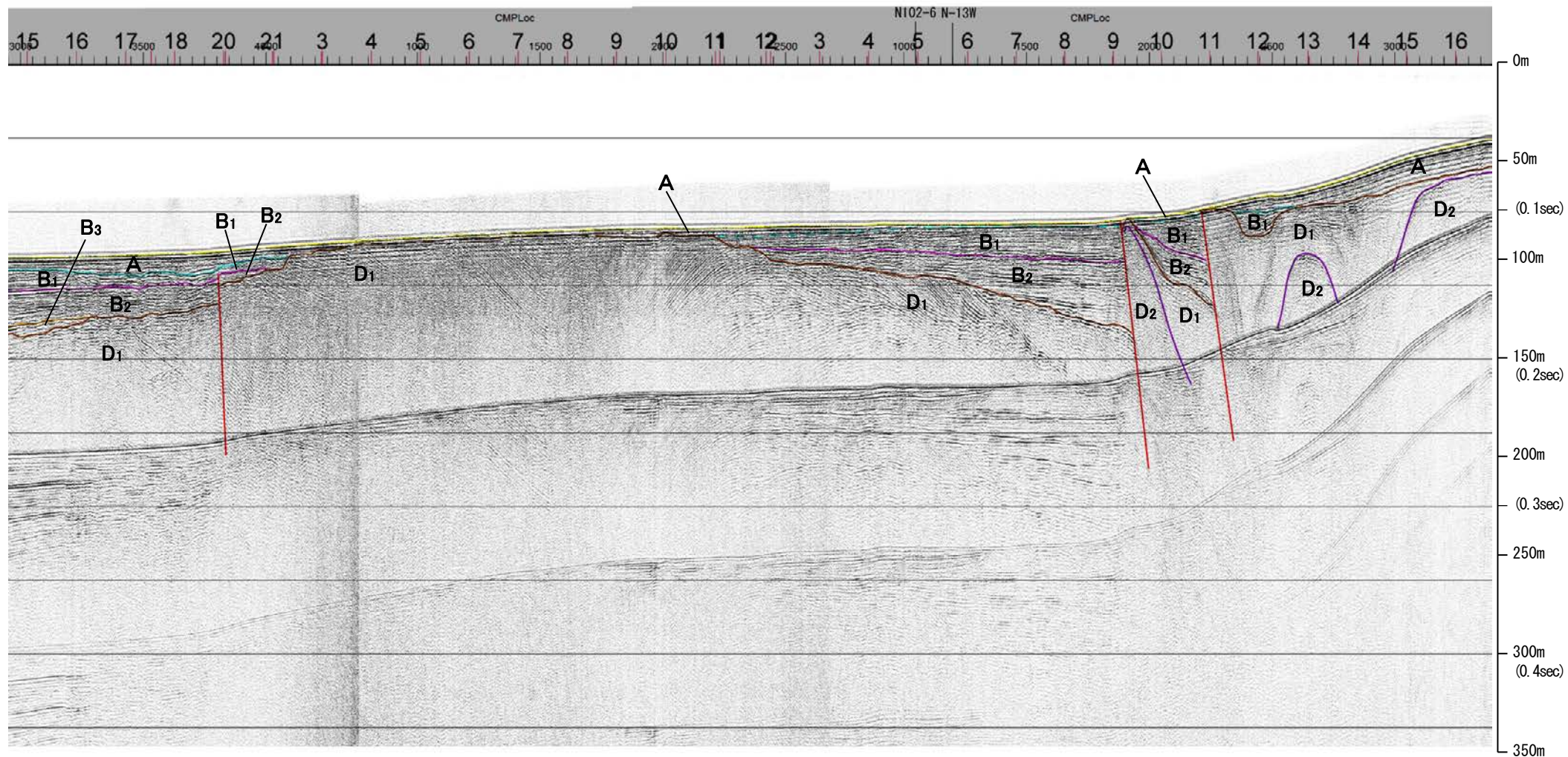
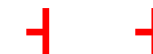
# 産総研ブーマー N11,N11-2,N11-3

←NW

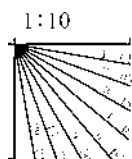
SE→

猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
			B <sub>2</sub> 層
前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



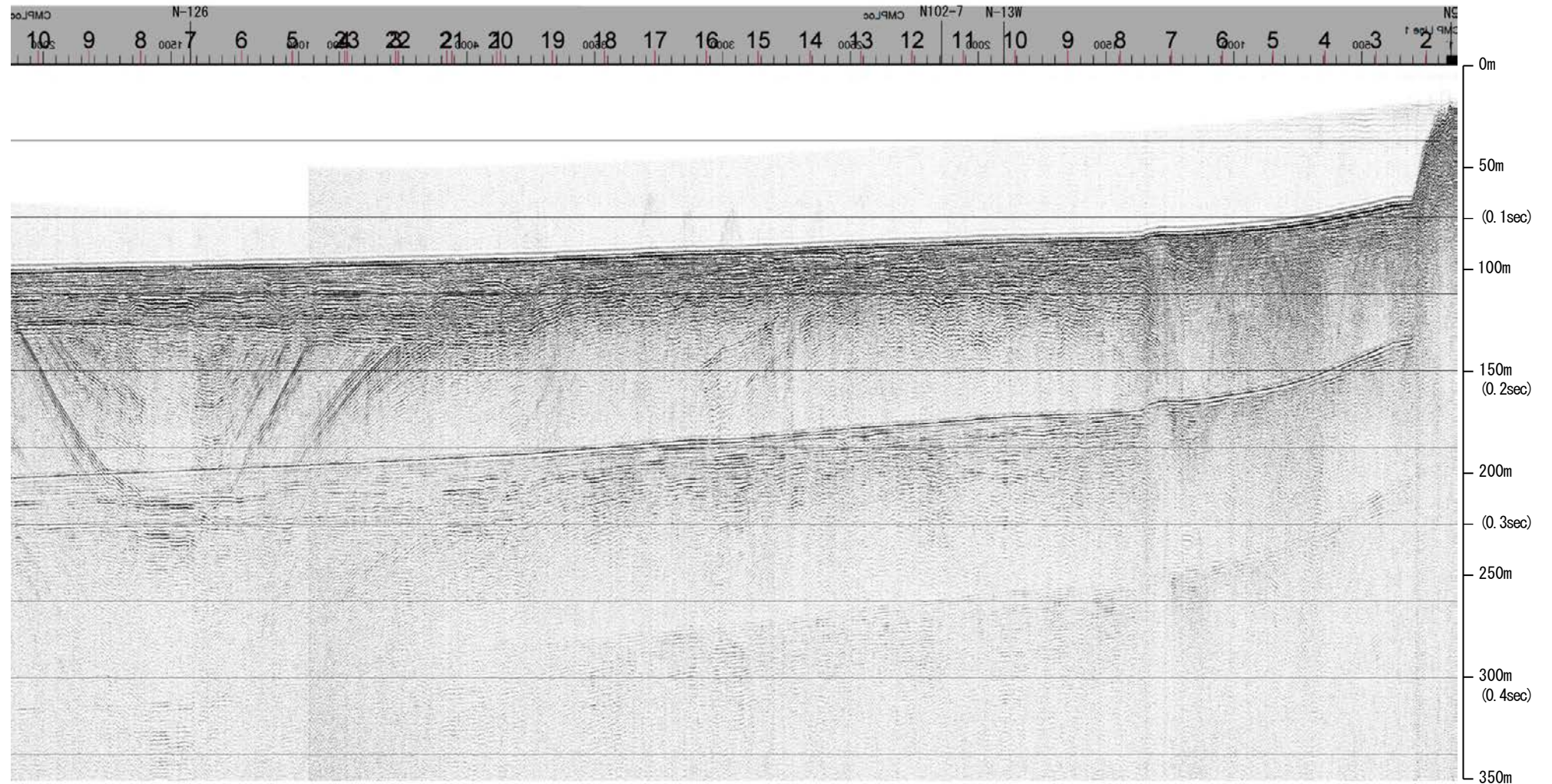
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N10,N10-2

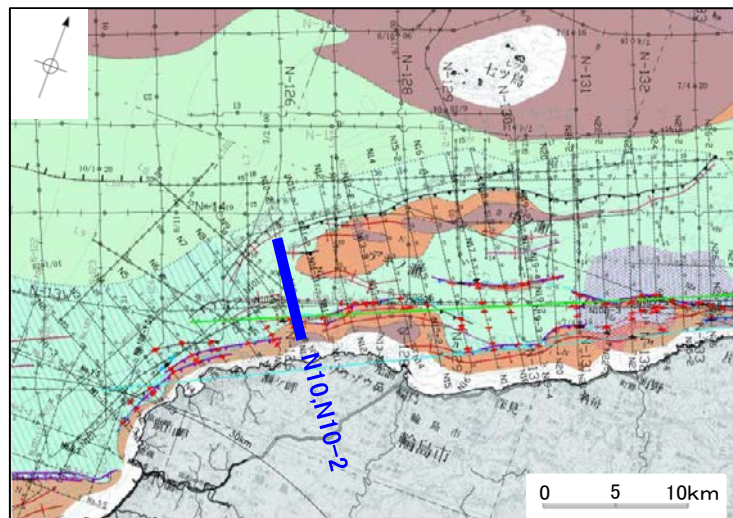
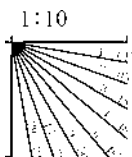
←NW

SE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
			D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層





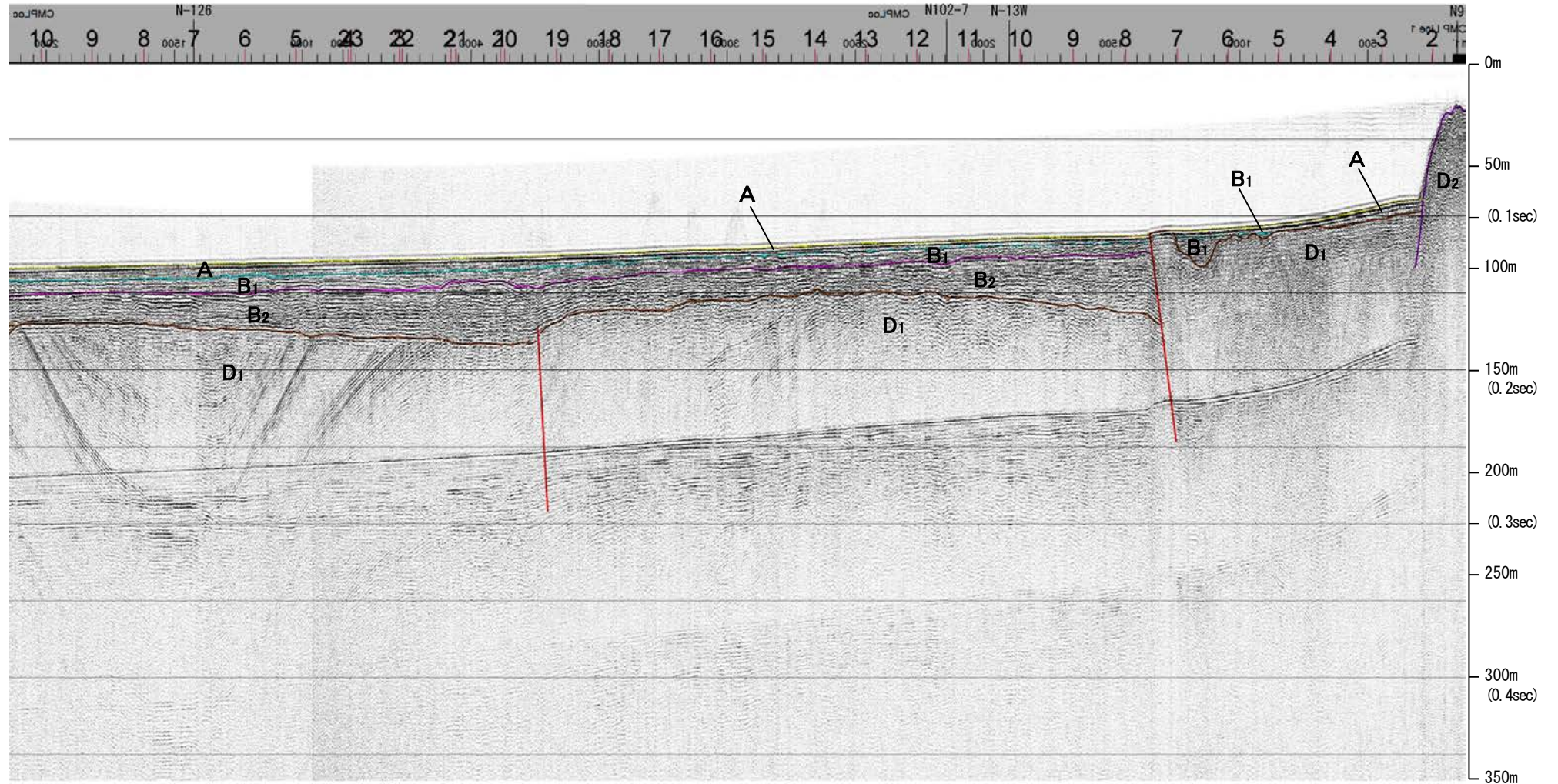
# 産総研ブーマー N10,N10-2

←NW

SE→

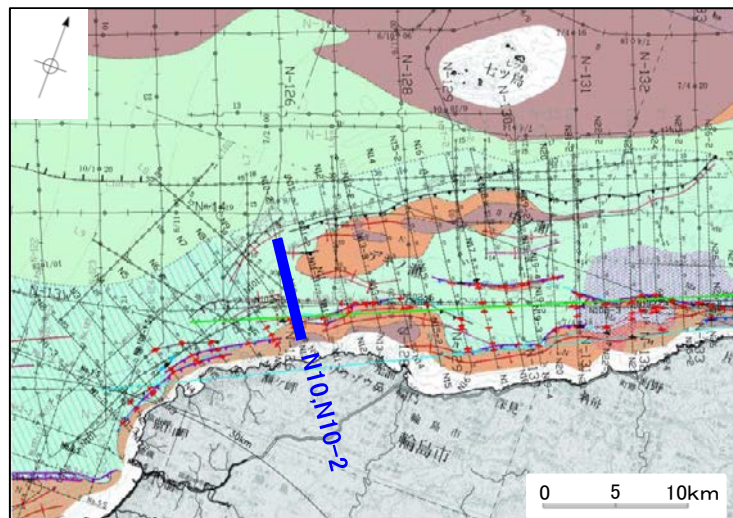
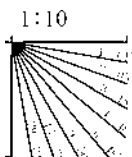
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



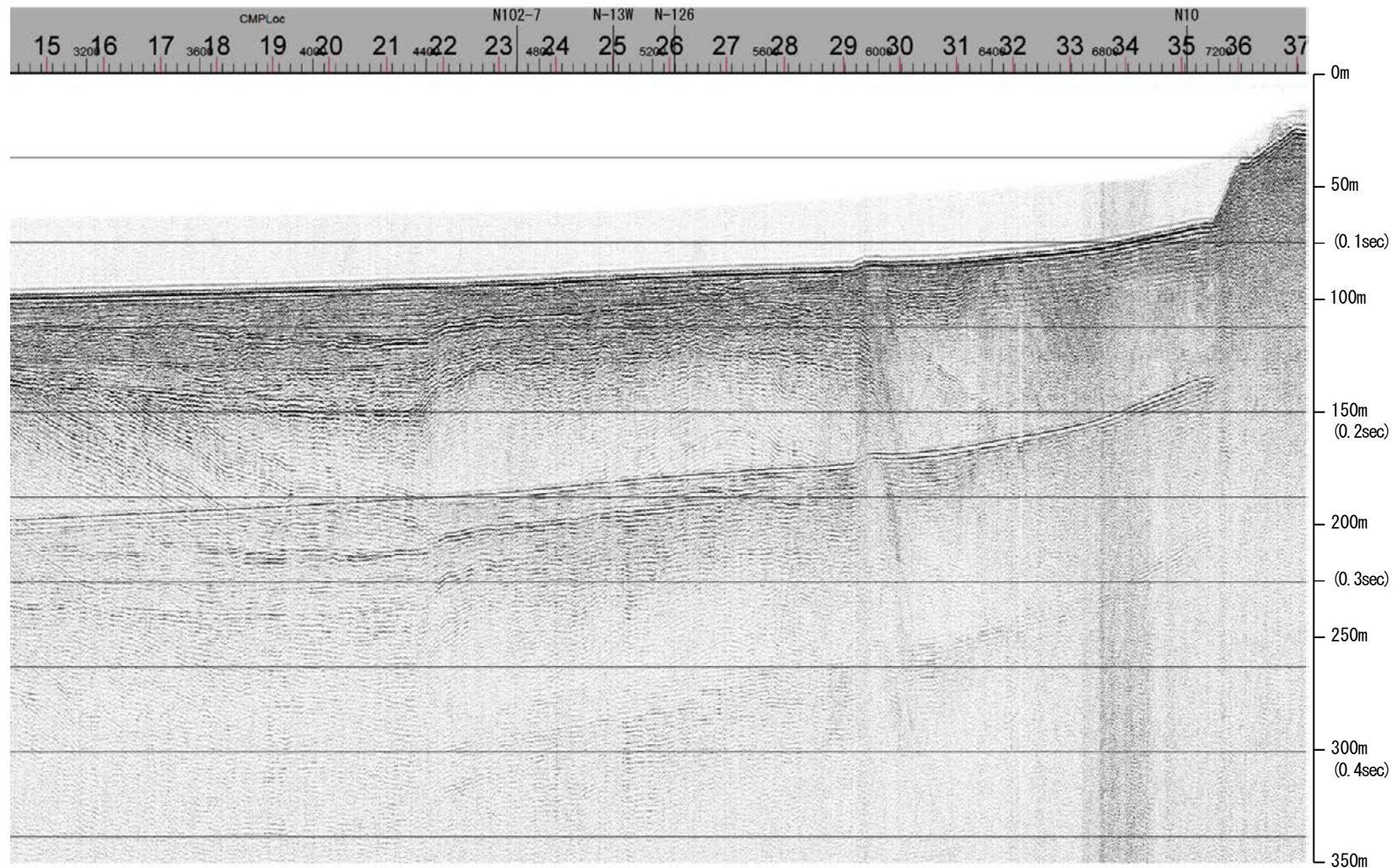
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N9

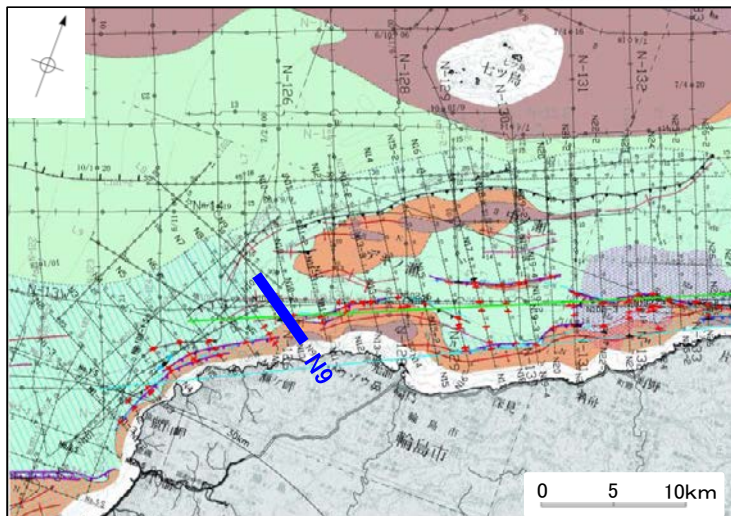
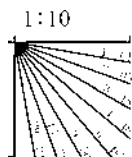
←WNW

ESE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層





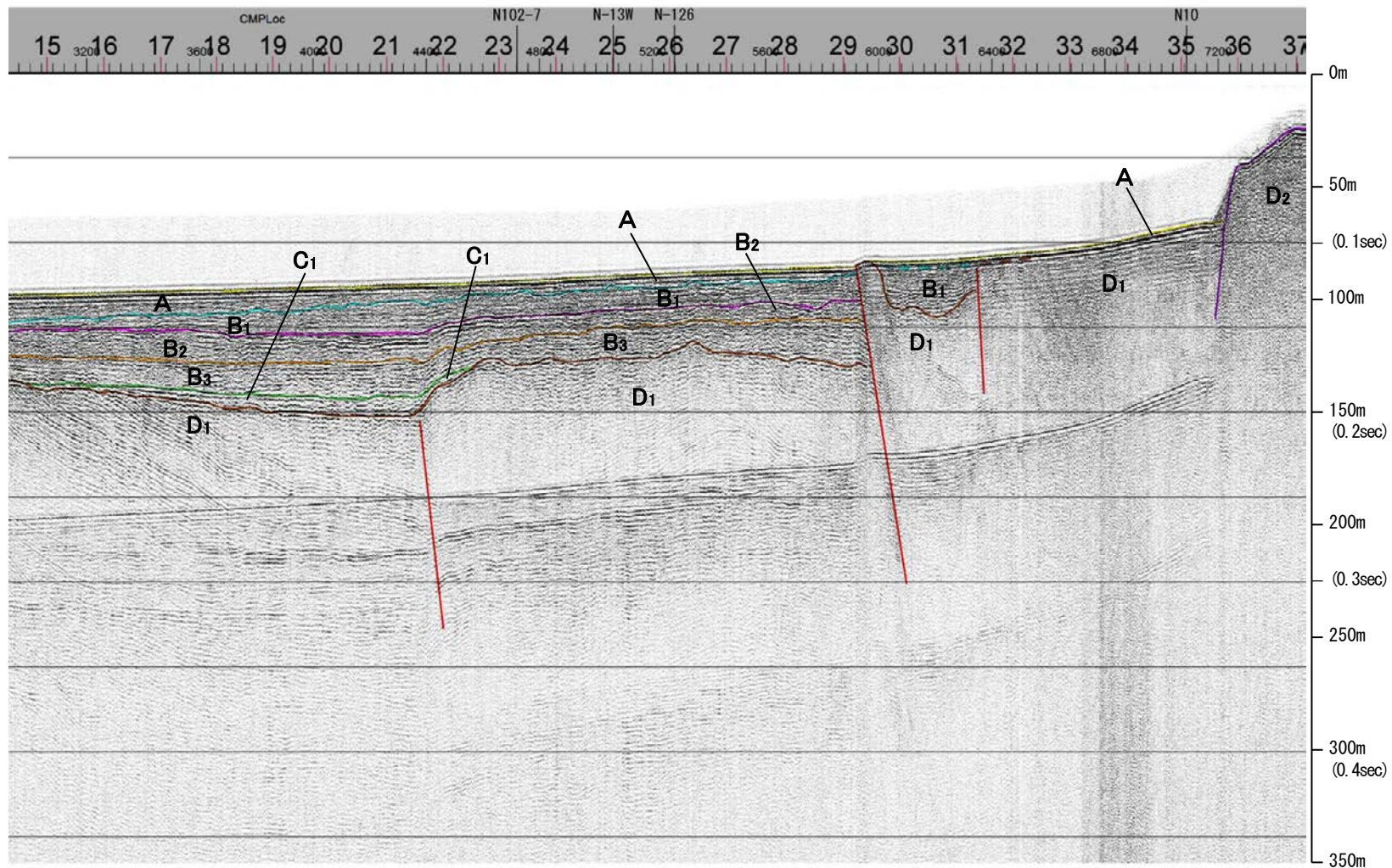
# 産総研ブーマー N9

←WNW

ESE→

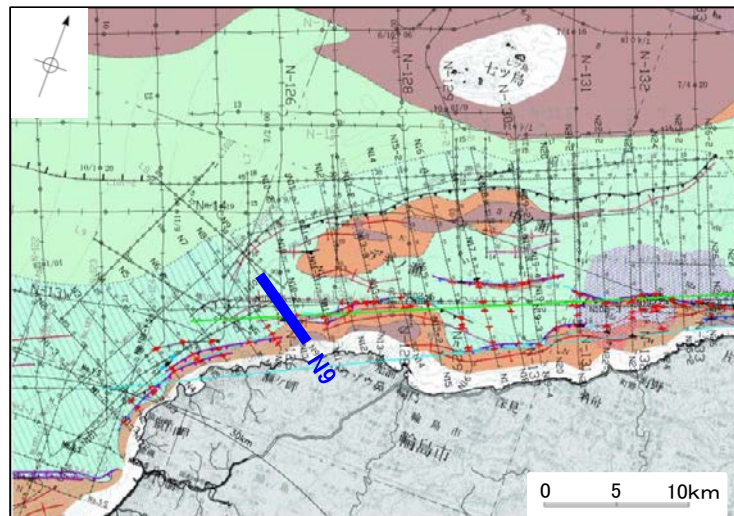
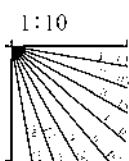
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

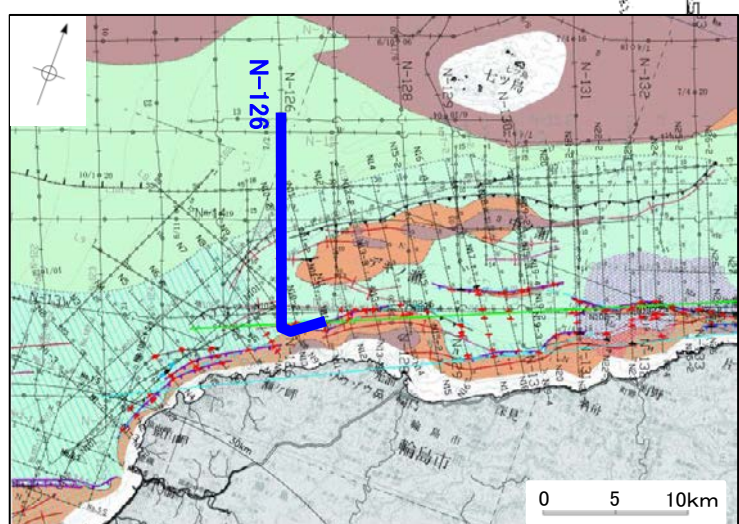
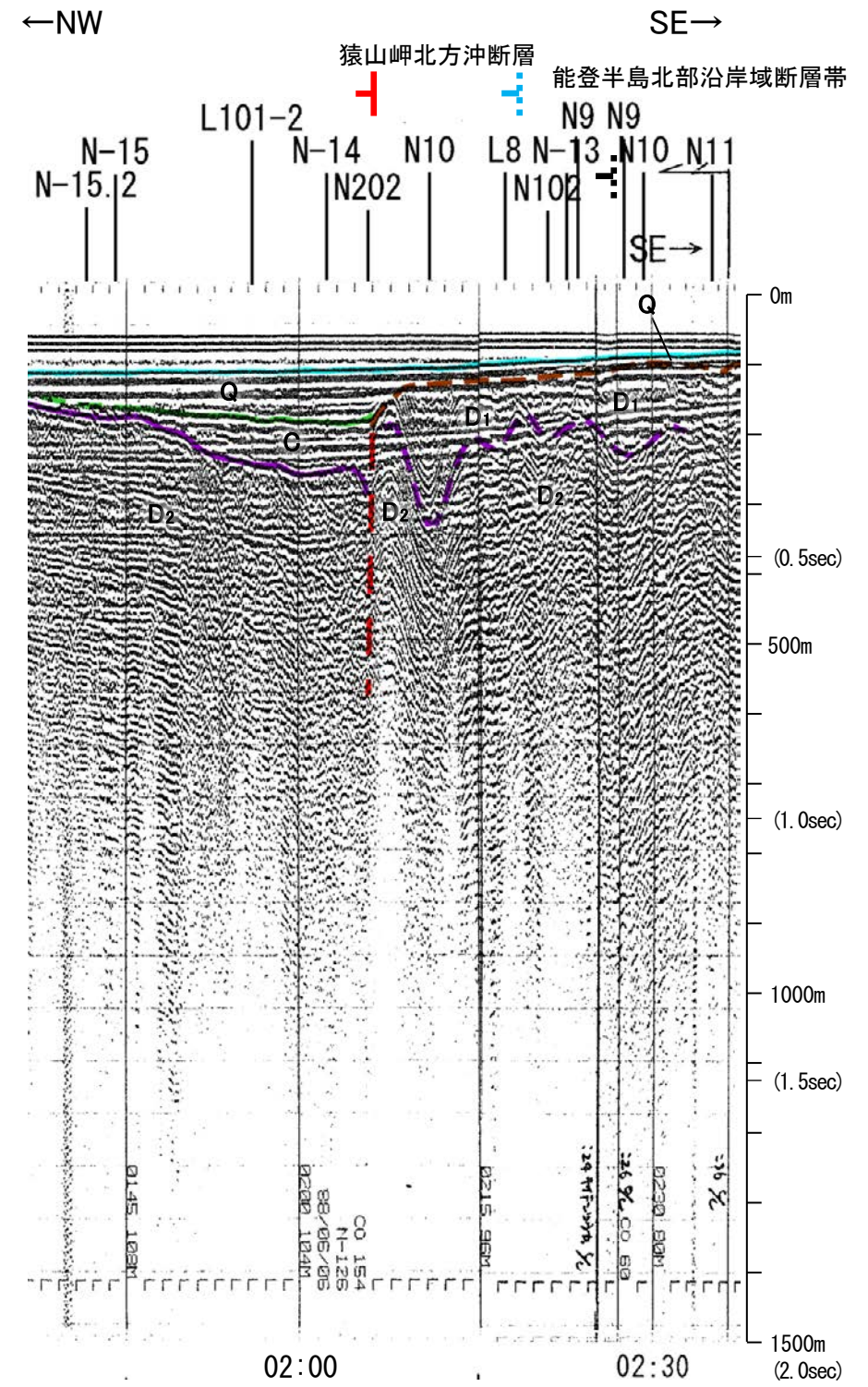
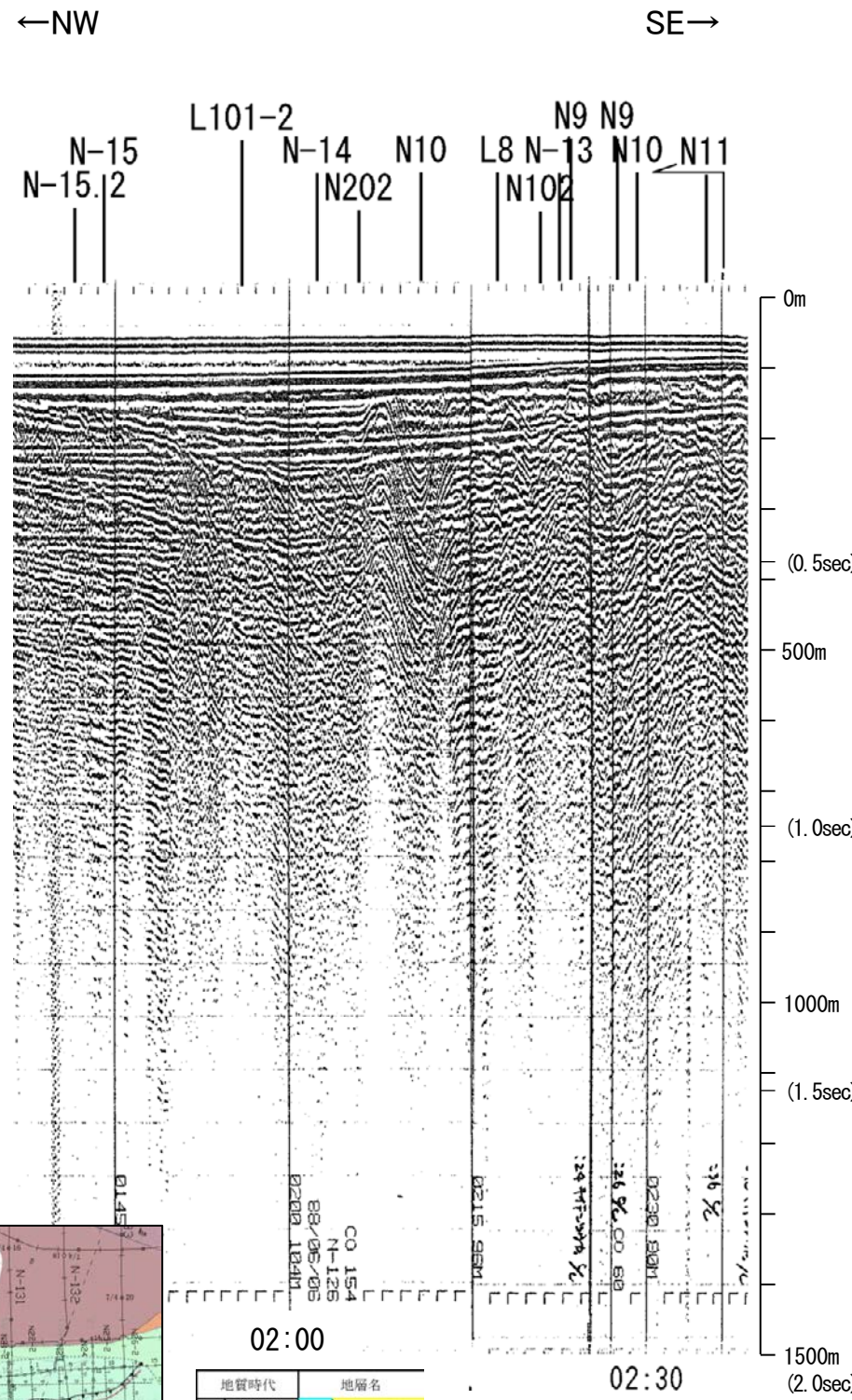
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
		D層	C <sub>2</sub> 層
	中新世	D <sub>1</sub> 層	D <sub>2</sub> 層
	古第三紀	D <sub>3</sub> 層	D <sub>4</sub> 層
先第三紀		D <sub>5</sub> 層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

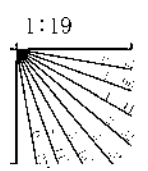


# 地質調査所エアガン N-126



02:00

地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
第三紀	前期	B層
	鮮新世	C層
	中新世	C層
古第三紀	D層	
	先第三紀	D層



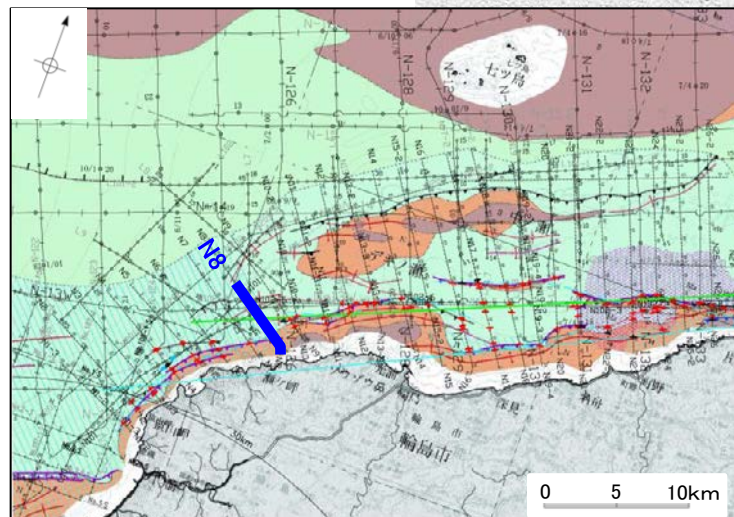
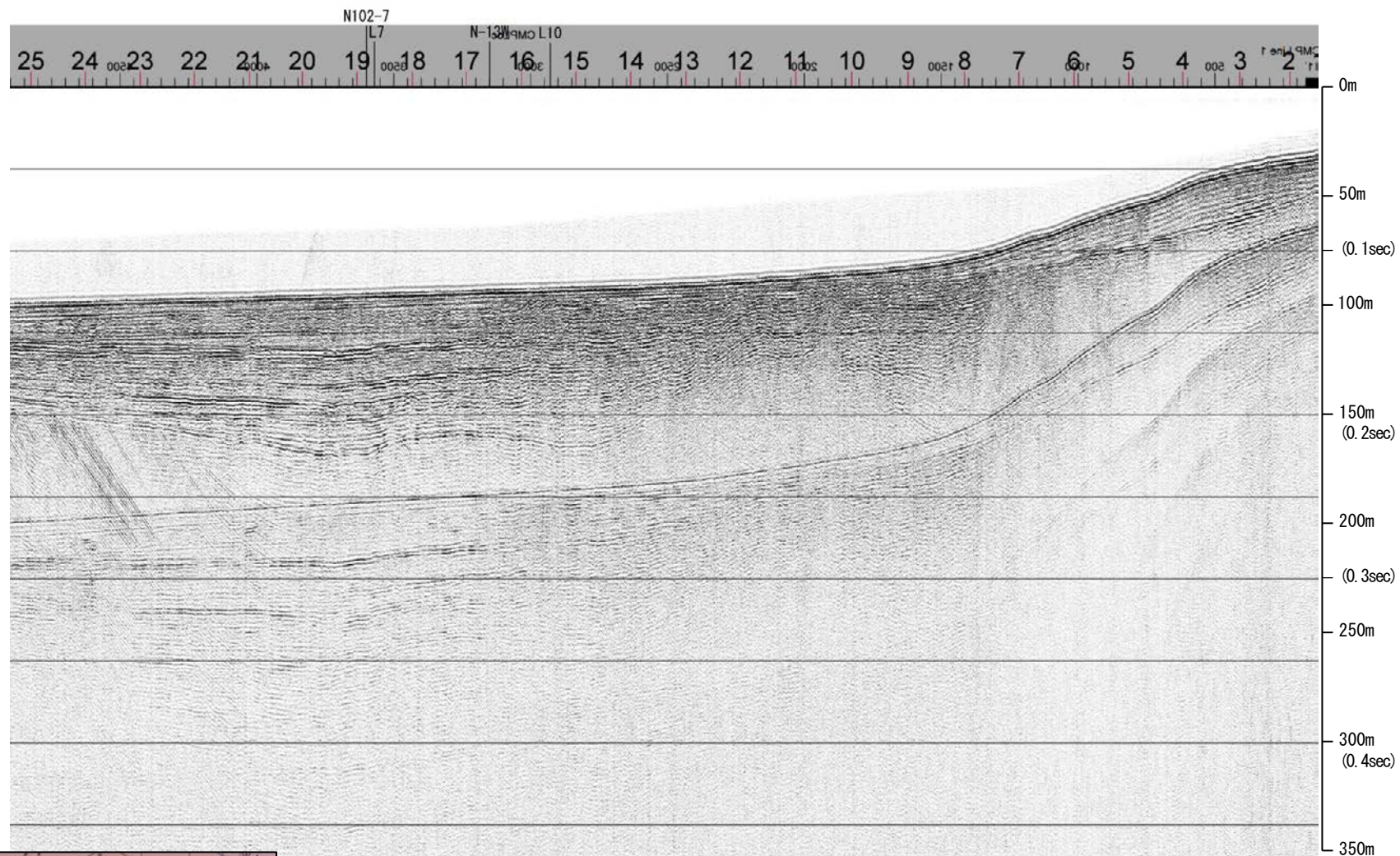
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



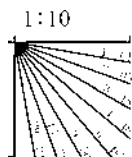
# 産総研ブーマー N8

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
前期	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

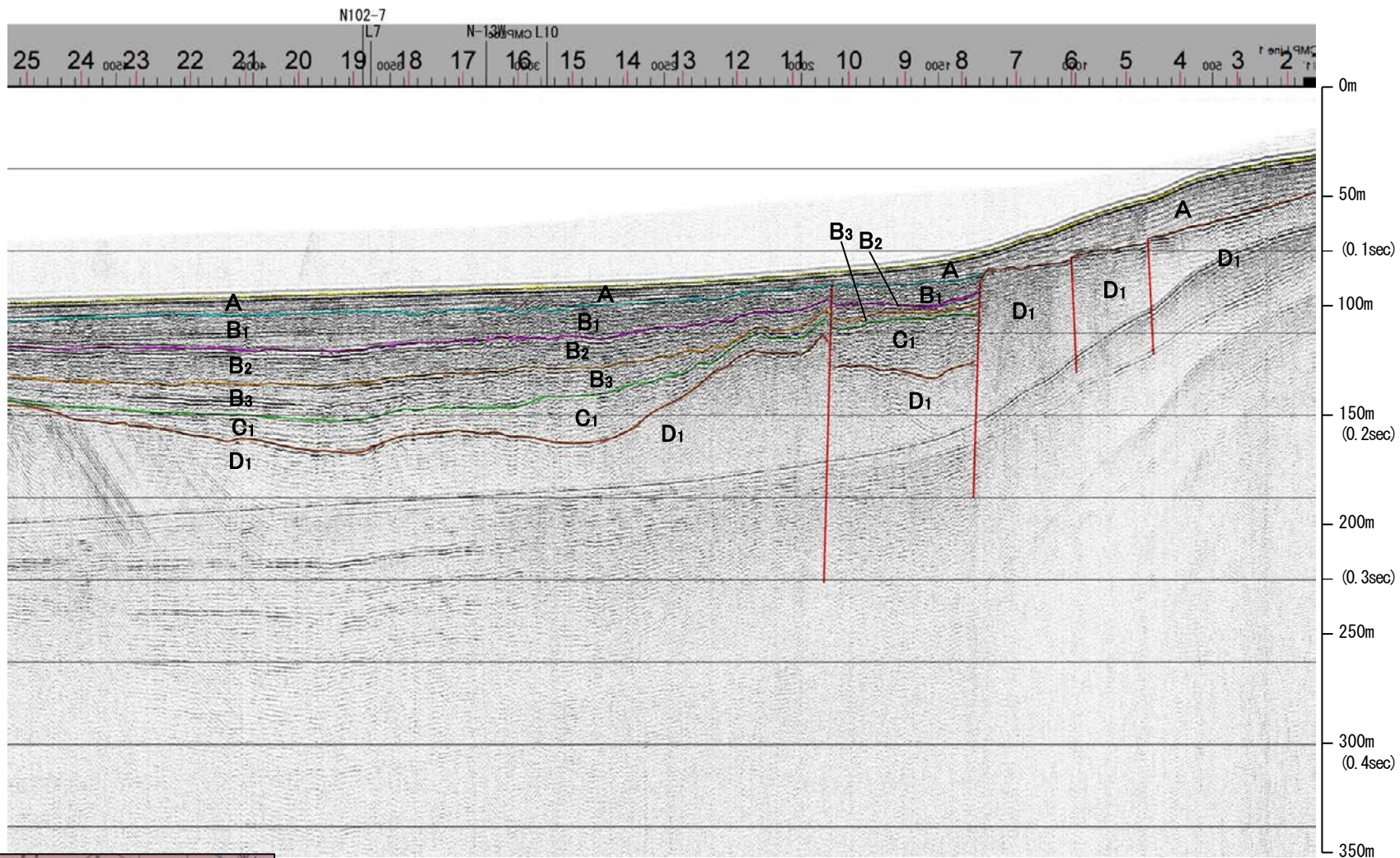




←WNW

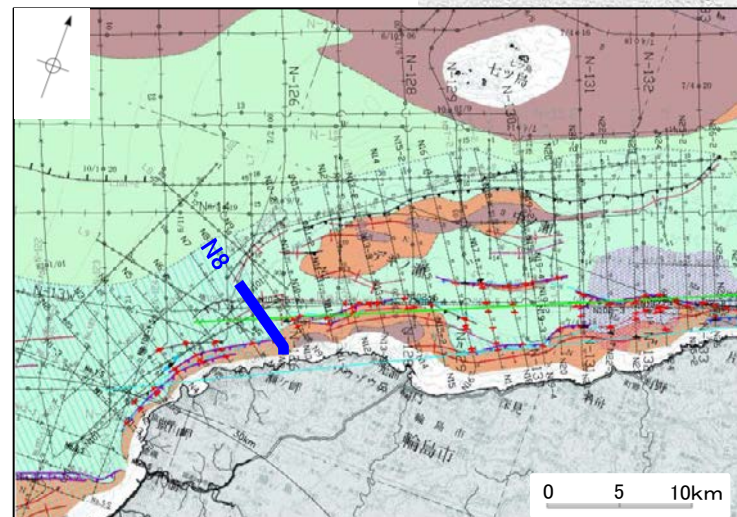
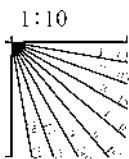
ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
		D層	D <sub>1</sub> 層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
	古第三紀	D層	D <sub>1</sub> 層
先第三紀		D層	D <sub>1</sub> 層



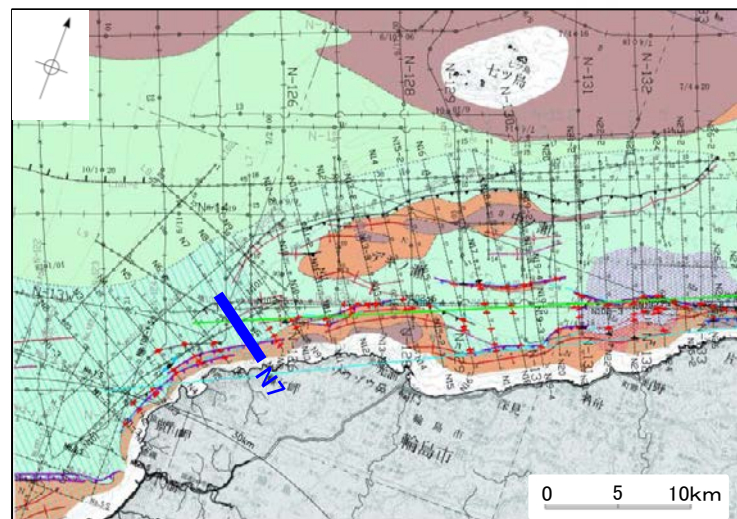
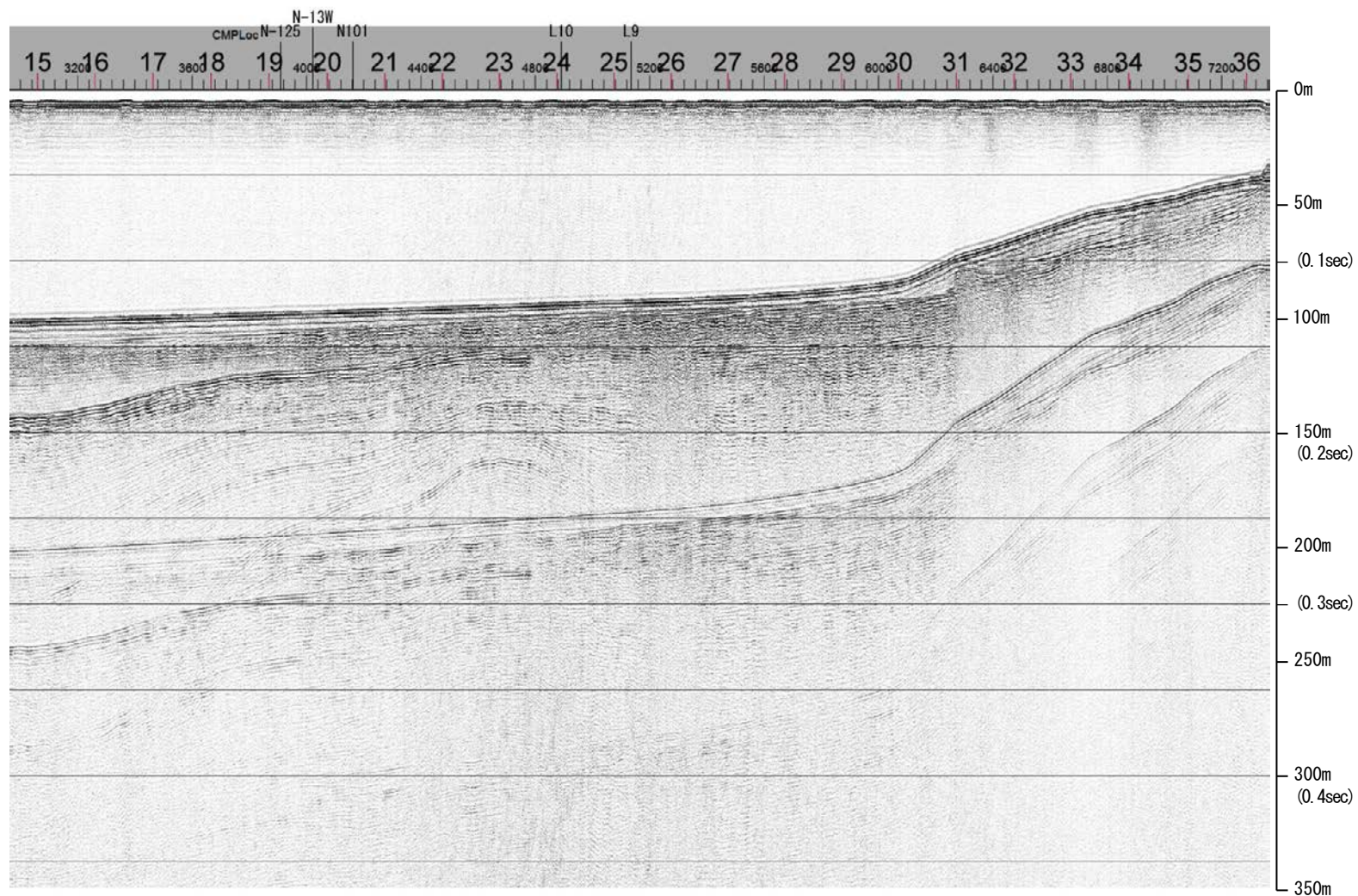
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



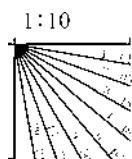
# 産総研ブーマー N7

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
			C層
	中新世	D層	D層
			D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀		D層	



約1km



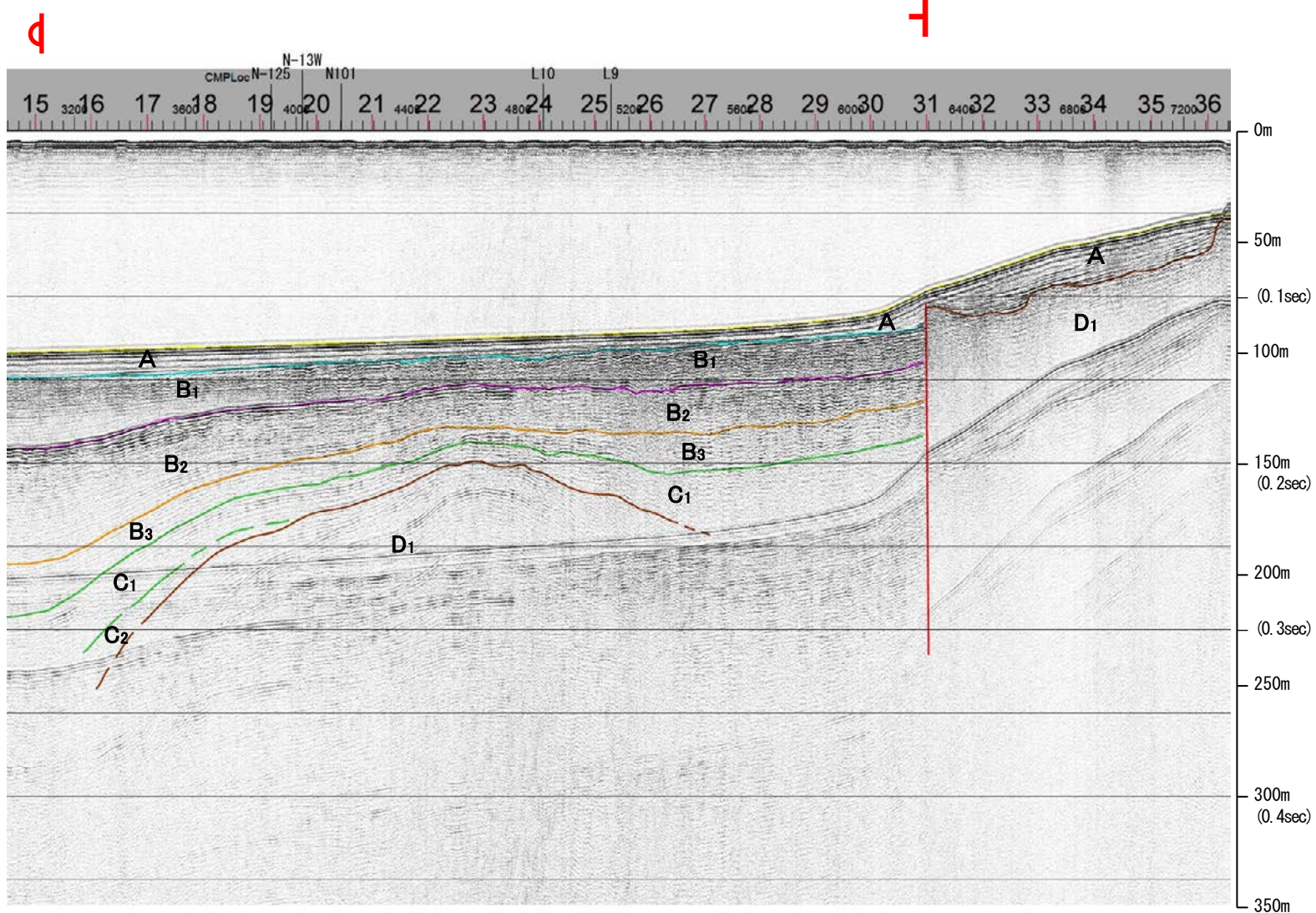
# 産総研ブーマー N7

←WNW

ESE→

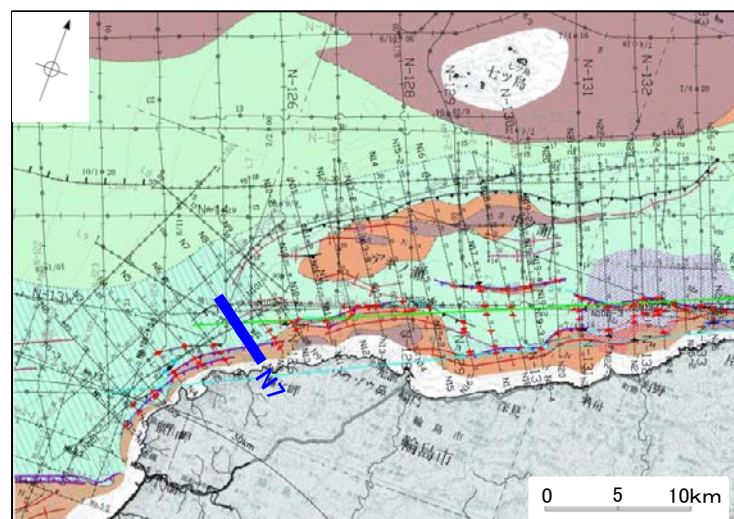
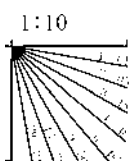
猿山岬北方沖断層

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
		C <sub>2</sub> 層	C <sub>2</sub> 層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
			D <sub>2</sub> 層
古第三紀		D層	
先第三紀			D層



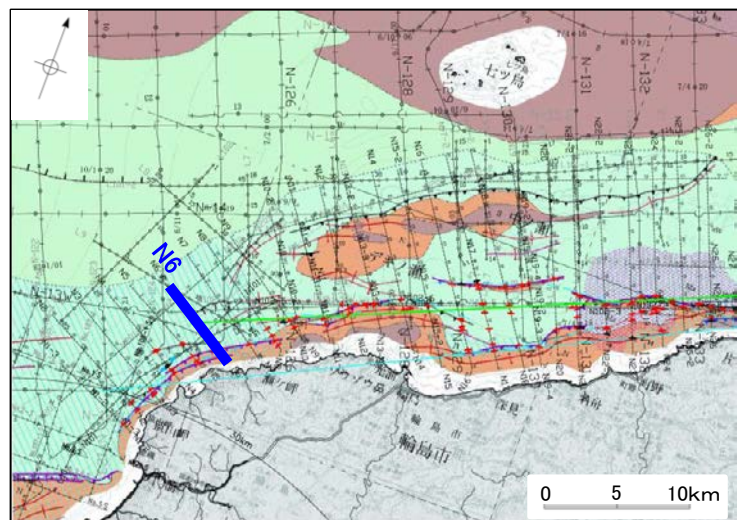
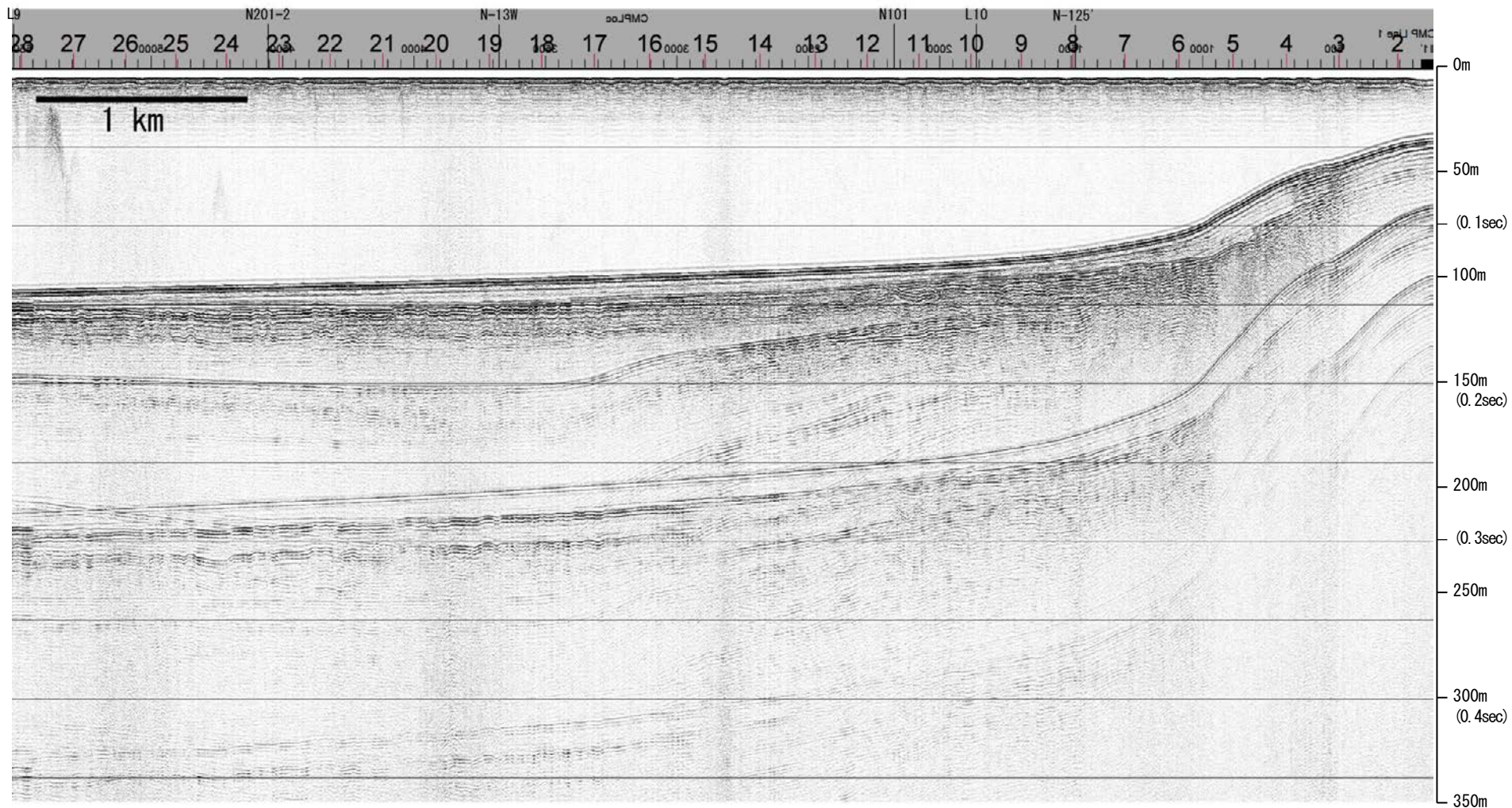
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



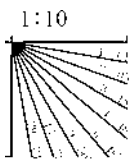
# 産総研ブーマー N6

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層





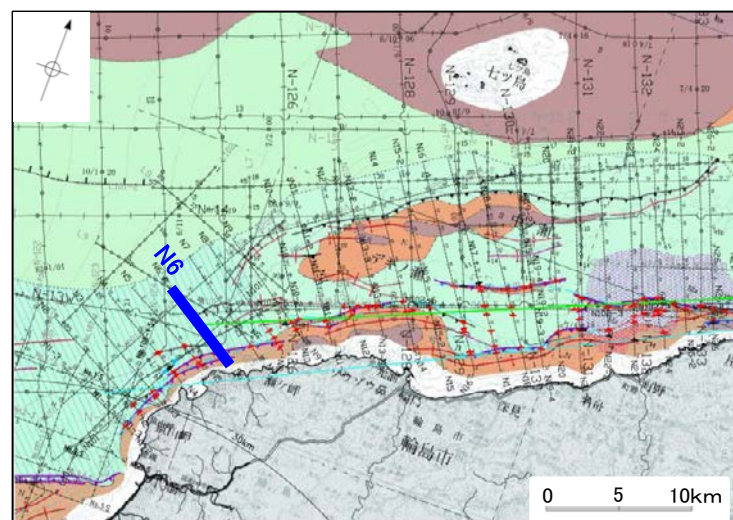
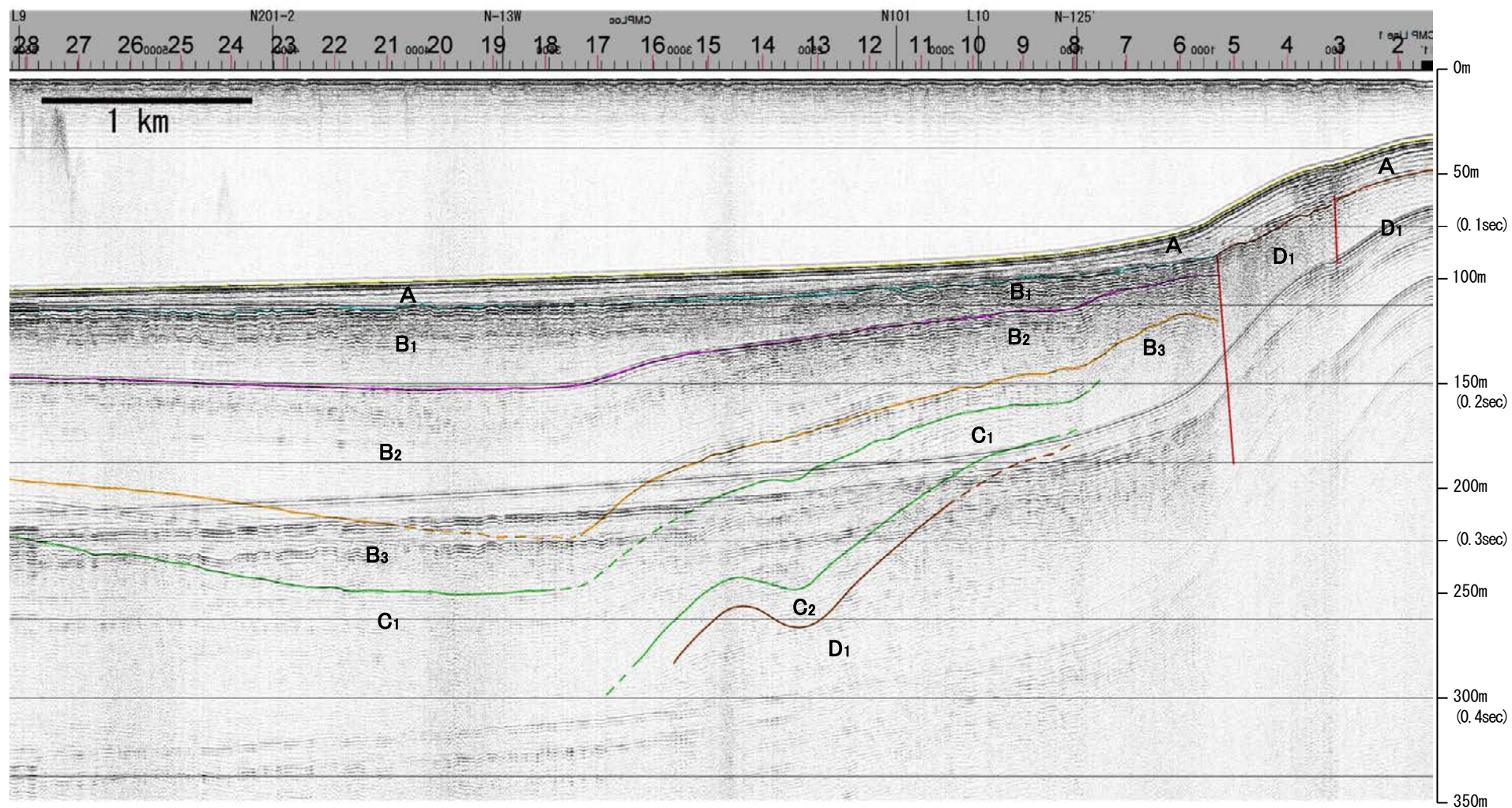
# 産総研ブーマー N6

←WNW

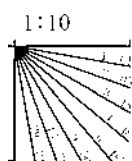
ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯

d + +



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
第三紀	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
	中新世	D層	D <sub>1</sub> 層
	古第三紀	D層	D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層



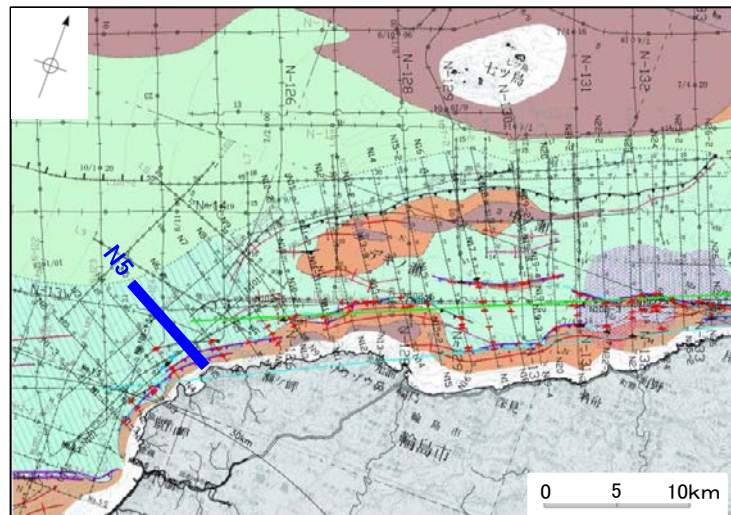
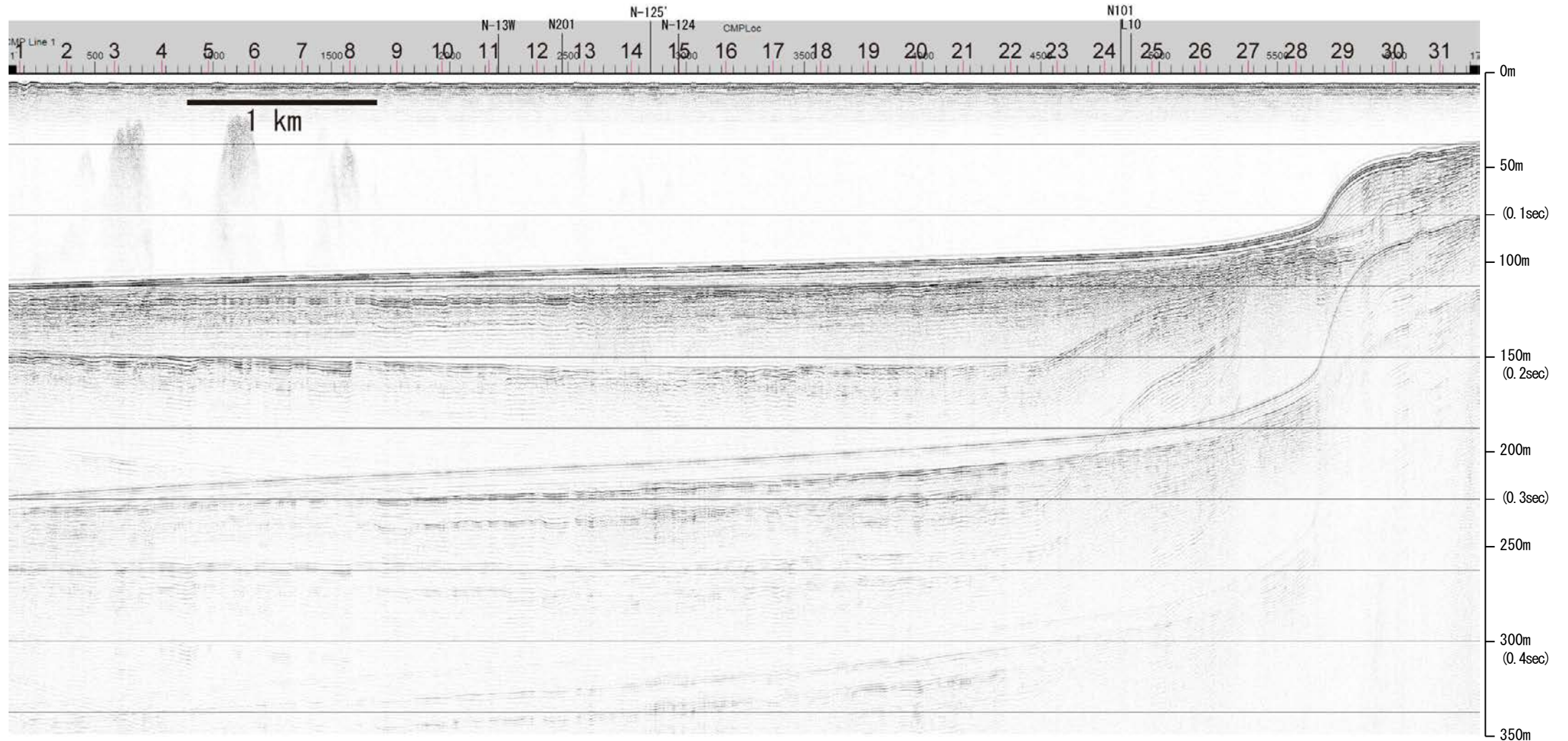
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



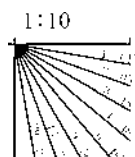
# 産総研ブーマー N5

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
前期	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



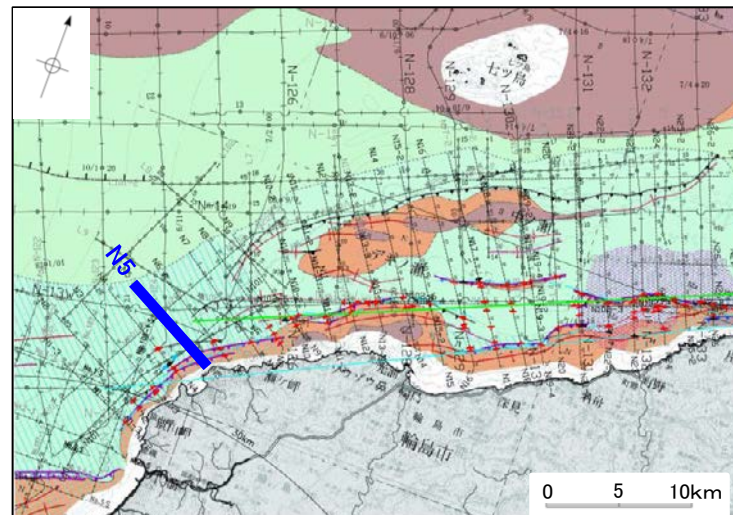
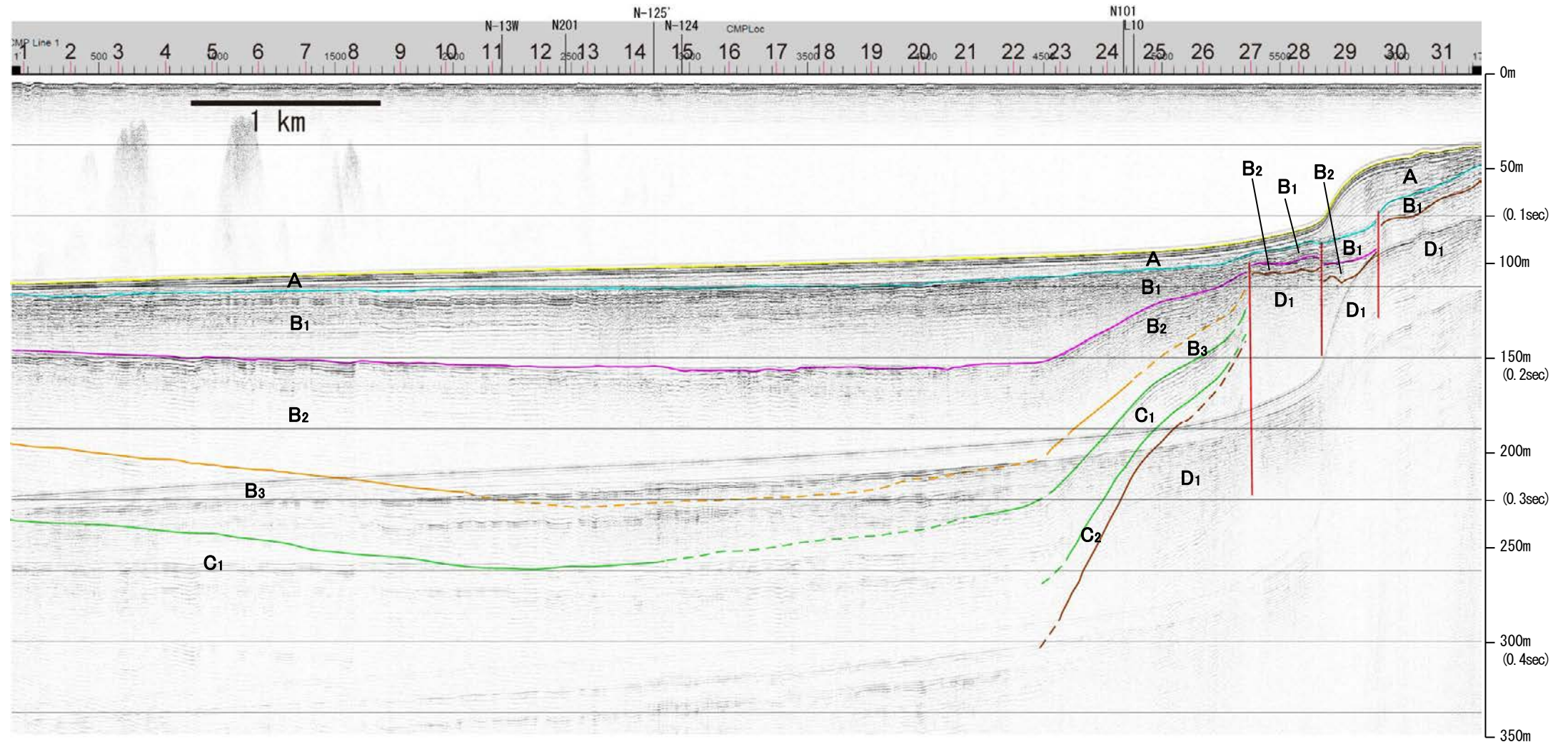


# 産総研ブーマー N5

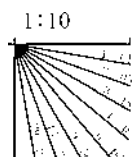
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B <sub>1</sub> 層
	中期		B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C <sub>1</sub> 層	
第三紀	鮮新世	D層	C <sub>2</sub> 層
	中新世		D <sub>1</sub> 層
古第三紀			D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層



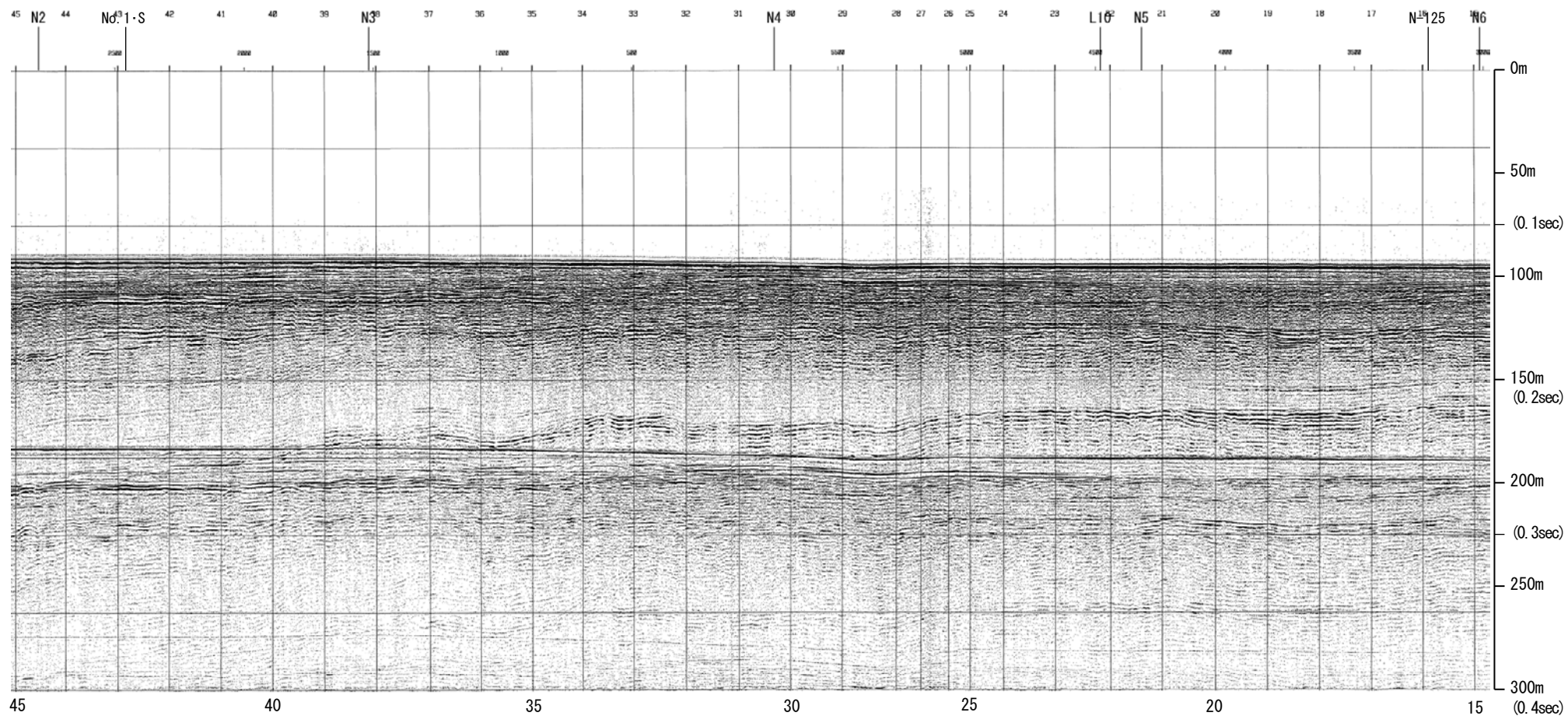
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



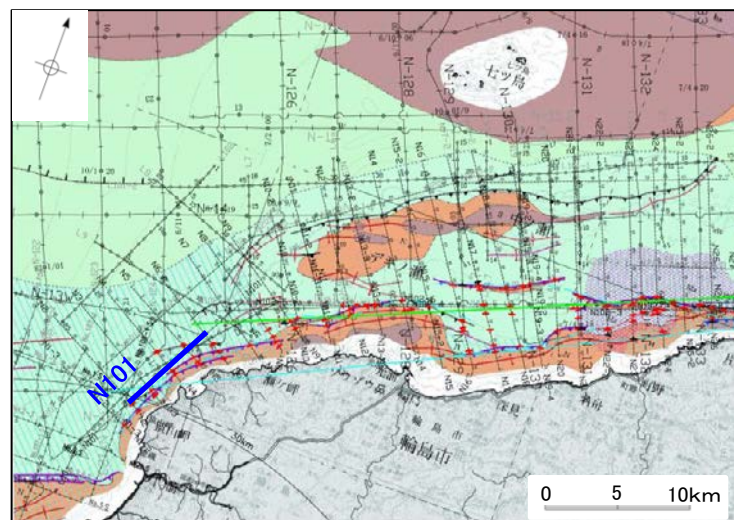
# 産総研ブーマー N101

←SW

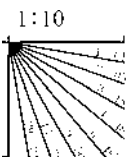
NE→



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
前期	C層	C層	
新第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀			D層





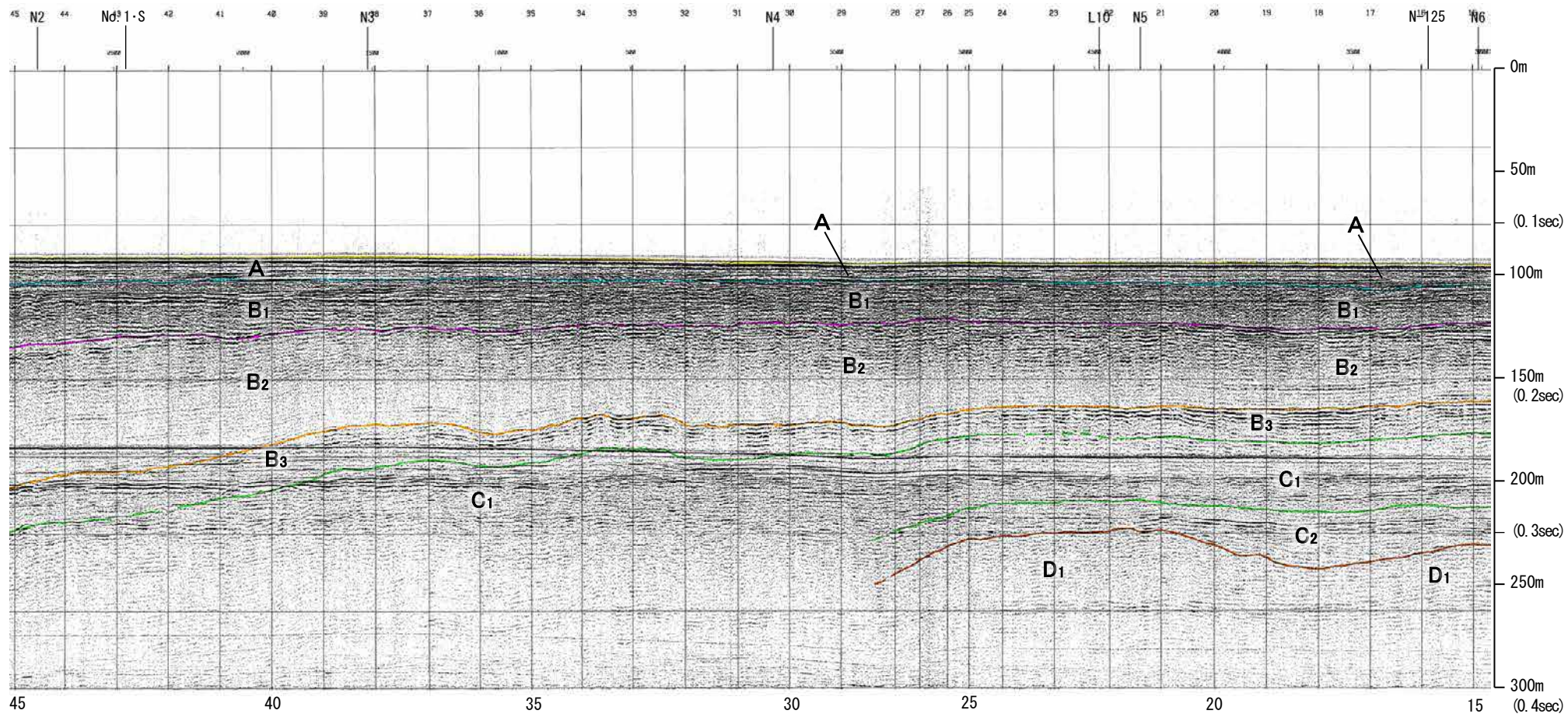
# 産総研ブーマー N101

←SW

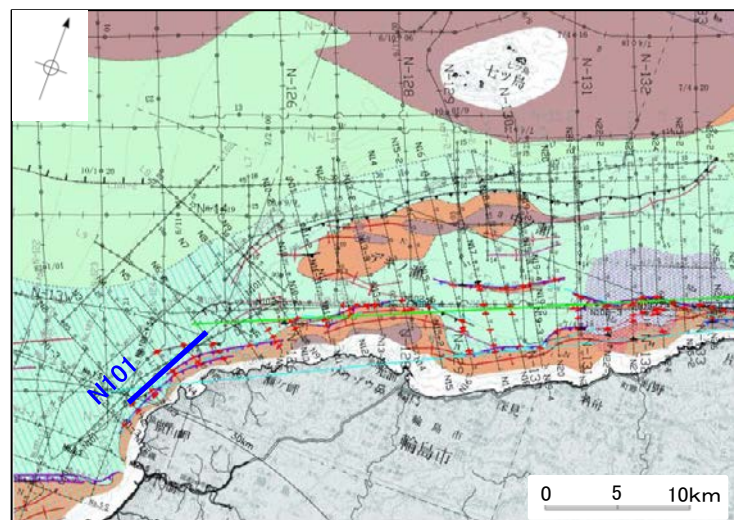
NE→

能登半島北部沿岸域断層帯

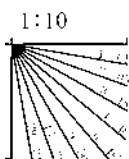
b d



約1km



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
		前期	B <sub>2</sub> 層
	鮮新世	C層	C <sub>1</sub> 層
中新世	D層	D <sub>1</sub> 層	
古第三紀			D <sub>2</sub> 層
先第三紀			



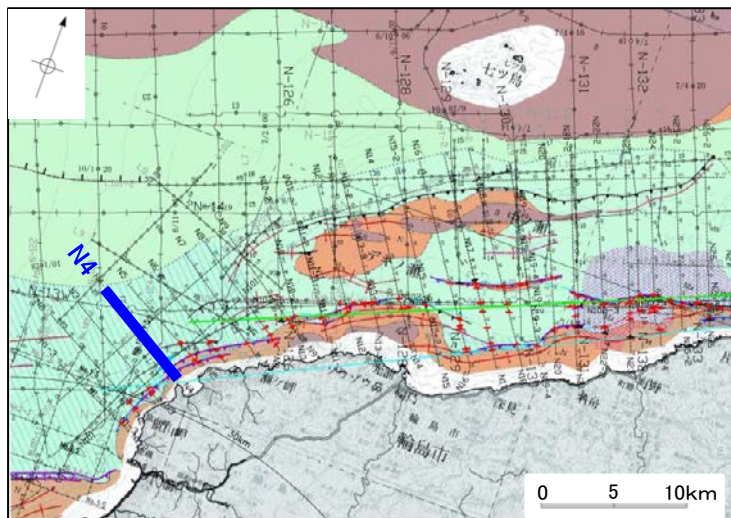
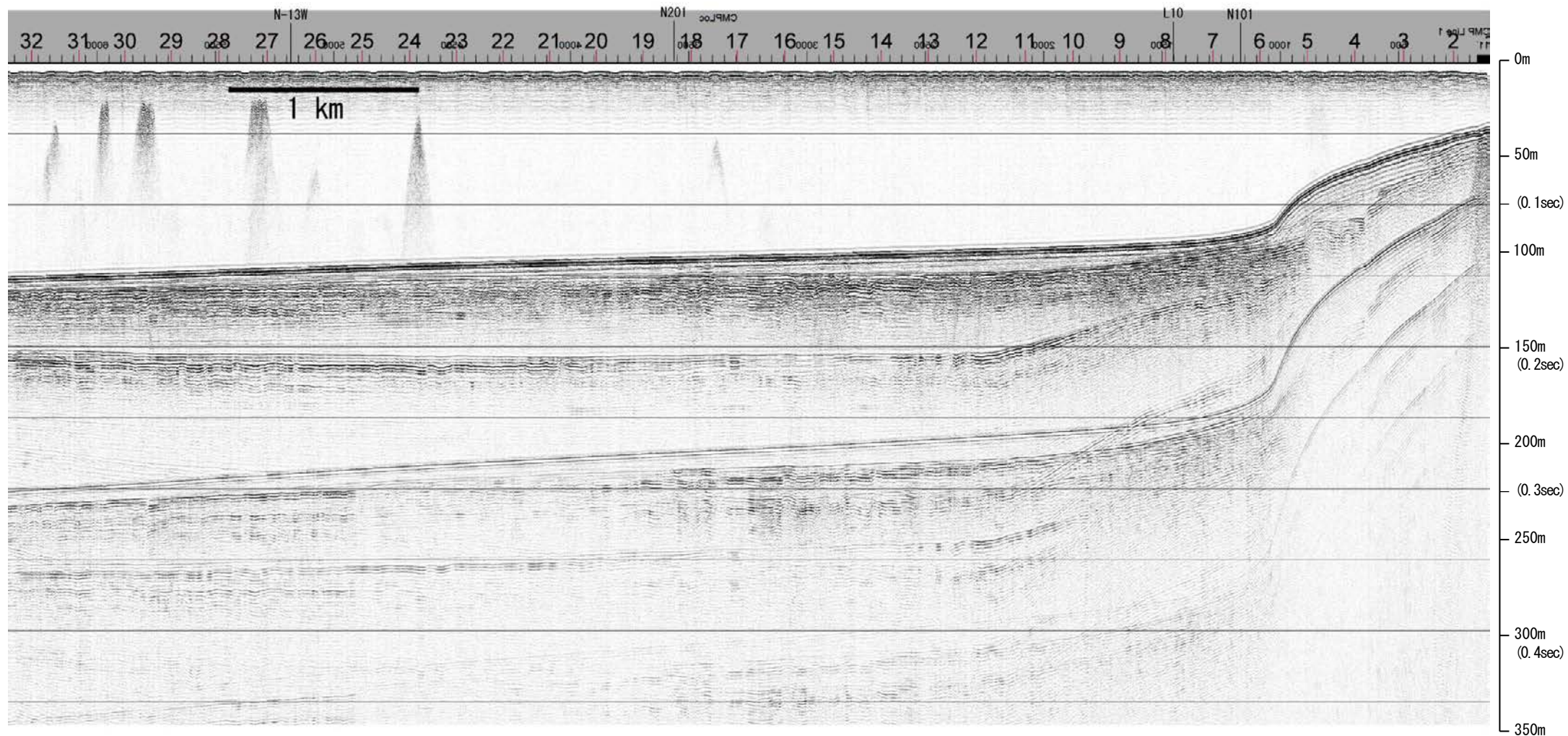
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



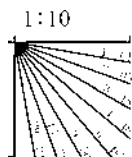
# 産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



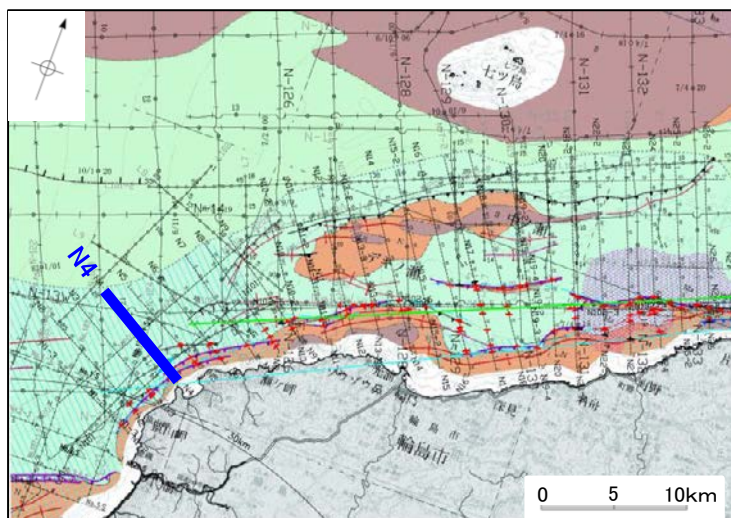
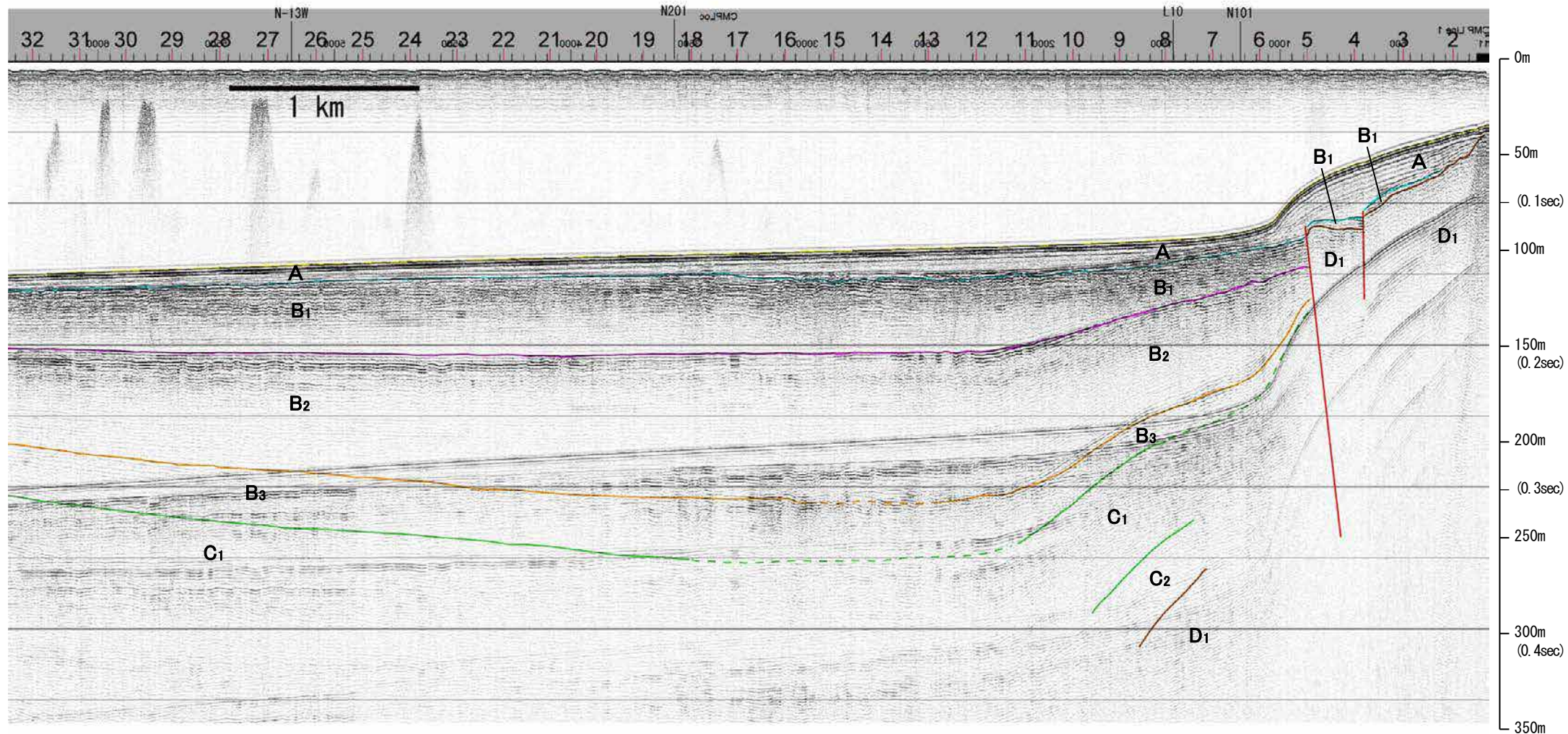


# 産総研ブーマー N4

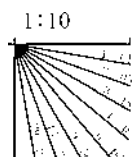
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B <sub>1</sub> 層
	更新世	中期	B <sub>1</sub> 層
			B <sub>2</sub> 層
	前期	C <sub>1</sub> 層	
新第三紀	鮮新世	D層	C <sub>2</sub> 層
中新世	D <sub>1</sub> 層		
古第三紀			D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層



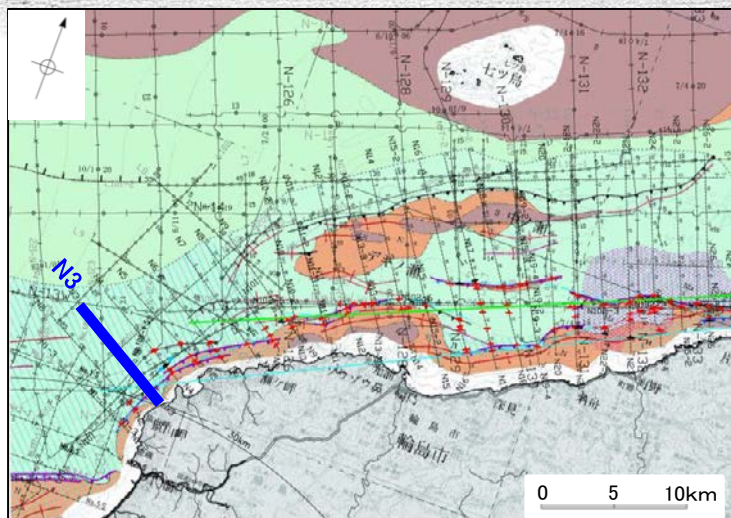
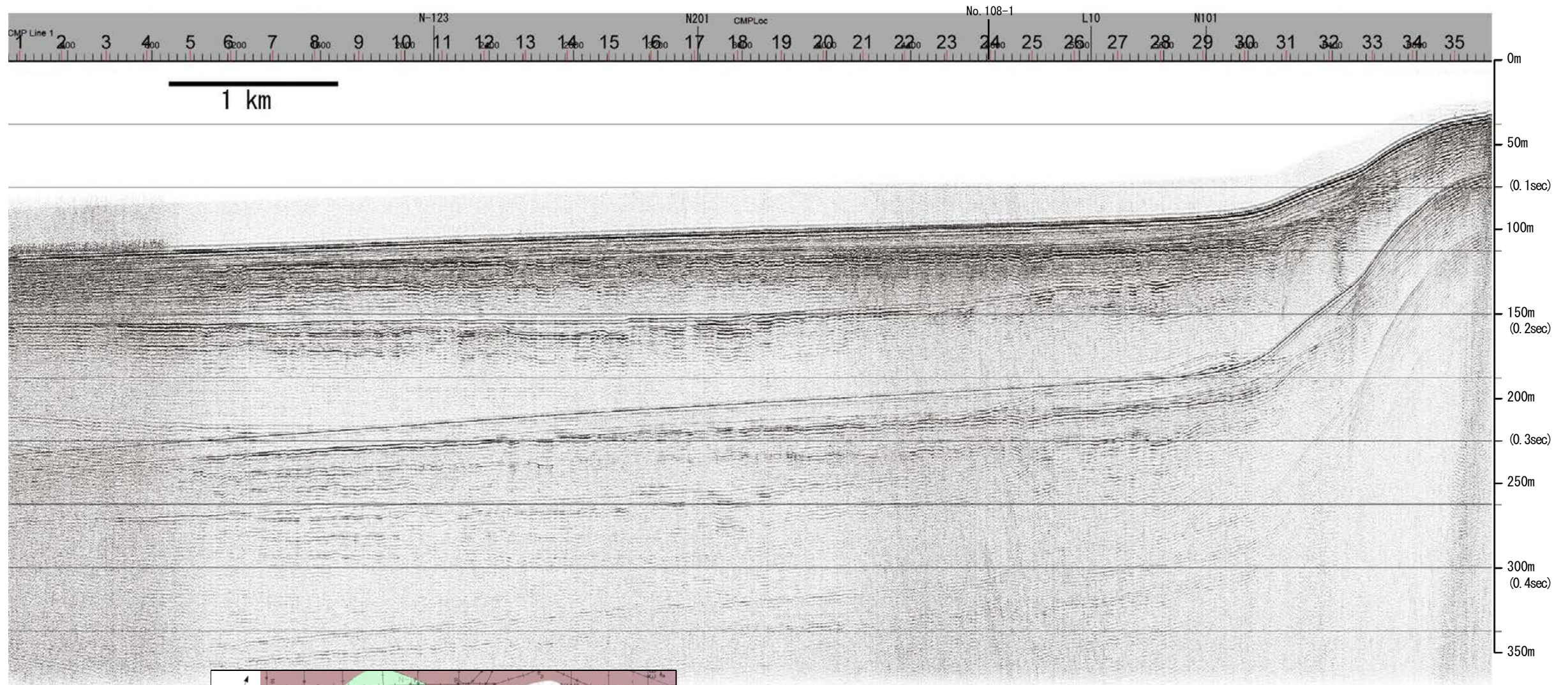
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



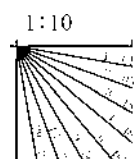
# 産総研ブーマー N3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



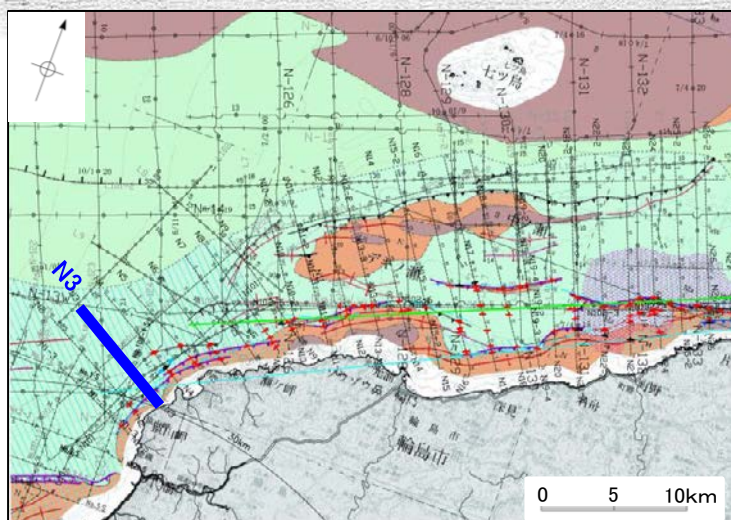
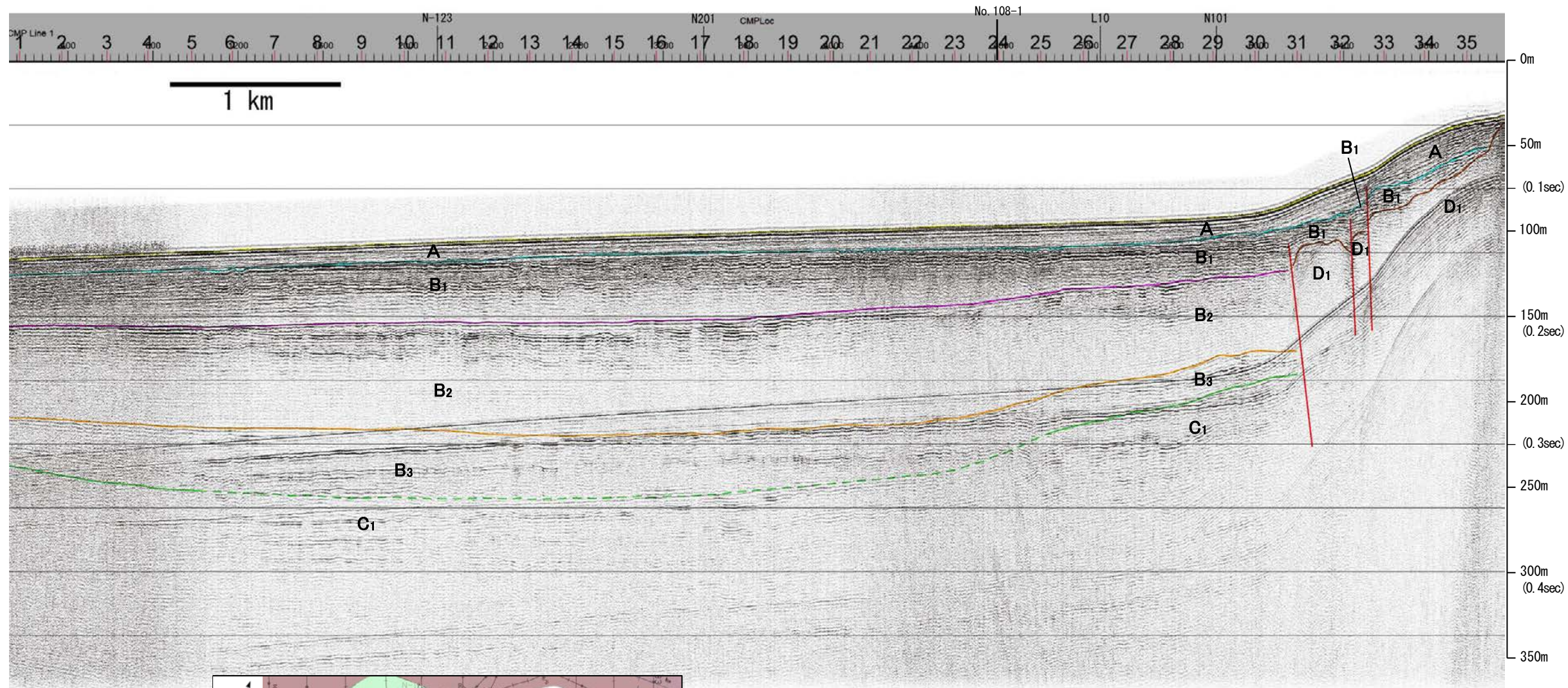


# 産総研ブーマー N3

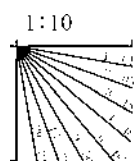
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B <sub>1</sub> 層
	中期		B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C <sub>1</sub> 層	
第三紀	鮮新世	D層	C <sub>2</sub> 層
	中新世		D <sub>1</sub> 層
古第三紀			D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層

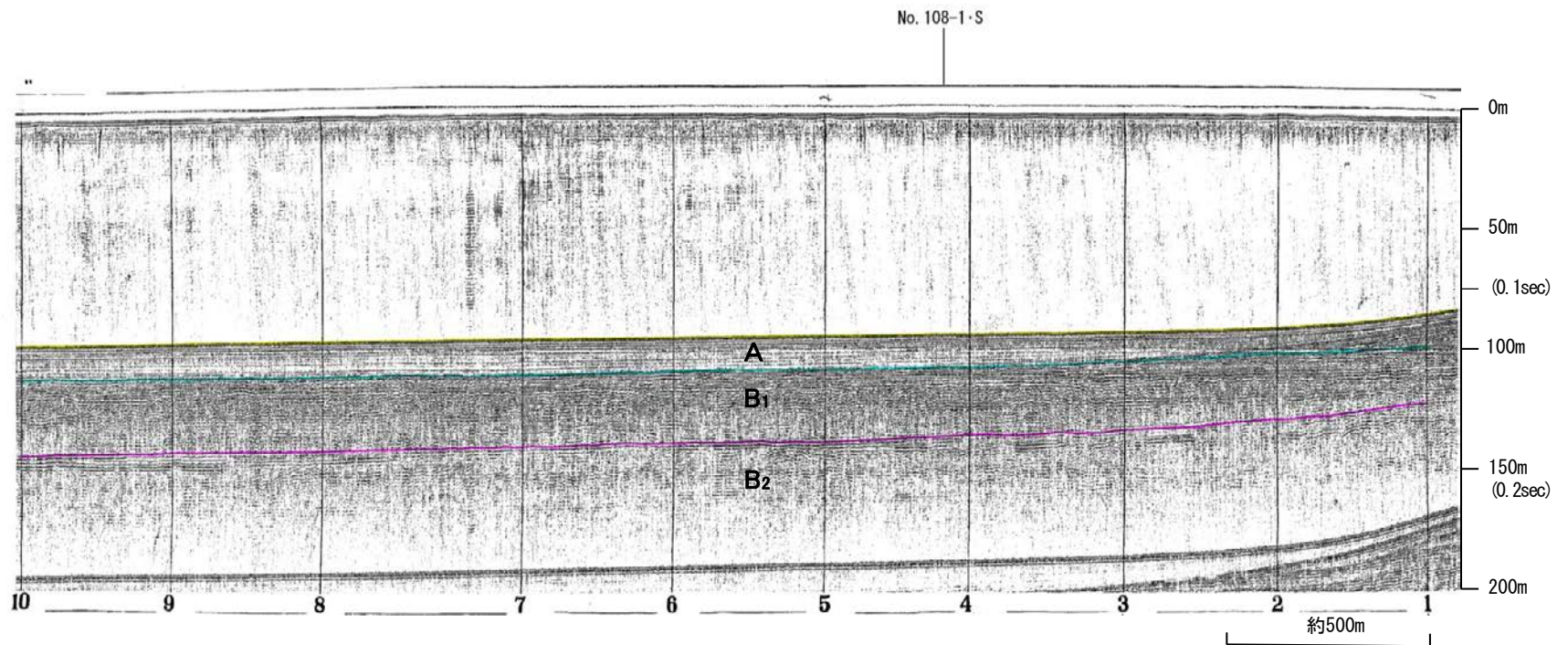
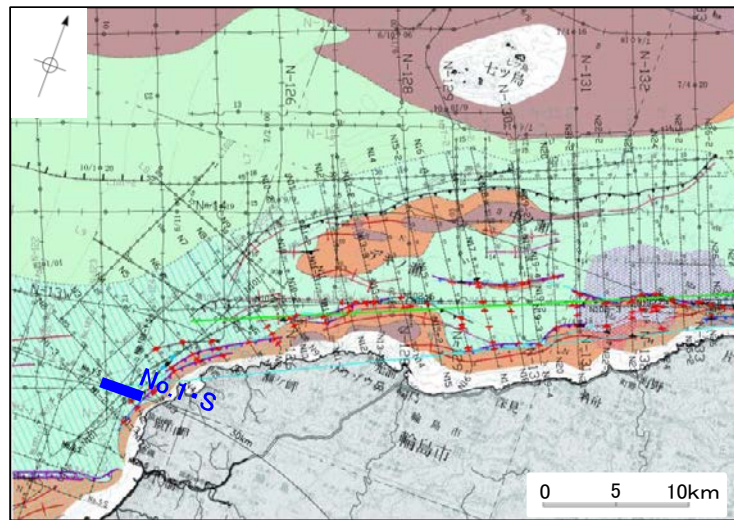
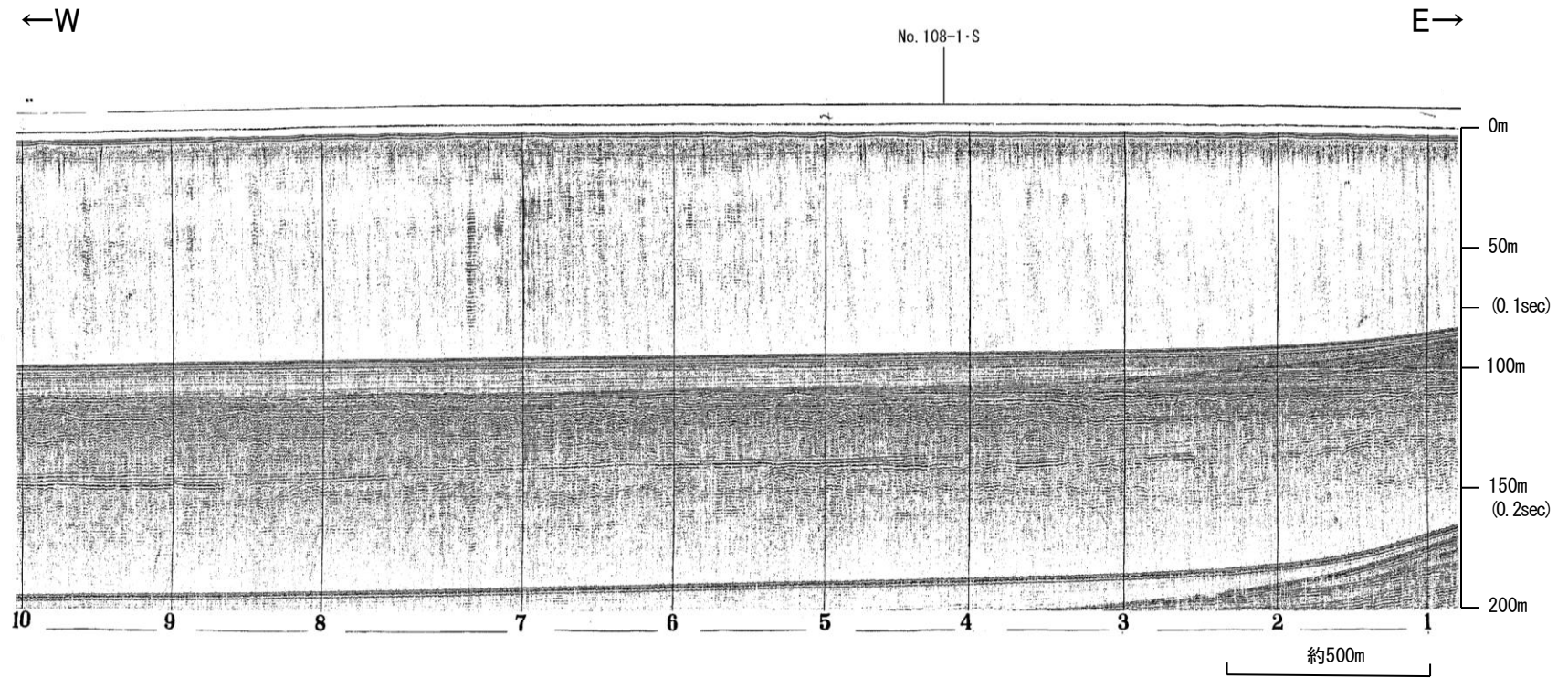


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

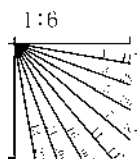


# 北陸電カスパーカー No.1・S

第1144回審査会合以降に追加したデータ



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期		B <sub>1</sub> 層
			B <sub>2</sub> 層
	全新世		C層
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

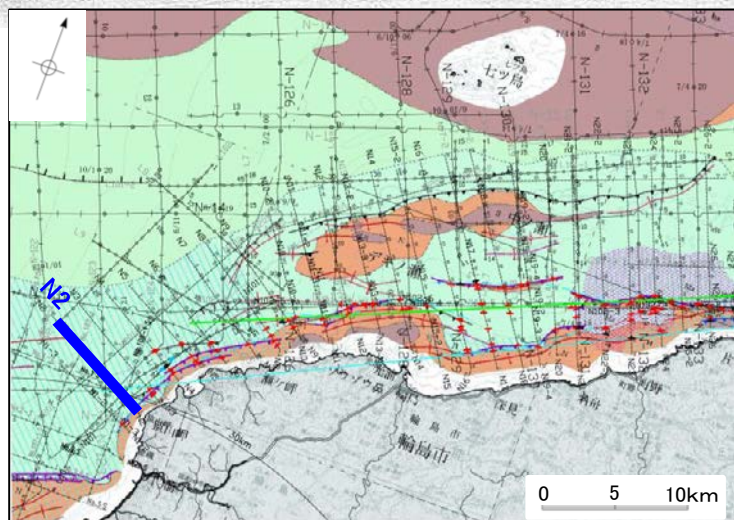
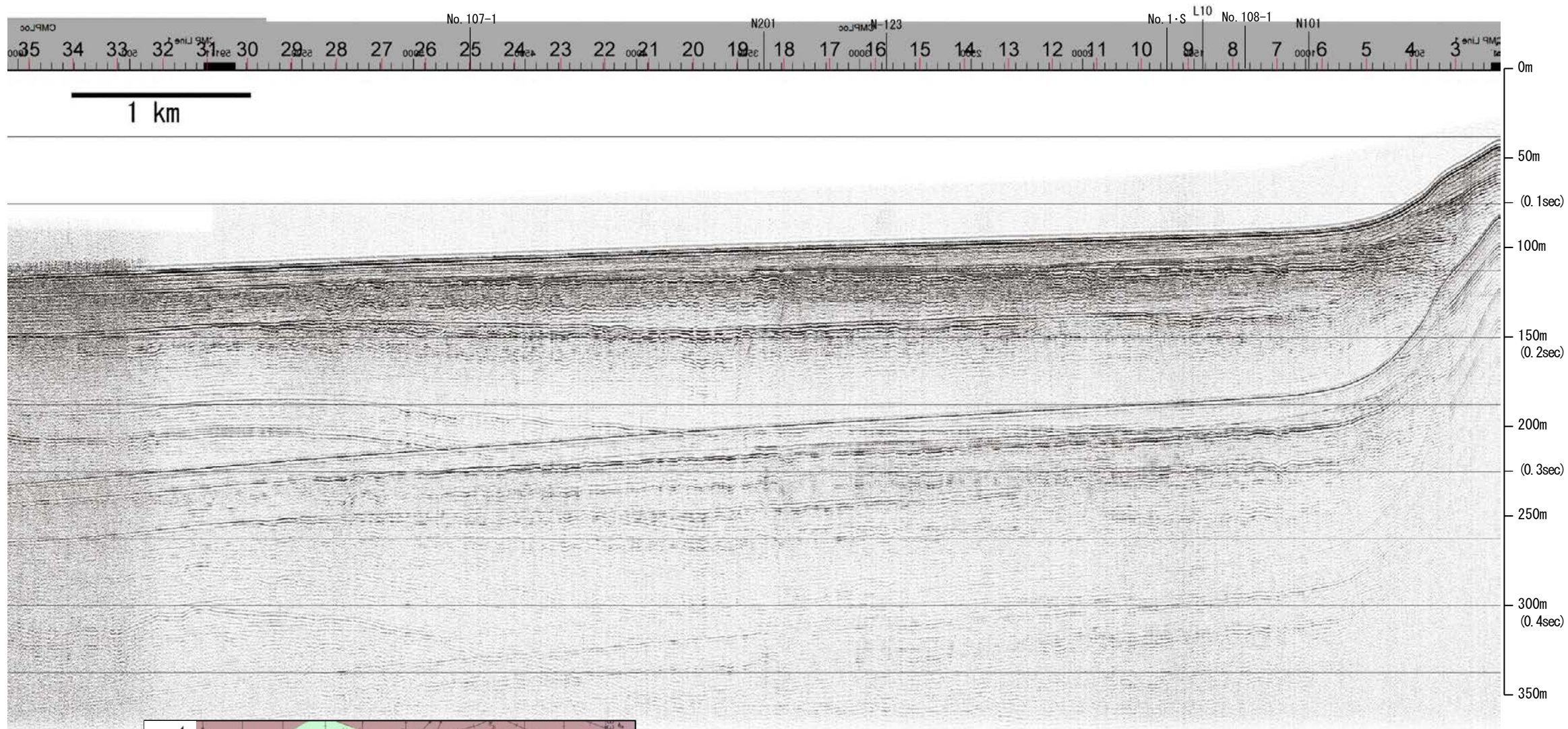




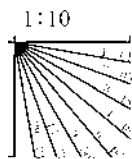
# 産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D層	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

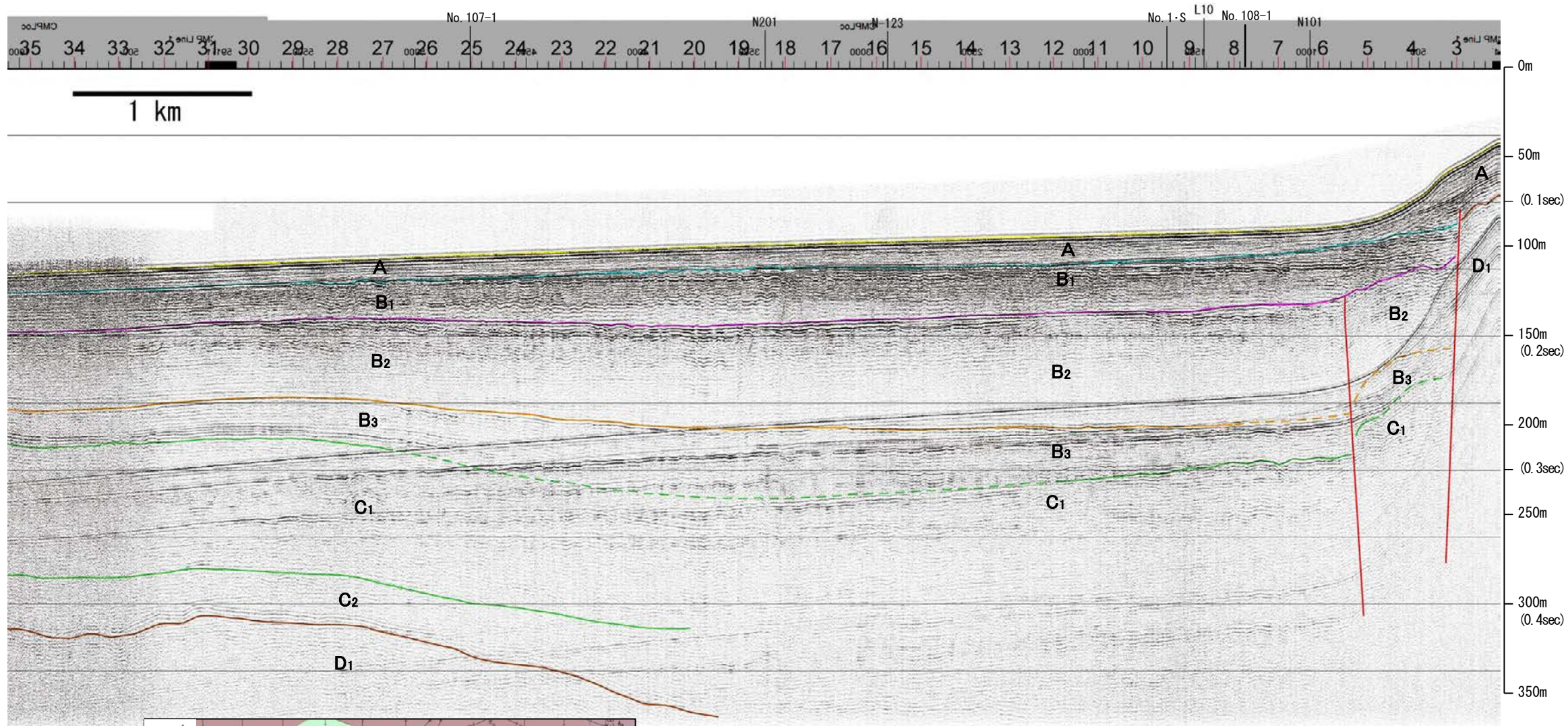




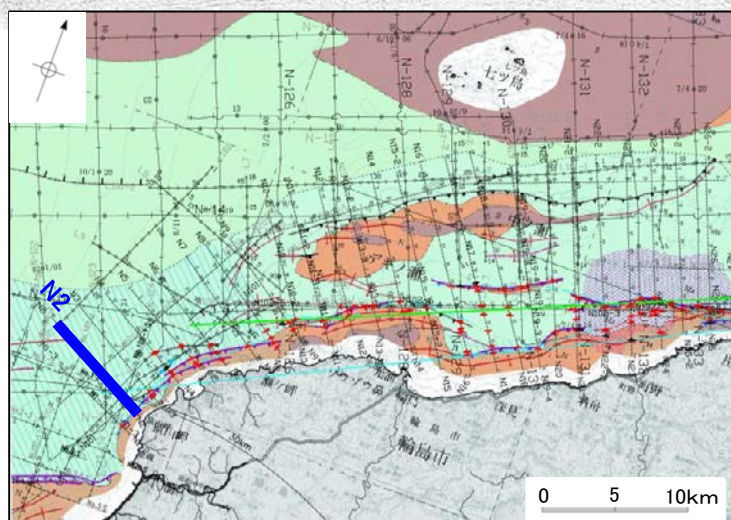
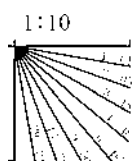
# 産総研ブーマー N2

←WNW

ESE→  
能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



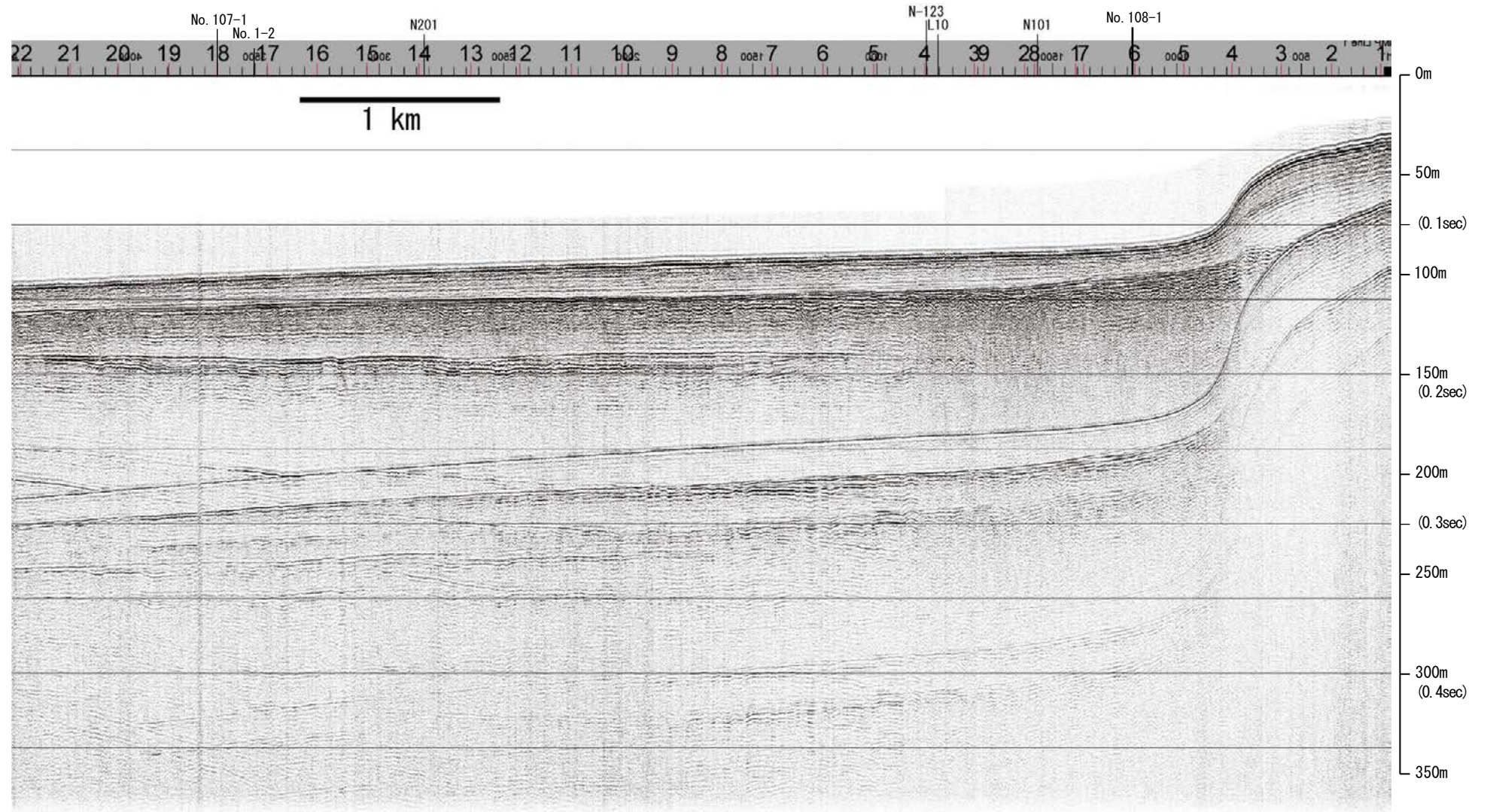
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



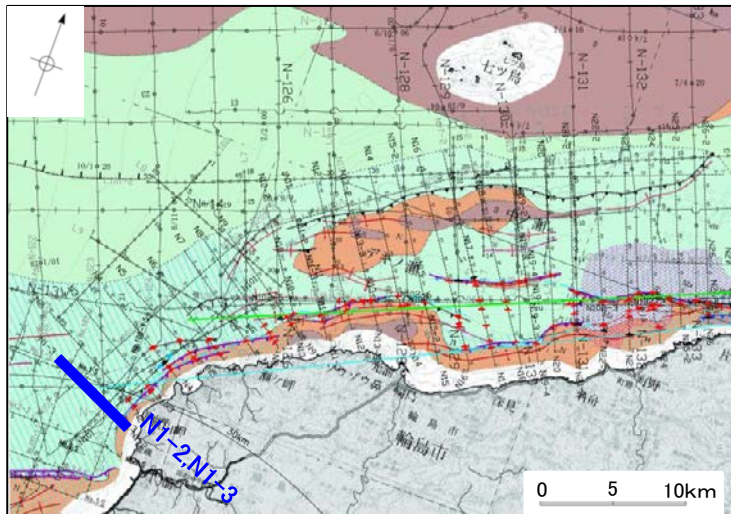
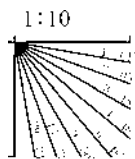
# 産総研ブーマー N1-2,N1-3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	C層	C層
		D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



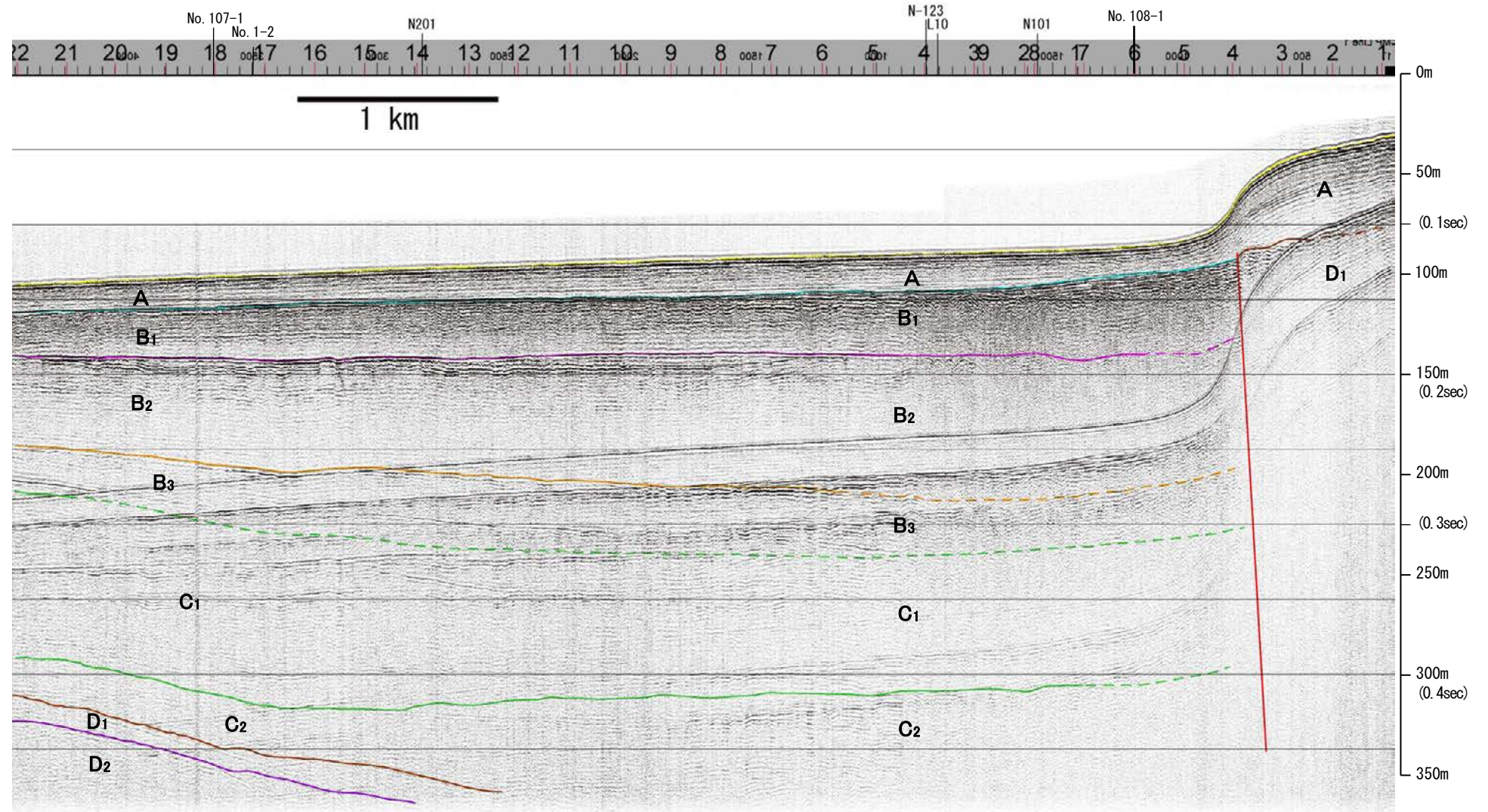


# 産総研ブーマー N1-2,N1-3

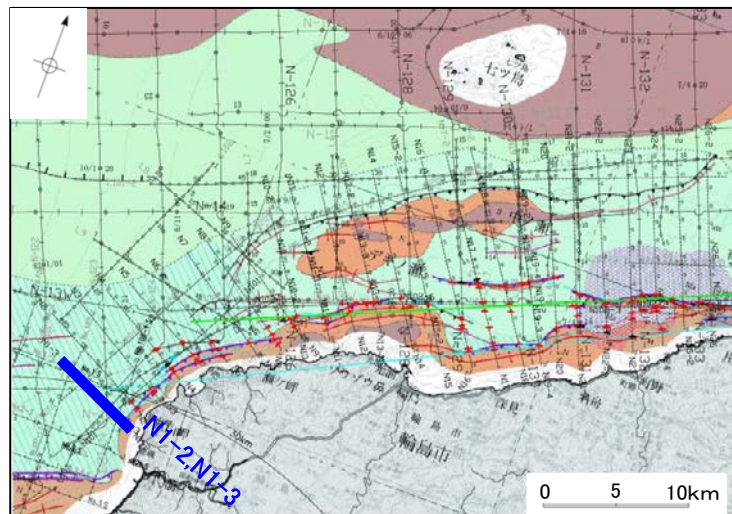
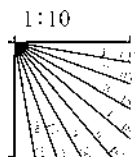
←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

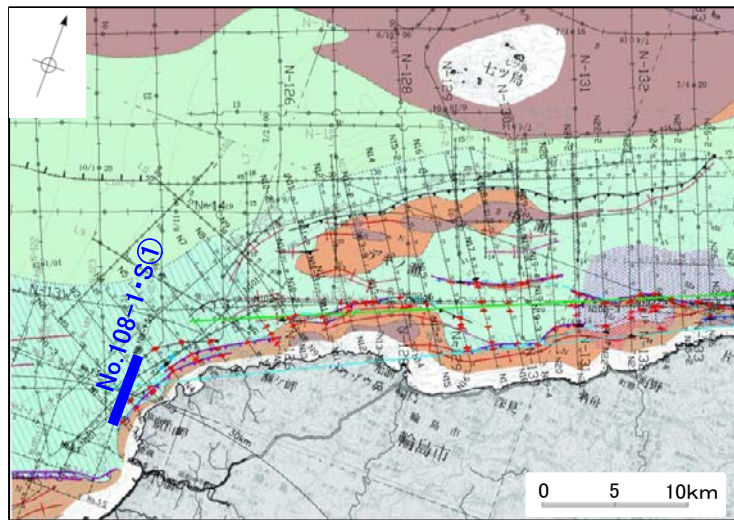
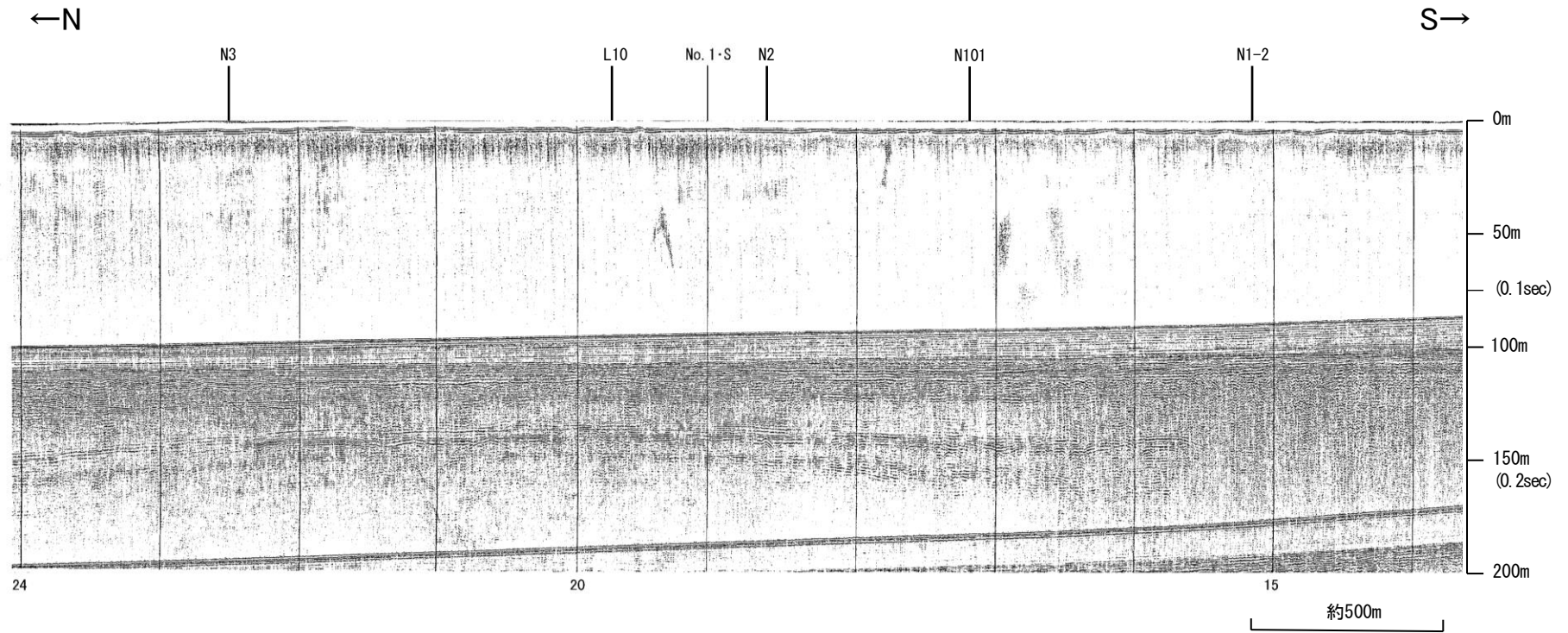


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

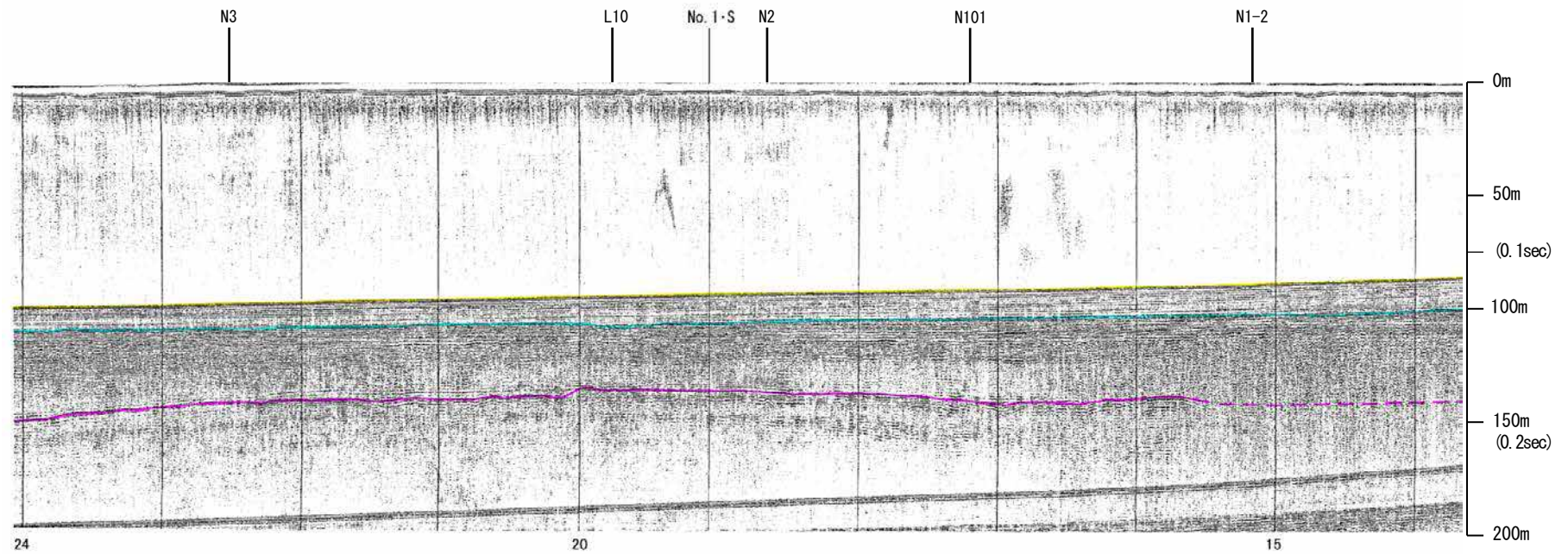
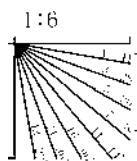


# 北陸電カスパーカー No.108-1・S①

第1144回審査会合以降に追加したデータ

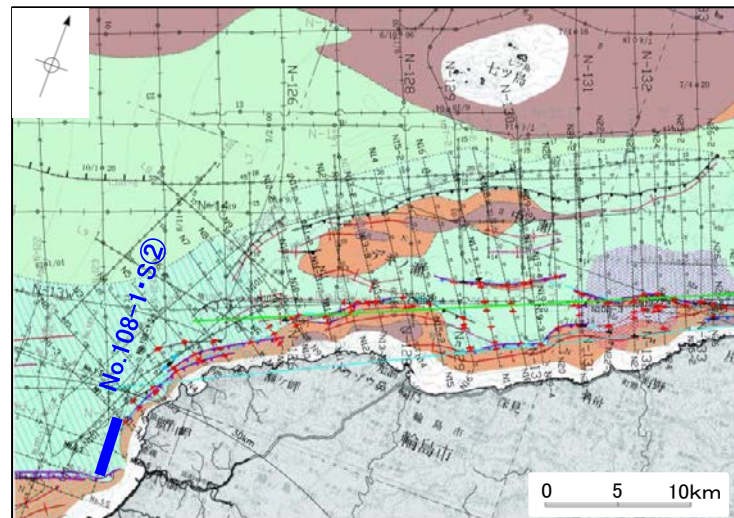
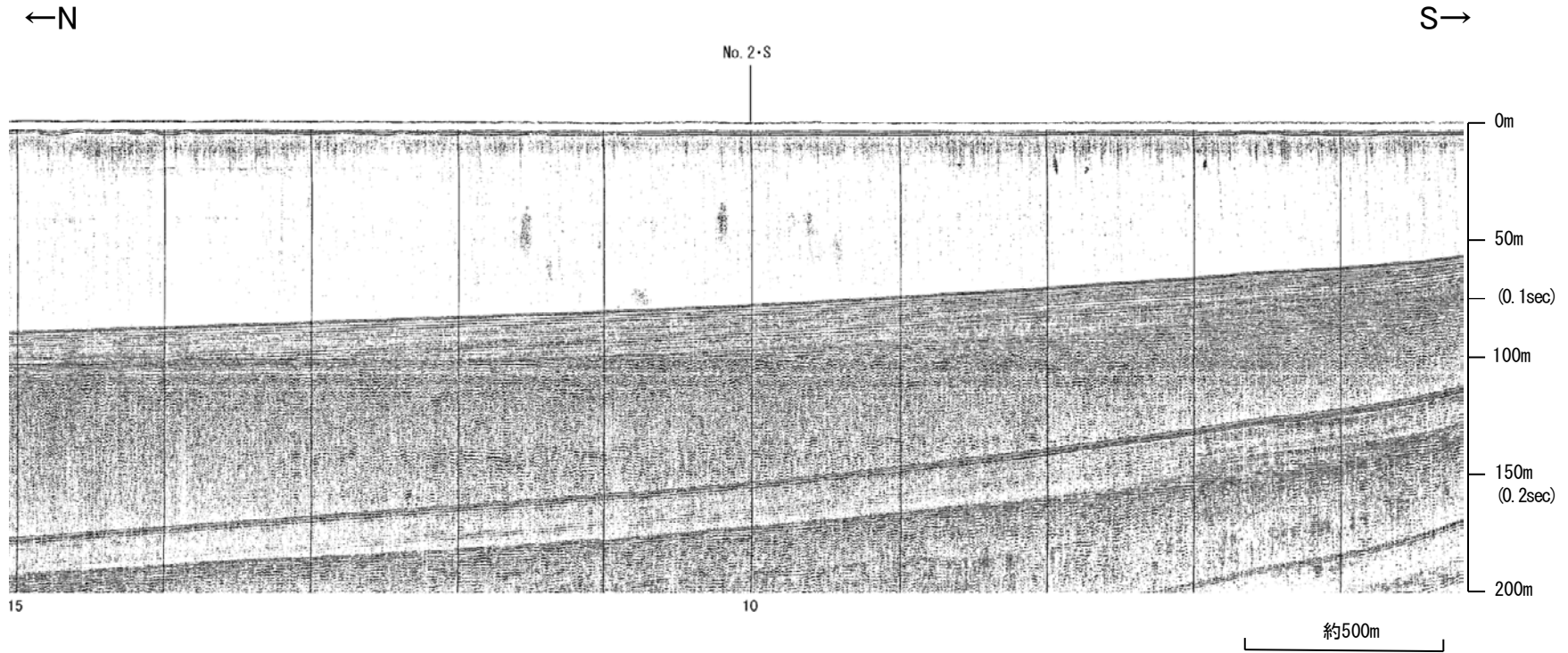


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B <sub>1</sub> 層
			B <sub>2</sub> 層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C <sub>1</sub> 層
中新世	D <sub>1</sub> 層		
古第三紀		D層	D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層

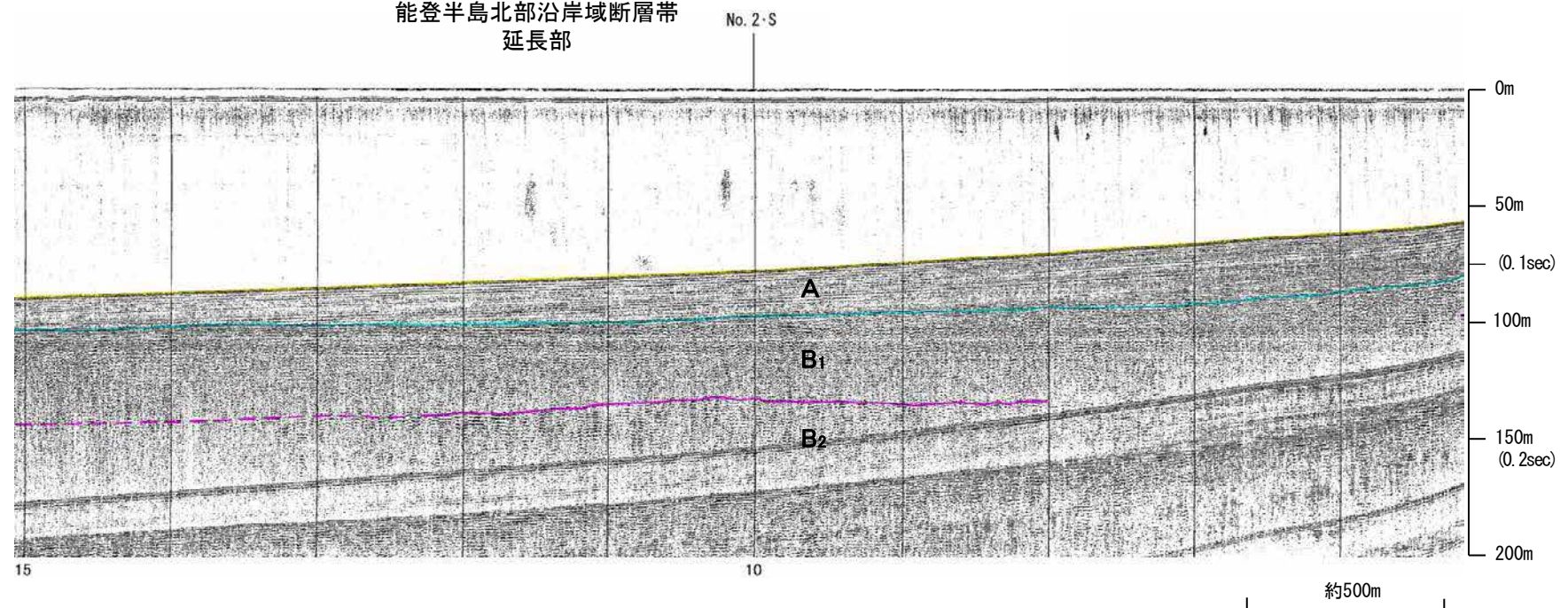




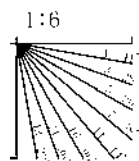
# 北陸電カスパーカー No.108-1・S②



能登半島北部沿岸域断層帯  
延長部

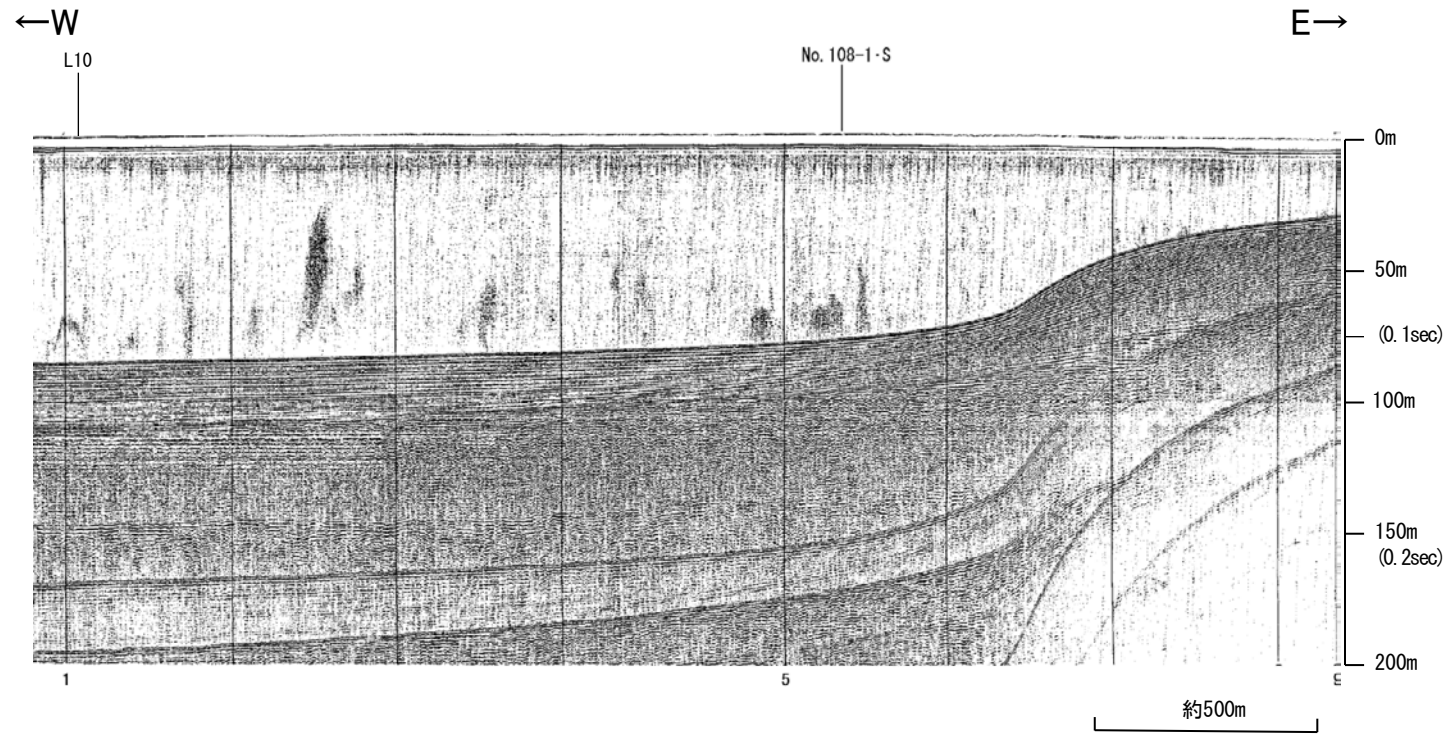


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B <sub>1</sub> 層
	中期		B <sub>2</sub> 層
			B <sub>3</sub> 層
前期	C層	C <sub>1</sub> 層	
第三紀	鮮新世		C <sub>2</sub> 層
	中新世		D <sub>1</sub> 層
			D <sub>2</sub> 層
古第三紀		D <sub>3</sub> 層	
先第三紀		D <sub>4</sub> 層	

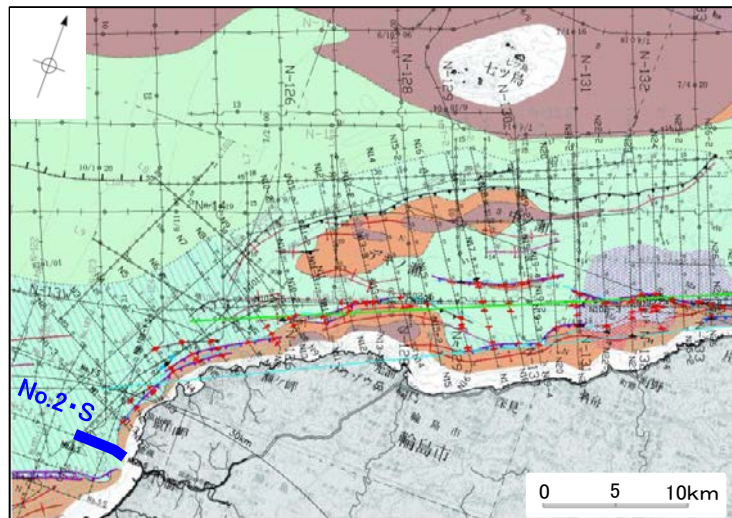
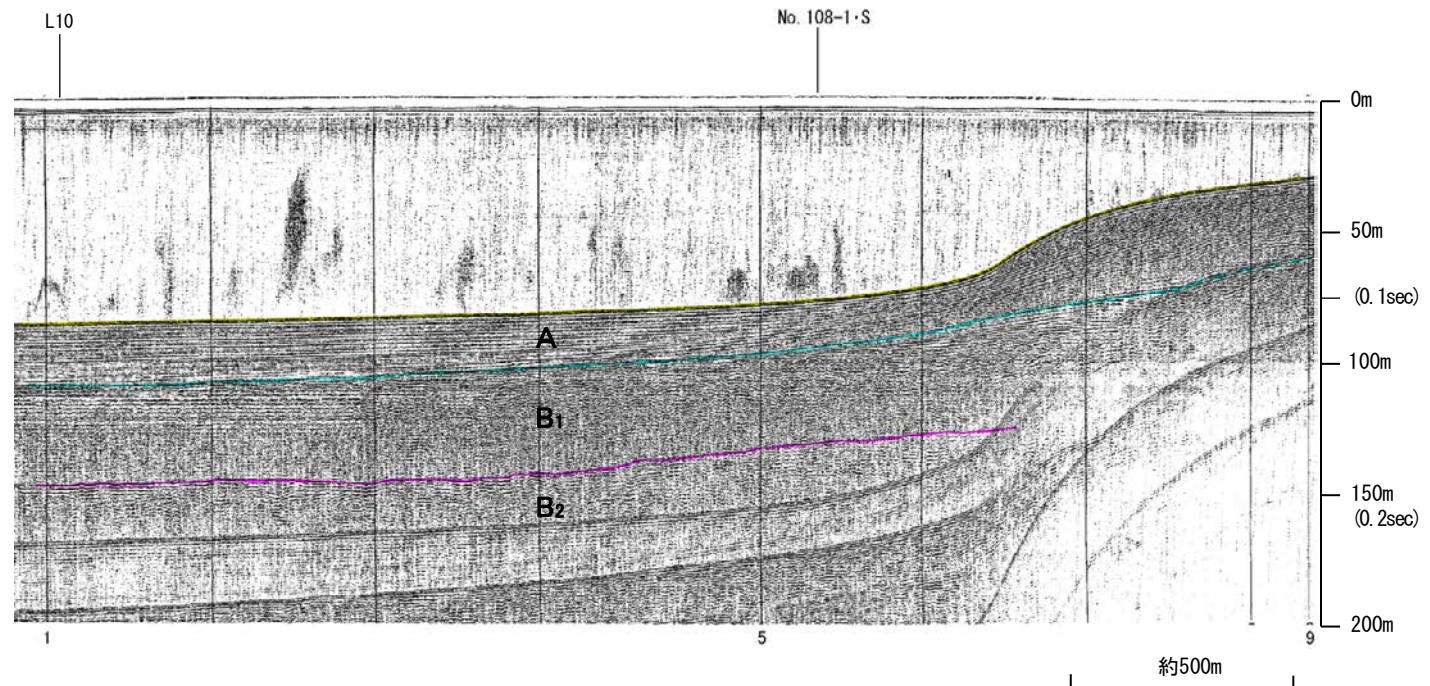




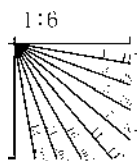
# 北陸電カスパーカー No.2・S



能登半島北部沿岸域断層帯  
延長部



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B <sub>1</sub> 層	B <sub>1</sub> 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



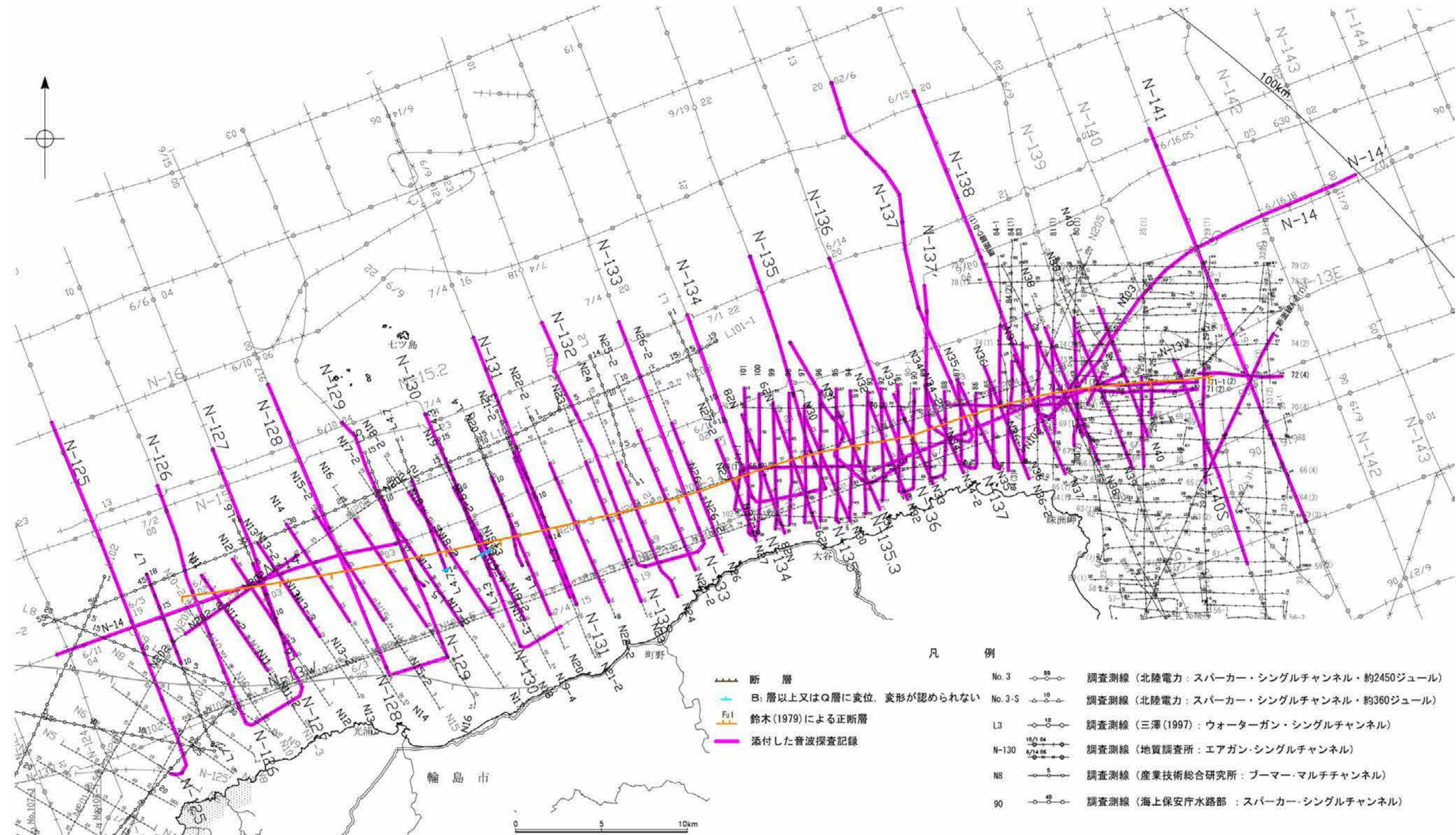


---

$F_U1$

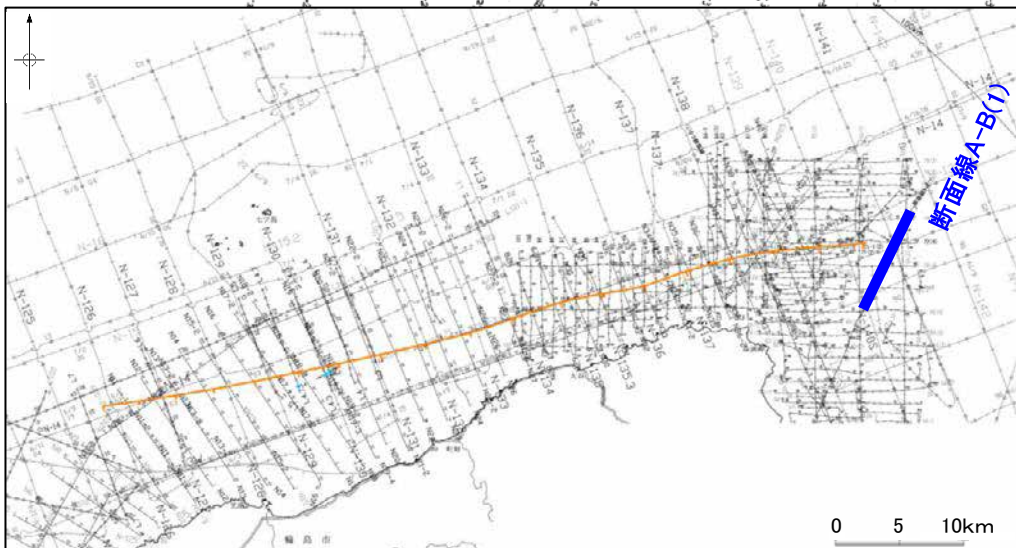
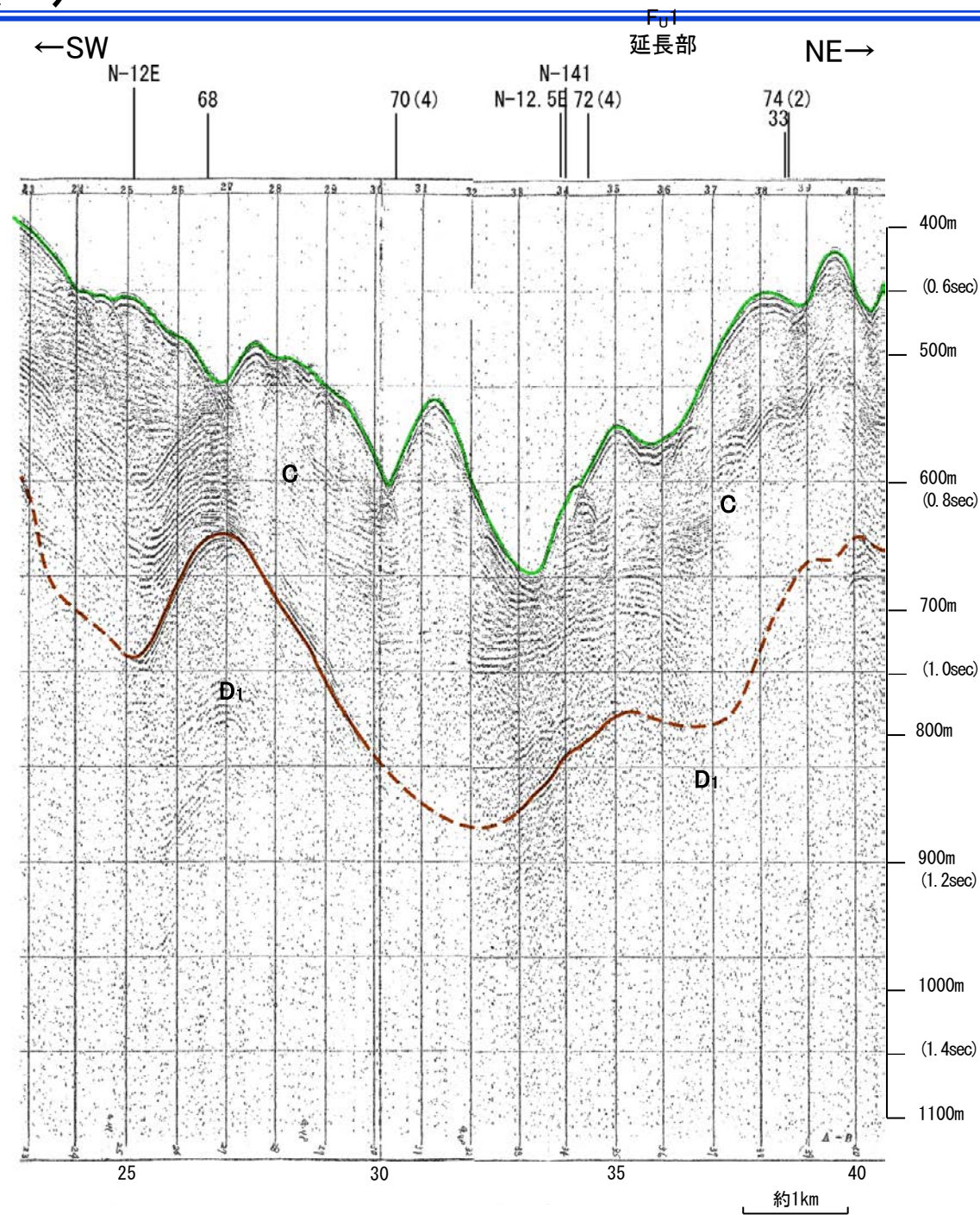
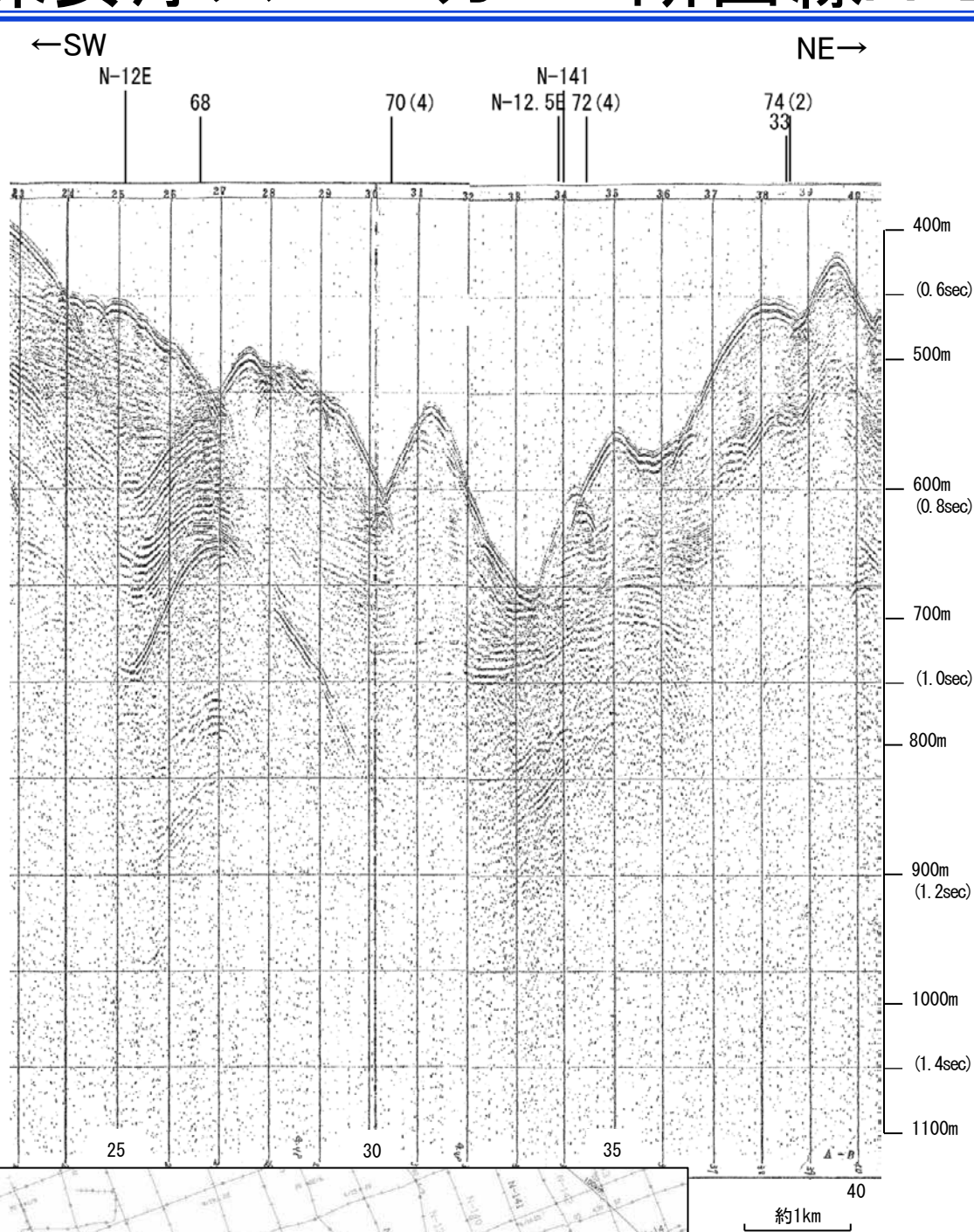


# 音波探査記録 添付測線(F<sub>U</sub>1)

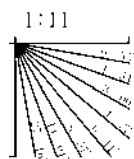




# 海上保安庁スパーカー 断面線A-B(1)



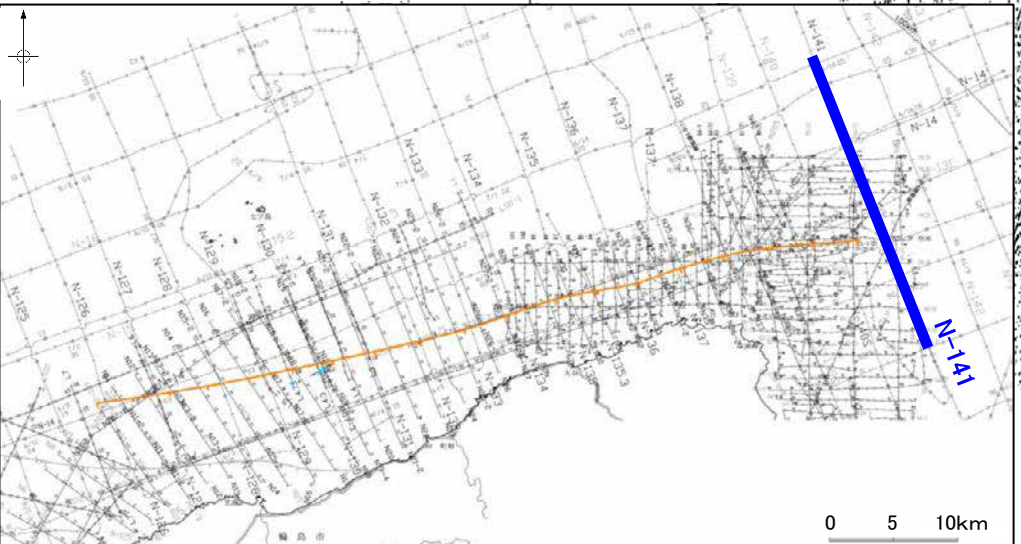
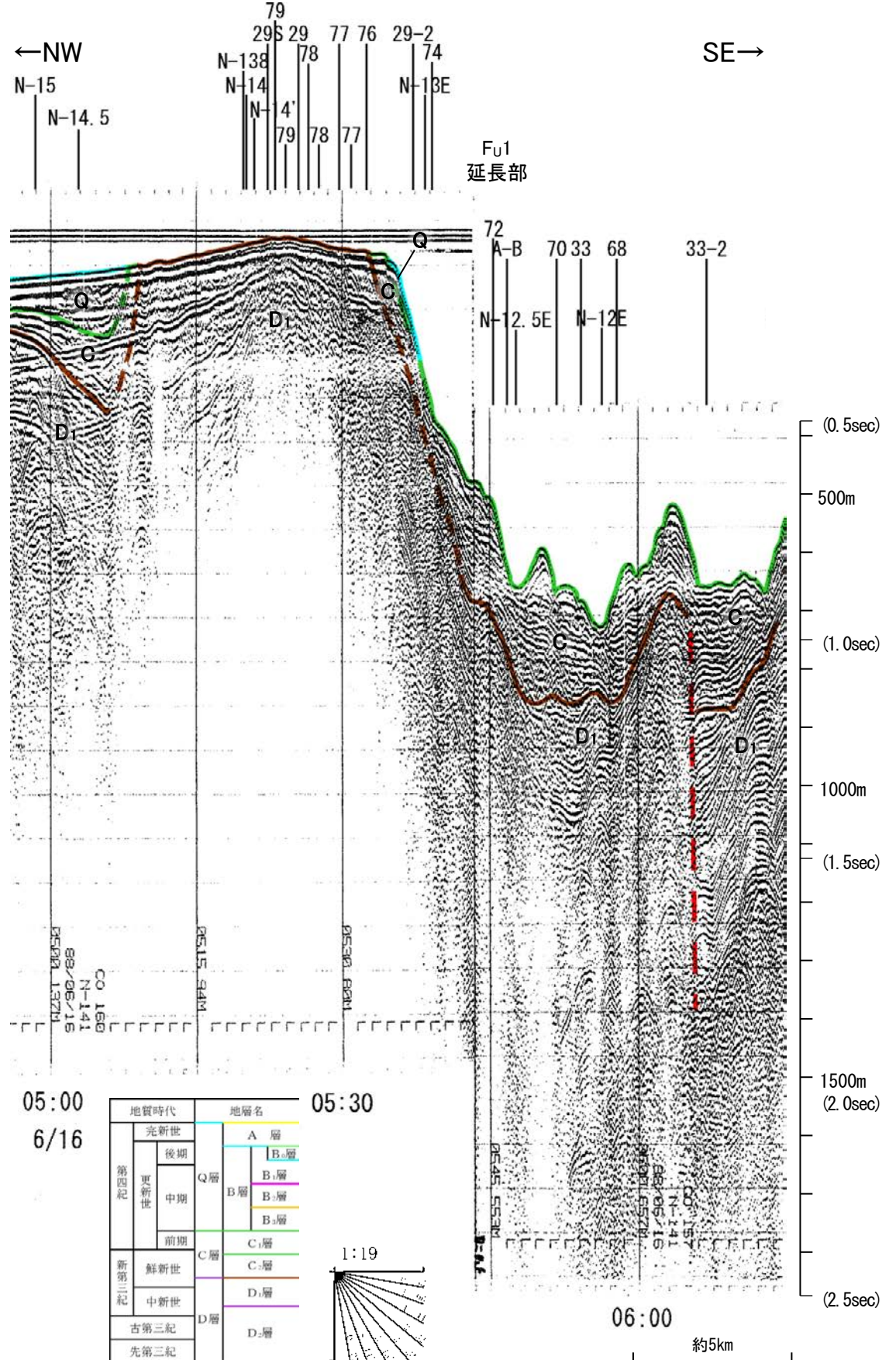
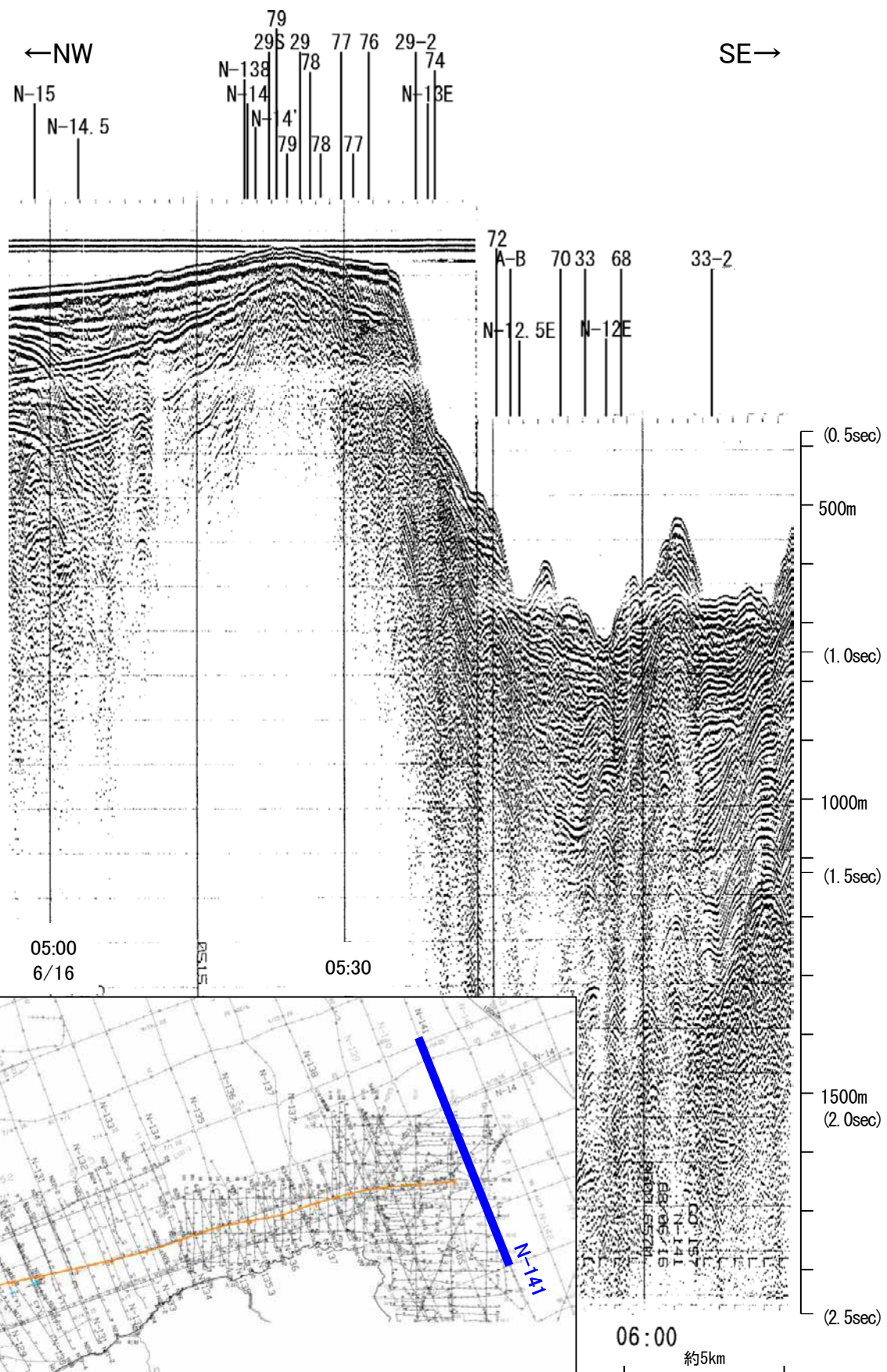
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



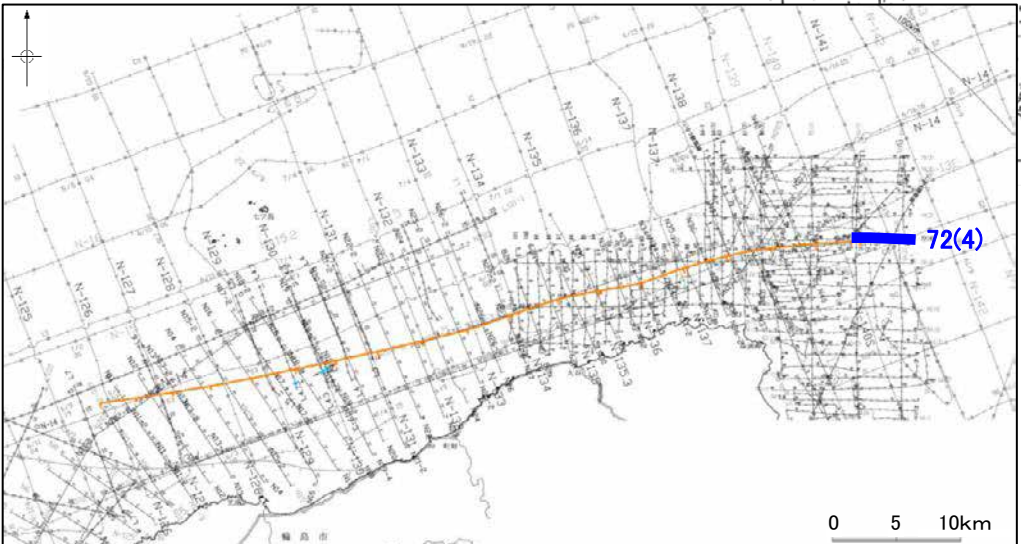
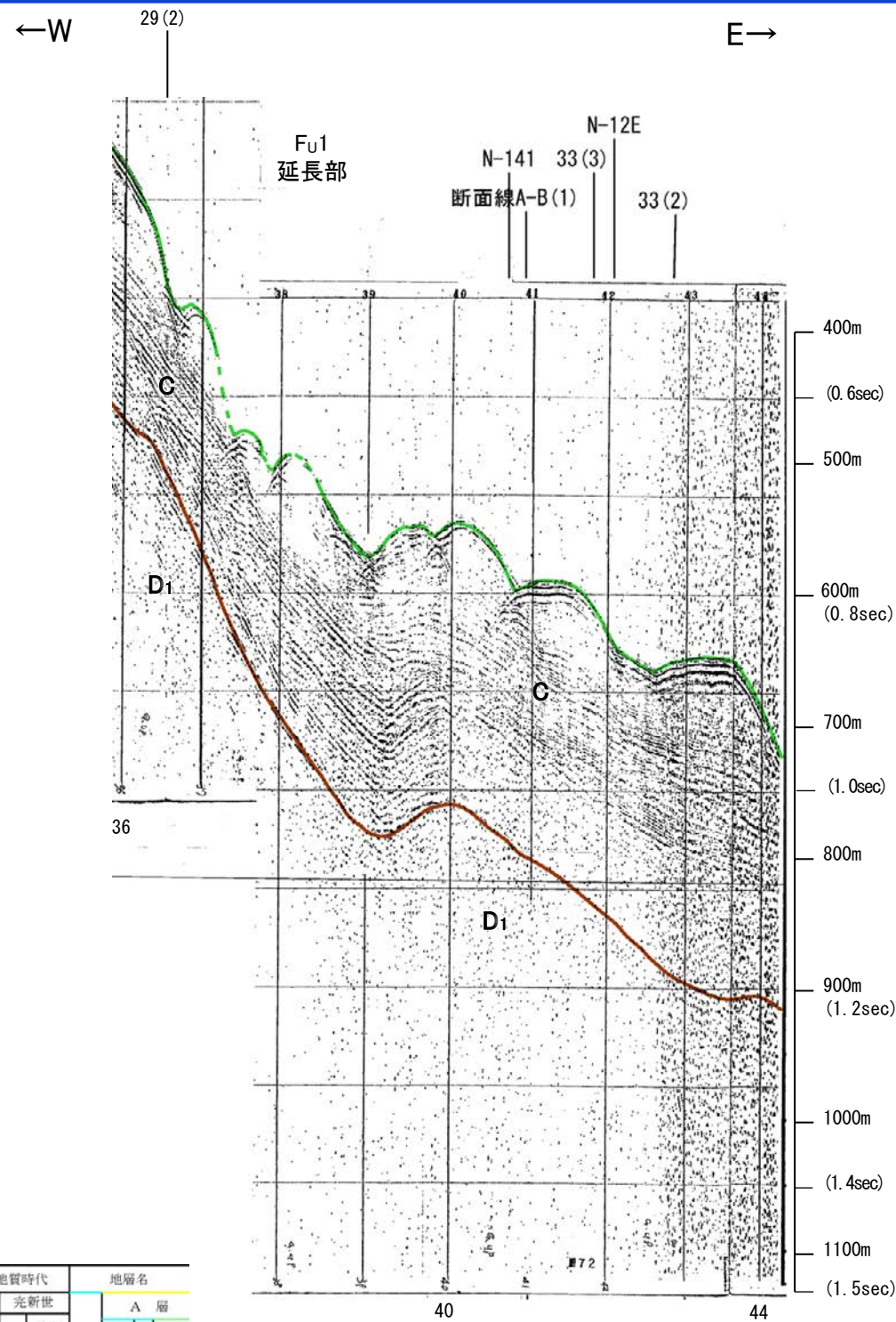
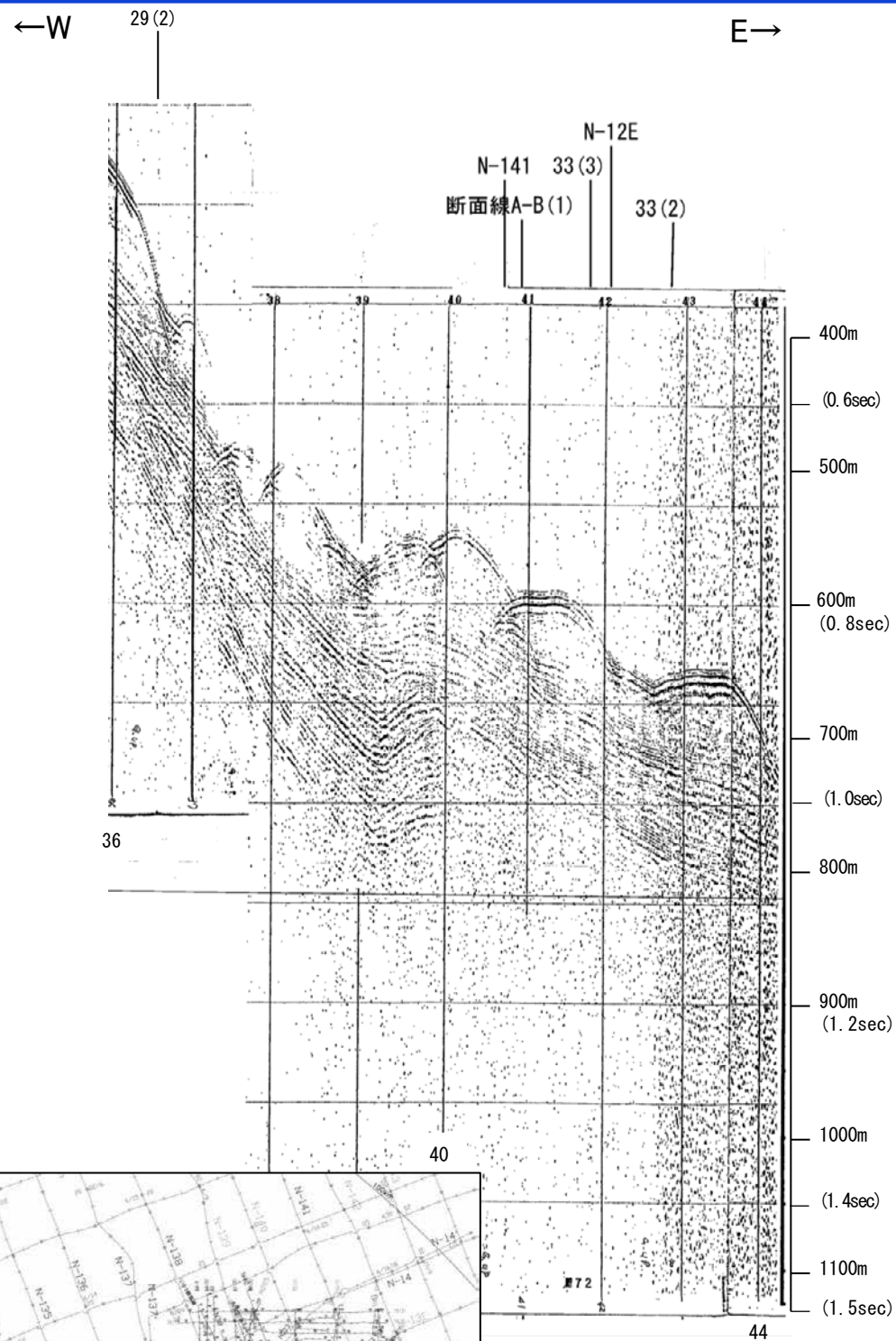
# 地質調査所エアガン N-141



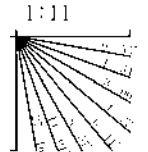
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 海上保安庁スパーカー 72(4)



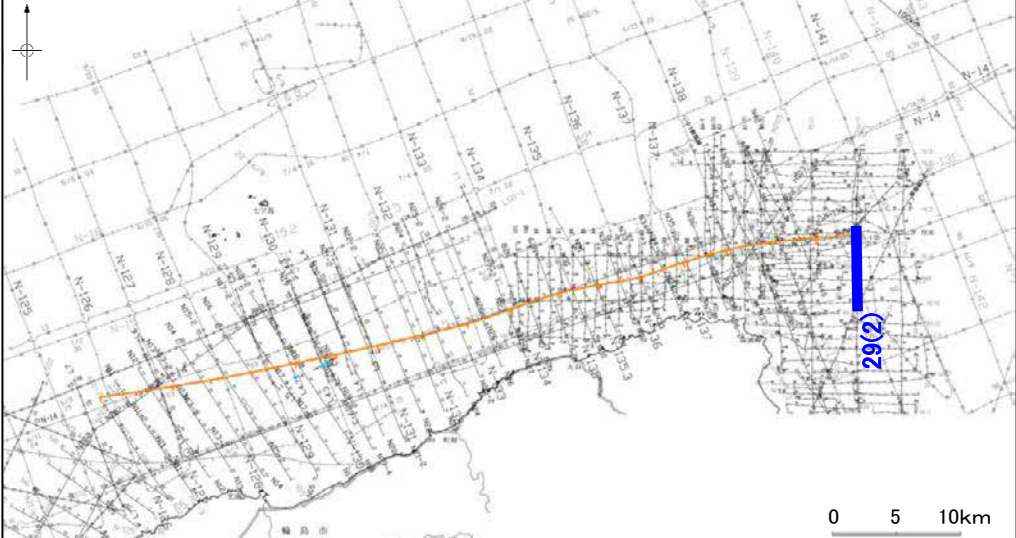
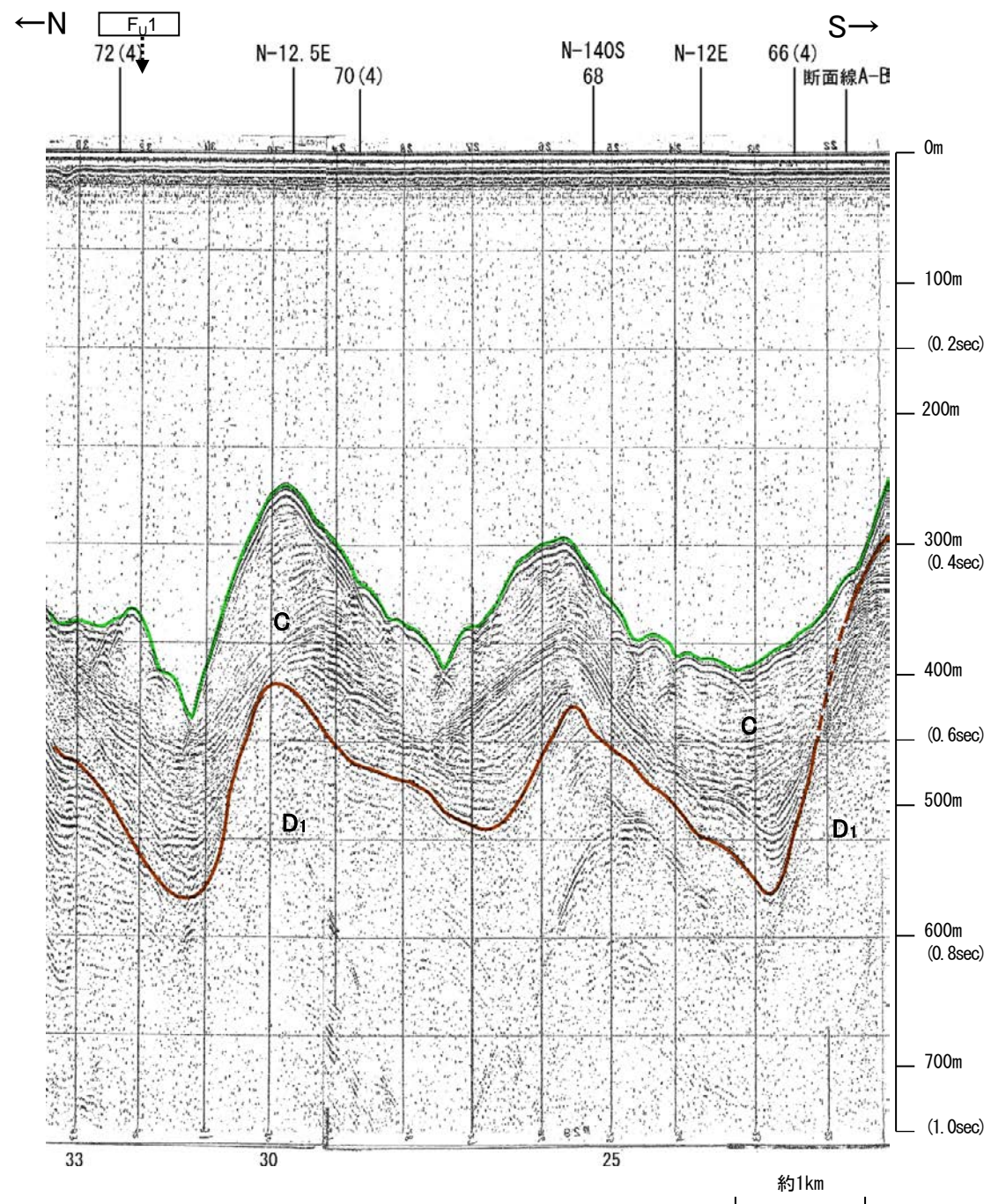
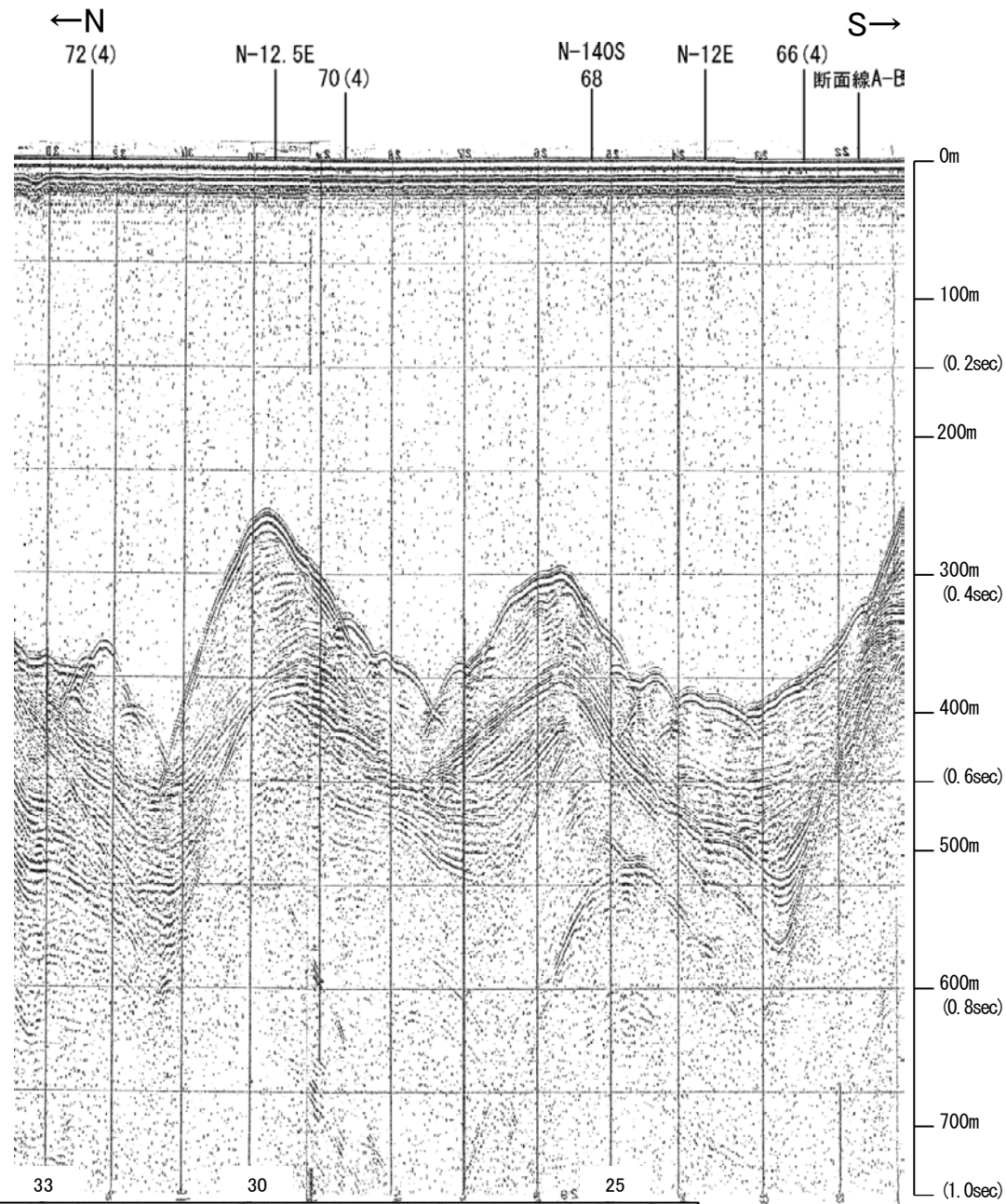
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
			B層
第三紀	新第三紀	C層	
	中新世	C層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



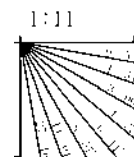
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 海上保安庁スパーカー 29(2)



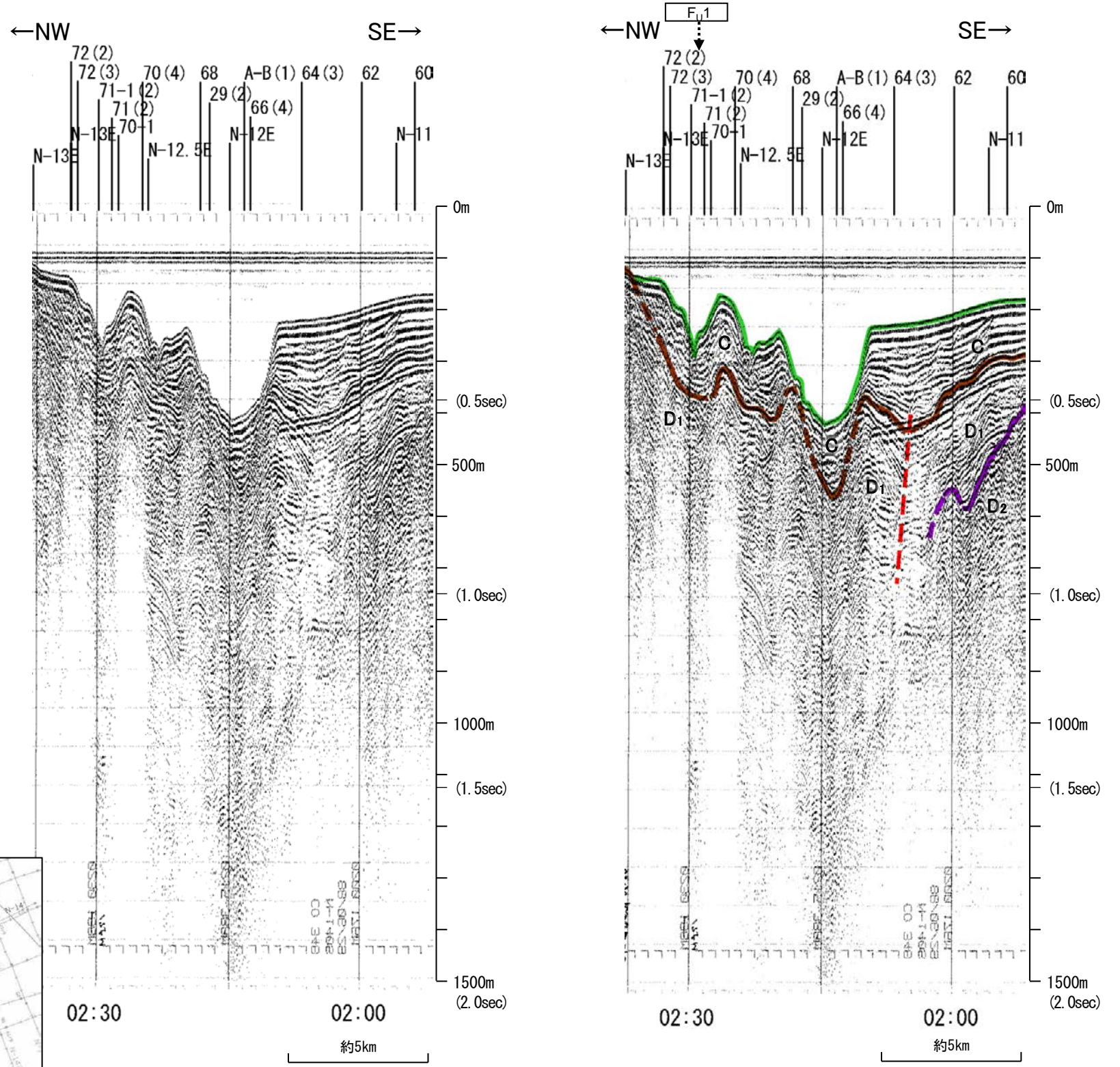
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



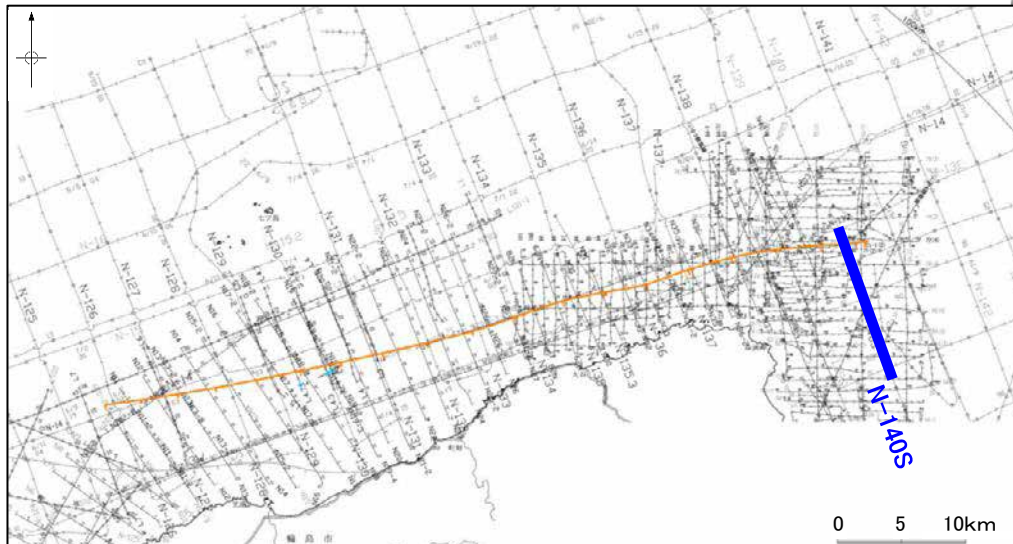
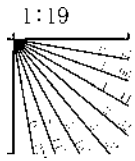
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 地質調査所エアガン N-140S



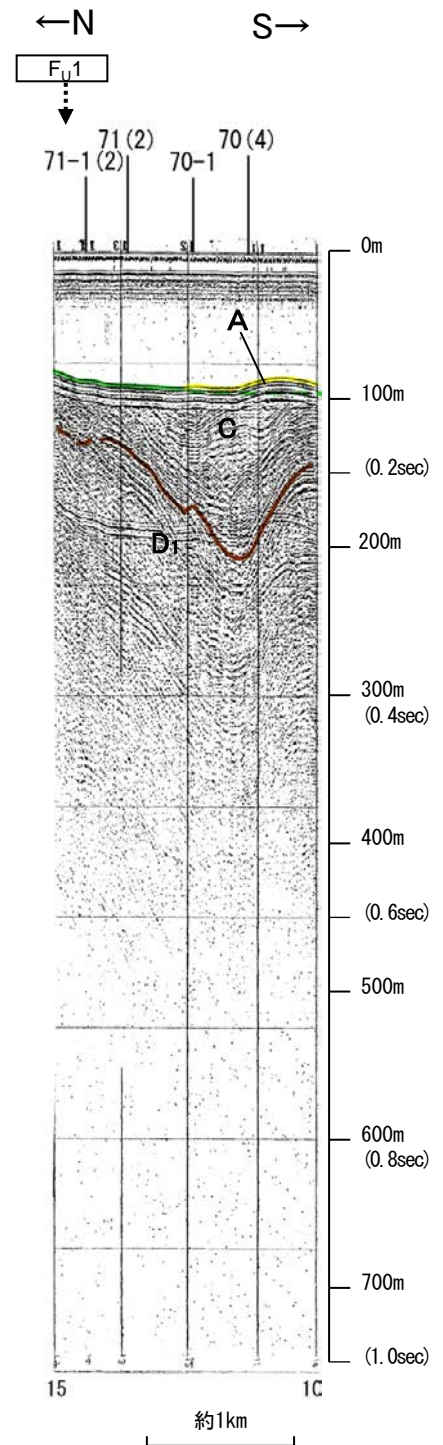
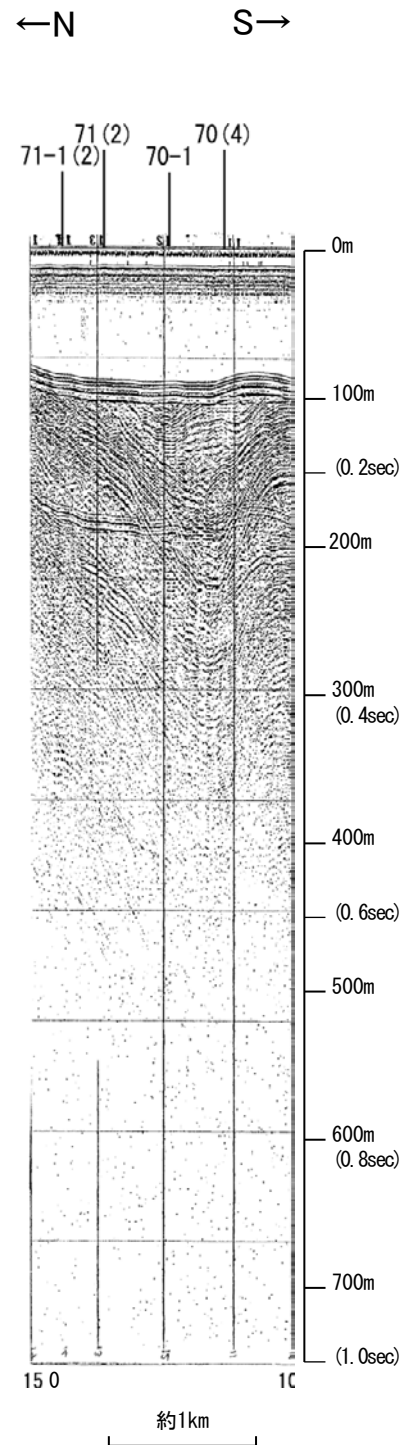
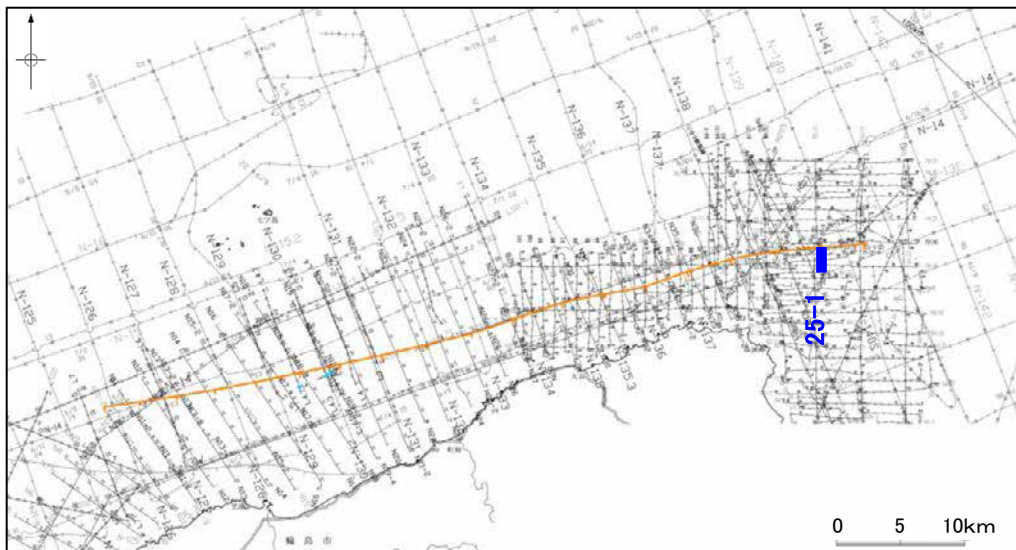
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		Q層	
	中期	B層	
		B層	
前期	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



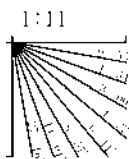
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 海上保安庁スパーカー 25-1



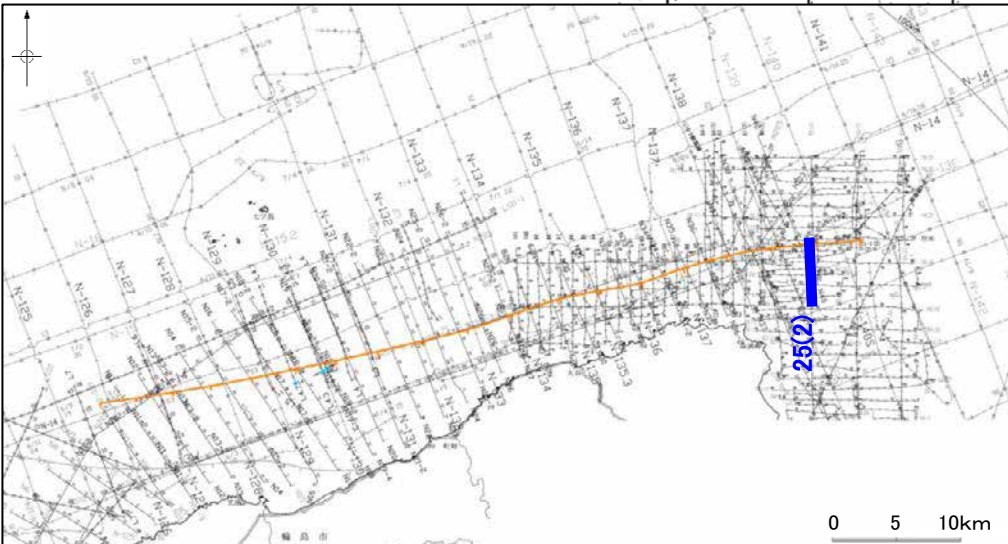
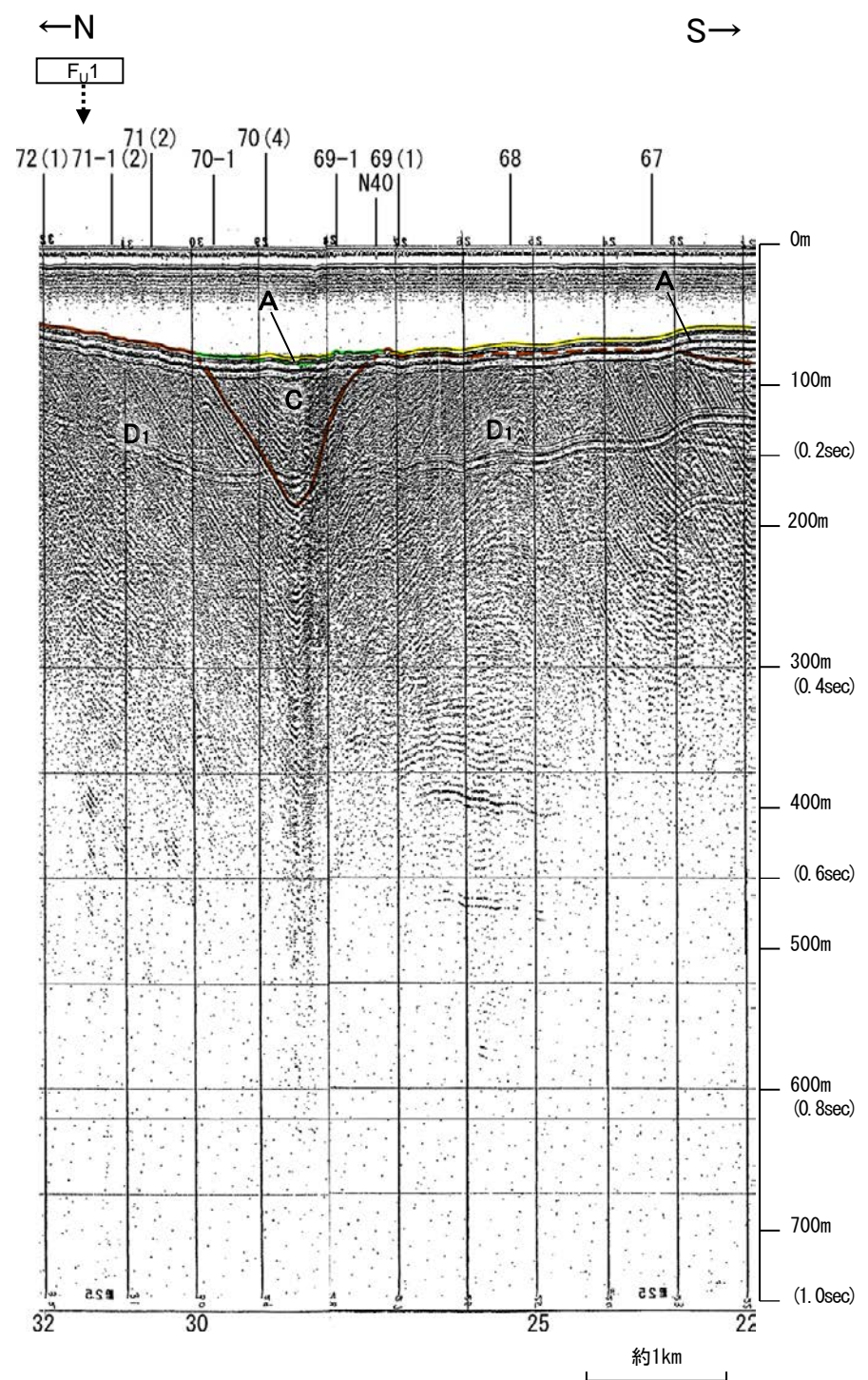
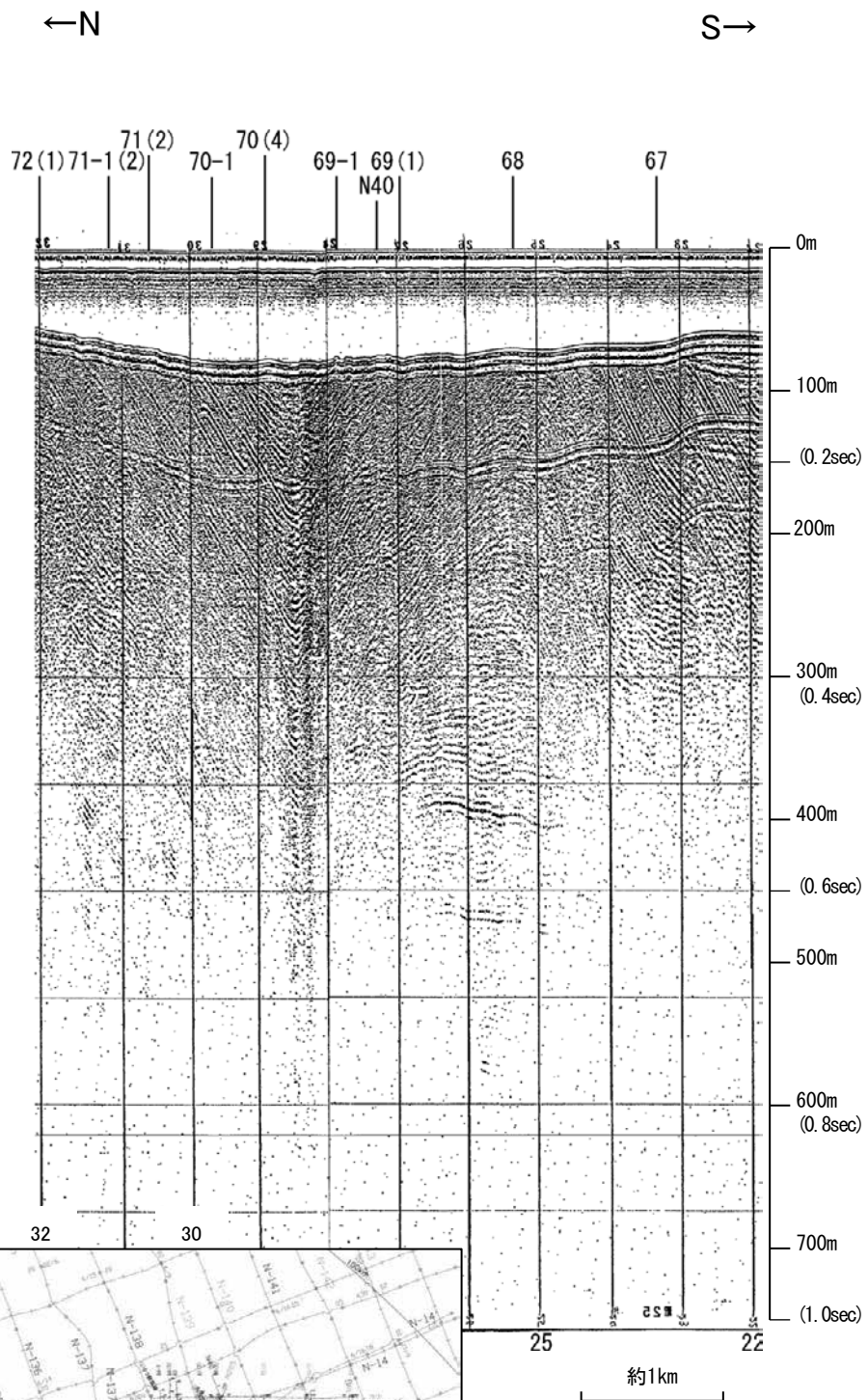
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期		B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



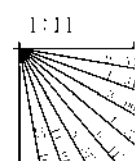
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 海上保安庁スパーカー 25(2)



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
		B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



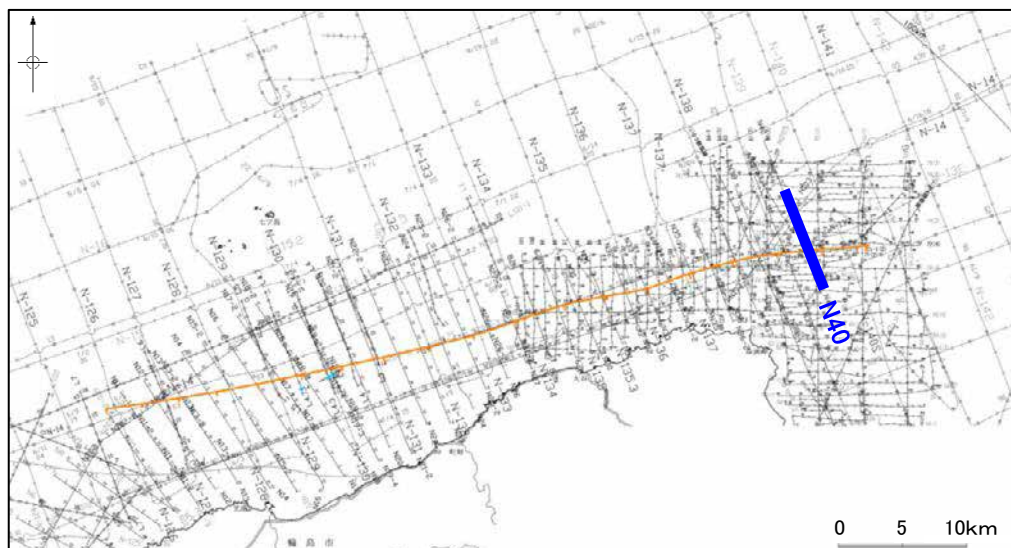
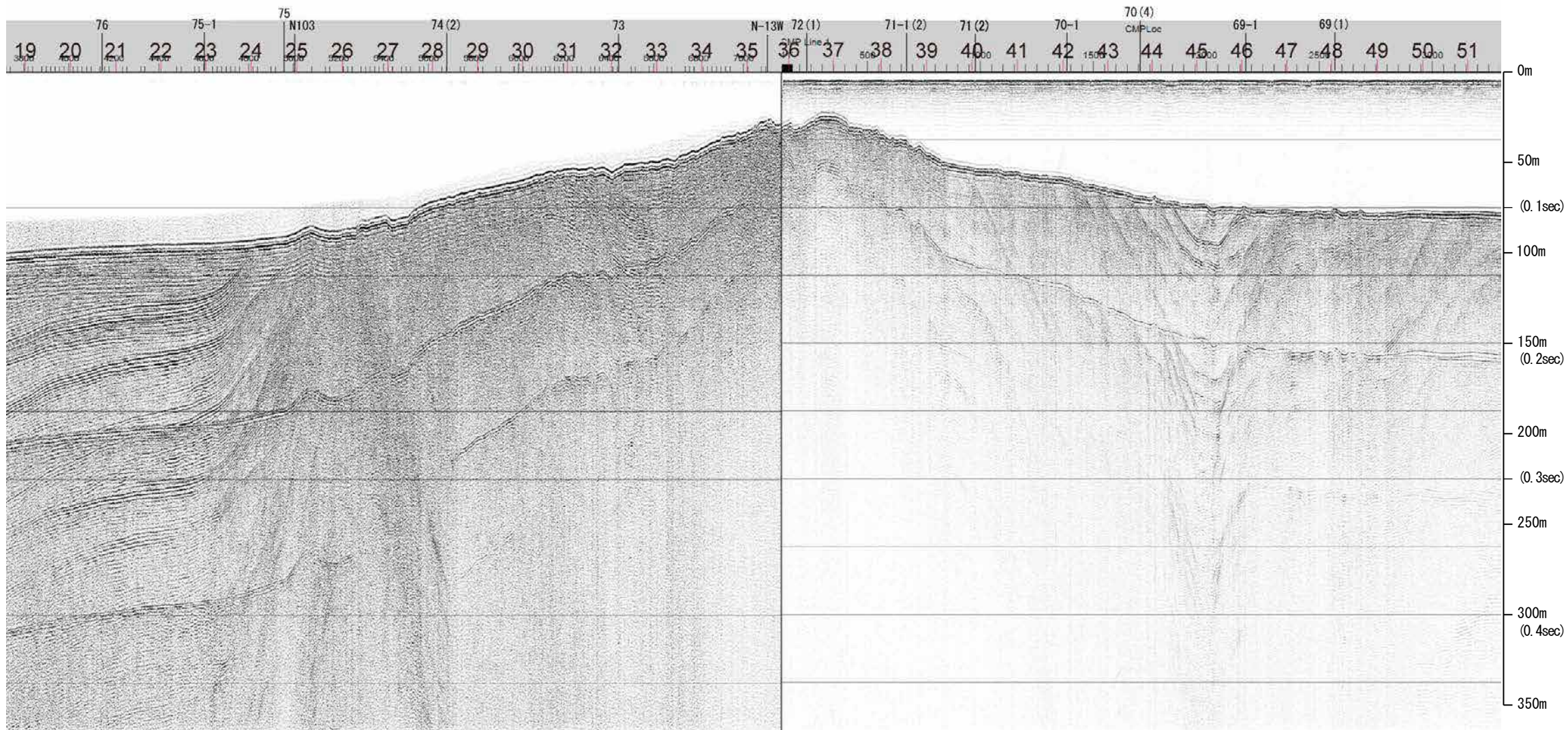
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N40

←NNW

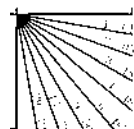
SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

1:10



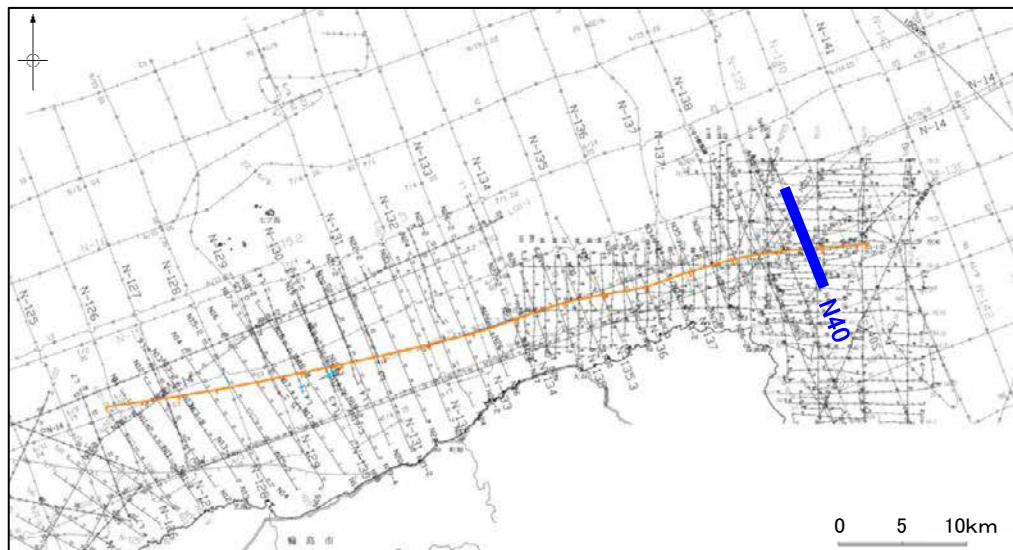
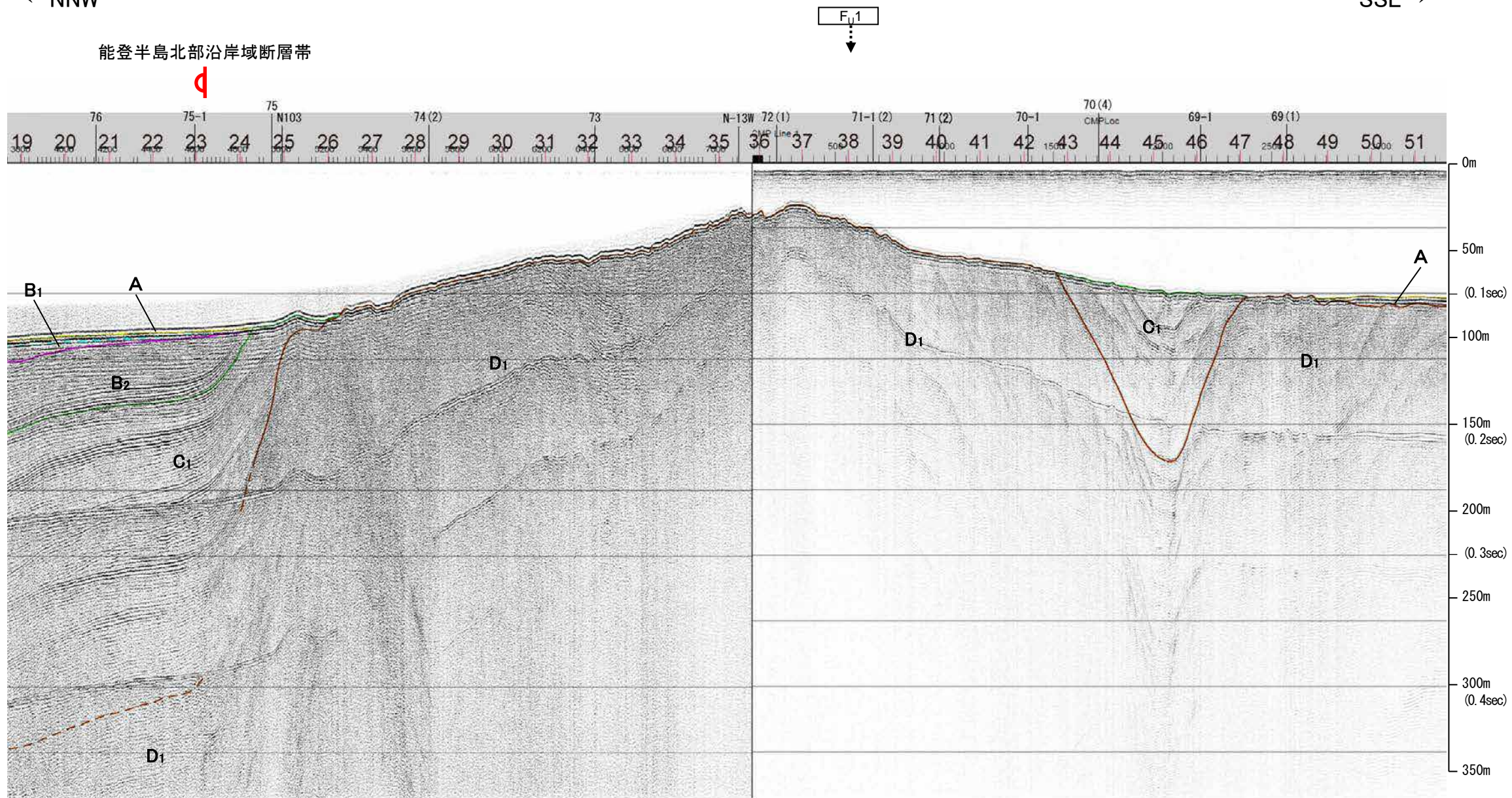


# 産総研ブーマー N40

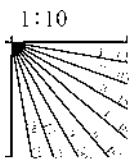
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B <sub>1</sub> 層
	中期		B <sub>2</sub> 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D <sub>1</sub> 層
	中新世		D <sub>2</sub> 層
古第三紀			D <sub>3</sub> 層
先第三紀			D <sub>4</sub> 層

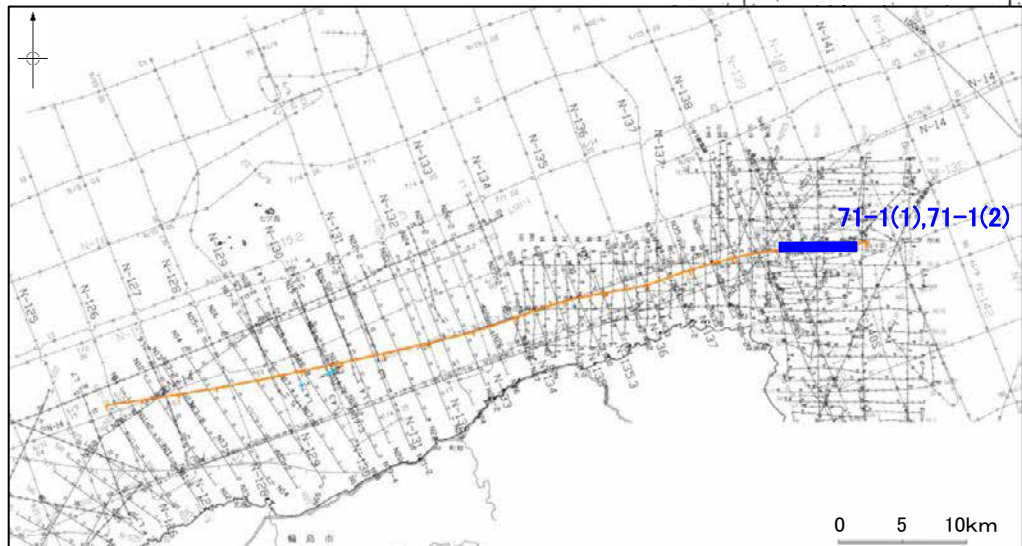
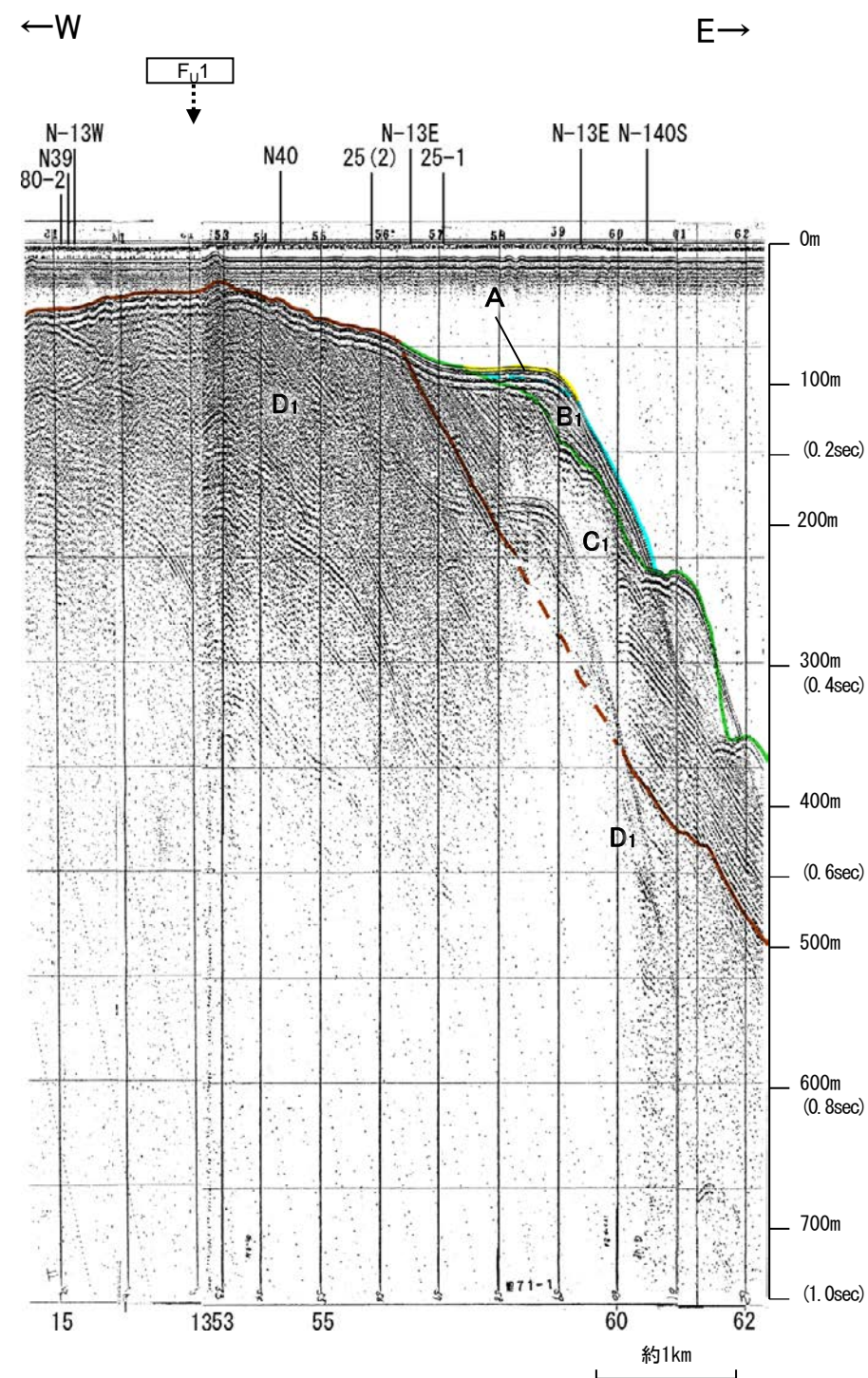
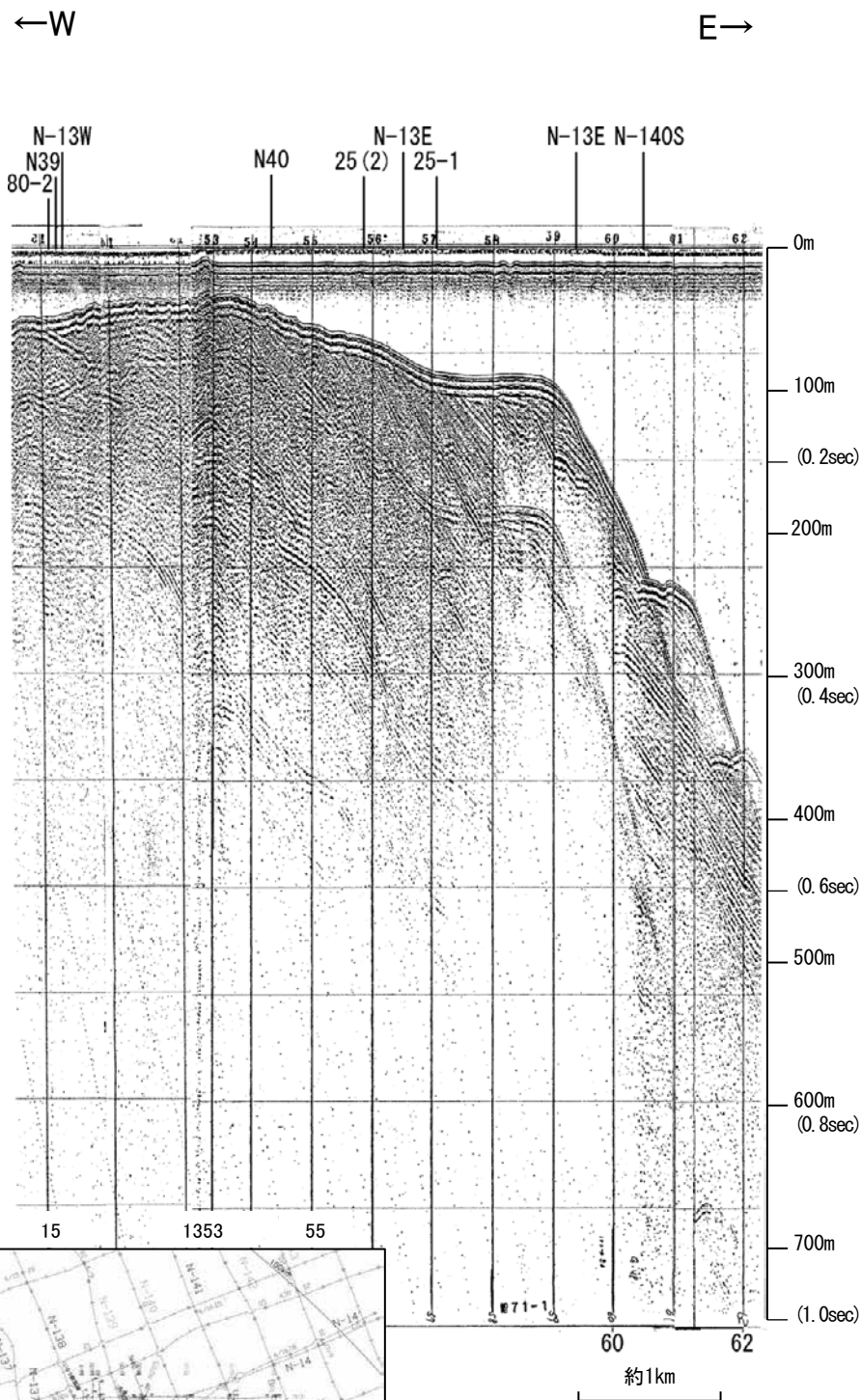


約1km

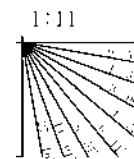
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 海上保安庁スパーカー 71-1(1),71-1(2)



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	Q層
中期	B層	
	B層	
前期	C層	
	C層	
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



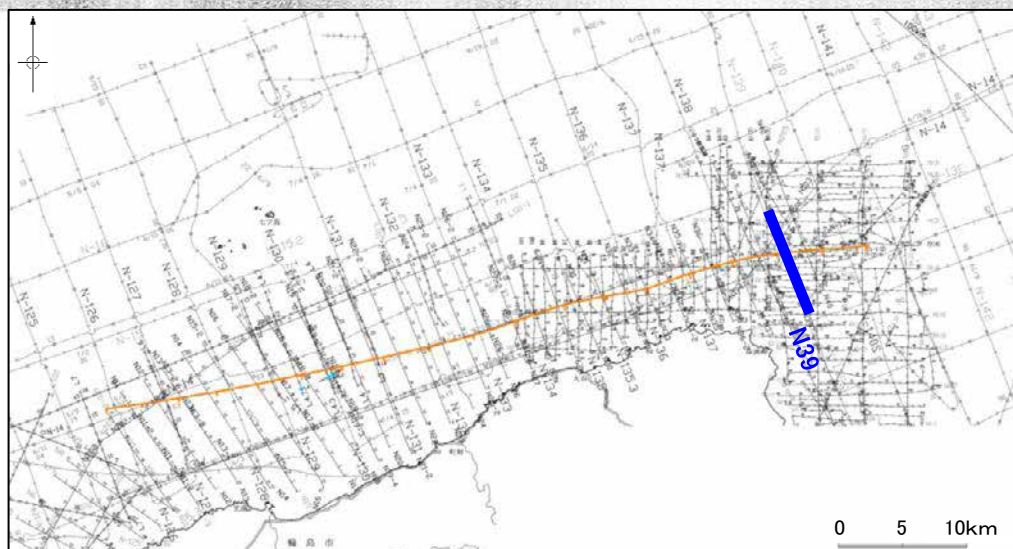
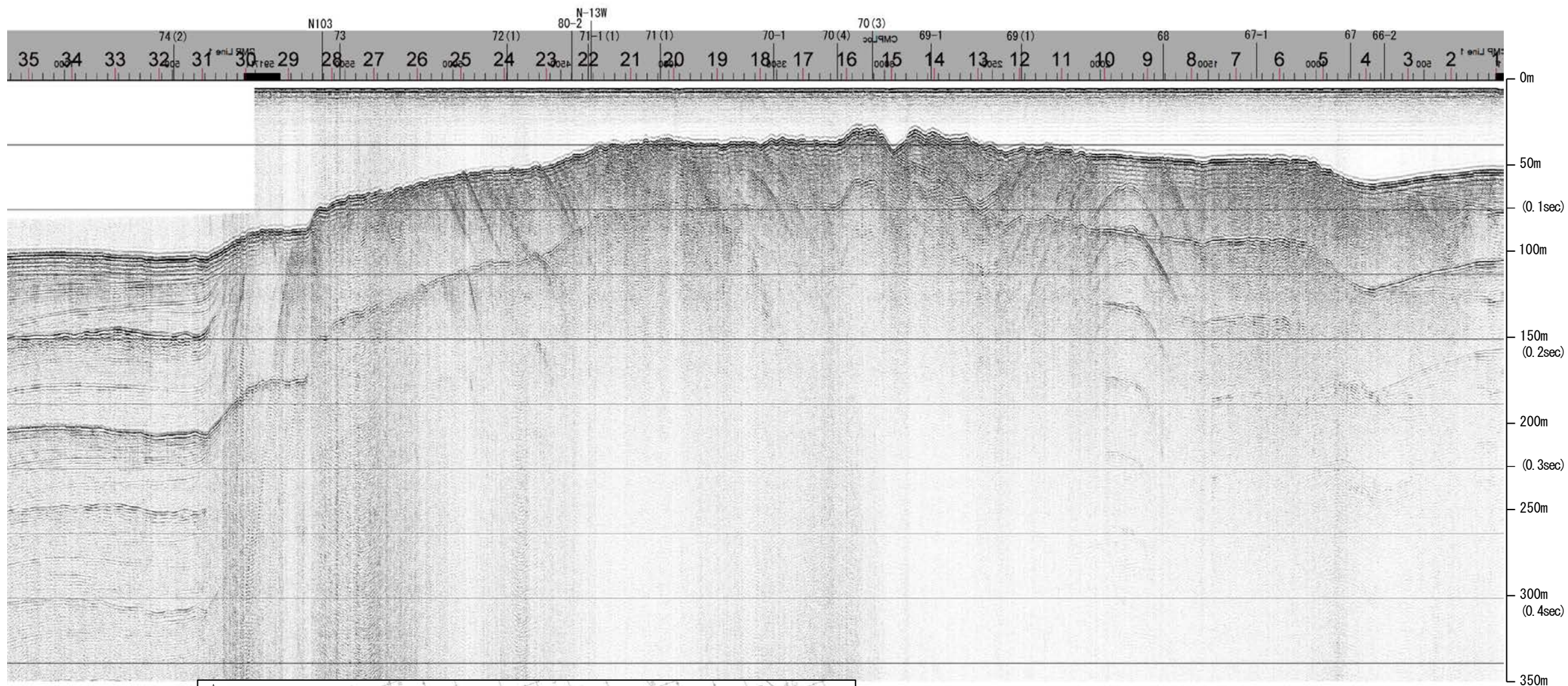
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 産総研ブーマー N39

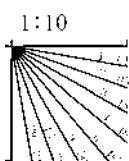
←NNW

SSE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B層	
		B層	
	中期	B層	
B層			
前期	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	





# 産総研ブーマー N39

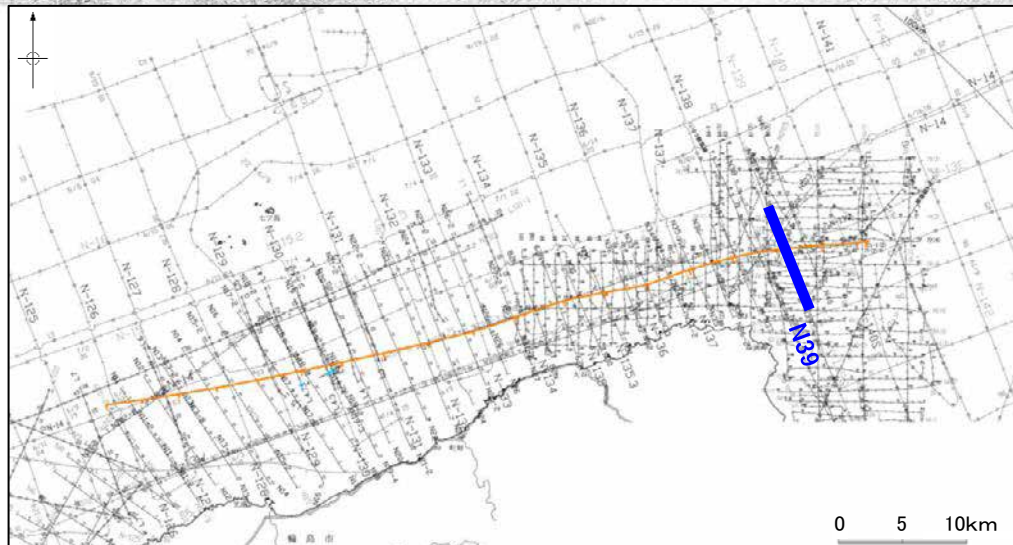
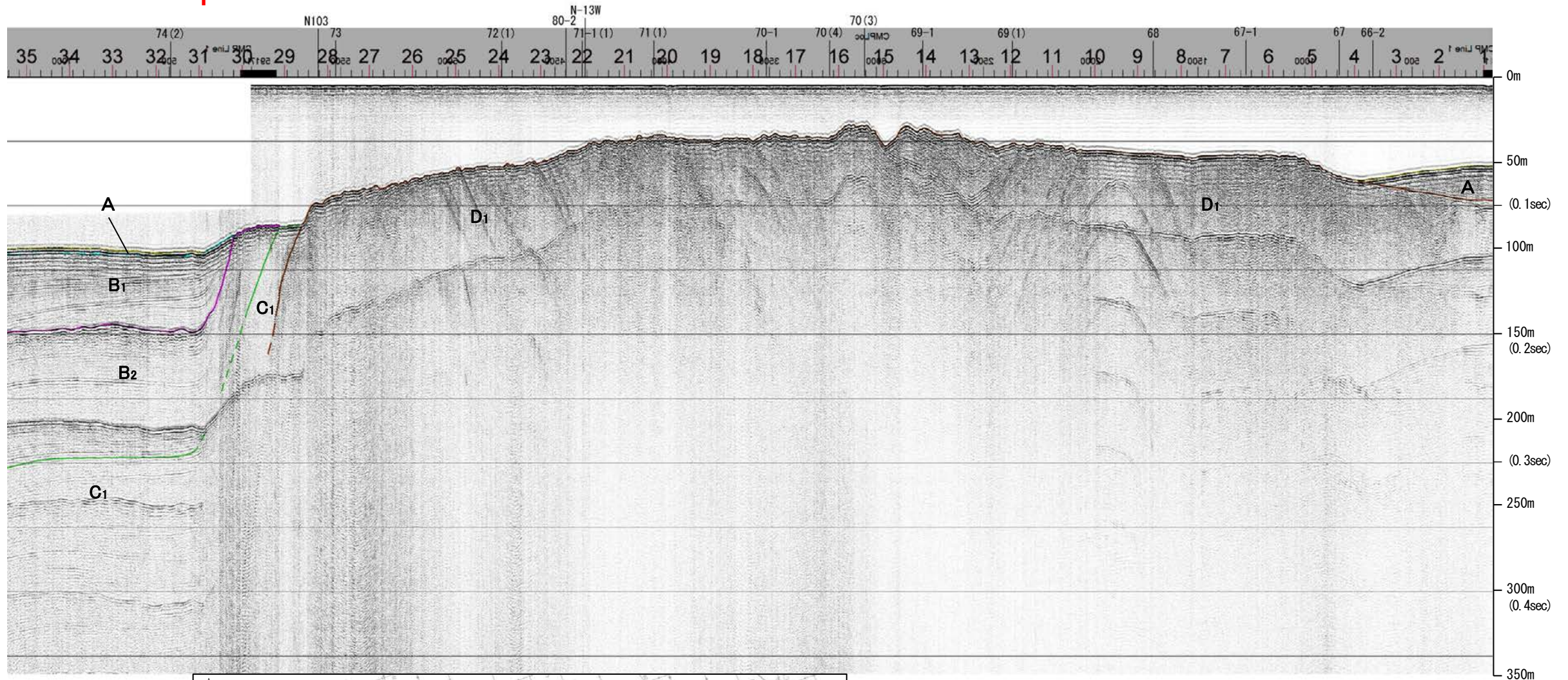
←NNW

SSE→

能登半島北部沿岸域断層帯

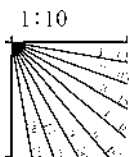
④

F<sub>0</sub>1



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B <sub>1</sub> 層
	更新世	中期	B <sub>2</sub> 層
		前期	C <sub>1</sub> 層
第三紀	鮮新世	D層	C <sub>1</sub> 層
	中新世		D <sub>1</sub> 層
	古第三紀		D <sub>2</sub> 層
先第三紀			D <sub>3</sub> 層



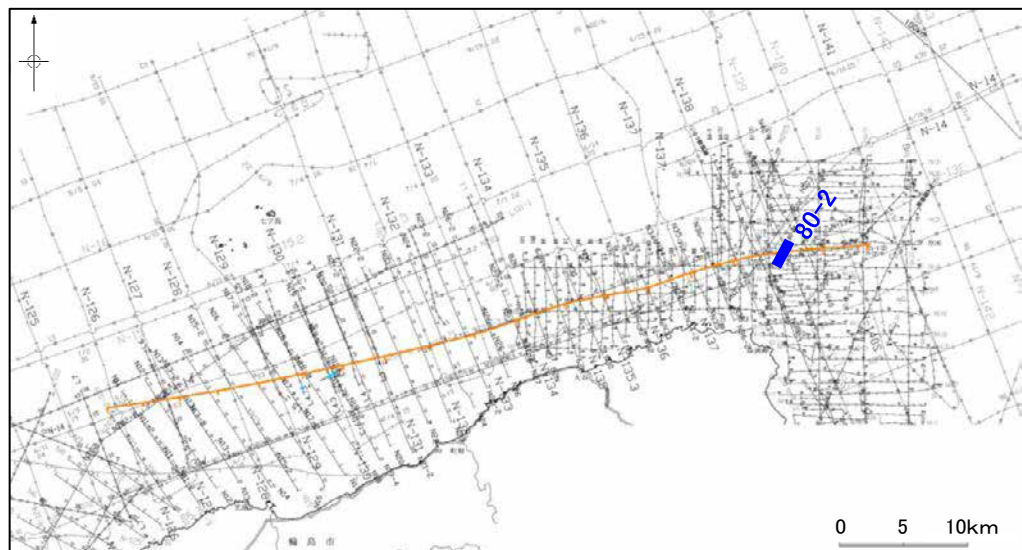
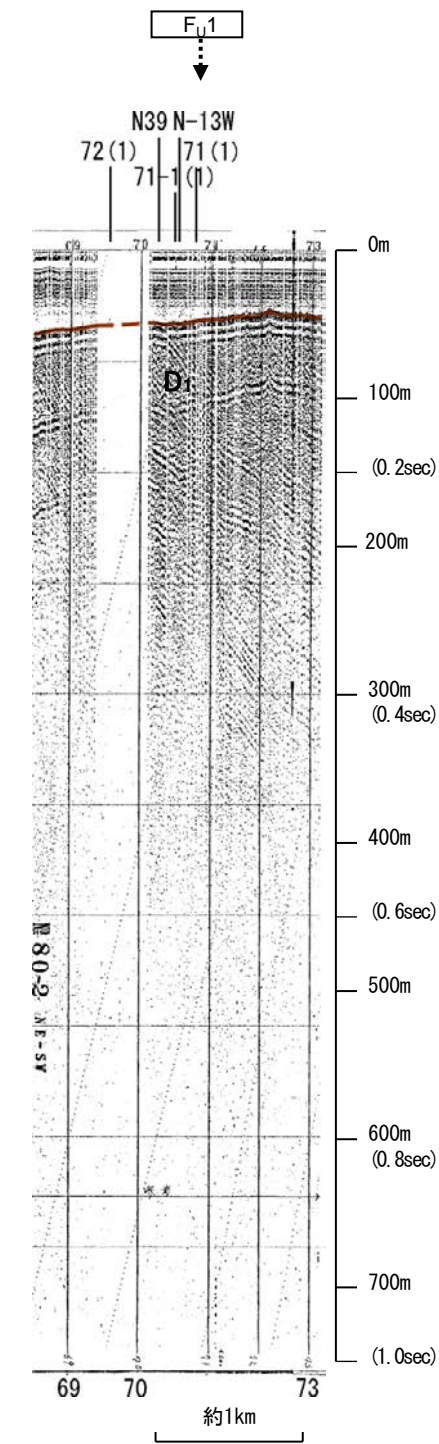
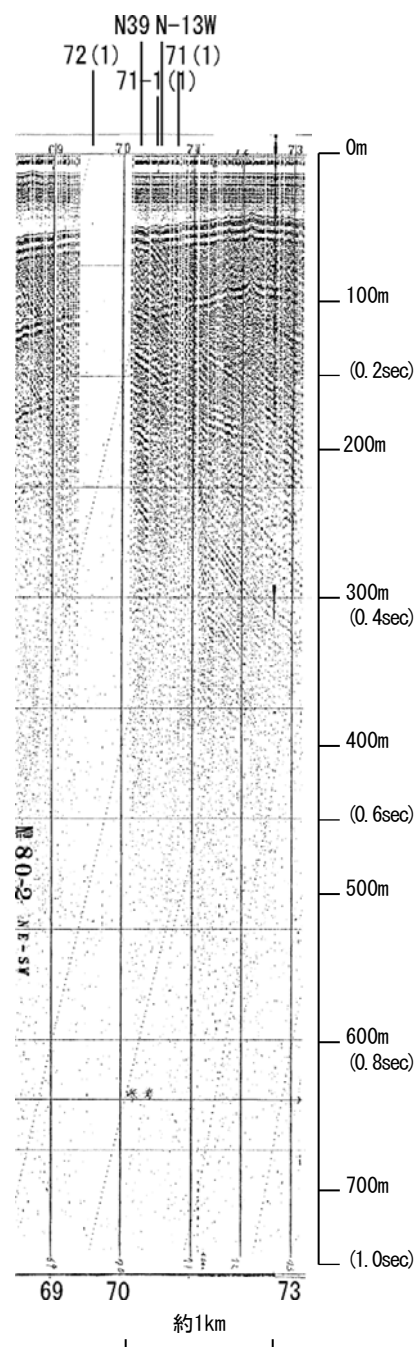
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



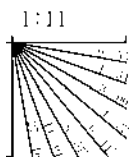
# 海上保安庁スパーカー 80-2

←NE SW→

←NE SW→



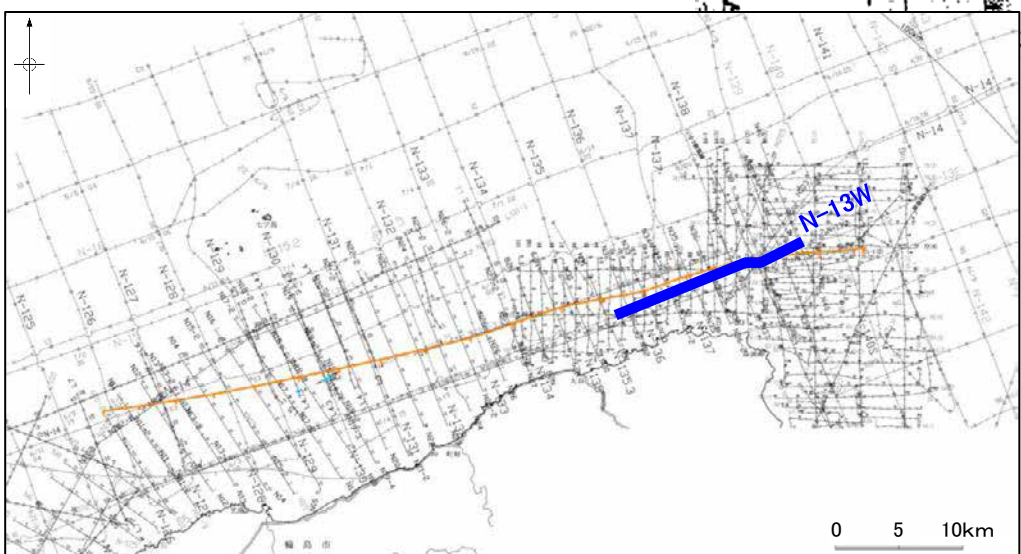
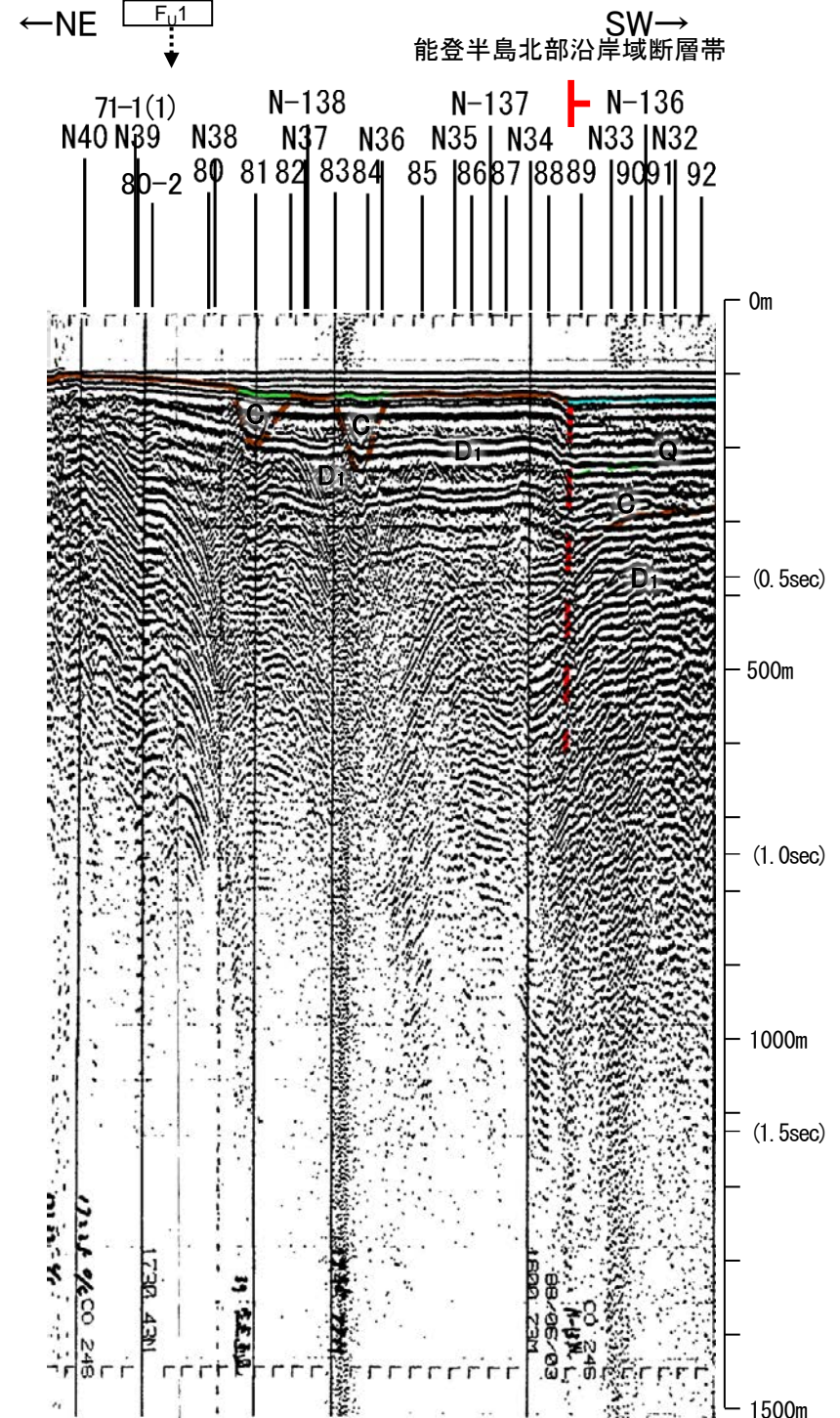
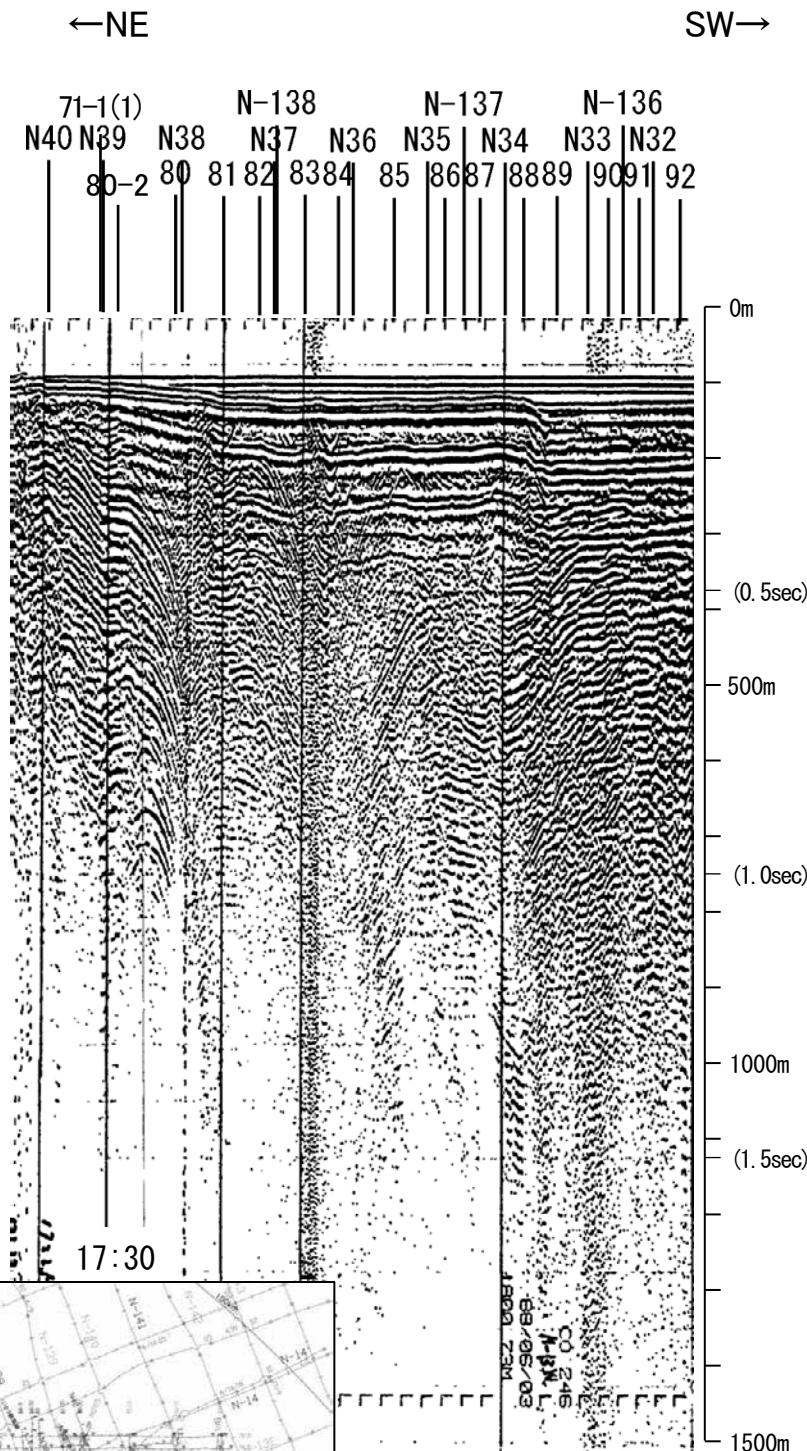
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層		



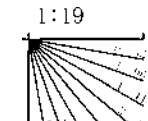
・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



# 地質調査所エアガン N-13W



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
前期	B層	
	C層	
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである